



年報

令和3年



独立行政法人 地域医療機能推進機構
星ヶ丘医療センター



年報

令和3年

JCHO
星ヶ丘医療センター

巻頭言

院長 細野 昇



前任の増山 理先生から令和4年4月に院長職を引き継ぎました細野 昇です。JCHO 星ヶ丘医療センター令和3年次年報を刊行するにあたり一言ご挨拶申し上げます。この1年も新型コロナウイルス感染症の対応に苦慮した1年でした。他の医療機関同様に当院でも院内クラスターが発生し、病棟閉鎖を余儀なくされた時期もありましたが、院内感染対策室を中心とした厳密な管理でなんとか乗り越えることができました。

また、大阪府からの要請で受け入れた新型コロナ軽症・中等症在院患者数は最大で50名に近い時期がありました。通常診療を続けながらこれだけの感染症入院患者さんを受け入れることができたのも、全診療科の医師の協力があったからで、感染制御内科医や院内感染対策室の指導も受け、遺漏無く務めることができました。

国外に目を向けると2月にはロシアのウクライナ侵攻もありました。19世紀的侵略が21世紀に起こっていることには驚きを禁じ得ず、まさに不確実性の時代に入ったと言えます。何千kmも離れた彼の地で起こった出来事がエネルギーや食料の供給問題などを通じて世界に影響を与えています。こういった時代にあってはこれまでの常識が通用しないこともしばしばで、政治や経済、軍事に関してどのように振る舞えばいいのか、すぐには答えが見つからない複雑な時代です。ただ、医療の世界においては、質の高い医療を通して地域の住民の方々の健康を守る、という揺るがない目標があり、目指すべきところが決まっていること自体が、ある意味の安堵をもたらします。

星ヶ丘医療センターはこれからも（1）救急医療を含む急性期医療の充実、（2）高度専門医療の充実、（3）地域医療連携の推進を通じて北河内地区の地域医療に貢献したいと思っております。今後ともさらにご理解・ご支援を頂きますよう、心からお願い申し上げます。

令和4年12月



医療理念

地域の皆様に心のこもった良質な医療を提供する。

基本方針

1. 患者さんの視点に立った質の高い医療を提供する。
2. 全職員の専門性を結集したチーム医療を行う。
3. 急性期医療・リハビリテーションを通して地域包括ケアの一翼を担う。
4. 医療安全・院内感染防止を推進する。
5. 地域に求められる優れた医療人を育成する。
6. 地域の皆様に医療や健康推進の情報を発信する。

目 次

巻頭言

星ヶ丘医療センター 医療理念と基本方針

概要

星ヶ丘医療センター 現況	3
星ヶ丘医療センター 病院組織図	5
主な役員一覧	7
職員数	8
指定・認定施設一覧	10

退院患者統計	11
--------	----

業務報告

総合診療部 総合内科	27
脳卒中内科	29
糖尿病内科	31
腎臓内科	32
緩和ケア科	33
化学療法科	34
呼吸器内科	35
消化器内科	36
感染制御内科	38
循環器内科	39
精神・神経科	42
脳神経内科	43
免疫内科	44
小児科	45
外科	47
整形外科	49
形成外科	51
脳神経外科	52
脳血管内治療科	53
呼吸器外科	54
血管外科	55
心臓血管外科	56
皮膚科	57
泌尿器科	58
産婦人科	60
眼科	61
耳鼻咽喉科	62
リハビリテーション科・リハビリテーション部	63
放射線科・診療放射線部	68
麻酔科	72
歯科・歯科口腔外科	74

臨床検査科・病理診断科・臨床検査部	75
手術部	80
集中治療部	81
輸血部	83
人工透析室	85
薬剤部	86
栄養管理室	96
健康管理センター	98
医事課算定病歴係・診療情報管理室	100
図書室・患者図書室	101
福祉相談室	102
地域医療連携室	104
医療支援室	105
医療安全管理室	107
感染管理室	109
チーム医療部・がん/心不全サポートチーム	112
チーム医療部・褥瘡対策委員会	113
チーム医療部・栄養サポートチーム	114
がん相談支援センター	116
医療相談室	119
臨床心理室	121
入退院支援室	122
内視鏡センター	124
看護部	125
訪問看護ステーション	137
臨床研究・治験管理室	139
事務部	146
星ヶ丘医療センターの経営状況	147
令和3年度医事関係主要統計	148
令和3年機器購入一覧	149
委員会活動	151
星ヶ丘クリニカルカンファレンス	169
学術研究業績	171

概要

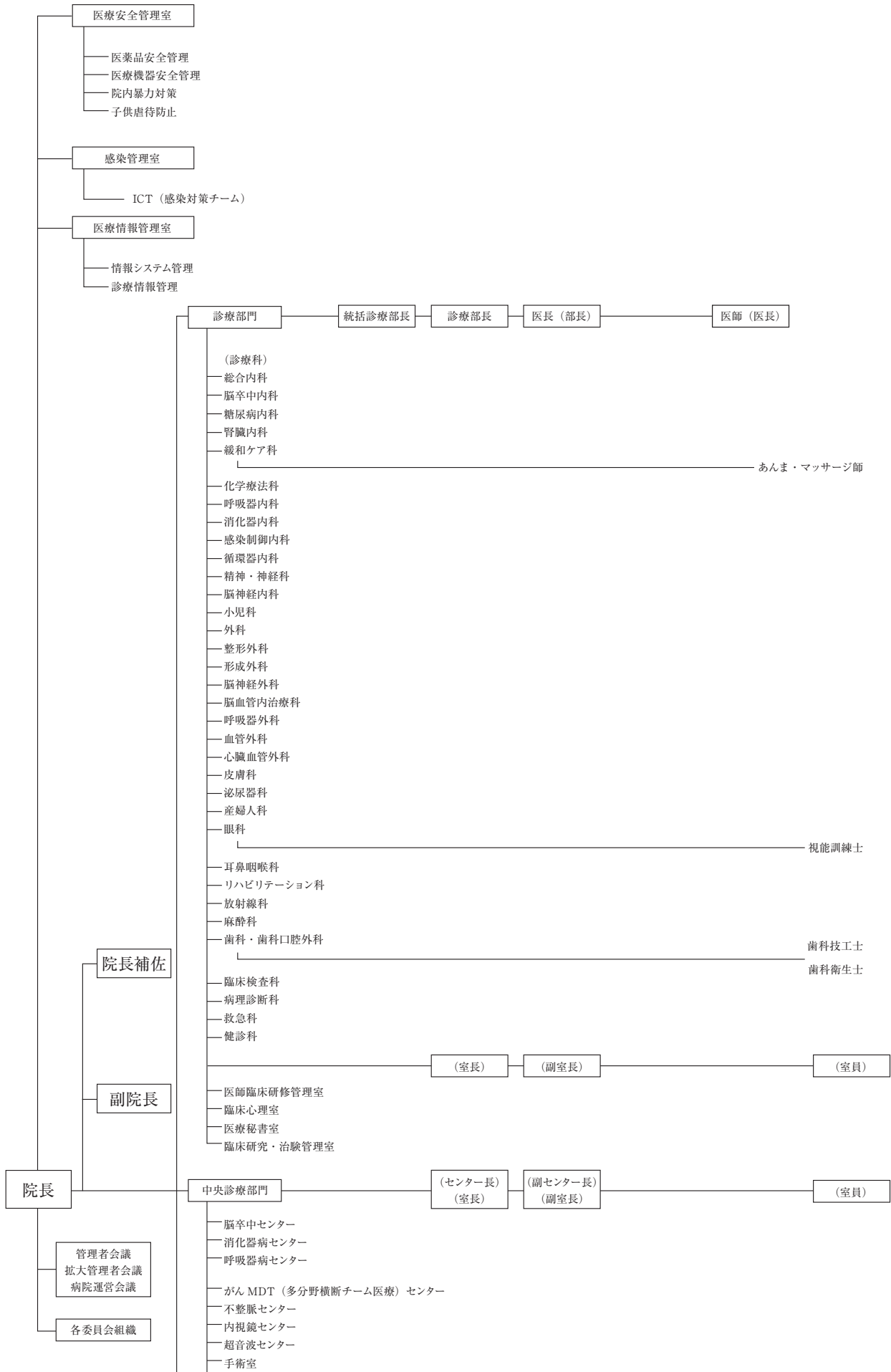
■星ヶ丘医療センター 現況

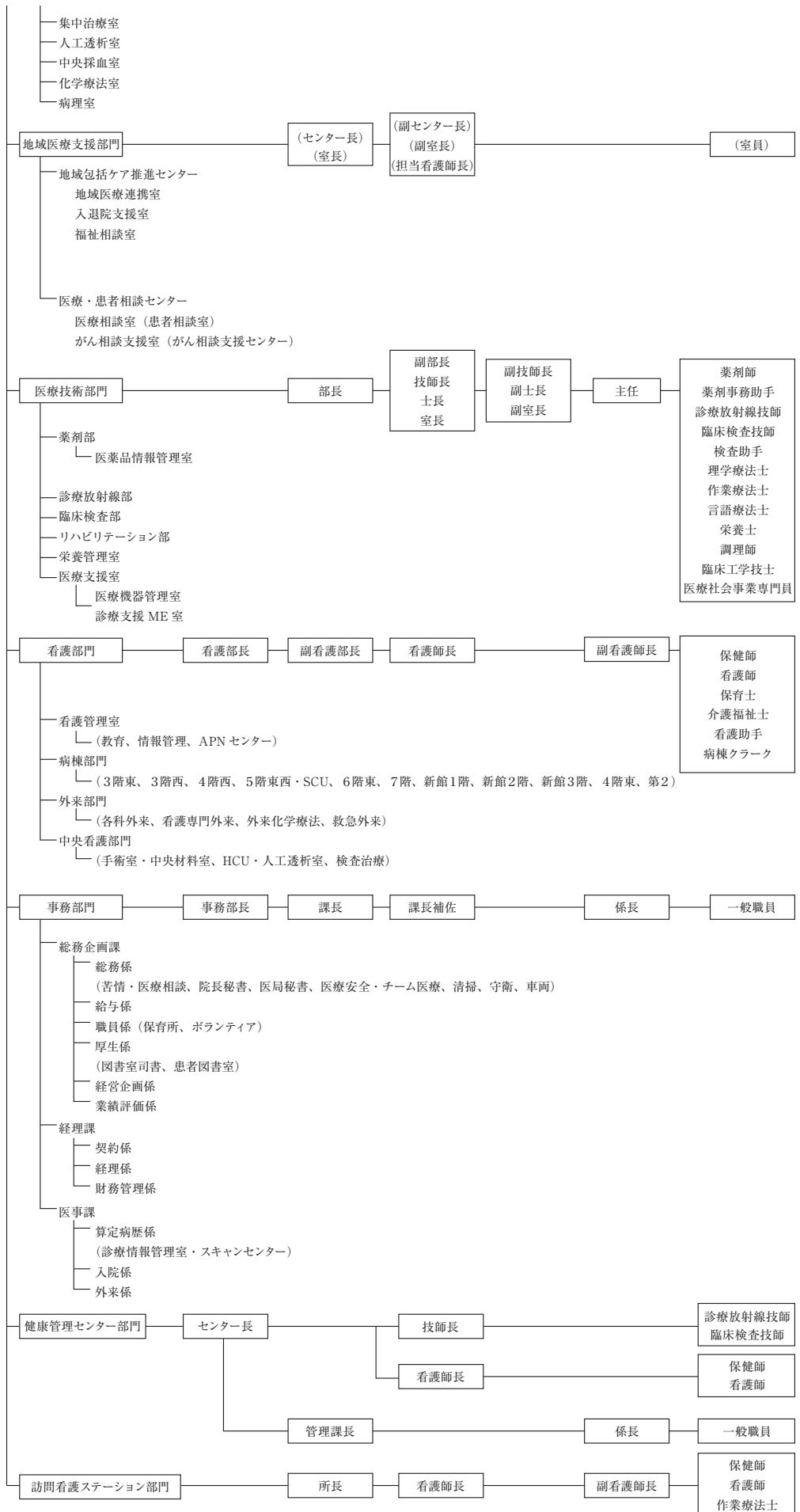
令和3年12月31日現在

施設	敷地面積	96,844.89㎡	標榜科目	内科	血管外科
	建物面積			呼吸器内科	皮膚科
	病院本館・新館	21,209.83㎡		消化器内科	泌尿器科
	第1外来棟	4,309.23㎡		循環器内科	産婦人科
	検査棟	1,255.31㎡		糖尿病内科	眼科
	新外来棟	1,035.94㎡		精神科	耳鼻咽喉科
	第2外来棟	3,913.81㎡		神経科	リハビリテーション科
	渡り廊下	550.19㎡		脳神経内科	放射線科
	体育館	1,215.89㎡		小児科	麻酔科
	第2診療棟	7,773.52㎡		外科	歯科
	寄宿舎（A・E棟）	3,452.00㎡		整形外科	歯科口腔外科
	寄宿舎（D棟）	343.00㎡		形成外科	臨床検査科
	機械室	534.63㎡		脳神経外科	病理診断科
	ポンプ室	49.50㎡		呼吸器外科	救急科
	ポンプ室	40.40㎡		心臓血管外科	
	物置	8.20㎡		許可病床数	一般 580床
	物置	4.83㎡			(内 98床 回復期リハビリテーション)
守衛所	9.93㎡	(内 40床 地域包括ケア)			
		(内 34床 小児入院医療管理料3)			
		(内 16床 緩和ケア病棟入院料)			
		(内 6床 SCU)			
		(内 4床 HCU)			
特別施設	緩和ケア医療	各種指定等	臨床研修指定病院		
	脳卒中ケアユニット（SCU）		エイズ診療拠点病院		
	結石破碎装置（ESWL）		救急告示病院		
	人工透析室		DPC対象病院		
	CT室		災害医療協力病院		
	MRI室		ブレアボイド報告施設		
	血管撮影室		NST(栄養サポートチーム)稼働施設		
	核医学検査室		地域医療支援病院		
	放射線治療室		大阪府がん診療拠点病院		
	多機能リハビリテーション施設		日本医療機能評価機構認定病院 (一般病院2、3rdG: Ver.1.1)		
	内視鏡診断室				
	超音波診断室				
	院内学級（桜丘北小学校）				
院内学級（桜丘中学校）					
施設基準 【基本診療料】	初診療（歯科）の注1に掲げる基準	褥瘡ハイリスク患者ケア加算			
	一般病棟入院基本料（急性期一般入院料1）	呼吸ケアチーム加算			
	地域医療支援病院入院診療加算	後発医薬品使用体制加算1			
	臨床研修病院入院診療加算（基幹型）	病棟薬剤業務実施加算1			
	救急医療管理加算	データ提出加算			
	超急性期脳卒中加算	入退院支援加算			
	診療録管理体制加算1	認知症ケア加算			
	医師事務作業補助体制加算1（20対1）	せん妄ハイリスク患者ケア加算			
	急性期看護補助体制加算（25対1）	排尿自立支援加算			
	看護職員夜間配置加算（12対1）	地域医療体制確保加算			
	療養環境加算	ハイケアユニット入院医療管理料1			
	重症者等療養環境特別加算	脳卒中ケアユニット入院医療管理料			
	緩和ケア診療加算	小児入院医療管理料3			
	栄養サポートチーム加算	回復期リハビリテーション病棟入院料1			
	医療安全対策加算1	地域包括ケア病棟入院料2及び地域包括ケア入院医療管理料2			
	感染防止対策加算1	緩和ケア病棟入院料1			
	患者サポート体制充実加算				
	歯科疾患管理料の注11に掲げる総合医療管理加算及び歯科治療時医療管理料	医科点数表第2章第9部処置の通則の5に掲げる処置の深夜加算1			
	糖尿病合併症管理料	静脈圧迫処置（慢性静脈不全に対するもの）			
がん性疼痛緩和指導管理料	人工腎臓				
がん患者指導管理料イ	導入期加算1				
がん患者指導管理料ロ	透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算				
がん患者指導管理料ハ	下肢末梢動脈疾患指導管理加算				
外来緩和ケア管理料	CAD/CAM冠				
糖尿病透析予防指導管理料	有床義歯修理及び有床義歯内面適合法の歯科技工加算1及び2				
乳腺炎重症化予防ケア・指導料	センチネルリンパ節加算				
院内トリアージ実施料	骨移植術（軟骨移植術を含む。）（自家培養軟骨移植術に限る。）				
夜間休日救急搬送医学管理料の注3に掲げる救急搬送看護体制加算	椎間板内酵素注入療法				
外来放射線照射診療料	仙骨神経刺激装置植込術及び仙骨神経刺激装置交換術（過活動膀胱）				
ニコチン依存症管理料	羊膜移植術				
開放型病院共同指導料	内視鏡下鼻・副鼻腔手術V型（拡大副鼻腔手術）				
がん治療連携計画策定料	乳がんセンチネルリンパ節加算2及びセンチネルリンパ節生検（単独）				
外来排尿自立指導料	経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルのもの）				
薬剤管理指導料	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術				
医療機器安全管理料1	大動脈バルーンパンピング法（IABP法）				
在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護・指導料	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術				

施設基準 【特掲診療料】	在宅腫瘍治療電場療法指導管理料	体外衝撃波腎・尿管結石破碎術
	在宅経肛門の自己洗腸指導管理料	膀胱水圧拡張術
	持続血糖測定器加算及び皮下連続式グルコース測定	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術
	遺伝学的検査	腹腔鏡下小切開膀胱悪性腫瘍手術
	BRCA 1/2 遺伝子検査	腹腔鏡下仙骨腫固定術
	H P V 核酸検出及びH P V 核酸検出 (簡易ジェノタイプ判定)	医科点数表第2章第10部手術の通則の12に掲げる手術の休日加算 1
	検体検査管理加算 (IV)	医科点数表第2章第10部手術の通則の12に掲げる手術の時間外加算 1
	時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト	医科点数表第2章第10部手術の通則の12に掲げる手術の深夜加算 1
	神経学的検査	胃瘻造設術 (経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)
	補聴器適合検査	輸血管理料 I
	小児食物アレルギー負荷検査	輸血適正使用加算
	内服・点滴誘発試験	人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
	画像診断管理加算 1	胃瘻造設時嚥下機能評価加算
	C T 撮影及びMR I 撮影	歯周組織再生誘導手術
	抗悪性腫瘍剤処方管理加算	麻酔管理料 (I)
	外来化学療法加算 1	麻酔管理料 (II)
	無菌製剤処理料	病理診断管理加算 1
	心大血管疾患等リハビリテーション料 (I)	悪性腫瘍病理組織標本加算
	脳血管疾患等リハビリテーション料 (I)	口腔病理診断管理加算 1
	運動器リハビリテーション料 (I)	クラウン・ブリッジ維持管理料
	呼吸器リハビリテーション料 (I)	
	がん患者リハビリテーション料	
	歯科口腔リハビリテーション料 2	
医科点数表第2章第9部処置の通則の5に掲げる処置の休日加算 1		
医科点数表第2章第9部処置の通則の5に掲げる処置の時間外加算 1		
食事料	入院時食事療養 (I)	

■星ヶ丘医療センター 病院組織図





(令和3年12月31日現在)

■主な役員一覧

管理者	氏名	診療科
院長	増山 理	
副院長	濱田 雅之	整形外科
副院長	木島 祥行	循環器内科
副院長	細野 昇	整形外科
統括診療部長	山東 剛裕	消化器内科
看護部長	菅井 由美	
事務部長	玉栄 幸信	

所属部署	役職	氏名	
脳卒中内科	院長補佐	高橋 務	
	部長	杉浦 史郎	
糖尿病内科	部長	五郎川 伸一	
緩和ケア科	部長	佐竹 主道	
化学療法科	部長	鈴木 玲	
消化器内科	院長補佐	富永 和作	
	部長	住友 康真	徳原 満雄
精神・神経科	病院長相談役	井上 洋一	
脳神経内科	院長補佐	巽 千賀夫	
	部長	中河 いよう	
小児科	部長	松尾 康史	
	部長	鈴木 玲	
整形外科	部長	難波 二郎	山田 真一
	部長	米谷 泰一	本田 博嗣
形成外科	部長	廣田 龍一郎	
脳神経外科	院長補佐	早崎 浩司	
脳血管内治療科	院長補佐	早崎 浩司	
	部長	杉浦 史郎	
血管外科	部長	保田 知生	
皮膚科	部長	立花 隆夫	
泌尿器科	部長	松本 吉弘	
眼科	部長	中坪 弥生	
耳鼻咽喉科	部長	高田 智子	
産婦人科	部長	河流 陽子	
リハビリテーション科	部長	矢田 定明	伊藤 泰司
放射線科	部長	田中 健寛	
麻酔科	部長	辻村 茂久	
歯科・歯科口腔外科	部長	福辻 美貴	
臨床検査科	部長	鳥井 郁子	杉山 裕章
病理診断科	部長	鳥井 郁子	
健診科	部長	河流 陽子	中本 泰生
薬剤部	部長	辻川 正彦	
診療放射線部	技師長	石原 正仁	
臨床検査部	技師長	稲田 孝	
リハビリテーション部	士長	稲村 一浩	
栄養管理室	副室長	東 由里	
看護部	副看護部長	葛本 有実子	菅原 友美子
総務企画課	課長	魚澤 正克	
経理課	課長(併任)	魚澤 正克	
医事課	課長	宮本 光裕	
管理課	課長	杉江 正則	
訪問看護ステーション	所長(併任)	山口 朋代	

(令和3年12月31日現在)

■職員数

所 属	職 種	常 勤 職 員 数																											
		医 療 技 術										看 護			事 務		技 能		福 祉										
		医 師	歯 科 医 師	薬 劑 師	検 査 技 師	放 射 線 技 師	栄 養 士	理 学 療 法 士	作 業 療 法 士	言 語 聴 覚 士	歯 科 衛 生 士	歯 科 技 工 士	臨 床 工 学 技 士	視 能 訓 練 士	その 他 の 医 療 技 術 職	保 健 師	助 産 師	看 護 師	准 看 護 師	事 務 職 員	診 療 情 報 管 理 員	運 転 手	調 理 師	そ の 他 技 能 職 員	医 療 社 会 事 業 専 門 員	保 育 士			
統 括 診 療 部	内 科	15												1															
	精 神 科	1												1															
	神 經 科																												
	呼 吸 器 科	1																											
	消 化 器 科	6																											
	循 環 器 科	9																											
	小 児 科	5																											
	外 科	4																											
	整 形 外 科	17																											
	形 成 外 科	1																											
	脳 神 經 外 科	2																											
	呼 吸 器 外 科																												
	心 臓 血 管 外 科	1																											
	皮 膚 科	2																											
	泌 尿 器 科	4																											
	産 婦 人 科																												
	眼 科	2												3															
	耳 鼻 咽 喉 科	3																											
	放 射 線 科	1																											
	麻 酔 科	6																											
リハビリテーション科	2																												
救 急 科																													
歯 科 口 腔 外 科		2								3	1																		
(再掲) 臨床研修医	6																												
小 計 A	82	2	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(再掲) 任期付き職員	20	1											1																
統 括 診 療 部	透 析 室																	1											
	薬 剤 部 門			27																									
	検 査 部 門	2			34																								
	放 射 線 部 門					27																							
	栄 養 部 門						6															2							
	理 学 診 療 部 門							51	21	7																			
	手 術 部 門																	24											
	医 学 資 料 室																												
内 視 鏡 室																		15											
その他(統括診療部)												9																	
医 療 安 全 管 理 室																		1											
地 域 医 療 連 携 室																			2						1				
医 療 福 祉 相 談 室																										7			
看 護 部	一 般 病 棟														1	271											6		
	中 央 材 料 室																												
	訪 問 看 護 室																												
	そ の 他 (看 護 部)																		26										
看 護 部 長 室														1	31											1			
事 務 部	総 務 企 画 課																			16									
	経 理 課																			8									
そ の 他	医 事 課																			8	3								
	車 庫																												
	洗 濯 掃 保																												
健 康 管 理 セ ン タ ー	3													2					1										
訪 問 看 護 ス テ ー シ ョ ン																				4									
小 計 B	5	0	27	34	27	6	51	21	7	0	0	9	0	4	0	374	0	35	3	0	2	0	0	8	7				
(再掲) 任期付職員	1															13				1									
総 計	87	2	27	34	27	6	51	21	7	3	1	9	3	2	4	0	374	0	35	3	0	2	0	8	7				
(再掲) 任期付職員	21	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	13	0	0	1	0	0	0	0	1				
(再掲) 休職者等	1		1	1		1			3								19		1	1					2				

						非常勤職員																														
介護福祉		療養介護		医事		計	(再掲)任期付職員	医師数		医療技術職		看護職		事務職		技能職		福祉職		介護職		介護職		療養		作業補助員		医師事務		計		総計				
介護福祉士	介護支援専門員	介護員	看護助手	その他助手等	医師事務作業補助員			実数	換算数	実数	換算数	実数	換算数	実数	換算数	実数	換算数	実数	換算数	実数	換算数	実数	換算数	実数	換算数	実数	換算数	実数	換算数	実数	換算数	実数	換算数			
					6			22	8																			23	18.0	23	18.0	45	40.0			
						2	1																									0	0.0	2	2.0	
						0																										0	0.0	0	0.0	
						1																										0	0.0	1	1.0	
						6	1																									0	0.0	6	6.0	
						9	1																									0	0.0	9	9.0	
						5																										0	0.0	5	5.0	
						4																										0	0.0	4	4.0	
						17	3																									0	0.0	17	17.0	
						1																										0	0.0	1	1.0	
						2																										0	0.0	2	2.0	
						0																										0	0.0	0	0.0	
						1																										0	0.0	1	1.0	
						2	1																									0	0.0	2	2.0	
						4																										0	0.0	4	4.0	
						0																										0	0.0	0	0.0	
						5																										0	0.0	5	5.0	
						3																										0	0.0	3	3.0	
						1																										0	0.0	1	1.0	
						6	6																									0	0.0	6	6.0	
						2						2	0.8																			0	0.0	2	0.8	
						0																										0	0.0	0	0.0	
						6	1																									0	0.0	6	6.0	
						6	6																									0	0.0	6	6.0	
0	0	0	0	0	6	99	22	0	0.0	0	0.0	2	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	23	18.0	25	18.8	124	117.8			
						22																														
						1																										0	0.0	1	1.0	
				1		28	1																									0	0.0	28	28.0	
						36	1									1	0.5																1	0.5	37	36.5
						27				1	0.8					1	0.8															2	1.6	29	28.6	
						8				3	1.0																					3	1.0	11	9.0	
						79																										0	0.0	79	79.0	
						24	1																									0	0.0	24	24.0	
						0																										0	0.0	0	0.0	
						15	2					1	0.8																			1	0.8	16	15.8	
						9																										0	0.0	9	9.0	
						1																										0	0.0	1	1.0	
						3							1	0.8																		1	0.8	4	3.8	
						8																										0	0.0	8	8.0	
6			14	11		309	11					4	2.8							4	2.7	15	9.3								23	14.8	332	323.8		
						0																										0	0.0	0	0.0	
						0																										0	0.0	0	0.0	
						26	5					8	5.0																			8	5.0	34	31.0	
				1		34	1					1	0.1																			1	0.1	35	34.1	
						16										4	2.9	5	4.0													9	6.9	25	22.9	
						8										2	1.6															2	1.6	10	9.6	
						11	1									1	0.8																1	0.8	12	11.8
						0																											0	0.0	0	0.0
						0																											0	0.0	0	0.0
						0																											0	0.0	0	0.0
						0																											0	0.0	0	0.0
						6						1	0.8	2	1.6																	3	2.4	9	8.4	
						4	1																										0	0.0	4	4.0
6	0	0	14	13	0	653	24	0	0.0	4	1.8	15	9.5	10	7.7	7	5.3	0	0.0	4	2.7	15	9.3	0	0.0						55	36.3	708	689.3		
			6	2		24																														
6	0	0	14	13	6	752		0	0.0	4	1.8	17	10.3	10	7.7	7	5.3	0	0.0	4	2.7	15	9.3	23	18.0						80	55.1	832	807.1		
0	0	0	6	2	0	46																														
						30																														

(令和3年12月1日現在)

■指定・認定施設一覧

指定・認定施設の名称	学会名	指定・認定月日
日本麻酔科学会麻酔科認定病院	日本麻酔科学会	昭和51年3月
日本整形外科科学会専門医研修施設	日本整形外科科学会	昭和58年4月
日本消化器外科学会専門医修練施設	日本消化器外科学会	昭和59年2月
日本泌尿器科学会専門医教育施設（拠点教育施設）	日本泌尿器科学会	昭和61年4月
日本皮膚科学会認定専門医研修施設	日本皮膚科学会	平成2年4月
日本リハビリテーション医学会研修施設	日本リハビリテーション医学会	平成5年5月
日本内科学会認定医教育関連病院	日本内科学会	平成7年4月
日本循環器学会認定循環器専門医研修施設	日本循環器学会	平成7年4月
日本神経学会専門医制度教育施設	日本神経学会	平成9年4月
日本透析医学会教育関連施設	日本透析医学会	平成14年8月
日本臨床細胞学会認定施設	日本臨床細胞学会	平成15年4月
日本脳卒中学会認定研修教育施設	日本脳卒中学会	平成17年2月
日本周産期・新生児医学会母体・胎児補完認定施設	日本周産期・新生児医学会	平成18年4月
日本手外科学会基幹研修施設	日本手外科学会	平成19年4月
日本がん治療認定医機構認定研修施設	日本がん治療認定医機構	平成19年11月
日本臨床腫瘍学会認定研修連携施設	日本臨床腫瘍学会	平成20年4月
日本消化器病学会認定施設	日本消化器病学会	平成21年1月
日本臨床細胞学会認定教育研修施設	日本臨床細胞学会	平成21年4月
日本消化器内視鏡学会認定指導施設	日本消化器内視鏡学会	平成21年12月
日本超音波医学会認定超音波専門医研修基幹施設	日本超音波学会	平成23年4月
日本病理学会登録施設	日本病理学会	平成24年4月
日本小児科学会小児科専門医研修施設	日本小児科学会	平成26年12月
日本糖尿病学会認定教育施設	日本糖尿病学会	平成27年2月
日本リウマチ学会教育施設	日本リウマチ学会	平成27年9月
日本大腸肛門病学会関連施設	日本大腸肛門病学会	平成27年10月
日本眼科学会専門医制度研修施設	日本眼科学会	平成27年12月
下肢静脈瘤に対する血管内焼灼術の実施基準による実施施設	下肢静脈瘤血管内焼灼術実施・管理委員会	平成28年4月
日本脊椎脊髄病学会認定脊椎脊髄外科専門医基幹研修施設	日本脊椎脊髄病学会	平成28年4月
日本外科学会外科専門医制度関連施設	日本外科学会	平成31年1月
日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設	日本耳鼻咽喉科学会	平成31年4月
内科専門研修プログラム基幹施設	日本内科学会	平成31年4月
日本アレルギー学会アレルギー専門医教育研修施設	日本アレルギー学会	令和元年6月
日本心血管インターベンション治療学会研修関連施設	日本心血管インターベンション治療学会	令和元年9月
日本脳卒中学会認定一次脳卒中センター	日本脳卒中学会	令和元年9月
呼吸器外科専門医合同委員会認定専門研修連携施設	呼吸器外科専門医合同委員会	令和2年1月
日本脊椎脊髄病学会椎間板酵素注入法実施可能施設	日本脊椎脊髄病学会	令和2年4月
日本不整脈心電学会認定不整脈専門医研修施設	日本不整脈心電学会	令和2年6月
日本脈管学会認定研修関連施設	日本脈管学会	令和3年1月
日本胆道学会指導施設	日本胆道学会	令和3年1月
日本血栓止血学会認定施設	日本血栓止血学会	令和3年4月

（令和3年12月31日現在）

退院患者統計

医療実績

診療科別患者数・平均在院日数・死亡分析

死亡患者分析

診療科別・月別患者数

大分類別・転帰別患者数

診療科別・在院期間別患者数

診療科別上位疾患（10位まで）

悪性新生物に関する統計

医療実績

項 目	内 訳	当 院	評価基準	計 算 方 法
総退院患者数		6,625人		
65歳以上退院患者数		3,957人 (59.7%)		
75歳以上退院患者数		2,584人 (39.0%)		
平均在院日数		15.5日		
一日平均在院患者数		431.4人		
病床利用率		70.8%	80~90%が妥当	$\frac{\text{入院患者延数}}{\text{実病床数}} \times 365 \times 100$
病床回転数		14.9回		$\frac{\text{年間患者実数}}{\text{割り当て病床数}}$
粗死亡数 (率)		180人 (2.7%)	4%以内	$\frac{\text{死亡患者総数}}{\text{退院患者総数}} \times 100$
精死亡数 (率)		157人 (2.4%)	粗死亡率より 0.5%低い	$\frac{\text{入院48時間以降死亡数}}{\text{退院患者総数}} \times 100$
術後10日以内死亡数 (率)		2人 (1.1%)	1%以内	$\frac{\text{術後10日以内死亡数}}{\text{総手術件数}} \times 100$
剖検数 (率)		2人 (1.1%)	25%以上	$\frac{\text{剖 検 数}}{\text{全 死 亡 患 者 数}} \times 100$

診療科別患者数・平均在院日数・死亡分析

診療科	退院患者数			延在院 日数	平均在 院日数	粗死 亡数	粗死 亡率	精死 亡数	精死 亡率	剖検数	剖検率
	男	女	合計								
脳卒中内科	346	225	571	24,477	25.1	17	3.0%	14	2.5%		
緩和ケア科	73	40	113	2,465	-	79	69.9%	69	61.1%		
糖尿病内科	78	72	150	1,962	15.3	2	1.3%	1	0.7%		
循環器内科	557	322	879	11,764	14.0	20	2.3%	17	1.9%	1	5.0%
消化器内科	405	256	661	8,240	39.1	15	2.3%	13	2.0%		
呼吸器内科	23	11	34	26	10.7	2	5.9%	2	5.9%		
総合内科	13	13	26	724	5.0	3	11.5%	2	7.7%		
脳神経内科	18	14	32	772	18.6	1	3.1%	1	3.1%		
小児科	428	462	890	4,515	5.4						
外科	210	92	302	6,424	23.8	14	4.6%	14	4.6%	1	7.1%
整形外科	757	874	1,631	46,494	21.7	3	0.2%	3	0.2%		
脳神経外科	98	73	171	6,887	24.8	4	2.3%	3	1.8%		
皮膚科	40	21	61	834	14.2	1	1.6%	1	1.6%		
泌尿器科	485	126	611	5,545	10.9	17	2.8%	17	2.8%		
眼科	106	110	216	252	2.3						
リハビリテーション科	10	10	20	299	16.0						
呼吸器外科	31	8	39	572	23.6	1	2.6%	1	2.6%		
形成外科	10	6	16	300	8.4						
歯科口腔外科	11	8	19	103	5.0						
耳鼻咽喉科	74	67	141	744	5.8						
救急科	3	3	6	660	2.2	1	16.7%	0	0.0%		
感染症内科	2	1	3	411	9.3						
心臓血管外科	17	16	33	155	4.8						
総計	3,795	2,830	6,625	124,625	15.5	180	2.7%	158	2.4%	2	1.1%

死亡患者分析

月	粗死亡	入院48時間 以内死亡	精死亡	術後48時間 以内死亡	術後10日 以内死亡	術後30日 以内死亡	剖 検	ネクロプシー
1月	19	4	15	1	0	0	0	0
2月	13	4	9	0	0	0	1	0
3月	15	1	14	0	1	0	1	1
4月	17	4	13	1	0	0	0	0
5月	21	2	19	0	0	0	0	0
6月	18	1	17	0	0	0	0	0
7月	12	1	11	0	0	0	0	0
8月	13	1	12	0	0	0	0	0
9月	13	0	13	0	0	0	0	0
10月	11	2	9	0	1	0	0	0
11月	13	2	11	0	0	0	0	0
12月	15	1	14	0	0	0	0	0
計	180	23	157	2	2	0	2	1
%	2.7%	0.3%	2.4%	1.1%	1.1%	0.0%	1.1%	0.6%

* 総退院患者数 6,625

診療科別・月別患者数

		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	死亡	剖検
合 計	合計	6,625	519	474	548	613	553	561	529	574	533	607	548	566	180	2
	男	3,795	313	281	298	358	315	325	295	347	309	336	300	318	118	1
	女	2,830	206	193	250	255	238	236	234	227	224	271	248	248	62	1
脳卒中内科	合計	571	43	35	49	69	50	49	44	37	48	57	49	41	17	
	男	346	25	22	33	44	25	30	27	25	31	33	22	29	11	
	女	225	18	13	16	25	25	19	17	12	17	24	27	12	6	
腎臓内科	合計															
	男															
	女															
緩和ケア科	合計	113	9	8	7	17	11	10	7	11	7	9	9	8	79	
	男	73	8	5	5	8	3	5	5	9	4	8	7	6	50	
	女	40	1	3	2	9	8	5	2	2	3	1	2	2	29	
糖尿病内科	合計	150	11	8	22	17	13	10	16	14	8	9	15	7	2	
	男	78	5	5	9	6	7	5	11	8	2	4	12	4	1	
	女	72	6	3	13	11	6	5	5	6	6	5	3	3	1	
血液内科	合計															
	男															
	女															
循環器内科	合計	879	64	70	59	100	79	62	72	78	81	82	57	75	20	1
	男	557	40	40	37	62	48	46	47	59	58	40	34	46	10	
	女	322	24	30	22	38	31	16	25	19	23	42	23	29	10	1
消化器内科	合計	661	47	37	56	54	54	47	57	60	62	64	65	58	15	
	男	405	25	24	28	28	41	34	34	39	40	39	36	37	11	
	女	256	22	13	28	26	13	13	23	21	22	25	29	21	4	
呼吸器内科	合計	34	16	12	6										2	
	男	23	9	9	5										2	
	女	11	7	3	1											
精神・神経科	合計															
	男															
	女															
総合内科	合計	26	15	7	4										3	
	男	13	8	3	2										2	
	女	13	7	4	2										1	
免疫内科	合計															
	男															
	女															
脳神経内科	合計	32	14	10	8										1	
	男	18	6	7	5											
	女	14	8	3	3										1	
小児科	合計	890	48	35	64	80	109	142	92	68	49	76	63	64		
	男	428	23	13	29	49	47	66	45	41	25	29	26	35		
	女	462	25	22	35	31	62	76	47	27	24	47	37	29		
外 科	合計	302	29	23	20	29	21	25	18	26	26	35	23	27	14	1
	男	210	26	16	14	24	17	18	10	14	17	20	18	16	10	1
	女	92	3	7	6	5	4	7	8	12	9	15	5	11	4	
整形外科	合計	1,631	127	116	140	130	108	122	127	164	147	138	148	164	3	
	男	757	69	55	57	59	51	63	57	71	67	70	71	67	3	
	女	874	58	61	83	71	57	59	70	93	80	68	77	97		
脳神経外科	合計	171	24	17	19	14	14	9	14	8	13	10	11	18	4	
	男	98	19	8	11	8	10	6	9	4	8	5	3	7	2	
	女	73	5	9	8	6	4	3	5	4	5	5	8	11	2	

		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	死亡	剖検
皮膚科	合計	61	2	1	2	4	5	4	4	9	7	8	8	7	1	
	男	40	2		2	3	4	2	2	5	6	3	6	5	1	
	女	21		1		1	1	2	2	4	1	5	2	2		
泌尿器科	合計	611	36	49	43	56	49	45	39	57	48	76	53	60	17	
	男	485	31	39	33	40	42	33	30	48	37	60	45	47	14	
	女	126	5	10	10	16	7	12	9	9	11	16	8	13	3	
産婦人科	合計															
	男															
	女															
眼 科	合計	216	14	12	20	15	19	20	21	16	17	22	22	18		
	男	106	8	9	9	10	9	7	11	10	5	11	6	11		
	女	110	6	3	11	5	10	13	10	6	12	11	16	7		
リハビリ科	合計	20			3	2		2	1	6	1	2	1	2		
	男	10			1			1	1	2	1	2	1	1		
	女	10			2	2		1		4				1		
呼吸器外科	合計	39	6	12	9	9	2	1							1	
	男	31	4	10	8	7	1	1							1	
	女	8	2	2	1	2	1									
形成外科	合計	16	1	3			2		3	1	1	1	2	2		
	男	10		3			2		1		1	1	2			
	女	6	1						2	1				2		
歯科口腔外科	合計	19	2	2	1	4	2			3	1		2	2		
	男	11	2	1		4				2	1			1		
	女	8		1	1		2			1			2	1		
耳鼻咽喉科	合計	141	7	14	14	11	10	9	12	13	12	15	17	7		
	男	74	2	9	8	5	5	6	5	8	3	10	10	3		
	女	67	5	5	6	6	5	3	7	5	9	5	7	4		
救急科	合計	6	4			1	1								1	
	男	3	1			1	1									
	女	3	3												1	
リウマチ科	合計															
	男															
	女															
感染症内科	合計	3									2	1				
	男	2									1	1				
	女	1									1					
化学療法科	合計															
	男															
	女															
脳血管内治療科	合計															
	男															
	女															
心臓血管外科	合計	33		3	2	1	4	4	2	3	3	2	3	6		
	男	17		3	2		2	2		2	2		1	3		
	女	16				1	2	2	2	1	1	2	2	3		

大分類別・転帰別患者数

		合計	治癒	死亡	中止	転医	軽快	その他	自主	寛解	不変	増悪	検査
合 計	合計	6,625	1,139	180	51	126	4,352	66	1	53	498	16	143
	男	3,795	690	118	27	64	2,372	37	1	30	338	11	107
	女	2,830	449	62	24	62	1,980	29		23	160	5	36
01：感染症及び寄生虫症	合計	174	34	5	2	3	128				2		
	男	82	17	2	1	1	60				1		
	女	92	17	3	1	2	68				1		
02：新生物	合計	822	142	118	10	11	310	1		5	176	11	38
	男	609	109	81	6	7	220			5	142	7	32
	女	213	33	37	4	4	90	1			34	4	6
03：血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害	合計	34	1			2	23	1			7		
	男	18	1			1	10	1			5		
	女	16				1	13				2		
04：内分泌、栄養および代謝疾患	合計	166	14	1		2	115				15		19
	男	95	8	1		1	64				9		12
	女	71	6			1	51				6		7
05：精神および行動の障害	合計	25					18				7		
	男	9					9						
	女	16					9				7		
06：神経系の疾患	合計	196	25	1			112	6		3	36		13
	男	103	17				51	3		2	20		10
	女	93	8	1			61	3		1	16		3
07：眼および付属器の疾患	合計	219	206			1	12						
	男	107	104				3						
	女	112	102			1	9						
08：耳および乳様突起の疾患	合計	76	23				51				2		
	男	30	9				21						
	女	46	14				30				2		
09：循環器系の疾患	合計	1,178	231	26	1	25	737	4		9	117		28
	男	731	162	15	1	11	443	3		5	75		16
	女	447	69	11		14	294	1		4	42		12
10：呼吸器系の疾患	合計	663	109	11	1	11	519	2		2	8		
	男	367	62	8		5	287	1		1	3		
	女	296	47	3	1	6	232	1		1	5		
11：消化器系の疾患	合計	450	101	5	24	20	266	2		12	15		5
	男	265	61	4	13	13	155	2		7	8		2
	女	185	40	1	11	7	111			5	7		3
12：皮膚および皮下組織の疾患	合計	97	4	1		1	85	1			5		
	男	58	2	1		1	52				2		
	女	39	2				33	1			3		
13：筋骨格系および結合組織の疾患	合計	743	6		5	15	689	10		2	15		1
	男	328	4		1	9	301	4		1	8		
	女	415	2		4	6	388	6		1	7		1
14：腎尿路生殖器系の疾患	合計	420	99	4		4	236			3	42	1	31
	男	294	61	2			161			2	36	1	31
	女	126	38	2		4	75			1	6		
16：周産期に発生した病態	合計	2					1				1		
	男	2					1				1		
	女												
17：先天奇形、変形および染色体異常	合計	13	2				7	1			3		
	男	7	1				3	1			2		
	女	6	1				4				1		
18：症状、徴候および異常臨床所見異常検査所見で他に分類されないもの	合計	14			1		11				2		
	男	9					7				2		
	女	5			1		4						
19：損傷、中毒およびその他の外因の影響	合計	963	48	2		17	798	36	1	11	43		7
	男	468	24	2		7	385	20	1	4	22		3
	女	495	24			10	413	16		7	21		4
21：健康状態に影響をおよぼす要因および保健サービスの利用	合計	105	9		1		92	2					1
	男	64	6		1		54	2					1
	女	41	3				38						
22：特殊目的用コード	合計	265	85	6	6	14	142			6	2	4	
	男	149	42	2	4	8	85			3	2	3	
	女	116	43	4	2	6	57			3		1	

診療科別・在院期間別患者数

		合計	1～8日	9～15日	16～22日	23～31日	32～61日	62～91日	3～6ヶ月	6～12ヶ月	1～2年	2年～
合 計	合計	6,625	3,119	1,096	694	499	726	271	205	15		
	男	3,795	1,917	662	374	255	344	127	107	9		
	女	2,830	1,202	434	320	244	382	144	98	6		
脳卒中内科	合計	571	82	110	95	62	73	60	84	5		
	男	346	49	73	60	37	42	36	47	2		
	女	225	33	37	35	25	31	24	37	3		
腎臓内科	合計											
	男											
	女											
緩和ケア科	合計	113	30	23	20	13	14	8	4	1		
	男	73	21	15	11	7	8	8	2	1		
	女	40	9	8	9	6	6		2			
糖尿病内科	合計	150	32	76	22	11	9					
	男	78	18	38	11	6	5					
	女	72	14	38	11	5	4					
血液内科	合計											
	男											
	女											
循環器内科	合計	879	453	168	72	62	86	29	8	1		
	男	557	306	111	38	35	47	13	6	1		
	女	322	147	57	34	27	39	16	2			
消化器内科	合計	661	325	176	68	34	42	11	5			
	男	405	226	100	37	13	20	6	3			
	女	256	99	76	31	21	22	5	2			
呼吸器内科	合計	34	13	4	7	4	4	1	1			
	男	23	11	2	4	2	4					
	女	11	2	2	3	2		1	1			
精神・神経科	合計											
	男											
	女											
総合内科	合計	26	2	10	10	3	1					
	男	13	1	6	4	1	1					
	女	13	1	4	6	2						
免疫内科	合計											
	男											
	女											
脳神経内科	合計	32	4	8		7	7	1	5			
	男	18	3	4		3	4	1	3			
	女	14	1	4		4	3		2			
小児科	合計	890	773	80	20	11	4	1	1			
	男	428	384	30	7	5	2					
	女	462	389	50	13	6	2	1	1			
外 科	合計	302	125	60	32	28	40	8	7	2		
	男	210	90	47	17	19	25	5	5	2		
	女	92	35	13	15	9	15	3	2			
整形外科	合計	1,631	452	117	273	215	384	128	61	1		
	男	757	262	57	133	95	142	44	24			
	女	874	190	60	140	120	242	84	37	1		
脳神経外科	合計	171	26	38	24	12	27	16	25	3		
	男	98	14	22	13	5	18	10	14	2		
	女	73	12	16	11	7	9	6	11	1		

		合計	1～8日	9～15日	16～22日	23～31日	32～61日	62～91日	3～6ヶ月	6～12ヶ月	1～2年	2年～
皮膚科	合計	61	31	16	4	4	2	2	2			
	男	40	21	10	2	4		1	2			
	女	21	10	6	2		2	1				
泌尿器科	合計	611	370	147	35	23	28	6		2		
	男	485	305	110	27	17	22	3		1		
	女	126	65	37	8	6	6	3		1		
産婦人科	合計											
	男											
	女											
眼 科	合計	216	216									
	男	106	106									
	女	110	110									
リハビリ科	合計	20	6	8	2	3	1					
	男	10	2	5	1	2						
	女	10	4	3	1	1	1					
呼吸器外科	合計	39	8	17	9	3	2					
	男	31	6	12	8	3	2					
	女	8	2	5	1							
形成外科	合計	16	12	2					2			
	男	10	7	2					1			
	女	6	5						1			
歯科口腔外科	合計	19	16	2		1						
	男	11	9	1		1						
	女	8	7	1								
耳鼻咽喉科	合計	141	108	29	1	3						
	男	74	59	14	1							
	女	67	49	15		3						
救急科	合計	6	6									
	男	3	3									
	女	3	3									
リウマチ科	合計											
	男											
	女											
感染症内科		3		3								
		2		2								
		1		1								
化学療法科	合計											
	男											
	女											
脳血管内治療科	合計											
	男											
	女											
心臓血管外科	合計	33	29	2			2					
	男	17	14	1			2					
	女	16	15	1								

診療科別上位疾患（10位まで）

診療科	順	疾 患 名	件数
脳 卒 中 内 科	1	脳梗塞	348
	2	脳内出血	86
	3	てんかん	30
	4	COVID-19	27
	5	一過性脳虚血発作及び関連症候群	17
	6	前庭機能障害	12
	7	脳血管疾患の続発・後遺症	8
	8	固形物及び液状物による肺臓炎	7
	9	急性尿細管間質性腎炎	5
	10	その他の脳血管疾患	4
緩 和 ケ ア 科	1	気管支及び肺の悪性新生物〈腫瘍〉	39
	2	膵の悪性新生物〈腫瘍〉	15
	3	肝及び肝内胆管の悪性新生物〈腫瘍〉	10
	4	胃の悪性新生物〈腫瘍〉	6
	5	その他及び部位不明の胆道の悪性新生物〈腫瘍〉	5
	6	悪性新生物〈腫瘍〉、部位が明示されていないもの	5
	7	直腸の悪性新生物〈腫瘍〉	4
	8	前立腺の悪性新生物〈腫瘍〉	4
	9	直腸S状結腸移行部の悪性新生物〈腫瘍〉	3
	10	腎盂を除く腎の悪性新生物〈腫瘍〉	3
糖 尿 病 内 科	1	2型〈インスリン非依存性〉糖尿病〈NIDDM〉	78
	2	COVID-19	26
	3	固形物及び液状物による肺臓炎	9
	4	1型〈インスリン依存性〉糖尿病〈IDDM〉	8
	5	前庭機能障害	5
	6	尿路系のその他の障害	5
	7	腰椎及び骨盤の骨折	3
	8	外科的及び内科的ケアのその他の合併症、他に分類されないもの	3
	9	細菌性肺炎、他に分類されないもの	2
	10	消化器系のその他の疾患	2
循 環 器 内 科	1	心房細動及び粗動	157
	2	COVID-19	136
	3	心不全	90
	4	狭心症	86
	5	慢性虚血性心疾患	81
	6	アテローム〈じゆく〈粥〉状〉硬化（症）	42
	7	固形物及び液状物による肺臓炎	40
	8	発作性頻拍（症）	27
	9	急性心筋梗塞	15
	10	慢性腎臓病	12
消 化 器 内 科	1	結腸、直腸、肛門及び肛門管の良性新生物〈腫瘍〉	166
	2	COVID-19	52
	3	胃の悪性新生物〈腫瘍〉	43
	4	胆石症	38
	5	結腸の悪性新生物〈腫瘍〉	29
	6	肝及び肝内胆管の悪性新生物〈腫瘍〉	27
	7	胆道のその他の疾患	26
	8	腸の憩室性疾患	23
	9	腸のその他の疾患	19
	10	腸の血行障害	17

診療科	順	疾患名	件数
呼吸器内科	1	睡眠障害	10
	2	気管支及び肺の悪性新生物〈腫瘍〉	6
	3	その他の間質性肺疾患	5
	4	呼吸器及び消化器の続発性悪性新生物〈腫瘍〉	2
	5	その他の慢性閉塞性肺疾患	2
	6	固形物及び液状物による肺臓炎	2
	7	尿路系のその他の障害	2
	8	細菌性肺炎、他に分類されないもの	1
	9	肺炎、病原体不詳	1
	10	肺好酸球症、他に分類されないもの	1
総合内科	1	COVID-19	107
	2	固形物及び液状物による肺臓炎	4
	3	伝染性単核症	2
	4	肺炎、病原体不詳	2
	5	肺好酸球症、他に分類されないもの	2
	6	胃の悪性新生物〈腫瘍〉	1
	7	細菌性肺炎、他に分類されないもの	1
	8	胆道のその他の疾患	1
	9	慢性腎臓病	1
	10	咳	1
脳神経内科	1	パーキンソン〈Parkinson〉病	6
	2	炎症性多発（性）ニューロパチ〈シ〉ー	3
	3	てんかん	3
	4	てんかん重積（状態）	3
	5	脳梗塞	2
	6	遺伝性運動失調（症）	1
	7	その他の多発（性）ニューロパチ〈シ〉ー	1
	8	対麻痺及び四肢麻痺	1
	9	脳炎、脊髄炎及び脳脊髄炎	1
	10	脳実質外動脈※（脳底動脈、頸動脈、椎骨動脈）の閉塞及び狭窄、脳梗塞に至らなかったもの	1
小児科	1	急性気管支炎	170
	2	肺炎、病原体不詳	55
	3	喘息	52
	4	低血圧（症）	46
	5	その他の胃腸炎及び大腸炎、感染症及び詳細不明の原因によるもの	39
	6	急性鼻咽頭炎〔かぜ〕〈感冒〉	33
	7	ウイルス肺炎、他に分類されないもの	32
	8	有害作用、他に分類されないもの	32
	9	多部位及び部位不明の急性上気道感染症	30
	10	皮膚及び粘膜病変を特徴とするその他のウイルス感染症、他に分類されないもの	28
外科	1	そけい〈鼠径〉ヘルニア	50
	2	胃の悪性新生物〈腫瘍〉	39
	3	結腸の悪性新生物〈腫瘍〉	35
	4	胆石症	29
	5	麻痺性イレウス及び腸閉塞、ヘルニアを伴わないもの	21
	6	急性虫垂炎	18
	7	呼吸器及び消化器の続発性悪性新生物〈腫瘍〉	12
	8	腸の憩室性疾患	8
	9	痔核及び肛門周囲静脈血栓症	8
	10	胆のう〈嚢〉炎	8

診療科	順	疾患名	件数
整形外科	1	大腿骨骨折	155
	2	膝の関節及び靭帯の脱臼、捻挫及びストレイン	155
	3	膝関節症 [膝の関節症]	132
	4	その他の脊椎障害	122
	5	前腕の骨折	96
	6	股関節症 [股関節部の関節症]	87
	7	その他の椎間板障害	74
	8	下腿の骨折、足首を含む	74
	9	脊椎症	73
	10	肩及び上腕の筋及び腱の損傷	72
脳神経外科	1	頭蓋内損傷	54
	2	脳内出血	42
	3	脳梗塞	31
	4	くも膜下出血	12
	5	その他の脳血管疾患	10
	6	てんかん	5
	7	脳実質外動脈※（脳底動脈、頸動脈、椎骨動脈）の閉塞及び狭窄、脳梗塞に至らなかったもの	4
	8	髄膜の良性新生物〈腫瘍〉	3
	9	水頭症	3
	10	その他の動脈瘤及び解離	2
皮膚科	1	蜂巣炎〈蜂窩織炎〉	18
	2	帯状疱疹 [帯状ヘルペス]	8
	3	じょく〈褥〉瘡性潰瘍及び圧迫領域	7
	4	皮膚のその他の悪性新生物〈腫瘍〉	4
	5	摂取物質による皮膚炎	3
	6	2型〈インスリン非依存性〉糖尿病〈NIDDM〉	2
	7	類天疱瘡	2
	8	丹毒	1
	9	主として性的伝播様式をとるその他の感染症、他に分類されないもの	1
	10	部位不明のウイルス感染症	1
泌尿器科	1	膀胱の悪性新生物〈腫瘍〉	103
	2	腎結石及び尿管結石	91
	3	前立腺の悪性新生物〈腫瘍〉	83
	4	前立腺肥大（症）	74
	5	閉塞性尿路疾患及び逆流性尿路疾患	41
	6	急性尿細管間質性腎炎	28
	7	前立腺の炎症性疾患	24
	8	慢性腎臓病	16
	9	下部尿路結石	14
	10	膀胱炎	11
眼科	1	老人性白内障	214
	2	その他の白内障	1
	3	水晶体のその他の障害	1

診療科	順	疾患名	件数
リハビリテーション科	1	パーキンソン〈Parkinson〉病	5
	2	脳血管疾患の続発・後遺症	3
	3	炎症性多発（性）ニューロパチ〈シ〉ー	2
	4	脳性麻痺	2
	5	水頭症	1
	6	脊椎症	1
	7	その他の脊椎障害	1
	8	その他の骨障害	1
	9	頸部の関節及び靭帯の脱臼、捻挫及びストレイン	1
	10	頸部の神経及び脊髄の損傷	1
呼吸器外科	1	気胸	15
	2	気管支及び肺の悪性新生物〈腫瘍〉	10
	3	中皮腫	3
	4	その他及び詳細不明の胸腔内臓器の損傷	3
	5	呼吸器及び消化器の続発性悪性新生物〈腫瘍〉	2
	6	膿胸（症）	2
	7	中耳及び呼吸器系の良性新生物〈腫瘍〉	1
	8	肺炎、病原体不詳	1
	9	肺及び縦隔の膿瘍	1
	10	呼吸不全、他に分類されないもの	1
形成外科	1	頭蓋骨及び顔面骨の骨折	3
	2	爪の障害	2
	3	下肢の潰瘍、他に分類されないもの	2
	4	良性脂肪腫性新生物〈腫瘍〉（脂肪腫を含む）	1
	5	結合組織及びその他の軟部組織のその他の良性新生物〈腫瘍〉	1
	6	皮膚のその他の良性新生物〈腫瘍〉	1
	7	眼瞼のその他の障害	1
	8	皮膚及び皮下組織のその他の局所感染症	1
	9	皮膚の萎縮性障害	1
	10	皮膚の肥厚性障害	1
歯科・歯科口腔外科	1	歯髄及び根尖部歯周組織の疾患	5
	2	顎骨のその他の疾患	4
	3	蜂窩炎〈蜂窩織炎〉	4
	4	口腔部のう〈嚢〉胞、他に分類されないもの	3
	5	歯の硬組織のその他の疾患	1
	6	歯肉及び無歯顎堤のその他の障害	1
	7	頭蓋骨及び顔面骨の骨折	1
耳鼻咽喉科	1	前庭機能障害	26
	2	慢性副鼻腔炎	24
	3	顔面神経障害	20
	4	睡眠障害	13
	5	その他の難聴	9
	6	急性扁桃炎	9
	7	扁桃周囲膿瘍	7
	8	甲状腺の良性新生物〈腫瘍〉	3
	9	扁桃及びアデノイドの慢性疾患	3
	10	上気道のその他の疾患	3

診療科	順	疾患名	件数
救急科	1	COVID-19	2
	2	十二指腸潰瘍	1
	3	麻痺性イレウス及び腸閉塞、ヘルニアを伴わないもの	1
	4	手首及び手の表在損傷	1
	5	有害作用、他に分類されないもの	1
感染制御内科	1	COVID-19	3
心臓血管外科	1	下肢の静脈瘤	26
	2	動脈の塞栓症及び血栓症	3
	3	静脈炎及び血栓（性）静脈炎	2
	4	アテローム〈じゅく〈粥〉状〉硬化（症）	1
	5	大動脈瘤及び解離	1
	6	心臓及び血管のプロステーシス、挿入物及び移植片の合併症	1

悪性新生物に関する統計

1. 悪性新生物の診療科別退院数・死亡患者数

診療科	総退院数			延べ 在院日数	実退院数			死亡退院数			剖検数		
	男	女	計		男	女	計	男	女	計	男	女	計
外科	75	33	108	3,200	66	29	95	9	4	13	1		1
緩和ケア科	73	40	113	3,079	23	11	34	50	29	79			
呼吸器外科	13	2	15	212	12	2	14	1		1			
呼吸器内科	3	1	4	85	3	1	4						
耳鼻咽喉科		1	1	12		1	1						
循環器内科	3	3	6	54	3	2	5		1	1			
消化器内科	84	46	130	1,847	76	45	121	8	1	9			
整形外科	3	2	5	70	3	2	5						
脳神経外科	2	2	4	139	2	2	4						
脳卒中内科	2	1	3	24		1	1	2		2			
泌尿器科	194	30	224	2,766	182	28	210	12	2	14			
皮膚科	5	1	6	32	5	1	6						
総計	457	162	619	11,520	375	125	500	82	37	119	1	0	1

2. 悪性新生物の部位別退院患者数・死亡患者数

ICD コード	部 位	総退院数			平均在院 日 数	実退院数			死亡退院数		
		男	女	計		男	女	計	男	女	計
C15	食道	4	1	5	19.4	3		3	1	1	2
C16	胃	59	26	85	23.8	53	23	76	6	3	9
C18	結腸	39	22	61	20.0	33	21	54	6	1	7
C19	直腸S状結腸移行部	7	6	13	42.1	6	4	10	1	2	3
C20	直腸	10	10	20	18.6	9	8	17	1	2	3
C22	肝及び肝内胆管	26	12	38	16.8	19	7	26	7	5	12
C23	胆のう〈嚢〉	1	2	3	26.3	1	1	2		1	1
C24	その他及び部位不明の胆道	8	3	11	19.7	6	3	9	2		2
C25	膵	22	8	30	23.8	10	6	16	12	2	14
C34	気管支及び肺	43	16	59	18.8	21	7	28	22	9	31
C41	その他及び部位不明の骨及び関節軟骨	1		1	16.0				1		1
C43	皮膚の悪性黒色腫		1	1	54.0					1	1
C44	皮膚	4		4	4.0	4		4			
C45	中皮腫	3		3	8.0	2		2	1		1
C50	乳房		2	2	1.5					2	2
C56	卵巣		2	2	29.0		1	1		1	1
C60	陰茎	1		1	11.0	1		1			
C61	前立腺	87		87	10.8	79		79	8		8
C62	精巣〈睪丸〉	3		3	5.3	3		3			
C64	腎盂を除く腎	9	3	12	18.8	7	2	9	2	1	3
C65	腎盂	5	4	9	12.7	4	2	6	1	2	3
C66	尿管	4	2	6	12.2	3	2	5	1		1
C67	膀胱	78	24	102	13.2	76	23	99	2	1	3
C69	眼及び付属器	1		1	10.0	1		1			
C71	脳	1	1	2	29.0	1	1	2			
C73	甲状腺		3	3	9.3		3	3			
C780	肺	2	2	4	8.0	2	2	4			
C782	胸膜	2		2	11.0	2		2			
C786	後腹膜及び腹膜	6	1	7	13.3	5	1	6	1		1
C787	肝及び肝内胆管	5	2	7	18.3	4	2	6	1		1
C790	腎及び腎盂	1		1	9.0	1		1			
C793	脳及び脳髄膜	1		1	15.0	1		1			
C795	骨及び骨髄	8	1	9	39.4	7	1	8	1		1
C798	その他の明示された部位		1	1	21.0					1	1
C80	悪性新生物〈腫瘍〉、部位が明示されていないもの	5	2	7	25.0	3	1	4	2	1	3
C81	ホジキン〈Hodgkin〉リンパ腫	1		1	304.0				1		1
C83	非ろ〈濾〉胞性リンパ腫	2	1	3	17.3	2		2		1	1
C84	成熟T/NK細胞リンパ腫	1		1	8.0	1		1			
C85	非ホジキン〈non-Hodgkin〉リンパ腫のその他及び詳細不明の型	1	1	2	42.5		1	1	1		1
C92	骨髄性白血病	1		1	20.0				1		1
D04	皮膚の上皮内癌	1	1	2	8.0	1	1	2			
D32	髄膜の良性新生物〈腫瘍〉	2	2	4	39.8	2	2	4			
D33	脳及び中枢神経系のその他の部位の良性新生物	1		1	13.0	1		1			
D43	脳及び中枢神経系の性状不詳又は不明の新生物	1		1	2.0	1		1			
総 計		457	162	619	18.6	375	125	500	82	37	119

業務報告

総合診療部 総合内科

スタッフ

副院長	木島祥行	医学博士	日本心臓病学会特別正会員 日本内科学会近畿支部評議員 日本心不全学会評議員 日本循環器学会代議員 日本医師会認定産業医 日本循環器学会近畿支部評議員 身体障害者指定医（心臓） 緩和ケア研修会修了 臨床研修プログラム責任者養成講習会修了 Fellow of Japanese Circulation Society
院長補佐 統括診療部長	山東剛裕	医学博士	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本消化器病学会認定消化器病専門医・指導医 日本肝臓学会肝臓専門医・指導医 日本消化器内視鏡学会専門医 日本プライマリ・ケア連合学会認定プライマリ・ケア認定医・指導医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医・暫定教育医 身体障害者福祉法第15条指定医師（肝機能障害） 緩和ケア研修会修了 臨床研修指導医講習会修了
院長補佐	巽千賀夫	医学博士	日本内科学会認定内科医 日本神経学会認定神経内科専門医・指導医 日本脳卒中学会認定脳卒中専門医・指導医 日本リハビリテーション医学会認定臨床医・専門医・指導医 日本医師会認定産業医 難病指定医 臨床研修指導医講習会修了 緩和ケア研修会修了
医員（非常勤）	小寫祐介		日本内科学会認定内科医・総合内科専門医 日本消化器病学会専門医 日本プライマリ・ケア連合学会認定プライマリ・ケア認定医・指導医 日本静脈経腸栄養学会TNTプログラム受講

上位疾患（入院）

疾患名	件数
COVID-19	107
固形物及び液状物による肺臓炎	4
伝染性単核症	2
肺炎、病原体不詳	2
肺好酸球症、他に分類されないもの	2
胃の悪性新生物	1
細菌性肺炎、他に分類されないもの	1
胆道のその他の疾患	1
慢性腎臓病	1
咳	1
結腸、直腸、肛門及び肛門管の良性新生物〈腫瘍〉	1
急性尿細管間質性腎炎	1
心不全	1
尿路系のその他の障害	1
熱及び光線の作用	1

脳卒中内科

スタッフ

院長補佐	高橋 務	医学博士	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本脳卒中学会認定脳卒中専門医・指導医 日本循環器学会認定循環器専門医 日本医師会認定産業医
部長	杉浦史郎	医学博士	日本内科学会認定内科医・指導医 日本脳卒中学会認定脳卒中専門医・指導医 日本脳神経血管内治療学会認定専門医
医長	田中真希子	医学博士	(～令和3年6月30日) 日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本脳卒中学会認定脳卒中専門医・指導医 日本神経学会認定神経内科専門医・指導医 日本医師会認定産業医
医長	旗手 淳	医学博士	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医 日本脳卒中学会認定脳卒中専門医 日本医師会認定産業医
医長	高杉純司	医学博士	(～令和3年3月31日) 日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本脳卒中学会認定脳卒中専門医 日本神経学会認定神経内科専門医
医員	大塚伸子		
医員	秋山真理子		(～令和3年5月31日)
医員	中永あやこ		日本内科学会認定内科医 日本脳卒中学会認定脳卒中専門医

脳卒中内科 入院患者内訳	2021.1.1-12.31	2020.1.1-12.31	2019.1.1-12.31	2018.1.1-12.31	2017.1.1-12.31
脳梗塞	361	380	391	388	434
脳梗塞tPA施行例	38	46	56	39	44
DNT平均	65 min	62 min	67 min	59 min	68 min
	33-105 min	18-198 min	26-120 min	20-96 min	33-127 min
血管内治療例 (緊急IVR)	13 (10)	26 (13)	25 (17)	29 (17)	21 (13)
DNT平均	82 min	86 min			
脳出血 (くも膜下出血を含む)	84	72	81	104	67
めまい症	12	9	16	40	48
意識消失・意識障害	8	10	6	10	14
てんかん発作	27	19	14	31	31
感染症 (肺炎・尿路感染など)	20	4	4	2	17
髄膜炎・脳炎	3	1	0	0	3
COVID-19	24				
その他	48	50	55	56	92
合 計	587	545	567	631	706

糖尿病内科

スタッフ

部 長	五郎川伸一	医学博士	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本糖尿病学会糖尿病専門医・研修指導医・近畿支部評議員 日本医師会認定産業医
医 長	森川侑佳		日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本糖尿病学会糖尿病専門医 日本医師会認定産業医 緩和ケア研修会修了者

学会活動状況

第58回日本糖尿病学会近畿地方会 1 演題発表

主観患者数 165名（平均在院日数 13.3日）

共観患者数 404名（平均在院日数 32.8日）

トピックス

- ・日本糖尿病学会認定教育施設として、教育入院からCSII(Continuous Subcutaneous Insulin Infusion：持続皮下インスリン注入療法)、CGM(Continuous Glucose Monitoring：持続血糖測定)、SAP (Sensor Augmented Pump) 療法まで、幅広い医療を提供している。また、FGM(Flash Glucose Monitoring) を導入することにより血糖変動をより正確に把握し、きめ細かい治療にも努めている。
- ・新型コロナウイルス感染症に関して、診療を分担し、血糖コントロール依頼にも共観となり対応した。
- ・CDEJ(Certified Diabetes Educator of Japan：日本糖尿病療養指導士)が増員された。

腎臓内科

スタッフ

医 員（非常勤）土井 洋平

医 員（非常勤）松本あゆみ

上位疾患（外来）

疾 患 名	件 数
慢性腎臓病	236
鉄欠乏性貧血	111
本態性（原発性〈一次性〉）高血圧（症）	94
その他の体液、電解質及び酸塩基平衡障害	64
心不全	51
詳細不明の糖尿病	50
プリン及びピリミジン代謝障害	46
全身性エリテマトーデス〈紅斑性狼瘡〉〈SLE〉	42
詳細不明の腎不全	39
多発性骨髄腫及び悪性形質細胞性新生物〈腫瘍〉	37
2型〈インスリン非依存性〉糖尿病〈NIDDM〉	36
副甲状腺〈上皮小体〉機能亢進症及びその他の副甲状腺〈上皮小体〉障害	31
リポタンパク〈蛋白〉代謝障害及びその他の脂血症	28
その他の甲状腺機能低下症	26
骨粗しょう〈鬆〉症〈オステオポロシス〉、病的骨折を伴わないもの	23

緩和ケア科

スタッフ

部長 佐竹 主道 医学博士

日本内科学会認定内科医・指導医
日本循環器学会認定循環器専門医
日本心臓リハビリテーション学会心臓リハビリテーション指導士
緩和ケア研修会修了
緩和ケア指導者研修会修了
がんのリハビリテーション研修会修了
嚥下機能評価研修会修了
新リンパ浮腫研修会修了
本人の意向を尊重した意思決定のための相談員研修会修了

上位疾患（入院）

疾患名	件数
気管支及び肺の悪性新生物〈腫瘍〉	39
膀胱の悪性新生物〈腫瘍〉	15
肝及び肝内胆管の悪性新生物〈腫瘍〉	10
胃の悪性新生物〈腫瘍〉	6
その他及び部位不明の胆道の悪性新生物〈腫瘍〉	5
悪性新生物〈腫瘍〉、部位が明示されていないもの	5
直腸の悪性新生物〈腫瘍〉	4
前立腺の悪性新生物〈腫瘍〉	4
直腸S状結腸移行部の悪性新生物〈腫瘍〉	3
腎盂を除く腎の悪性新生物〈腫瘍〉	3
その他の部位及び部位不明の続発性悪性新生物〈腫瘍〉	3
呼吸器及び消化器の続発性悪性新生物〈腫瘍〉	2
甲状腺の悪性新生物〈腫瘍〉	2
結腸の悪性新生物〈腫瘍〉	2
卵巣の悪性新生物〈腫瘍〉	2

化学療法科

スタッフ

院長補佐 村田 賢 医学博士 (～令和3年9月30日)
日本外科学会専門医・指導医
日本消化器外科学会専門医・指導医
日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医
日本消化器病学会専門医・指導医
日本臨床外科学会評議員
日本肝胆膵外科学会評議員
近畿外科学会評議員
日本がん治療認定医機構暫定教育医
臨床研修指導医講習会修了
緩和ケア研修会修了

部長 鈴木 玲 医学博士 (令和3年10月1日～)
日本外科学会専門医
日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医・専門医・指導医
日本がん治療認定医機構がん治療認定医
日本内視鏡外科学会技術認定(大腸)
日本静脈経腸栄養学会TNTコース修了
臨床研修指導医講習会修了
緩和ケア研修会修了

呼吸器内科

スタッフ

部 長	中村 孝人	医学博士	(～令和3年3月31日)	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本呼吸器学会呼吸器専門医・指導医 日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医 日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医・指導医 日本感染症学会認定専門医・指導医 日本プライマリ・ケア連合学会認定プライマリ・ケア認定医・指導医 身体障害者福祉法第15条指定医師（呼吸器機能障害） 緩和ケア研修会修了
医 員	山口 尚希		(～令和3年3月31日)	緩和ケア研修会修了
医 員	酒井 勇紀		(～令和3年3月31日)	日本化学療法学会抗菌化学療法認定医 緩和ケア研修会修了

上位疾患（外来）

疾患名	件数
気管支及び肺の悪性新生物〈腫瘍〉	202
睡眠障害	130
喘息	125
血管運動性鼻炎及びアレルギー性鼻炎〈鼻アレルギー〉	102
その他の間質性肺疾患	98
胃食道逆流症	78
その他の非結核性抗酸菌による感染症	69
肺炎、病原体不詳	68
本態性（原発性〈一次性〉）高血圧（症）	61
その他の慢性閉塞性肺疾患	60
心不全	59
詳細不明の慢性気管支炎	59
その他の腸の機能障害	52
呼吸器結核、細菌学的又は組織学的に確認されていないもの	49
呼吸不全、他に分類されないもの	48

消化器内科

スタッフ

院長補佐 統括診療部長	山東剛裕	医学博士	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本消化器病学会認定消化器病専門医・指導医 日本肝臓学会肝臓専門医・指導医 日本消化器内視鏡学会専門医 日本プライマリ・ケア連合学会認定プライマリ・ケア認定医・指導医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医・暫定教育医 身体障害者福祉法第15条指定医師（肝機能障害） 緩和ケア研修会修了 臨床研修指導医講習会修了
院長補佐	富永和作	医学博士	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本消化器病学会認定消化器病専門医・指導医 日本消化器内視鏡学会専門医・指導医 日本消化管学会胃腸科専門医 緩和ケア研修会修了 臨床研修指導医講習会修了
部長	住友康眞		日本内科学会認定内科医 日本消化器病学会認定消化器病専門医 日本消化器内視鏡学会専門医・指導医 日本医学放射線学会放射線科専門医・研修指導医
部長	徳原満雄	医学博士	（令和3年4月1日～） 日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本消化器内視鏡学会認定専門医・指導医 日本膵臓学会認定指導医 日本肝臓学会認定肝臓専門医・暫定指導医 日本胆道学会認定指導医 日本消化器病学会認定消化器病専門医・指導医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 日本消化器内視鏡学会近畿支部評議員・学術評議員 日本胆道学会評議員 難病指定医 臨床研修指導医講習会修了 緩和ケア研修会修了
医長	新宅雅子		日本消化管学会認定医
医長	重友美紀		（～令和3年3月31日） 日本内科学会認定内科医 日本消化器病学会認定消化器病専門医

令和3年（2021年） 内視鏡治療・検査件数

	検査・治療	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
上部 (胃・肝)	GIF	158	169	177	150	147	177	206	130	159	213	212	172	2,070
	鼻カメラ	20	14	36	25	27	31	21	30	31	34	36	22	327
	緊急GIF	19	10	15	11	27	15	14	13	11	11	12	16	174
	EUS	2	3	4	6	3	5	6	0	6	5	5	6	51
	ESD	0	2	2	4	2	4	4	2	5	3	5	6	39
	EMR	0	0	0	1	0	0	0	0	2	1	1	0	5
	APC	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	止血術	2	1	1	4	4	1	0	1	4	2	1	2	23
	小腸カプセル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	バルン拡張術	0	0	0	0	1	2	2	3	1	1	0	0	10
	EVL	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	4
	EIS	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	異物除去摘出術	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	4
	イレウス管挿入	0	1	0	1	2	1	1	2	2	0	3	0	13
	その他（食道ステント）	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
	健診 GIF	81	58	67	62	35	54	82	69	80	93	99	78	858
	健診 鼻カメラ	116	87	137	91	103	101	169	209	184	189	160	185	1,731
	小 計	380	335	426	344	326	377	492	447	475	543	523	471	5,139
	内視鏡的胃瘻造設術	0	0	0	1	3	3	2	2	0	2	5	3	21
	胃瘻交換	6	4	8	5	4	2	5	6	5	4	6	3	58
小 計	6	4	8	6	7	5	7	8	5	6	11	6	79	
下部 (大腸)	大腸内視鏡検査のみ	78	78	96	97	71	92	102	72	89	110	115	108	1,108
	緊急CF	6	6	7	3	4	5	3	2	5	9	5	5	60
	大腸（EMR）	18	12	16	12	13	14	15	18	21	21	23	18	201
	外來コールドポリペクトミー	9	6	7	3	6	9	8	2	8	11	5	6	80
	大腸EUS	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	イレウス管挿入経肛	0	0	0	0	0	1	0	2	1	1	2	0	7
	大腸止血術	1	1	0	1	0	0	0	1	2	4	0	1	11
	大腸バルーン拡張術	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	ESD	0	0	0	0	3	1	0	5	3	3	3	2	20
	小 計	107	97	121	113	93	118	125	100	124	150	148	135	1,431
膵・胆管	ERCP(単独)	1	0	2	1	1	0	1	2	2	0	2	2	14
	緊急ERCP	0	3	2	7	3	8	5	3	3	3	2	6	45
	EST	2	2	0	4	3	7	3	4	4	4	5	6	44
	ERBD	1	3	2	3	1	1	4	2	2	2	1	0	22
	ENBD	1	0	2	4	1	0	1	0	1	0	4	2	16
	IDUS	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 計	5	5	6	12	6	8	9	8	9	6	12	10	96	
気管支鏡	気管支鏡	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	気管支鏡（エコー下）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	バルーン拡張術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	異物除去	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 計	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
合 計	498	441	561	477	432	508	633	563	613	705	694	622	6,747	
令和3年 BS除く	498	441	561	475	432	508	633	563	613	705	694	622	6,745	

感染制御内科

スタッフ

医 長 辻本和徳

日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医

日本呼吸器学会呼吸器専門医

日本感染症学会感染症専門医

IDC制度協議会認定インфекションコントロールドクター
難病指定医

身体障害者福祉法等第15条指定医師（呼吸器機能障害）

嚥下機能評価研修会修了

緩和ケア研修会修了

医 員 山口尚希

（～令和3年3月31日）

緩和ケア研修会修了

循環器内科

スタッフ

院長	増山 理	医学博士	日本内科学会認定内科医 日本循環器学会認定循環器専門医 日本超音波医学会認定超音波指導医 日本心不全学会理事
副院長	木島祥行	医学博士	日本心臓病学会特別正会員 日本内科学会近畿支部評議員 日本心不全学会評議員 日本循環器学会代議員 日本医師会認定産業医 身体障害者指定医（心臓） 緩和ケア研修会修了 臨床研修プログラム責任者養成講習会修了
部長	西川永洋	医学博士	（～令和3年3月31日） 日本内科学会認定内科医・総合内科専門医 日本循環器学会認定循環器専門医 日本超音波医学会認定超音波専門医・指導医 日本医師会認定産業医・健康スポーツ医 身体障害者指定医（心臓） 臨床研修指導医養成講習会修了
部長	佐竹主道	医学博士	日本内科学会認定内科医・指導医 日本循環器学会認定循環器専門医 日本心臓リハビリテーション学会心臓リハビリテーション指導士 緩和ケア研修会修了 緩和ケア指導者研修会修了 がんのリハビリテーション研修会修了 嚥下機能評価研修会修了 新リンパ浮腫研修会修了 本人の意向を尊重した意思決定のための相談員研修会修了
部長	杉山裕章	医学博士	（令和3年4月1日～） 日本内科学会認定内科医・総合内科専門医 日本循環器学会認定循環器専門医 日本不整脈心電学会認定不整脈専門医 日本心血管インターベンション治療学会認定医 日本心臓リハビリテーション学会心臓リハビリテーション指導士
副部長	中谷晋平	医学博士	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医 日本循環器学会認定循環器専門医 日本心血管インターベンション治療学会認定医 Fellow of European Society of Cardiology (FESC) 臨床研修指導医養成講習会修了

医	長	大西 衛		日本内科学会認定内科医 日本循環器学会循環器専門医 日本心血管インターベンション治療学会認定医 緩和ケア研修会修了
医	長	松本 専	医学博士	(～令和3年9月30日) 日本循環器学会認定循環器専門医 日本内科学会認定内科医・総合内科専門医 日本医師会認定産業医 緩和ケア研修会修了
医	長	菅原政貴	医学博士	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本循環器学会認定循環器専門医 日本超音波医学会認定超音波専門医 日本心エコー図学会SHD心エコー図認証医(医学博士) 日本心臓病学会上級臨床医(FJCC)
医	長	蘆田健毅		日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本循環器学会認定循環器専門医 日本不整脈心電学会不整脈専門医
医	長	倉岡絢野		日本内科学会認定内科医
医	長	大星真貴子	医学博士	日本内科学会認定内科医 緩和ケア研修会修了
医	員	杉谷味保		(令和3年4月1日～) 緩和ケア研修会修了

循環器系生理検査	2021
心エコー	4312
経食道心エコー検査	136
下肢エコー検査（動脈）	156
下肢エコー検査（静脈）	1388
トレッドミル負荷検査	241
ホルター心電図検査	1160
イベントレコーダー検査	12
ABI検査	981

※心エコー ABIは検診を含む

※静脈エコーは整形外科オーダー含む

循環器系放射線科検査	2021
心臓CT	299
大血管CT	231
運動負荷タリウム心筋シンチ	105
薬剤負荷タリウム心筋シンチ	15
BMIPP	2
MIBG	3
肺血流シンチ	9

心臓カテーテル検査	2021
総数	491
PCI	105
EVT	23
右心カテ	
アブレーション	155
ペースメーカー（新規）	11
ペースメーカー（電池交換）	2

カテ件数はPCI ABLなどすべてを含む件数

心リハ	2021
新規患者数	125
回数	3659

精神・神経科

スタッフ

部長 井上洋一 医学博士 日本児童青年精神医学会認定医
日本精神神経学会専門医
精神保健指定医
緩和ケア研修会修了

脳神経内科

スタッフ

院長補佐	巽 千賀夫	医学博士	日本内科学会認定内科医 日本神経学会認定神経内科専門医・指導医 日本脳卒中学会認定脳卒中専門医・指導医 日本リハビリテーション医学会認定臨床医・専門医・指導医 日本医師会認定産業医 難病指定医 臨床研修指導医講習会修了 緩和ケア研修会修了
医員	小河浩太郎	医学博士	(～令和3年3月31日) 日本内科学会認定内科医 日本神経学会認定神経内科専門医 難病指定医 緩和ケア研修会修了
医員	光吉礼人		(～令和3年3月31日) 緩和ケア研修会修了

上位疾患（外来）

疾患名	件数
パーキンソン〈Parkinson〉病	224
脳梗塞	193
てんかん	167
本態性（原発性〈一次性〉）高血圧（症）	151
その他の腸の機能障害	139
リポタンパク〈蛋白〉代謝障害及びその他の脂血症	120
アルツハイマー〈Alzheimer〉病	107
睡眠障害	88
脳血管疾患の続発・後遺症	75
背部痛	75
その他の多発（性）ニューロパチ〈シ〉ー	68
胃炎及び十二指腸炎	65
悪心及び嘔吐	62
異常不随意運動	60
その他のビタミンB群の欠乏症	58

免疫内科

スタッフ

医 員 (非常勤) 前田 悠一 医学博士 (～令和3年3月31日)
日本内科学会認定内科医・総合内科専門医
日本リウマチ学会専門医
臨床研修指導医

医 員 (非常勤) 行木 紳一郎 (令和3年4月1日～)

上位疾患 (外来)

疾患名	件数
詳細不明の糖尿病	180
その他の関節リウマチ	129
その他の全身性結合組織疾患	99
その他の間質性肺疾患	74
血漿タンパク〈蛋白〉のその他の異常	67
その他のビタミンB群の欠乏症	60
骨粗しょう〈鬆〉症〈オステオポロシス〉、病的骨折を伴わないもの	57
その他のえ〈壊〉死性血管障害	46
胃食道逆流症	43
胃潰瘍	35
全身性エリテマトーデス〈紅斑性狼瘡〉〈SLE〉	33
急性B型肝炎	32
その他の免疫不全症	32
皮膚 (多発性) 筋炎	29
全身性硬化症	21

小児科

スタッフ

院長 補佐	中河いよう	医学博士	日本小児科学会小児科専門医・指導医 日本医師会認定産業医 インфекションコントロールドクター 緩和ケア研修会修了 臨床研修指導医講習会修了
部長	松尾康史		日本小児科学会小児科専門医・指導医 日本医師会認定健康スポーツ医 臨床研修指導医養成講習会修了
医長	杉本有紀子		日本小児科学会小児科専門医・指導医 臨床研修指導医講習会修了
医長	相馬良子		日本小児科学会小児科専門医
医長	田村玲子		日本小児科学会小児科専門医

小児科総入院患者数 890名 (救急からの入院患者 202名 22.7%)

疾病分類	件数	率(%)	疾病分類	件数	率(%)
【感染症】	297	33.4%	血小板減少性紫斑病	1	
ウイルス性胃腸炎	67		周期性好中球減少症	1	
RSウイルス感染症	164		血球貪食症候群	3	
インフルエンザウイルス感染症	0		【内分泌／栄養および代謝疾患】	42	4.7%
マイコプラズマ感染症	2		成長ホルモン分泌不全性低身長(検査目的を含む)	18	
ヒトメタニューモウイルス感染症	0		アセトン血性嘔吐症	10	
突発性発疹	15		思春期早発症	6	
細菌性腸炎	13		糖尿病	4	
アデノウイルス感染症	11		肥満	3	
溶連菌感染症	2		無痛性甲状腺炎	1	
手足口病	6		【精神および行動の障害】	27	3.0%
EBウイルス感染症	3		摂食障害	10	
ヘルパンギーナ	7		睡眠リズム障害	9	
サイトメガロウイルス感染症	0		適応障害	6	
単純ヘルペスウイルス感染症	1		神経発達症	2	
水痘・帯状疱疹	2		【神経系の疾患】	32	3.6%
菌血症	2		てんかん	8	
COVID-19感染症	2		熱性けいれん	9	
【血液/造血器の疾患ならびに免疫機構の障害】	11	1.2%	無菌性髄膜炎	1	
IgA血管炎	3		片頭痛	5	
ループスアンチコアグラント	2		脊椎披裂症	2	
鉄欠乏性貧血	1		VPシャント機能不全	1	

疾病分類	件数	率(%)
クモ膜嚢胞	1	
運動発達遅滞	5	
【眼、耳および付属器の疾患】	15	1.7%
急性中耳炎	11	
反復性耳下腺炎	1	
顎下腺膿瘍	1	
急性副鼻腔炎	1	
眼窩膿瘍	1	
【循環器系の疾患】	48	5.4%
期外収縮	1	
起立性調節障害	47	
【呼吸器系の疾患】	272	30.6%
急性肺炎/気管支肺炎	55	
急性気管支炎	76	
急性咽頭炎/扁桃炎	78	
喘息性気管支炎	38	
気管支喘息	25	
【消化器系の疾患】	25	2.8%
急性虫垂炎	3	
アレルギー性胃腸炎	2	
肝機能障害、乳児肝炎	1	
肥厚性幽門狭窄症	2	
潰瘍性大腸炎	2	
消化管出血	4	
便秘	6	
過敏性腸症候群	3	
腸間膜リンパ節炎	1	
腸重積症	1	
【皮膚および皮下組織の疾患】	38	4.3%
頸部リンパ節炎	4	
アトピー性皮膚炎	17	
蜂窩織炎	5	
ぶどう球菌性熱傷様皮膚症候群	3	
じんましん	2	
多型滲出性紅斑	4	
その他皮膚疾患	3	
【筋骨格系および結合組織の疾患】	22	2.5%
川崎病	12	

疾病分類	件数	率(%)
骨髄炎	3	
単純性膝関節炎	2	
単純性股関節炎	2	
急性化膿性股関節炎	1	
若年性特発性関節炎	2	
【尿路器系の疾患】	10	1.1%
急性腎盂腎炎・尿路感染症	9	
尿管遺残	1	
【損傷、中毒およびその他の外因の影響】	11	1.2%
頭部外傷	1	
予防接種副反応	3	
骨折	3	
異物誤飲	2	
マルトリートメント	2	
【アレルギーの疾患】	33	3.7%
食物アレルギー	28	
アレルギー性鼻炎	1	
アナフィラキシー	4	
【その他】	7	0.8%
不明熱	2	
PFAPA症候群	5	

外科

スタッフ

院長補佐	村田 賢	医学博士	(~令和3年9月30日) 日本外科学会専門医・指導医 日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医・専門医・指導医 日本消化器病学会専門医・指導医 日本臨床外科学会評議員 日本肝胆膵外科学会評議員 近畿外科学会評議員 日本がん治療認定医機構暫定教育医 臨床研修指導医講習会修了 緩和ケア研修会修了
部長	鈴木 玲	医学博士	日本外科学会専門医 日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医・専門医・指導医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 日本内視鏡外科学会技術認定(大腸) 日本静脈経腸栄養学会TNTコース修了 臨床研修指導医講習会修了 緩和ケア研修会修了
医長	広田 将司	医学博士	日本外科学会外科専門医 日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医・専門医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 日本食道学会食道科認定医 日本医師会認定産業医 近畿外科学会評議員 臨床研修指導医講習会修了 緩和ケア研修会修了 緩和ケアの基本教育に関する指導者研修会修了 がんのリハビリテーション研修会修了 E-FIELD研修会修了 JATECコース修了
医長	木下 満	医学博士	(令和3年10月1日~) 日本外科学会外科専門医 日本消化器外科学会消化器外科専門医・指導医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 日本肝臓学会肝臓専門医 麻酔科標榜医 近畿外科学会評議員 日本肝胆膵外科学会評議員 緩和ケア研修会修了
医長	渡部 嘉文	医学博士	日本外科学会外科専門医 日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医・専門医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 緩和ケア研修会修了

令和3年 手術件数

術式	悪性（うち鏡視下手術）	良性（うち鏡視下手術）
A. 胃・食道	25 (13)	6 (1)
幽門側胃切除術	12 (6)	
噴門側胃切除術	1 (1)	1
胃部分切除術	3 (3)	
胃全摘術	2	
その他	7 (3)	5 (1)
B. 小腸・大腸	30 (17)	21 (11)
小腸切除術		3 (1)
結腸切除術	17 (9)	10 (7)
直腸切除術	5 (4)	
直腸切断術	2 (2)	
ハルトマン手術	1	5 (1)
人工肛門・結腸瘻造設術	3 (1)	2 (2)
その他	2 (1)	1
C. 肛門とその周辺	2	12
痔核手術		8
痔瘻手術		1
肛門周囲膿瘍切開術	2	1
その他		2
D. 肝・胆・膵	8 (1)	44 (38)
肝部分切除術	3	
肝葉切除術	1	
胆嚢摘出手術	4 (1)	43 (38)
その他		1
E. 腹壁		61 (27)
単径ヘルニア手術		54 (24)
腹壁・臍ヘルニア手術		5 (3)
閉鎖孔ヘルニア手術		2
F. 緊急手術	4	20 (13)
腸閉塞手術	1	6
腹膜炎手術	3	1
虫垂炎手術		13 (13)
G. その他	11	2
小計	80 (31)	166 (90)
総計	246	

整形外科

スタッフ

副院長	濱田雅之	医学博士	日本整形外科学会整形外科専門医・認定スポーツ医 Journal of Orthopaedic Science Editorial Board Member 日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会（JOSKAS）評議員 JOSKAS 関節鏡技術認定技術審査委員会委員 膝関節フォーラム世話人 日本臨床バイオメカニクス学会評議員 中部日本整形外科災害外科学会評議員 天の川骨関節感染症研究会 代表世話人
副院長	細野昇	医学博士	日本整形外科学会認定整形外科専門医・脊椎脊髄病医 日本脊椎脊髄病学会認定脊椎脊髄外科指導医・評議員 中部日本整形外科災害外科学会評議員
部長	難波二郎	医学博士	日本整形外科学会認定整形外科専門医 日本手外科学会専門医 日本肘関節学会評議員
部長	山田真一		日本整形外科学会認定整形外科専門医
部長	柵座康夫	医学博士	日本整形外科学会認定整形外科専門医 日本リウマチ学会リウマチ専門医・リウマチ指導医・評議員 日本人工関節学会認定医
部長	米谷泰一	医学博士	日本整形外科学会認定整形外科専門医 日本体育協会公認スポーツドクター 日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会（JOSKAS）評議員 JOSKAS関節鏡技術認定医
部長	本田博嗣	医学博士	日本整形外科学会認定整形外科専門医・脊椎脊髄病医 日本再生医療学会再生医療認定医 日本骨粗鬆症学会認定医 日本脊椎脊髄病学会認定脊椎脊髄外科指導医 日本専門医機構認定脊椎脊髄外科専門医
医長	下村和範	医学博士	日本整形外科学会認定整形外科専門医 日本再生医療学会再生医療認定医 JOSKAS 関節鏡技術認定医
医長	阿部裕仁	医学博士	日本整形外科学会認定整形外科専門医
医長	安井行彦	医学博士	日本整形外科学会認定整形外科専門医
医長	平井幸雄		（令和3年10月1日～令和3年12月31日） 日本整形外科学会認定整形外科専門医
医員	後藤泰		日本整形外科学会認定整形外科専門医 緩和ケア研修会修了
医員	星山政輝		日本整形外科学会認定整形外科専門医
医員	秦絵莉子		（令和3年10月1日～） 緩和ケア研修会修了

医 員	佐 邊 秀 彬	(令和3年1月1日～令和3年9月30日) 緩和ケア研修会修了
医 員	河 本 昌 雄	(令和3年4月1日～) 緩和ケア研修会修了
医 員	鈴 木 貴 博	(令和3年10月1日～) JATECプロバイダーコース修了 JPTECプロバイダーコース修了 認定産業医 緩和ケア研修会修了
医 員	北 原 貴 之	(～令和3年9月30日) 緩和ケア研修会修了
医 員	小 西 克 侑	(～令和3年9月30日) 緩和ケア研修会修了
医 員	田 中 綾 香	(～令和3年9月30日) 緩和ケア研修会修了
医 員	久 井 宏 真	(～令和3年3月31日)

2021年整形外科手術実績

疾 患 名	件 数
上肢（肘・手）	433
肩	97
脊椎	351
人工（股）	106
人工（膝）	139
リウマチ・足	14
スポーツ	300
外傷（下肢・体幹）	283
その他	23
総 計	1746

形成外科

スタッフ

部長 廣田龍一郎 医学博士 日本専門医機構認定形成外科専門医

形成外科2021年次手術統計

手術区分	件数
新鮮熱傷	1
顔面骨骨折、軟部組織損傷	3
口唇裂、口蓋裂	0
手、足の先天異常、外傷	0
その他の先天異常	1
母斑、血管腫、良性腫瘍	66
悪性腫瘍およびそれに関連する再建	3
瘢痕、瘢痕拘縮、ケロイド	11
褥瘡、難治性皮膚潰瘍	5
美容外科	0
その他	10
合計	100

脳神経外科

スタッフ

院長補佐	早崎浩司	医学博士	日本脳神経外科学会脳神経外科専門医・指導医 日本脳神経血管内治療学会認定専門医 日本脳卒中学会認定脳卒中専門医・指導医
部長	秋山智洋	医学博士	(～令和3年5月31日) 日本脳神経外科学会脳神経外科専門医・指導医 日本脳卒中学会認定脳卒中専門医・指導医 日本脊髄外科学会認定医 日本脊椎脊髄外科学会専門医 日本抗加齢医学会専門医 日本脳卒中の外科外科学会技術指導医
医長	小林慎弥		日本脳神経外科学会脳神経外科専門医 日本脳卒中の外科外科学会技術指導医
医員	田根葵		(～令和3年5月31日)

手術統計

脳神経外科的手術統計

症例・術式	件数
脳腫瘍：(1) 摘出術	2
脳腫瘍：(2) 生検術(開頭術)	0
脳腫瘍：(2) 生検術(定位手術)	0
脳腫瘍：(3) 経蝶形骨洞手術	0
脳血管障害：(1) 破裂動脈瘤クリッピング	0
脳血管障害：(2) 未破裂動脈瘤クリッピング	5
脳血管障害：(3) 脳動静脈奇形	2
脳血管障害：(4) 頸動脈内膜剥離術	3
脳血管障害：(5) バイパス手術	0
脳血管障害：(6) 高血圧性脳内出血(開頭血腫除去術)	1
脳血管障害：(6) 高血圧性脳内出血(定位手術)	0
外傷：(1) 急性硬膜外血腫	0
外傷：(2) 急性硬膜下血腫	1
外傷：(3) 減圧開頭術	0
外傷：(4) 慢性硬膜下血腫	28
水頭症：(1) 脳室シャント術	4
水頭症：(2) ドレナージ	2
その他	1
計	49

脳血管内治療科

スタッフ

院長補佐 早崎浩司 医学博士 日本脳神経外科学会脳神経外科専門医・指導医
日本脳神経血管内治療学会認定専門医
日本脳卒中学会認定脳卒中専門医・指導医

部長 杉浦史郎 医学博士 日本内科学会認定内科医
日本脳卒中学会認定脳卒中専門医
日本脳神経血管内治療学会認定専門医

脳血管内手術統計

症例・術式	件数
動脈瘤コイル塞栓術（破裂動脈瘤）	1
動脈瘤コイル塞栓術（未破裂動脈瘤）	2
脳動静脈奇形・硬膜動静脈瘻	0
脊髄動静脈奇形	0
血栓回収・血栓溶解術	9
頸動脈ステント留置術	4
その他	0
計	16

呼吸器外科

スタッフ

部長 中根 茂

(～令和3年6月30日)

日本外科学会外科専門医

呼吸器外科専門医合同委員会認定呼吸器外科専門医

日本がん治療認定医機構がん治療認定医

難病指定医

身体障害者福祉法第15条指定医師 (呼吸器機能)

臨床研修指導医講習会修了

緩和ケア研修会修了

医員(非常勤) 新谷 康

医員(非常勤) 澤端 章好

上位疾患(外来)

疾患名	件数
呼吸器及び消化器の続発性悪性新生物(腫瘍)	307
気管支及び肺の悪性新生物(腫瘍)	303
その他の部位及び部位不明の続発性悪性新生物(腫瘍)	120
心不全	64
肺気腫	53
本態性(原発性(一次性))高血圧(症)	43
詳細不明の糖尿病	41
その他の間質性肺疾患	32
COVID-19	32
気胸	29
胃食道逆流症	29
その他の腸の機能障害	29
胃炎及び十二指腸炎	23
静脈炎及び血栓(性)静脈炎	21
睡眠障害	19
その他の不整脈	19
胃潰瘍	19

血管外科

スタッフ

部 長 保田知生 医学博士 日本外科学会専門医
日本消化器病学会専門医
日本脈管学会専門医
日本血栓止血学会認定医

手術件数

症例・術式	件 数
下肢静脈瘤血管内焼灼術	20
静脈瘤切除 [下肢の静脈]	11
下肢静脈瘤手術 (高位結紮術)	9
下肢静脈瘤手術 (抜去切除術)	8
大伏在静脈抜去術	4
下肢静脈瘤手術 (静脈瘤切除術)	3
動脈血栓内膜摘出術 (その他) <[下肢の動脈]>	3
経皮的血管内異物除去術 (上腕)	2
血管縫合術 (簡単) <動脈>	1

心臓血管外科

スタッフ

医 員 (非常勤) 河 村 愛 (～令和3年3月31日)

医 員 (非常勤) 河 村 拓 史 (令和3年4月1日～)

上位疾患 (外来)

疾 患 名	件 数
大動脈瘤及び解離	241
静脈炎及び血栓 (性) 静脈炎	226
アテローム (じゅく (粥) 状) 硬化 (症)	192
下肢の静脈瘤	145
心不全	126
本態性 (原発性 (一次性)) 高血圧 (症)	83
リポタンパク (蛋白) 代謝障害及びその他の脂血症	64
心臓及び血管の挿入物及び移植片の存在	62
詳細不明の糖尿病	61
胃食道逆流症	56
その他の凝固障害	49
その他の動脈瘤及び解離	44
狭心症	40
非リウマチ性僧帽弁障害	36
COVID-19	30

皮膚科

スタッフ

部 長	笹橋真紀子	(～令和3年3月31日) 日本皮膚科学会認定皮膚科専門医 臨床研修指導医講習会修了
部 長	立花隆夫 医学博士	(令和3年4月1日～) 日本皮膚科学会認定皮膚科専門医 日本皮膚科学会認定美容皮膚科・レーザー指導専門医 日本アレルギー学会指導医 難病指定医 小児慢性特定疾病指定医 緩和ケア研修会修了
医 員	田原純平	(～令和3年9月30日) 緩和ケア研修会修了
医 員	畑 昭宇	(令和3年4月1日～) 緩和ケア研修会修了
医 員(非常勤)	小林佳道	(2021年10月～) 緩和ケア研修会修了
	中溝 聡	(2021年10月～) 皮膚科日本皮膚科学会認定皮膚科専門医 緩和ケア研修会修了
	塩入有子	(2021年11月～) 皮膚科日本皮膚科学会認定皮膚科専門医 緩和ケア研修会修了

表：手術統計（2021年1月～12月、但し、1月～3月までは0のため実質4月～12月の統計）

症 例	件 数
1 色素性母斑、脂漏性角化症など良性皮膚腫瘍摘出術	10
2 粉瘤などの良性皮内腫瘍摘出術	20
3 脂肪腫などの良性皮下腫瘍摘出術	7
4 褥瘡、蜂窩織炎、壊死性筋膜炎などに対する切開・排膿術、および、その後のデブリートメント、植皮術	7
5 扁平上皮癌に対する悪性皮膚腫瘍摘出術(局所皮弁術、植皮術も含む)	4
6 基底細胞癌に対する悪性皮膚腫瘍摘出術(局所皮弁術、植皮術も含む)	4
7 ボーエン病などの表皮内癌に対する悪性皮膚腫瘍摘出術(局所皮弁術、植皮術も含む)	7
8 その他	5
合 計	64

泌尿器科

スタッフ

部 長	松本吉弘	医学博士	日本泌尿器科学会認定泌尿器科専門医・指導医 奈良県立医科大学臨床教授 日本排尿機能学会認定医 日本透析医学会認定透析専門医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 日本泌尿器内視鏡学会泌尿器腹腔鏡技術認定医 緩和ケア研修会修了
医 長	山田 篤	医学博士	日本泌尿器科学会認定泌尿器科専門医・指導医 日本排尿機能学会認定医 日本透析医学会認定透析専門医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 緩和ケア研修会修了
医 長	大西健太	医学博士	(令和3年1月1日～) 日本泌尿器科学会認定泌尿器科専門医・指導医 日本透析医学会認定透析専門医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 緩和ケア研修会修了
医 員	宮本達貴		(～令和3年12月31日) 緩和ケア研修会修了

入院患者内訳 総入院患者数：616名

頻度別上位15疾患

疾患名	件数	平均在院日数
前立腺の悪性腫瘍（疑いを含む）	137	5.8
膀胱の悪性新生物	103	13.2
腎結石及び尿管結石	91	6.6
閉塞性尿路疾患及び逆流性尿路疾患	41	9.3
急性尿細管間質性腎炎	28	21.0
前立腺の炎症性疾患	24	8.6
前立腺肥大（症）	20	9.2
慢性腎臓病	16	22.6
下部尿路結石	14	5.6
膀胱炎	11	7.4
腎盂を除く腎の悪性新生物	9	18.3
腎盂の悪性新生物	8	9.1
神経因性膀胱（機能障害）、他に分類されないもの	7	9.6
女性性器脱	7	8.3
尿管の悪性新生物	6	20.0

総手術件数：406件

悪性腫瘍

腎癌	腹腔鏡下腎摘除術、部分切除術	5
腎盂尿管癌	腹腔鏡下腎尿管全摘除術	2
	尿管鏡下腫瘍切除術、生検	8
膀胱癌	根治的膀胱全摘除術	4
	経尿道的膀胱腫瘍切除術	80
前立腺癌	根治的前立腺摘除術	2
精巣腫瘍	高位精巣摘除術	3
その他		2
合 計		106

前立腺針生検 117

尿路結石症

経尿道的腎尿管碎石術	86
経尿道的膀胱碎石術	13
体外衝撃波結石破碎術	47
合 計	146

尿路閉塞性疾患

経尿道的前立腺切除術	24
内尿道切開術	3
その他	4
合 計	31

婦人泌尿器疾患

膀胱水圧拡張術	1
腹腔鏡下仙骨脛固定術 (LSC)	7
合 計	8

腎不全

動静脈シャント造設術	12
シャントPTA、CAPDチューブ留置	2
合 計	14

良性疾患

(腹腔鏡下) 尿管切除	4
精索捻転手術	6
包皮環状切除術 (完全包茎)	6
陰嚢水腫/精液瘤	6
ポツリヌス毒素膀胱壁内注入療法	2
膀胱瘻造設術	2
その他	8
合 計	34

その他主たる検査

膀胱尿道鏡検査	730
超音波断層法	1282
逆行性腎盂造影	88
順行性腎盂造影	3
尿管皮膚瘻造影	87
膀胱造影	75
合 計	2265

下部尿路機能検査

尿流測定	359
膀胱内圧測定 (PFSを含む)	90
排尿時膀胱尿道撮影	14
ビデオウロダイナミクス	32
合 計	495

産婦人科

スタッフ

部長 河 流 陽 子

日本産科婦人科学会産婦人科専門医
緩和ケア研修会修了

眼科

スタッフ

部長 中坪 弥生 日本眼科学会専門医
難病指定医
身体障害者福祉第15条指定医（視覚障がい）

医 長 美井メイ 医学博士 日本眼科学会専門医
眼科PDT認定医
難病指定医
身体障害者福祉第15条指定医（視覚障がい）

手術統計

術 式	件 数
白内障手術（縫着手術含む）	216件
レーザー光凝固術	57件
レーザー後嚢切開術	33件
合 計	306件

硝子体内注射	97件
--------	-----

耳鼻咽喉科

スタッフ

部 長	高田 智子	日本耳鼻咽喉科学会認定耳鼻咽喉科専門医 難病指定医 身体障害者福祉法第15条指定医師（聴覚障害認定医） 補聴器適合判定医
医 長	高安 幸恵	日本耳鼻咽喉科学会認定耳鼻咽喉科専門医 難病指定医 身体障害者福祉法第15条指定医師（聴覚・平衡・音声・言語・そしゃく機能障害認定医） 補聴器相談医
医 長	桑原 敏彰	日本耳鼻咽喉科学会認定耳鼻咽喉科専門医 難病指定医 臨床研修指導医講習会修了 緩和ケア講習会修了

手術件数

2021年

手術件数	2021年
耳	38件
乳突削開術	4
鼓膜切開術	10
鼓膜チューブ挿入術	13
鼓膜形成手術	1
先天性耳瘻管摘出術	1
顔面神経減荷術	4
外耳道異物除去術	2
耳介血腫開窓術	3
鼻	83件
鼻腔粘膜焼灼術	20
下甲介粘膜レーザー焼灼術	1
鼻骨変形治癒骨折矯正術	1
内視鏡下鼻・副鼻腔手術（I - V型）	33
内視鏡下鼻中隔手術 I 型（骨、軟骨手術）	8
経鼻腔的翼突管神経切除術	12
鼻副鼻腔腫瘍摘出術	2
内視鏡下鼻腔手術 1 型（下鼻甲介手術）	6
喉	37件
口蓋扁桃摘出術	26
アデノイド切除術	3
甲状腺良性腫瘍摘出術	3
甲状腺悪性腫瘍摘出術	1
咽頭異物除去術	2
唾石摘出術（浅在性のもの）	1
唾石摘出術（深在性のもの）	1
その他	4件
舌腫瘍摘出術	1
リンパ節摘出術	3

リハビリテーション科・リハビリテーション部

スタッフ（令和3年12月）

リハビリテーション科

部長	矢田 定明	日本リハビリテーション医学会認定臨床医・専門医・指導医
部長	伊藤 泰司 医学博士	日本リハビリテーション医学会認定臨床医 日本医師会認定産業医

リハビリテーション部

リハビリテーション士長	稲村 一浩（理学療法士）
副理学療法士長	大西 和彦、永富 孝幸
理学療法主任	松村 彩子、山本 朋子、高村 麻加、大道 雅之、植田 耕造、内村 祐太、 辻内 名央
他理学療法士	45名（非常勤 4名含む）
作業療法主任	白井 淳史、細川 純子、門川 泰輔
他作業療法士	17名
言語聴覚主任	渋谷 静英
他言語聴覚士	6名
博士課程修了 専門理学療法士 認定理学療法士	植田 耕造 (神経系) 松村 彩子 (脳卒中) 植田 耕造、辻内 名央、川村 知史、金 由佳、早瀬 裕之、 宮下 創、橋爪 稚乃、松下 有加里、北川 拳士、村上 萌、 村上 達典、松本 拓也、中野 佳樹、高尾 茉侖 (運動器) 永富 孝幸、川村 知史、天野 顕、千葉 一貴、多久 和良亮 (脊髄障害) 中嶋 菜々華、宮下 創、小笠原 峻、高尾 茉侖 (呼吸) 北村 優友、嶋崎 勇介、辻内 名央 (基礎) 植田 耕造 (介護予防) 村上 達典、千葉 一貴 (地域) 山本 准
認定作業療法士	加藤 敏一
呼吸療法認定士	永富 孝幸、高村 麻加、辻内 名央、菊池 恵、北村 優友、嶋崎 勇介、 巽 芽生、中嶋 菜々華、松下 有加里、天野 顕、橋爪 稚乃、坊 慎太郎
呼吸ケア指導士	嶋崎 勇介
心臓リハビリテーション指導士	永富 孝幸、高村 麻加、嶋崎 勇介、北村 優友、松下 有加里
地域ケア会議推進リーダー	村上 達典、北村 優友、中嶋 菜々華、川村 知史、渋谷 静英、宮下 創、 高尾 茉侖、山本 准、中野 佳樹
介護予防推進リーダー	村上 達典、川村 知史、渋谷 静英、北村 優友、宮下 創、千葉 一貴、 山本 准、中野 佳樹
がんのリハビリテーション研修受講者	永富 孝幸、高村 麻加、菊池 恵、辻内 名央、北村 優友、巽 芽生、 松下 有加里、嶋崎 勇介、天野 顕、門川 泰輔、佐藤 央基、兼松 大輔、 山本 朋子、細川 純子、岡本 麻美、橋爪 稚乃

臨床実習指導者研修修了	稲村一浩、加藤敏一、細川純子、小渡麻理子、佐藤央基、辻内名央、金由佳、天野顕、大道雅之、北村優友、坊慎太郎、宮下創、村上達典、多久和良亮、吉田圭佑、北川拳士、白井淳史、山内純、巽芽生、橋爪稚乃、千葉一貴、門川泰輔、兼松大輔、土井隆治、小西直弥、伴征晃、高岡夏実、片岡史穂
糖尿病療養指導士	松下有加里
生活行為向上実務者	松山裕子、岡野沙絵
車椅子安全整備士	中嶋菜々華
福祉住環境コーディネーター	細川純子、佐藤央基、谷口えりか、天野顕、山本准、小笠原峻、兼松大輔、安田由香、中嶋菜々華、中野佳樹
フレイル対策推進マネジャー	山本准
介護福祉専門員	安田由香
LSVT®BIG	安田由香、吉田圭佑
LSVT®LOUD	渋谷静英、岡本麻美、樋口優

2. 地域支援

枚方市保健所難病患者地域支援対策推進事業 訪問相談

高岡夏美、片岡史穂、岡本麻美、樋口優

枚方保健センター、交野ゆうゆうセンター、和泉保健所、寝屋川保健センター、高槻市保健センター、八尾保健センター、茨木支援学校校医、交野支援学校、大阪府障害者自立支援相談センター、大阪頸髄損傷者連絡会（交流会）

3. 2021年 臨床実習受け入れ状況

	臨床実習	評価・検査実習
理学療法	京都大学 日本福祉大学 新潟医療福祉大学 清恵会第二医療専門学院 畿央大学 森ノ宮医療大学 大阪南視覚障害支援学校 関西医療学園 大阪医療福祉専門学校 阪奈中央リハビリテーション専門学校 兵庫医療大学 計 22名 COVID-19のため中止	兵庫医療大学 森ノ宮医療大学 大阪人間科学大学 清恵会第二医療専門学院 大阪医療福祉専門学校 関西福祉科学大学 阪奈中央リハビリテーション専門学校 計 11名 畿央大学 大阪行岡医療大学 COVID-19のため中止
作業療法	森ノ宮医療大学 藍野大学 佛教大学 関西福祉科学大学 阪奈中央リハビリテーション専門学校 四条畷学園大学 計 6名 COVID-19のため中止	森ノ宮医療大学 藍野大学 阪奈中央リハビリテーション専門学校 計 5名
言語療法	和和大学 計 1名 COVID-19のため中止	大阪保健医療大学 京都医健専門学校 計 1名 COVID-19のため中止

4. 養成校講義依頼

京都大学、新潟医療福祉大学、大阪医療福祉専門学校、阪奈中央リハビリテーション専門学校、履正社スポーツ専門学校、森ノ宮医療大学、清恵会第二医療専門学院

5. 研修会開催状況

	研修会名	参加人数(名)
理学療法士講習会	離床講習会：Webで開催	30名
	関節運動療法：Webで開催	62名
作業療法士講習会	COVID-19感染予防で中止	
公開研修会	ボバースコンセプト：Webで開催	延べ135名
公開勉強会	片麻痺の勉強会：Webで開催	延べ150名
	呼吸理学療法勉強会 YouTubeで開催	延べ643閲覧
	整形外科疾患勉強会：Webで開催	延べ499名
市民公開講座	軟式野球の投球動作における損傷予防：Webで開催	170名

6. 年間療法別取扱疾患件数

	疾 患	P T 年 間	O T 年 間	S T 年 間
中枢疾患	脳出血	8293	7286	3376
	脳梗塞	16490	14299	6235
	くも膜下出血	322	200	137
	頭部外傷	374	180	28
	その他	1925	1197	456
	中枢小計	27404	23162	10232
整形疾患	脊髄損傷（完全）	72	196	0
	脊髄損傷（不全）	170	1470	0
	脊椎・脊髄疾患	1320	1396	0
	骨折	2799	1551	0
	関節障害	2949	3	0
	筋・腱・靭帯	1318	152	0
	その他	290	107	0
	整形小計	8918	4875	0
呼吸器疾患	癌	65	4	0
	感染	1826	13	141
	肺切除	59	0	0
	COPD	278	119	0
	間質性肺炎	131	0	0
	拘束性肺疾患	7	0	0
	肺のう胞切除	18	0	0
	その他	533	74	138
	呼吸小計	2917	210	279
外科	上腹部術後	268	0	0
	下腹部術後	350	0	0
	食道再建術後	0	0	0
	乳癌術後	0	0	0
	その他	122	91	0
	外科小計	740	91	0
循環器疾患	心筋梗塞	262	0	0
	バイパス術後	0	0	0
	狭心症	8	0	0
	心不全	1901	104	0
	その他	267	0	0
	糖尿	0	0	0
	心臓小計	2438	104	0
その他	廃用症候群	708	260	26
	その他	860	533	96
	その他小計	1568	793	122
合 計	43985	29235	10633	

7. 回復期・急性期病棟のFIM評価と転帰

回復期 病棟	退院 患者数 (人)※	FIM(ADL)			転帰 (人)								
					在宅				転院			その他	
		リハ開始時	回復期入棟時	退院時	自宅	居宅施設	特養ホーム	身障施設	他病院	診療所	老健施設	死亡	
新1病棟	381	69.3	85.3	106.1	315	7	20	0	21	0	18	0	
4西病棟	250	63.1	82.3	99.6	192	7	10	0	18	0	23	0	

※退院患者数には転棟の人数は含まず

急性期 病棟	退院 患者数 (人)	FIM(ADL)**		転帰 (人)								
				在宅				転院			その他	
		リハ開始時	退院時	自宅	居宅施設	特養ホーム	身障施設	他病院	診療所	老健施設	死亡	
脳卒中内科	458	56.0	88.0	314	23	18	0	60	0	29	14	
脳神経外科	141	62.9	97.6	103	2	8	0	17	0	10	1	
脳神経内科	24	62.0	91.5	13	6	1	0	2	0	2	0	
整形外科	981	90.3	116.7	901	17	24	0	24	0	14	1	
呼吸器内科	14	78.0	87.4	7	1	0	0	5	0	1	0	
呼吸器外科	19	106.1	118.9	17	0	0	0	2	0	0	0	
外科	88	64.5	96.5	62	8	2	0	11	0	3	2	
感染症内科	1	126.0	126.0	1	0	0	0	0	0	0	0	
消化器内科	61	65.7	81.8	42	0	5	0	8	1	3	2	
糖尿病内科	51	73.9	90.6	38	1	7	0	5	0	0	0	
循環器内科	295	69.8	91.8	193	25	10	0	52	0	8	7	
心臓血管外科	1	18.0	18.0	0	0	0	0	1	0	0	0	
泌尿器科	46	54.3	75.0	25	2	4	1	6	0	4	4	
皮膚科	12	66.8	69.3	8	1	0	0	3	0	0	0	
形成外科	2	87.0	102.0	2	0	0	0	0	0	0	0	
小児科	2	19.0	19.0	2	0	0	0	0	0	0	0	
緩和ケア科 ***	2	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	2	
リハビリテーション科	18	109.0	111.0	18	0	0	0	0	0	0	0	

**死亡患者のFIMを含まず

***緩和ケア科の患者は死亡の為、FIMは記載せず

放射線科・診療放射線部

スタッフ

部長 田中健寛 医学博士 日本医学放射線学会放射線科専門医・放射線診断専門医
日本インターベンショナルラジオロジー学会指導医

非常勤嘱託医

診療放射線部

診療放射線技師長 石原正仁
副診療放射線技師長 萩野昌幸
主任診療放射線技師 高木 誠、中嶋泰司、北脇泰壮、松島正直、青木和好、
小寺力史、藤本浩員、奥田博志、幸田和章、尾崎浩司
(～令和3年3月31日)

他技師 16名(4名4月1日入職 2名3月末退職)

認定資格

第一種放射線取扱主任者	2名
第一種作業環境測定士	2名
情報処理技術者(初級システムアドミニストレータ)	1名
マンモグラフィ認定技師	4名
胃がん検診専門技師	6名
胃がんX線検診読影部門B資格認定	1名
医学物理士	1名
放射線治療品質管理士	3名
放射線治療専門放射線技師	3名
核医学専門技師	2名
救急撮影認定技師	3名
X線CT認定技師	2名
肺がんCT検診認定技師	1名
放射線管理士	2名
放射線機器管理士	1名
医療情報技師	1名
医用画像情報専門技師	1名
公認医療情報システム監査人	1名

認定施設

放射性同位元素等使用許可施設(原子力規制委員会)、マンモグラフィ検診施設画像認定

【トピックス・特記事項】

- 1月 CT室① Aquilion prime SPに更新
- 2月 救急撮影室 DREX-RF80/J2に更新
- 3月 猶塚光子技師が退職

- 伊勢祈里子技師が退職
尾崎浩司主任が大阪みなと病院へ異動
- 4月 宇野政徳技師が京都鞍馬口医療センターより赴任
境一也技師が大和郡山病院より赴任
鎌田大誠技師が高知西病院より赴任
大石梨緒技師採用
- 9月 石原正仁技師長が第112回 奈良県MR Conference定例研修会にてWEB講演
一般撮影室 RADspeed Proに更新
ポータブル装置 Sirius Starmobile tiaraを増設
放射線業務の拡大と延長
・外来CT(地域連携含む)、時間外予約検査の開始
・外来MRI(地域連携含む)、時間外予約検査の時間延長
- 10月 地域連携向けの核医学検査及び放射線治療PRパンフ作成と配布
- 12月 健診センター受診に向けたLINEにて割引クーポン(骨密度)配布
関西ハイテクノロジー専門学校より実習生受入れ

(COVID-19対策)

- 疑似症例を中心にCT検査を実施(438件)
第2病棟に専用のポータブル装置を常設(1125件)

単純撮影件数(人数)

期間：2021年1月1日～2021年12月31日まで

撮影部位別	件数
胸復部	11,810
骨・一般	24,332
下肢長尺	1,094
脊椎長尺	598
乳房	2,492
骨塩測定	1,852
小児	328
救急	2,967
病室	3,970
手術室	2,133
合計	51,576

※胸腹部：1、6、7番の胸部、腹部、腎盂・膀胱の合計

※骨・一般：1、6、7番の骨全般の合計

造影検査件数

期間：2021年1月1日～2021年12月31日まで

	検査内容	件数
消化管	食道・下咽頭	9
	上部消化管	23
	注腸	23
	小腸	2
	DIC(胆嚢造影)	5
泌尿器科系	DIP・IP	0
	CG・VCG	114
	UCG	0
	RP	4
	尿管ステント留置・交換・抜去	84
	腎瘻増設・カテ交換・造影	11
	膀胱瘻増設・カテ交換・造影	12
	尿管皮膚瘻カテ交換・造影	74
	その他	0
	整形外科系	ミエロ・ディスコ
神経根造影・ブロック		56
関節造影		2
イメージ下整復・撮影		120
その他		0
婦人科系	HSG	0
消化器科系	PTCD系	55

外科系	イレウス管挿入・造影	82
	吻合部透視	3
	瘻孔造影	49
	Tチューブ造影	1
	シャント造影	2
	IVH挿入・位置調整	149
	その他	0
内視鏡	BS	2
	ERCP系	120
	CF	12
	その他	1
合計		1019

CT検査件数

期間：2021年1月1日～2021年12月31日まで

検査部位	件数
頭部	3,575
頸部	52
胸部	1,445
腹部	208
骨盤	45
頸部～胸部	145
頸部～腹部	17
頸部～骨盤	888
胸部～腹部	297
胸部～骨盤	2,745
腹部～骨盤	1,794
脊椎	1,034
四肢	2,250
心臓	297
ミエロ後CT	33
ガイド下穿刺	8
Ai	11
合計	14,844

外来	10,919	73.6 (%)
入院	3,925	26.4 (%)

単純	12,718	85.7 (%)
造影	2,126	14.3 (%)

病診連携	575	3.9 (%)
救急	2,895	19.5 (%)

MRI検査件数

検査部位	件数
頭部	3,400
頸部	31
胸部	14
腹部	568
骨盤	530
脊椎	1,457
関節	1,864
四肢	220
心臓	3
合計	8,087

外来	6,077	75.1 (%)
入院	1,358	16.8 (%)
特殊MRI	3,260	40.3 (%)

病診連携	830	10.3 (%)
救急	658	8.1 (%)

核医学検査件数

検査内容	件数
骨	138
腫瘍・炎症	9
脳 (SPECT含)	166
心筋	153
肝・胆道	0
腎	4
レノグラム	8
副腎	2
肺血流	9
甲状腺	1
副甲状腺	3
唾液腺	0
消化管出血	1
リンパ管	0
合計	494

外来	411	83.2 (%)
入院	83	16.8 (%)

病診連携	49	9.9 (%)
------	----	---------

血管撮影件数

部位	患者数	手術・検査名	件数
心臓	561	心臓カテーテル検査	189
		経皮的冠動脈形成術	110
		経皮的冠動脈ステント留置術	103
		経皮的カテーテル心筋焼灼術	125
		ペースメーカー移植術など	30
頭部	101	動脈造影カテーテル法	66
		脳血管内手術（1箇所）	11
		経皮的脳血管形成術	13
		経皮的頸動脈ステント留置術（CAS）	7
腹部	24	血管塞栓術	22
四肢	22	血管拡張術・血栓除去術	12
合計	708		688

放射線治療件数（新患者数28例）

疾患群分類		件数
脳・脊髄（0例）	glioma	0
	転移	0
	その他	0
食道（0例）		0
頸部・鎖骨リンパ節（0例）		0
胸部（0例）	扁平上皮癌	0
	腺癌	0
	小細胞癌	0
	大細胞癌	0
	転移	0
	再発	0
	その他	0
乳房（乳房温存術0例）		0
胃・小腸・結腸・直腸（3例）	再発	3
泌尿器系（1例）	前立腺	1
	膀胱	
	その他	
皮膚・骨・軟部腫瘍（24例）	肺癌	1
	肝癌	0
	胃癌	2
	腎癌	7
	前立腺癌	2
	膀胱癌	4
	直腸癌	2
	ケロイド	3
不明癌	3	
合計		28

麻酔科

スタッフ

部長	辻村 茂久	麻酔科標榜医
集中治療部長		日本専門医機構認定麻酔科専門医 日本麻酔科学会麻酔科認定指導医
医長	名本 和子 医学博士	麻酔科標榜医 日本麻酔科学会麻酔科専門医・指導医
医員	青天目 牧	麻酔科標榜医 日本麻酔科学会麻酔科専門医・指導医
医員	柏井 朋子	麻酔科標榜医 日本専門医機構認定麻酔科専門医 日本麻酔科学会認定指導医 緩和ケア研修会修了
医員	大倉 奈保美	麻酔科標榜医 日本麻酔科学会麻酔科専門医・指導医
医員	今井 百恵	麻酔科標榜医 日本麻酔科学会麻酔科認定医

年齢別統計

	男性	女性
～1カ月	0	0
～12ヶ月	1	0
～5歳	4	3
～18歳	141	60
～65歳	451	275
～85歳	491	550
86歳～	54	89
合計	1142	977

診療科別統計

整形外科	1487
泌尿器科	285
外科	219
呼吸器外科	24
脳神経外科	18
産婦人科	0
耳鼻咽喉科	51
心臓血管外科	4
形成外科	17
歯科口腔外科	9
眼科	0
合計	2119

ASA PS分類

1	406
2	1302
3	316
4	0
5	0
6	0
1E	21
2E	43
3E	27
4E	4
5E	0
6E	0
合 計	2119

体位別分類

仰臥位	1055
腹臥位	346
側臥位	350
切石位	318
坐位	20
その他	30
合 計	2119

麻酔法別分類

全身麻酔（吸入）	1860
全身麻酔（TIVA）	12
全身麻酔（吸入）+硬・脊・伝麻	148
全身麻酔（TIVA）+硬・脊・伝麻	0
脊椎+硬膜外麻酔（CSEA）	0
硬膜外麻酔	1
脊髄くも膜下麻酔	90
伝達麻酔	3
その他	5
合 計	2119

手術部位別統計

脳神経・脳血管	17
胸腔・縦隔	24
心臓・血管	2
胸腔+腹部	0
上腹部内臓	88
下腹部内臓	311
帝王切開	0
頭頸部・咽喉部	70
胸壁・腹壁・会陰	105
脊椎	326
股関節・四肢（含：末梢神経）	1169
検査	3
その他	4
合 計	2119

歯科・歯科口腔外科

スタッフ

部 長	福辻美貴	歯科医師臨床研修指導医 緩和ケア研修会修了
医 員	船岡勇介	日本口腔外科学会認定口腔外科認定医 緩和ケア研修会修了
歯科技工士	原田 齊	
歯科衛生士	藤原和子 川嶋律子 横手なるみ（令和3年4月～）	

外来新患者主訴内訳

歯周疾患	740
歯科補綴	192
う歯疾患	59
抜歯（難抜歯・埋伏歯他）	158
顎関節症	45
粘膜疾患	24
唾液腺疾患（ドライマウス含）	4
外傷（裂傷・歯牙破折等）	7
顎骨骨折	10
腫瘍（悪性含む）	0
三叉神経痛	3
睡眠時無呼吸症候群	1
味覚障害	0
その他	171

入院患者疾患・処置内訳

顎骨骨折	1
顎骨嚢胞	4
蜂窩織炎	4
プレート除去	0
抜歯	10
腫瘍	1
止血処置	3
上顎洞炎	0
その他	3

新患者年齢分布

0～10	11
11～20	23
21～30	39
31～40	29
41～50	77
51～60	89
61～70	182
71以上	745

新患有病疾患別（重複あり）

内臓疾患（糖尿病等）	88
脳血管・脳外科疾患	90
整形（脊髄損傷等）疾患	285
循環器疾患	74
感染症（HBV・HCV・HIV等）	83
呼吸器疾患	29
皮膚疾患	32
外科系疾患	59
泌尿器・腎臓疾患	119
眼疾患	89
消化器疾患	71
産科・婦人科疾患	5
耳鼻咽喉疾患	42
その他	46

外来患者統計

患者統計者延数	4998
1日平均患者数	20.5
新患者数	1195
院外紹介患者数	204
院内紹介患者数	244

臨床検査科・病理診断科・臨床検査部

スタッフ

病理診断科：4名

部長 鳥井郁子 医学博士 日本病理学会認定病理専門医・指導医
日本臨床細胞学会細胞診専門医・指導医
日本がん治療認定医機構暫定教育医
部長 杉山裕章 医学博士 (令和3年4月1日～)
日本内科学会認定内科医・総合内科専門医
日本循環器学会認定循環器専門医
日本不整脈心電学会認定不整脈専門医
日本心血管インターベンション治療学会認定医
日本心臓リハビリテーション学会心臓リハビリテーション指導士

非常勤病理医 2名

臨床検査部：34名

臨床検査技師長 水谷雅生 (～R03.03.31)、稲田 孝
副臨床検査技師長 石川正美
主任 (検体検査部門) 中島多恵子、西田雅美、飯田美由紀、奥村 博 (～R03.03.31)、
片柳敏男
主任 (生体検査部門) 本中由芳、渡辺周吾、森田祥之 (～R03.03.31)

助手・洗浄 1名

学会認定施設

日本病理学会登録施設 (平成26年より変更)

日本臨床細胞学会認定病院 (平成15年4月より認定)

認定資格

臨床工学士	1名
日本臨床病理学会・日本臨床細胞学会細胞検査士資格認定	4名
日本病理学会・日本臨床衛生検査技師会認定病理検査技師	1名
日本超音波医学会超音波検査士認定（循環器領域）	3名
日本超音波医学会超音波検査士認定（消化器領域）	3名
日本超音波医学会超音波検査士認定（血管領域）	1名
日本超音波医学会超音波検査士認定（体表臓器領域）	2名
日本超音波医学会超音波検査士認定（健診領域）	4名
日本糖尿病療養指導士認定機構日本糖尿病療養指導士	1名
日本検査血液学会認定血液検査技師	3名
日本検査血液学会骨髓検査技師	1名
日本医療情報学会医療情報技師認定	1名
日本臨床検査医学会・日本臨床検査同学院二級臨床検査士資格認定（血液学）	7名
日本臨床検査医学会・日本臨床検査同学院二級臨床検査士資格認定（臨床化学）	6名
日本臨床検査医学会・日本臨床検査同学院二級臨床検査士資格認定（微生物学）	4名
日本臨床検査医学会・日本臨床検査同学院二級臨床検査士資格認定（病理学）	2名
日本臨床検査医学会・日本臨床検査同学院二級臨床検査士資格認定（循環生理学）	5名

臨床検査部業務実績・特記事項

- ・04月 奥村博主任臨床検査技師が大阪みなと病院に副臨床検査技師長として転勤退職
- ・04月 森田祥之主任臨床検査技師が京都鞍馬口医療センターに副臨床検査技師長として転勤退職
- ・12月 岡本茉夕技師が日本臨床検査同学院二級臨床検査士資格認定（血液学）を取得

日本医師会臨床検査精度管理調査

令和03年度日本医師会精度管理評価点は99.2点であった。

過去5年間の評価点を記す。

	平成29年	平成30年	令和01年	令和02年	令和03年
評価点	100	100	99.5	99.4	99.2
D、Cの評価	0	0	0	0	0

臨床検査部業務統計報告

1) 検査件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	前年比%
一般検査	5,490	5,780	5,969	5,483	5,098	6,487	6,278	5,919	6,683	7,054	6,854	6,318	73,413	-2.3
血液検査	14,609	14,376	16,030	15,425	14,504	14,863	14,970	15,677	16,265	15,388	14,823	14,581	181,511	4.6
化学検査	85,609	85,776	112,247	90,378	85,412	90,469	89,899	92,749	96,064	92,877	90,250	88,505	1,100,235	0.5
免疫検査	8,915	8,885	9,773	9,227	8,511	8,755	8,568	8,893	9,005	8,709	8,448	8,624	106,313	1.3
細菌検査	2,529	2,067	2,452	2,298	2,150	2,179	1,787	2,383	2,163	2,107	1,803	1,915	25,833	-11.9
病理検査	2,023	2,043	2,161	1,921	1,549	1,869	2,267	2,052	2,097	2,363	2,207	1,992	24,544	-1.1
生理検査	4,688	5,205	4,952	4,541	4,306	5,127	4,620	4,980	5,528	6,258	5,793	5,275	61,273	-18.9
呼吸機能	147	150	75	56	69	51	59	44	65	61	51	160	988	-77.2
循環器機能	176	162	188	89	52	153	169	173	147	170	163	170	1,812	-8.6
心電図	1,672	1,689	1,617	1,664	1,498	1,705	1,886	1,707	1,933	2,188	1,998	1,748	21,305	0.3
負荷テスト	4	2	7	2	9	5	2	6	3	2	13	2	57	26.7
ホルター	79	99	119	90	96	95	113	78	95	105	103	88	1,160	11.8
トレッドミル	50	53	41	28	26	31	33	37	24	31	27	39	420	57.3
超音波	1,035	1,089	1,270	1,013	908	1,011	1,141	1,100	1,093	1,185	1,176	1,124	13,145	0.4
脳波	50	53	41	28	26	31	33	37	24	31	27	39	420	-24.5
聴力平衡機能	626	803	575	607	580	857	860	743	940	966	861	867	9,285	-0.2
健診視力等	879	1,103	892	849	881	1,086	1,086	1,038	1,195	1,369	1,235	1,120	12,733	4.2
その他	15	27	31	26	20	22	26	27	30	23	26	28	301	11.1
外部委託	1,388	1,283	1,493	1,678	590	1,193	1,245	1,346	1,061	1,245	1,238	1,323	15,083	-26.0
総合計	125,251	125,415	155,077	130,951	122,120	130,942	129,634	133,999	138,866	136,001	131,416	128,533	1,588,205	0.1

2) 緊急検査依頼延べ人数 (時間外、土、日、祝日)

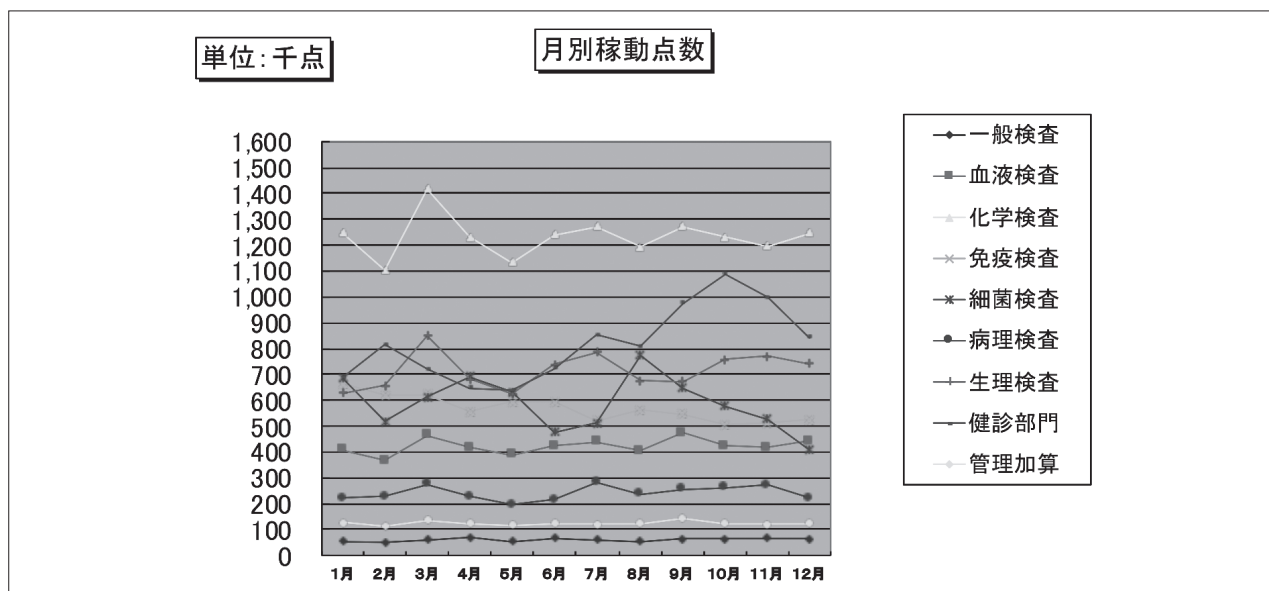
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	前年比%
1,509	1,406	1,402	1,529	1,645	1,474	1,439	1,518	1,712	1,433	1,390	1,596	18,053	14.5

3) 稼働点数 (単位：千点)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	前年比%
一般検査	53	51	61	70	54	68	61	53	64	65	67	64	731	-10.3
血液検査	409	368	463	417	387	424	439	404	475	423	416	441	5,066	3.7
化学検査	1,247	1,103	1,416	1,230	1,133	1,239	1,273	1,193	1,273	1,229	1,197	1,246	14,779	-3.0
免疫検査	664	619	621	556	592	592	520	561	547	506	511	525	6,814	5.6
細菌検査	685	518	613	691	631	477	513	773	647	578	527	408	7,061	-5.5
病理検査	221	229	274	228	197	214	282	237	255	263	271	222	2,893	-0.3
健診部門	687	813	719	648	639	724	852	807	976	1,087	997	842	9,791	3.5
生理検査	628	655	849	683	625	739	787	676	671	759	770	741	8,583	4.2
管理加算	126	113	136	125	118	124	121	124	143	123	119	124	1,496	0.3
総合計	4,720	4,469	5,152	4,648	4,376	4,601	4,848	4,828	5,051	5,033	4,875	4,613	57,214	-2.1

*外注の稼働点数は、その区分の検査室に含まれる。

*生理部門に、超音波検査の稼働点数が含まれる



4) 試薬消耗品代

	令和02年次 (万円)	令和03年次 (万円)	前年比 (%)
一般検査	298.4	268.7	-5.4
血液検査	1819.9	2076.1	2.6
化学検査	4882.0	4953.1	1.5
免疫検査	2519.6	4347.1	172.5
細菌検査	1733.7	2832.7	163.4
病理検査	822.9	814.4	-2.0
生理検査	316.5	431.2	136.2
外部委託	6540.2	2446.0	-62.6
総合計	21365.0	18169.3	-15.0

5) 実習生受け入れ数

施設名	人数
大阪医療技術学園専門学校	2
関西医療大学	2
森ノ宮医療大学	2
京都橘大学	1

病理診断体制

令和3年における病理診断は病理医3名で協力してこれにあたり、細胞診は指導専門医1名と細胞検査士4名で所見作成に当たった。

病理解剖は、解剖医、主治医、研修医、臨床検査技師でこれに当たった。

病理診断実績

1) 病理組織診断に関する統計：本年2139件

項目	統計 (件)						
	内容	件数	割合	内容	件数	割合	計
性別	男	1,390	65.0%	女	749	35.0%	計 2,139
出所別	外来	1,175	54.9%	入院	964	45.1%	計 2,139
依頼方法	至急 (迅速)	108 (28)	5.0%	普通	2,031	95.0%	計 2,139
材料別	生検・EMR (ポリペク)	1,559	72.9%	手術・摘出	580	27.1%	計 2,139
良悪性	悪性	483	23.2%	良性・境界	1,600	76.8%	計 2,083
癌の種類別	腺癌	281	58.2%	その他	202	41.8%	計 483
保険対象別	1臓器	1,814	84.8%	2・3臓器	249	11.6%	計 2,063
免疫染色	免疫加算 (MLを含む)	246	95.0%	乳癌ER、PgR&Her2	13	5.0%	計 259
備考	胃+大腸標本数	1,178	55.1%	その他	961	44.9%	計 2,139

2) 細胞診断に関する統計：本年4640件

	判 定					組織診断と 対比できた件数
	陰 性	疑陽性	陽 性	材料不適 (重複含)	合計件数	
婦人科(頸部を除く)	508	10	0	34	552	1
呼 吸 器	37	4	2	2	45	14
消 化 器	27	7	7	0	41	13
泌 尿 器	1110	97	50	1	1258	168
乳 腺	10	13	3	10	36	6
甲 状 腺	37	6	1	5	49	1
体 腔 液	63	9	9	0	81	41
リ ン パ 節	9	2	1	1	13	2
そ の 他	20	7	2	0	29	3
総 件 数	1821 (86.5%)	155 (7.4%)	75 (3.6%)	53 (2.5%)	2104 (100.0%)	249

婦 人 科 頸 部	検体不適	NILM	ASC-US	ASC-H	LSIL	HSIL
	0	2440	62	5	18	9
	AGC	SCC	Adenocarcinoma	AIS	Other maling	合計件数
	2	0	0	0	0	2536
						組織診断と 対比できた件数
						7

剖検に関する内容

通し番号	剖検月日		出 所	主 病 変	死 因
A21-0895	2月5日	77歳 女性	循環器内科	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞
A21-0896	3月4日	68歳 男性	外科	3重癌 (大腸癌/胃癌/肝細胞癌)	敗血症
N21-0001	3月5日	69歳 男性	外科	転移性神経内分泌癌	呼吸不全

CPCならびにカンファレンス

- 1) 剖検CPC：病理医1名と初期研修医1名が担当し、2021/05/28 (A21-895)、2021/06/24 (A21-0896) に実施した。
- 2) 手術・生検病理カンファレンス：病理診断室で随時、診断困難例について担当医らとヴァーチャルスライドなどで討議した。

手術部

スタッフ

部 長	細野 昇												
麻酔科部長	辻村 茂久												
看護師長	大友 貴代												
副看護師長	藤本 妙子												
	片柳 ちえ												
看 護 師	24名	臨床工学士	3名	看 護 助 手	5名								

手術件数（各科別手術室使用の件数）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
外 科	21	17	18	23	9	19	16	19	29	21	23	22	237
整形外科	135	124	159	124	129	118	143	159	153	147	144	125	1660
脳 外 科	7	7	7	2	5	3	5	5	2	2	2	6	53
皮 膚 科	0	2	0	3	6	6	11	3	4	12	12	7	66
泌尿器科	26	35	31	31	29	26	29	34	35	47	33	37	393
婦 人 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼 科	14	12	20	15	19	20	21	16	22	17	22	18	216
口腔外科	1	2	0	0	1	0	0	2	1	0	1	1	9
呼吸器外科	8	8	5	2	1	0	0	0	0	0	0	0	24
形成外科	8	10	7	8	10	8	8	6	2	5	8	6	86
消化器内科	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	3
耳 鼻 科	5	7	6	5	3	3	4	6	4	7	6	2	58
血管外科	0	3	2	1	4	4	2	3	3	2	3	5	32
緩和ケア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計件数	225	227	255	214	216	207	240	253	256	260	255	229	2837

各科別緊急手術件数（当日発生した緊急手術）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
外 科	6	3	4	2	3	3	5	3	9	7	6	7	58
整形外科	8	2	6	6	13	5	9	7	7	3	8	7	81
脳 外 科	6	4	4	0	2	0	2	4	1	0	1	3	27
皮 膚 科	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
泌尿器科	1	0	0	0	0	1	0	1	0	2	0	3	8
眼 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
口腔外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
呼吸器外科	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
形成外科	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
消化器内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳 鼻 科	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
血管外科	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計件数	22	11	14	8	18	10	17	15	17	13	15	20	180

麻酔科別件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
全身麻酔	167	166	180	151	141	141	167	188	177	193	189	166	2026
腰椎麻酔	6	7	9	6	10	8	6	10	8	7	3	7	87
局所麻酔、他	52	54	66	57	65	58	67	55	71	60	63	56	724

集中治療部

スタッフ

ハイケアユニット

部長 辻村 茂久（麻酔科部長）
 看護師長 谷口 洋子
 副看護師長 深津 百合（集中ケア認定看護師）～2021年3月
 小林 重美（脳卒中リハビリテーション認定看護師）2021年4月～
 看護師 17名

クリニカル・インディケーター

入室後48時間以内の再入室率 0.1%
 緊急入室率 42.2%

診療科別

診療科別 入室患者数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
脳 外	4	5	3	2	5	2	3	6	1	3	1	2	37
整 形	9	16	23	19	15	11	18	18	16	17	13	18	193
泌 尿	1	1	0	3	2	3	1	0	2	1	0	0	14
外 科	5	6	7	11	8	11	11	7	12	8	11	10	107
神 内	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
呼 外	7	7	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	20
救 急	1	0	0	1	1	2	2	2	3	1	1	0	14
卒 内	2	5	6	5	1	5	1	2	3	6	3	6	45
循 内	2	2	3	9	9	7	9	9	7	4	6	5	72
呼 内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消 内	0	1	0	0	1	1	0	1	1	1	1	1	8
総 内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他 科	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2	0	0	4
計	31	44	46	52	43	42	46	45	45	43	36	42	515

入室経路

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
予定転入	20	30	34	30	23	20	25	28	25	23	19	21	298
緊急入院	5	12	9	15	8	14	9	14	7	12	9	11	125
緊急転入	6	2	3	7	12	8	12	3	13	8	8	10	92
計	31	44	46	52	43	42	46	45	45	43	36	42	515

転帰

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	割合
軽 快	30	42	44	54	40	41	45	43	44	42	37	39	501	97.09%
転 院	0	1	0	0	1	0	1	1	1	1	1	1	8	1.55%
死 亡	0	1	1	1	0	0	1	2	0	0	0	1	7	1.36%
計	30	44	45	55	41	41	47	46	45	43	38	41	516	100%

入室日数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	割合
0～7	25	41	43	55	39	39	46	45	41	41	35	37	487	94.38%
8～14	5	2	2	0	2	2	1	1	4	2	2	3	26	5.04%
15～21	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0.39%
22～	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0.19%
計	30	44	45	55	41	41	47	46	45	43	38	41	516	100%

年齢別入院

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	割合
0～15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00%
16～29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00%
30～49	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	5	4.00%
50～64	2	4	2	3	2	4	2	3	1	1	2	0	26	20.80%
65～74	0	4	1	3	1	3	2	4	2	3	1	5	29	23.20%
75～79	1	0	1	4	2	1	2	2	2	4	2	1	22	17.60%
80～89	1	2	4	4	2	3	2	1	2	2	3	2	28	22.40%
90～	1	1	0	1	1	3	1	4	0	1	0	2	15	12.00%
計	5	12	9	15	8	14	9	14	7	12	9	11	125	100%

輸血部

スタッフ

輸血部部長	梶 座 康 夫（兼 整形外科部長）
専 属 技 師	飯田美由紀（主任臨床検査技師）
協 力 技 師	臨床検査部技師

歴史

輸血部設置と業務開始1998年4月1日

業務内容

輸血検査部門	血液型 交差試験と適合血選択 不規則抗体スクリーニングと抗体同定 その他輸血関連検査
血液製剤管理部門	血液製剤・アルブミン製剤の発注と在庫管理 使用製剤と患者輸血履歴の管理 保冷库の管理（自記温度記録・警報装置・自家発電装置）
輸血療法部門	自己血採取への協力と管理 適正輸血の推進 副作用調査報告と対策

特記事項

- 輸血管理料（I）を2007年1月取得、2012年4月～輸血適正使用加算の基準を満たし算定を継続する
- 1月 「血液製剤の使用指針」「輸血療法の実施に関する指針」「輸血用血液製剤一覧」を全医師と関連部署へ配布
 - 2月 前年度11月受験により北村育久子副看護師長が『自己血輸血・周術期輸血学会認定看護師資格』を取得
外来における自己血採取を開始する
 - 3月 輸血実施患者全例への輸血後感染症検査を終了
 - 8月 新人看護職員研修へ参加
 - 9月 日本赤十字社と血液製剤発注システム端末を貸与契約、タブレットによるWEB発注を開始
 - 10月 「緊急輸血に関わる対応について」のポスターを刷新、関連部署に掲示
「Type&Screen」の運用方法を全医師へ配布
 - 12月 電子カルテ初期画面に輸血関連情報として以下の4項目を掲載する
1.製剤在庫情報 2.緊急輸血に関わる対応 3.T&Sの運用 4.カリウム吸着フィルター使用方法(動画)

統計資料

①輸血管理料（I）220点＋輸血適正使用加算120点＝165,920点（昨年度 152,660点）

FFP 153u /RBC 1241u = 0.12 (昨年度 0.06) 《管理料基準 FFP(血漿交換除く) /RBC = 0.54未満》

ALB 1313u /RBC 1241u = 1.06 (昨年度 0.96) 《管理料基準ALB/RBC = 2未満》

②製剤別症例数

製剤名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総症例数
自己血C P D A	11	9	9	9	10	7	12	7	4	12	13	5	108
照射赤血球液-LR	21	26	30	29	26	17	25	26	34	26	34	29	323
照射濃厚血小板-LR	0	0	0	0	0	1	0	0	2	1	1	0	5
新鮮凍結血漿-LR	0	5	5	2	2	1	4	0	2	3	2	3	29
献血アルブミン	5	5	8	9	7	10	13	5	17	12	10	13	114

※自己血110症例中5例が他家血を併用

③製剤別使用数

製剤名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総単位数
自己血C P D A	23	22	18	20	24	14	24	14	12	26	28	10	235
照射赤血球液-LR	74	106	110	104	98	74	78	76	154	98	141	128	1241
照射濃厚血小板-LR	0	0	0	0	0	10	0	0	25	10	10	0	55
新鮮凍結血漿-LR	0	29	14	8	10	4	18	0	8	22	12	28	153
献血アルブミン20%静注10g	12	6	10	21	21	17	29	10	28	19	13	23	209(本)
献血アルブミン5%静注12.5g	6	10	27	3	5	6	13	8	31	13	16	10	148(本)

④廃棄率 RBC廃棄78u /RBC購入1319u = 5.91%(昨年度3.57%)

FFP廃棄 4u /FFP購入 155u = 2.58%(昨年度5.75%)

⑤輸血検査件数

項目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総件数
血液型検査	365	337	432	334	274	295	358	348	387	400	374	382	4286
不規則抗体検査	104	119	104	104	96	85	99	104	125	108	110	101	1259
交差試験(生食法のみも含む)	45	64	57	63	50	43	43	45	91	54	75	70	700

人工透析室

スタッフ

室長	松本吉弘	日本泌尿器科学会認定泌尿器科専門医・指導医 日本透析医学会認定透析専門医
担当医	山田篤	日本泌尿器科学会認定泌尿器科専門医・指導医 日本透析医学会認定透析専門医
	大西健太	日本泌尿器科学会認定泌尿器科専門医・指導医 日本透析医学会認定透析専門医
	宮本達貴	
看護師長	谷口洋子	
看護師	宮里文子	
	林由美子	
臨床工学技士	山下直樹	

学会認定施設

日本透析医学会教育関連施設

業務統計

透析関連治療施行件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
外来	80	75	139	128	103	71	113	73	91	58	58	60	1049
入院	78	72	69	63	50	68	64	60	61	67	64	64	780
アフエレーシス	0	0	0	4	4	3	6	0	0	0	0	0	17
透析導入（人数）	1	1	2	0	0	1	3	1	1	0	1	2	10

透析用コンソール 9台

最大透析可能人数 27名

薬剤部

スタッフ

2021年1月1日～3月31日

薬剤部長	辻川正彦
副薬剤部長	北澤文章 中藏伊知郎
主 任	山口洋子 稲場純子 坂野玲子 福田裕子
他 薬剤師	18名
事務員	1名(非常勤)

2021年4月1日～8月31日

薬剤部長	辻川正彦
副薬剤部長	北澤文章
主 任	山口洋子 稲場純子 坂野玲子 福田裕子 浦嶋和也 大井隆広
他 薬剤師	18名
事務員	1名(非常勤)

2021年9月1日～10月31日

薬剤部長	辻川正彦
副薬剤部長	北澤文章
主 任	山口洋子 稲場純子 坂野玲子 福田裕子 浦嶋和也 大井隆広
他 薬剤師	17名
事務員	1名(非常勤)

2021年11月1日～12月31日

薬剤部長	辻川正彦
副薬剤部長	北澤文章
主 任	山口洋子 稲場純子 坂野玲子 福田裕子 浦嶋和也 大井隆広
他 薬剤師	19名
事務員	1名(非常勤)

認定資格

日本薬剤師研修センター 研修認定薬剤師	8名
日本病院薬剤師会 認定指導薬剤師	6名
日本病院薬剤師会 日病薬病院薬学認定薬剤師	9名
日本薬剤師研修センター 認定実務実習指導薬剤師	4名
日本医療薬学会 がん指導薬剤師	1名
日本医療薬学会 がん専門薬剤師	1名
日本医療薬学会 医学専門薬剤師	2名
日本医療薬学会 医療薬学指導薬剤師	1名
日本臨床腫瘍薬学会 外来がん化学療法認定薬剤師	2名
日本病院薬剤師会 がん薬物療法認定薬剤師	1名
日本糖尿病療養指導士認定機構 日本糖尿病療養指導師	1名

日本薬剤師研修センター・日本生薬学会 漢方薬・生薬認定薬剤師	1名
日本緩和医療薬学会 緩和薬物療法認定薬剤師	1名
日本臨床栄養代謝学会 NST専門療法士	1名
日本臨床栄養協会 NR・サプリメントアドバイザー	1名
日本臨床救急医学会 救急認定薬剤師	1名
日本腎臓病薬物療法学会 腎臓病薬物療法認定薬剤師	2名
日本アンチドーピング機構公認スポーツファーマシスト	2名
薬剤師生涯学習達成度試験合格	1名
日本医療情報学会 医療情報技師	1名
AHA BLS	1名

施設認定

- プレアボイド報告施設認定（2005年より）、薬学生実務実習受入施設（2010年より）
- 日本医療薬学会 医療薬学専門薬剤師研修施設（2019年より）
- 日本医療薬学会 がん専門薬剤師研修施設（2020年より）

薬剤部特記事項

- ・ 1月 薬学部5年次長期実務実習第4期（4名）（1/5～3/19）
（京都薬科1、摂南2、武庫川女子1）
- ・ 2月 学生インターンシップ受け入れ（4日間 7名）
- ・ 3月 病院見学会（5日間 19名）
- ・ 4月 病院見学会（4日間 9名）
- ・ 5月 薬学部5年次長期実務実習第2期開始（4名）（5/24～8/8）
（摂南2、神戸薬科1、大阪大谷1）
- ・ 8月 薬学部5年次長期実務実習第3期開始（4名）（8/23～11/7）
（摂南1、神戸薬科2、大阪大谷1）
- ・ 10月 摂南大学薬学部1年次早期体験学習（4名）
- ・ 11月 第49回院内薬剤勉強会開催
摂南大学薬学部1年次早期体験学習（4名）
薬学部5年次長期実務実習第4期開始（2名）（11/22～2/13）
（摂南1、武庫川女子1）

2021年 調剤件数

	処方せん枚数			処方件数			注射枚数			注射処方件数		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計
1月	7,298	555	7,853	18,528	612	19,140	6,214	824	7,038	14,156	1,203	15,359
2月	7,320	475	7,795	18,402	509	18,911	6,388	782	7,170	14,145	1,204	15,349
3月	8,626	642	9,268	21,541	715	22,256	6,883	962	7,845	15,445	1,482	16,927
4月	8,062	582	8,644	21,359	646	22,005	7,365	989	8,354	16,516	1,434	17,950
5月	6,996	540	7,536	17,844	619	18,463	7,244	867	8,111	15,507	1,383	16,890
6月	7,162	594	7,756	18,375	664	19,039	7,794	985	8,779	16,013	1,468	17,481
7月	6,724	578	7,302	16,514	660	17,174	6,659	918	7,577	14,084	1,421	15,505
8月	7,196	576	7,772	18,231	634	18,865	7,492	908	8,400	16,380	1,454	17,834
9月	7,497	589	8,086	18,736	641	19,377	7,620	908	8,528	17,172	1,447	18,619
10月	6,881	559	7,440	17,085	600	17,685	6,695	924	7,619	14,963	1,431	16,394
11月	6,985	562	7,547	17,935	601	18,536	6,168	902	7,070	14,023	1,404	15,427
12月	7,174	601	7,775	17,629	661	18,290	6,974	923	7,897	16,009	1,383	17,392
合計	87,921	6,853	94,774	222,179	7,562	229,741	83,496	10,892	94,388	184,413	16,714	201,127
平均	7,326.8	571.1	7,897.8	18,514.9	630.2	19,145.1	6,958.0	907.7	7,865.7	15,367.8	1,392.8	20,112.7

2021年 院外処方せん発行率

月	院外枚数	院内枚数	総枚数	発行率
1月	4,658	555	5,213	89.4%
2月	4,338	509	4,847	89.5%
3月	5,426	715	6,141	88.4%
4月	4,810	582	5,392	89.2%
5月	4,344	540	4,884	88.9%
6月	4,804	594	5,398	89.0%
7月	4,696	578	5,274	89.0%
8月	4,816	576	5,392	89.3%
9月	4,684	589	5,273	88.8%
10月	4,713	559	5,272	89.4%
11月	4,856	562	5,418	89.6%
12月	4,905	601	5,506	89.1%
合計	57,050	6,960	64,010	89.1%
平均	4,754	580	5,334	89.1%

★院内は病児保育、救急外来、治験、緊急の場合に限定

2021年 無菌製剤処理本数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
在宅TPN	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
病棟TPN	67	58	130	108	96	190	125	148	175	114	123	140	1474
外来PCA	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入院PCA	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	4
特殊製剤	279	186	236	228	223	265	236	232	314	208	247	288	2942
合 計	346	244	366	336	319	456	361	380	489	322	370	431	4420

2021年 抗癌剤調製のべ患者数・件数

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
外来	人 数	17	15	98	87	90	92	91	101	107	103	98	92	991
	ケ モ 数	91	104	131	115	128	122	120	141	139	124	121	112	1448
	閉鎖式人数	4	4	10	7	10	6	6	8	7	3	4	3	72
	Preその他	20	26	38	26	42	32	33	41	34	33	31	22	378
入院	人 数	17	15	20	21	8	6	7	13	13	10	12	13	155
	ケ モ 数	25	17	35	35	10	10	9	16	15	11	22	25	230
	閉鎖式人数	5	2	6	5	0	2	0	1	2	2	2	2	29
	Preその他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	人 数	34	30	118	108	98	98	98	114	120	113	110	105	1146
	ケ モ 数	116	121	166	150	138	132	129	157	154	135	143	137	1678
	閉鎖式人数	9	6	16	12	10	8	6	9	9	5	6	5	101
	Preその他	20	26	38	26	42	32	33	41	34	33	31	22	378

2021年 薬剤管理指導件数

	点数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	平均
薬剤管理指導総患者数（非算定病棟含む）		809	603	687	662	588	650	611	662	653	680	643	611	7,859	655
薬剤管理指導総件数（非算定病棟含む）		2,456	1,821	2,043	1,942	1,744	1,847	1,719	1,910	1,933	1,935	1,834	1,852	23,036	1,920
退院時薬剤情報管理指導料算定件数	90	245	215	242	255	259	281	237	251	224	237	202	215	2,863	239
薬剤管理指導料1（安全管理）算定件数	380	625	470	501	491	417	371	400	408	502	456	495	485	5,621	468
薬剤管理指導料1（麻薬・安全）算定件数	430	25	20	34	15	6	22	16	22	32	22	32	26	272	23
薬剤管理指導料2（1以外）算定件数	325	730	598	764	687	668	736	543	658	573	576	524	557	7,614	635
薬剤管理指導料2（麻薬・1以外）算定件数	375	81	44	19	50	42	52	82	82	68	88	93	77	778	65
薬剤情報提供料算定件数	10	195	84	122	128	136	124	124	127	119	93	79	107	1,438	120

2021年 薬剤管理指導実施率

	点数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	平均
薬剤管理指導1実施率	%	94.9	90.6	94.8	90.1	92.9	92.9	91.3	94.2	90.9	84.9	93.8	92.7	1,104.0	92.0
退院時薬剤情報管理指導実施率	%	74.6	77.6	76.6	79.4	80.8	87.3	78.1	77.2	74.7	73.2	68.7	69.2	917.4	76.5
麻薬管理指導実施率	%	68.0	72.6	61.2	64.2	56.4	77.7	79.7	76.9	77.6	74.7	83.4	71.2	863.6	72.0

2021年 ポリファーマシー関連件数

	点数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	平均
薬剤総合評価調整加算 算定件数	100	27	22	28	19	14	13	17	13	15	12	14	4	198	17
薬剤調整加算 算定件数	150	2	4	2	4	4	1	5	2	4	1	3	0	32	3
退院時薬剤情報連携加算 算定件数	60	43	35	47	28	29	26	37	23	21	16	14	21	340	28

2021年 がん・無菌製剤関連件数

	点数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	平均
がん患者指導管理料ハ算定件数	200	7	8	20	10	8	9	8	6	11	13	13	7	120	10
無菌製剤処理料1（閉鎖式）算定件数	180	6	7	11	11	8	6	7	9	8	3	6	3	85	7
無菌製剤処理料1（イ以外）算定件数	45	80	35	49	39	47	41	40	46	46	57	43	48	571	48
無菌製剤処理料2算定件数	40	150	57	126	113	91	188	119	145	174	113	129	128	1533	128
外来化学療法加算1A算定件数	600	55	33	45	37	49	43	44	55	51	55	50	45	562	47
外来化学療法加算1B算定件数	450	37	39	42	45	39	48	42	44	55	44	47	45	527	44

2021年 後発品使用率

	点数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	平均
後発品使用率（数量ベース）	%	91.0	89.1	89.3	89.6	89.1	87.6	89.0	90.7	88.7	86.9	86.9	88.7	1066.6	88.9

2021年 調剤室での疑義照会件数

薬剤部で受けたもの	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
薬剤在庫の有無	2	2	1	2	1	2	1	0	2	2	3	2	20
薬剤規格の確認	0	1	1	0	1	1	0	0	2	1	0	0	7
同種同効薬の検索	2	3	3	4	2	2	3	4	1	5	0	3	32
効能・効果の確認	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
処方可能日数・量	0	0	0	2	2	1	1	0	2	1	0	0	9
オーダーリング関連事項	3	2	2	8	10	8	6	5	0	2	1	2	49
その他	34	29	32	31	44	27	20	30	31	15	12	30	335
合計	41	37	39	47	60	41	31	39	38	26	16	37	452

薬剤部からしたもの	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
薬剤規格の確認	0	2	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	5
用量の確認	1	2	4	4	2	3	1	3	5	1	7	9	42
用法の確認	2	3	2	1	3	3	1	2	4	5	0	0	26
日数の確認	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3
処方内容の確認	3	0	1	0	6	1	1	0	3	4	1	4	24
禁忌薬剤の発見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	1	7	0	2	4	3	0	2	2	21
合計	6	7	7	7	21	8	5	9	16	10	10	15	121

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
薬剤鑑別件数	186	149	189	222	147	188	217	196	228	235	220	219	2396
薬剤鑑別剤数	1178	949	1108	1570	939	1228	1356	1398	1533	1554	1561	1486	15860
持参薬入力件数	554	567	633	620	538	543	522	609	637	560	542	540	6865
持参薬入力剤数	2367	2435	2500	2531	2264	2037	2000	2504	2526	2212	2063	2220	27659

2021年 病棟での処方介入件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
アレルギー患者への該当薬剤処方の発見	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
禁忌の発見	0	2	0	0	0	2	2	0	0	2	2	0	8
重複投与の発見	2	1	1	2	0	4	4	2	1	1	3	2	19
誤処方の発見	2	3	3	4	5	3	3	4	0	7	2	3	31
プロトコール違反	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
処方漏れ・処方忘れの発見	1	5	1	1	4	1	1	0	0	1	2	0	10
中止すべき薬剤の続行の発見	3	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	3	5
再開すべき薬剤の確認	1	2	2	1	2	1	0	1	0	0	0	0	5
肝・腎機能低下時の用量調節支援	3	4	1	5	5	4	2	5	3	2	1	2	29
薬剤選択についてのアドバイス	3	11	5	2	2	1	4	3	2	4	2	1	21
適正使用のための処方支援	7	8	6	4	6	4	7	4	5	5	5	5	45
副作用の発見	2	2	2	0	2	1	0	1	0	5	2	0	11
相互作用	2	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	4
配合変化の回避	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
同種同効薬の検索	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
患者の訴えに基づく処方の追加や変更	3	3	2	3	2	2	0	0	1	0	1	1	10
その他	3	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
TDM	7	0	1	0	0	0	3	8	0	2	2	6	21
合 計	41	46	24	22	28	26	29	29	12	30	23	24	223

2021年 DI室業務内容

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
DI室で対応した質疑	8	17	7	14	7	21	22	26	22	20	19	20
Information from Pharmacy	208	209	210	211	212	213	214	-	215	216	217	218
Pre-avoid報告	34	46	23	22	28	26	26	21	12	28	21	18
厚労省副作用報告	1	0	28	0	1	1	1	2	2	0	1	0
添付文書改訂処理	16	23	55	18	0	25	16	41	0	20	32	3
院内薬剤勉強会												第49回 院内薬剤勉強会 (糖尿病治療薬注射製剤について～インスリンからGLP-1受容体作動薬の適正使用～)
部内勉強会		・エベレンゾ錠説明会	・エンハーツ点滴静注説明会 ・バクスマー一点鼻粉末剤説明会			・フィアスプ注フレックスタッチ説明会 ・スキリージ皮下注シリンジ説明会	・クレキサイン皮下注キット説明会 ・ゼオマイン筋注説明会 ・シングリックス筋注用説明会 ・エネフリード輸液説明会 ・ピラフトビカプセル・メクトビ錠説明会 ・ジセラカ錠説明会 ・コララン錠説明会					

2021年発行 『Information from Pharmacy』

- 1月 No.208 新型コロナウイルス感染症ワクチンについて
- 2月 No.209 大豆イソフラボンについて
- 3月 No.210 せん妄に対して使用する薬剤について
- 4月 No.211 病院における高齢者のポリファーマシー対策の始め方と進め方について
- 5月 No.212 B型肝炎治療ガイドライン改定について
- 6月 No.213 新型コロナウイルス感染症ワクチンについて②
- 7月 No.214 新型コロナウイルス感染症治療薬ロナプリーブTMについて
- 9月 No.215 低酸素誘導因子プロリン水酸化酵素 (HIF-PH) 阻害薬について
- 10月 No.216 子宮頸がんワクチンについて
- 11月 No.217 アレルギー反応に伴う急性冠症候群 (コーニス (Kounis) 症候群) について
- 12月 No.218 今年、当院から厚生労働省に報告した医薬品副作用について

2021年発行 『THE くすり』

- No.299 緊急避妊薬、市販化検討へ ～薬剤師の説明など条件に～
供給調整スキーム発動 ～小林加工の自主回収問題で～

知っていますか？医療用漢方148方剤 28：桂枝湯
新型コロナ世論調査「健康より世間の目 心配」67%
添付文書改訂のお知らせ
医薬品・医療機器安全性情報No.378 No.379について

No.300 iPから目の結膜 ～阪大などドライアイ創薬 期待～
がんを経験した労働男性「幸せ」治療と仕事両立、急務に
知っていますか？医療用漢方148方剤 29：疎経活血湯
新型コロナウイルス抗体保有1%未満 厚生省調査
添付文書改訂のお知らせ

No.301 新型コロナ実態調査 ～後遺症長引く若者～
「ミニ臓器」で大腸に小腸の機能 慶大チーム
知っていますか？医療用漢方148方剤 30：黄連解毒湯
添付文書改訂のお知らせ
医薬品・医療機器安全性情報No.380について

No.302 胎児の「種」作製成功
「肺高血圧症」悪化の仕組み解明 ～解毒関連タンパク質に注目～
糖尿病性腎症 治療に光
知っていますか？医療用漢方148方剤 31：防風通聖散
添付文書改訂のお知らせ
医薬品・医療機器安全性情報No.381について

No.303 夢の「歯生え薬」開発進む、マウスや犬で成功 ～先天性無歯症の患者のために～
癌の10年生存率59.4% ～院内登録データ、初の集計～
知っていますか？医療用漢方148方剤 32：釣藤散
筋痛性脳脊髄炎・慢性疲労症候群の患者に共通した免疫異常発見
添付文書改訂のお知らせ
医薬品・医療機器安全性情報No.382について

No.304 アルツハイマー薬、米承認「アデュカヌマブ」根本治療に光
「引っ張ると強くなる」ゲル＝人工靭帯など応用期待－東大
知っていますか？医療用漢方148方剤 33：安中散
「コロナ疲れ感じる」7割越
添付文書改訂のお知らせ
医薬品・医療機器安全性情報No.383について

No.305 アルツハイマー病治療の新薬、「治療可能な病気」への理解も
子宮移植 容認を決定
知っていますか？医療用漢方148方剤 34：神秘湯
RSウイルス「異例の」6月流行はなぜ？感染過去最高
添付文書改訂のお知らせ
医薬品・医療機器安全性情報No.384について

- No.306 慢性脳梗塞 治療開始 患者に血管再生細胞
HPVワクチンの定期接種「高3まで延長を」コロナで日産婦要望書
知っていますか？医療用漢方148方剤 35：酸棗仁湯
添付文書改訂のお知らせ
医薬品・医療機器安全性情報No.385について
- No.307 刺激多い環境のマウス、脳梗塞で死ぬ細胞が半減 阪大など
妊婦の体重 理想の増え方は
知っていますか？医療用漢方148方剤 36：潤腸湯
希少糖、糖尿病患者の血糖値上昇を抑制
添付文書改訂のお知らせ
医薬品・医療機器安全性情報No.386について
- No.308 20歳未満の拒食症、20年度1.6倍 コロナのストレス原因か
がん細胞を狙い撃ち 治療薬開発に光 ～量子研など、近く治験開始～
知っていますか？医療用漢方148方剤 37：桂枝茯苓丸
添付文書改訂のお知らせ
医薬品・医療機器安全性情報No.387について

2021年 医薬品等安全性情報の厚生労働省への報告

- 1月 フリウエル配合錠ULDによる脳静脈洞血栓症
- 3月 ベクルリー点滴静注用による肝機能障害
乾燥BCGワクチンによる皮膚結核様病変
乾燥BCGワクチンによる化膿性リンパ節炎
コミナティ筋注による発熱等副反応
- 5月 ジェミーナ配合錠による深部静脈血栓症
- 6月 コミナティ筋注による発熱のために入院
- 7月 COVID-19ワクチンモデルナ筋注によるアナフィラキシー
- 8月 コミナティ筋注による脳梗塞
メロペネム点滴静注用による薬剤性無顆粒球症
- 9月 新型コロナワクチンによる突発性難聴
コミナティ筋注による頭痛、悪心、倦怠感のために入院
- 11月 ブリディオオン静注によるアナフィラキシーショック、Kounis症候群

有害事象報告件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
Pre-avoid報告	33	46	23	22	28	26	26	21	12	28	21	18
厚労省副作用報告	1	0	28	0	1	1	1	2	2	0	1	0

2021年 実習生受入状況

実習内容	実習期間	大学	受入人数
2020年度薬学部5年次長期実務実習 第4期	2021年1月5日～ 3月19日（11週間）	京都薬科大学 摂南大学 武庫川女子大学	1名 2名 1名
2021年度薬学部5年次長期実務実習 第2期	2021年5月24日～ 8月8日（11週間）	摂南大学 神戸薬科大学 大阪大谷大学	2名 1名 1名
2021年度薬学部5年次長期実務実習 第3期	2021年8月23日～ 11月7日（11週間）	摂南大学 神戸薬科大学 大阪大谷大学	1名 2名 1名
2021年度薬学部5年次長期実務実習 第4期	2021年11月22日～ 2022年2月13日（11週間）	摂南大学 武庫川女子大学	1名 1名
2021年度薬学部1年次早期体験実習	2021年10月28日・11月11日 （各2時間）	摂南大学	8名

栄養管理室

スタッフ

栄養部長 中河いよう (小児科部長)
 副栄養管理室長 東 由里 (管理栄養士)
 管理栄養士 坂東由香 上野綾香 小村優衣
 森山多美子 (令和3年1月25日～3月31日)
 尾上結香 (令和3年4月1日～) 中田夕貴 (令和3年4月1日～)

認定資格

日本静脈経腸栄養学会栄養サポートチーム専門療法士 1名
 日本糖尿病療養指導士認定機構日本糖尿病療養指導士 3名
 日本病態栄養学会栄養サポートチームコーディネーター 1名
 日本病態栄養学会病態栄養認定管理栄養士 1名
 日本人間ドック学会人間ドック健康情報管理指導士 1名
 がん病態栄養専門管理栄養士 1名

施設認定

日本栄養療法推進協議会認定NST稼働施設 (平成19年度より)
 日本病態栄養学会認定NST研修施設 (平成21年度より)

令和3年 患者給食食数状況

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	平均
一般食	15,038	14,746	16,301	16,857	15,786	13,971	13,840	15,915	15,526	14,347	12,572	12,824	177,723	14,810
特別食	14,534	14,439	15,897	14,595	12,834	12,279	12,049	12,394	13,473	14,034	13,331	15,846	165,705	13,809
院内保育・病児食	126	158	213	67	92	108	83	116	121	122	93	85	1,384	115
検食・予備食	207	192	231	216	201	222	213	219	210	219	210	213	2,553	213

令和3年 栄養指導など実施状況

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	平均
個人栄養指導	96	86	151	148	110	139	130	123	136	149	160	161	1,589	132
集団栄養指導	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
N S T 回診	150	177	197	229	202	210	205	185	194	241	230	239	2,459	205
褥瘡回診	22	21	25	40	34	34	40	36	28	28	29	31	368	31
健診ドック	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	1	5	0

栄養管理室活動状況

NST活動	毎週木曜日・金曜日の病棟ラウンドと月1回の勉強会
	6月：「令和2年次NST回診実績報告」
がんサポートチーム活動	毎週月曜日の病棟ラウンドと月1回の報告会及び勉強会
褥瘡チーム活動	毎週火曜日の病棟ラウンドと月1回の合同カンファレンス
認知症ケアチーム活動	毎週水曜日の病棟ラウンド
回復期リハビリテーション病棟の活動	毎週月曜日（新1病棟）・毎週金曜日（4西病棟）のカンファレンス
日本病態栄養学会NST研修受け入れ	NST研修40時間受け入れ
調理師のスキルアップ	3月・6月・7月・10月・11月：衛生管理講習会実施
関係諸団体への活動支援	枚方市医療機関給食の「非常時における協定書」（8月）
	指定難病患者への栄養に関する相談（10月）

令和3年次 実習生受入状況

No	実習内容	実習期間	大学	受入人数
1	臨床栄養学実習C	2週間（令和3年3月1日～12日）	大阪樟蔭女子大学	2
2	臨地実習Ⅲ	2週間（令和3年3月15日～26日）	大阪青山大学	2
3	臨床栄養学実習Ⅱ	3週間（令和3年5月10日～28日）	武庫川女子大学	2
4	臨床栄養学実習Ⅱ	3週間（令和3年6月7日～25日）	武庫川女子大学	2
5	栄養療法学臨地実習A	2週間（令和3年7月5日～16日）	大阪府立大学	2
6	臨床栄養学臨地実習Ⅰ・Ⅱ	2週間（令和3年7月19日～30日）	京都華頂大学	2
7	臨床栄養学臨地実習	2週間（令和3年8月2日～13日）	帝塚山大学	2
8		2週間（令和3年8月16日～27日）		2
9	臨地実習Ⅲ・Ⅳ	1週間（令和3年9月13日～17日）	畿央大学	2
10		3週間（令和3年9月20日～10月8日）		1
11	臨床栄養学実習Ⅱ	2週間（令和3年10月18日～29日）	武庫川女子大学	2
12	臨床栄養学実習AC	2週間（令和3年11月1日～12日）	相愛大学	2
13	臨床栄養学臨地実習Ⅰ・Ⅱ	3週間（令和3年11月29日～12月17日）	関西福祉科学大学	2
合 計				25

健康管理センター

スタッフ

センター長 濱田雅之
 担当医師 河流陽子、中本泰生、佐竹英恵
 応援医師 森川和要、長田良子
 センター長補佐 水谷雅生 (R03.04～)

副看護部長 高谷享子 (～R03.03)、葛本有実子 (R03.04～)
 保健師 畠利江、本郷玲花
 看護師 佐藤美和 (～R03.10)
 非常勤看護師 西理沙

管理課長 水谷雅生 (～R03.03)、杉江正則 (R03.04～)
 管理課係員 塩田光子 (～R03.03)、天羽葵 (～R03.03)
 非常勤事務員 塩田光子 (R03.04～)、松田美奈恵 (R03.04～)
 任期付事務員 松田美奈恵 (～R03.03)

業務活動

協会けんぽ 生活習慣病予防健診

	2018年	2019年	2020年	2021年
一般健診	4,635	4,655	4,206	4,392
付加健診	164	170	168	164
子宮がん	42	20	20	18
フォローアップ健診	0	0	0	0
肝炎検査	113	101	103	80
合計	4,954	4,946	4,497	4,654

協会けんぽ 男女別受診者数

	一般健診				付加健診				合計			
	2018年	2019年	2020年	2021年	2018年	2019年	2020年	2021年	2018年	2019年	2020年	2021年
男	2,960	2,930	2,601	2,702	104	108	121	90	3,064	3,038	2,722	2,792
女	1,675	1,725	1,605	1,690	60	62	47	74	1,735	1,787	1,652	1,764
合計	4,635	4,655	4,206	4,392	164	170	168	164	4,799	4,825	4,374	4,556

協会けんぽ 健診指導区分

指導区分	一般健診				付加健診				合計			
	2018年	2019年	2020年	2021年	2018年	2019年	2020年	2021年	2018年	2019年	2020年	2021年
A	22	17	9	15	0	1	1	0	22	18	10	15
B	117	97	97	88	2	0	0	3	119	97	97	91
C	1,460	1,367	1,239	1,270	45	38	36	45	1,505	1,405	1,275	1,315
D 1	912	645	595	593	37	22	29	18	949	667	624	611
D 2	2,124	2,529	2,266	2,426	80	109	102	98	2,204	2,638	2,368	2,524
合計	4,635	4,655	4,206	4,392	164	170	168	164	4,799	4,825	4,374	4,556

その他の健診実施状況

	2018年	2019年	2020年	2021年	
半日ドック	44	41	32	44	
若年層	447	472	479	493	
一般健診（自費）	49	64	61	60	*1
一日ドック	888	988	835	975	
特定健診	1,635	1,716	1,315	1,515	
脳ドック	67	57	68	67	
枚方市民検診	2,999	2,574	2,068	1,855	
乳児健診	188	47	38	15	
予防注射	1,471	493	536	490	*2
職員健診	1,032	1,216	1,340	1,178	
特定保健指導	50	39	40	33	
合計	8,870	7,707	6,812	6,725	

*1：協会けんぽ以外の一般健診

*2：職員ワクチン含む

指導区分

A	異常なし
B	軽度異常
C	要経過観察・生活改善
D 1	要治療
D 2	要精検

健康管理センター活動状況

健康管理センター運営会議	・毎月第3月曜日午後4：00開催
リーダー会議	・毎週水曜日午後4：30開催（健康管理センター関係部署各リーダーが参加）

【医事課算定病歴係・診療情報管理室

スタッフ

課長 宮本光裕

診療情報管理士 石川陽加、富田朱美、下辻愛梨、小幡真也（R3.8.1～）、
福武宏美（～R3.3.31）

業務内容

- ・退院サマリシステム【H24.3～インフォコム（株）製】
退院サマリ：記載確認、依頼、督促、入力項目の確認、その他情報入力
疾病分類（ICD-10）、手術分類（ICD-9-CM）
- ・退院サマリ・手術記録記載状況報告
- ・手術記録回収、記載確認、督促、依頼
- ・診療録監査
- ・退院患者統計表の作成
- ・院内がん登録の全国集計・全国がん登録データ届出
- ・がん診療連携拠点病院における院内がん登録調査データ提出
- ・情報検索・各種調査・アンケート
全国原発性肝癌追跡調査用資料 など
- ・（紙）入院診療録の貸出・返却
貸出件数 289件

職員研修状況

がん登録・情報提供部会

がん登録実務者研修会

がん登録実務者認定研修会

近畿病歴管理セミナー

統計業務

- I 退院患者数に関する統計
- II 疾病に関する統計
- III 悪性新生物に関する統計
- IV 診療圏に関する統計
- V 手術に関する統計

図書室・患者図書室

スタッフ

常勤司書 1名
事務員（図書室） 1名（～R3.3.31）

雑誌受入

①受入雑誌数

	誌数	内訳
和雑誌	59	プリント（冊子）：59誌
洋雑誌	14	プリント（冊子）：2誌 オンライン（電子）：12誌
計	73	

※雑誌受入点数内訳

和雑誌：776冊 洋雑誌：13冊 合計：789冊

②令和2年からの変更

	和雑誌	洋雑誌
新規購読	0	0
購読中止	2	0

相互利用

①相互利用数（文献複写申込／受付数）

	国内文献	国外文献	計
申込 （当院→院外）	53	82	135
受付 （院外→当院）	1	12	13

②申込内訳（部門別）

	件数
診療部門	101
医療技術部門	16
看護部門	18
計	135

③受付内訳（都道府県別）

	件数
大阪府	11
兵庫県	1
愛知県	1
計	13

データベース

①導入データベース

医中誌Web 3アクセス
Cochrane Library 1アクセス
メディカルオンライン （アクセス数制限なし）
Medical Database （アクセス数制限なし）

患者図書室

・COVID-19のため休止

福祉相談室

スタッフ

室長	亀谷明美	社会福祉士・介護支援専門員
室員	山岸久高	社会福祉士・介護支援専門員
	春田広子	社会福祉士・公認心理士
	山口卓哉	社会福祉士・精神保健福祉士・介護支援専門員
	本間紘奈	社会福祉士・介護支援専門員
	渡慶次加奈子	社会福祉士・精神保健福祉士（～令和3年12月末）
	小木奈々恵	社会福祉士・精神保健福祉士

令和3年次 福祉相談室新規相談患者件数

※援助区分は一行為一件でカウントする

	入・外		小計	診療科別													小計	紹介経路	
	入院	外来		総合内科	脳神経内科	脳卒中内科	呼吸器内科	循環器内科	消化器内科	外科	整形外科	脳外科	泌尿器科	緩和ケア科	その他	医師		看護師	
1月	75	45	120	0	4	12	5	21	4	9	31	13	2	8	11	120	4	78	
2月	90	34	124	7	11	13	5	13	9	3	32	14	6	6	5	124	17	78	
3月	104	46	150	2	7	38	0	18	5	7	33	14	6	8	12	150	20	92	
4月	78	40	118	0	7	27	0	16	10	4	23	12	5	9	5	118	13	65	
5月	66	32	103	0	3	18	0	18	12	4	27	3	5	9	4	103	12	62	
6月	81	28	109	0	0	17	0	22	4	6	28	10	5	7	10	109	10	73	
7月	71	22	93	0	2	21	0	12	14	2	20	6	4	4	8	93	5	70	
8月	68	37	105	0	3	14	0	16	5	8	30	14	6	8	1	105	9	57	
9月	79	25	104	0	2	18	0	15	9	5	33	6	2	3	11	104	9	72	
10月	88	29	117	3	3	25	0	14	8	4	33	6	7	1	13	117	6	75	
11月	73	31	104	1	3	19	0	11	7	5	34	6	2	5	11	104	8	68	
12月	68	21	89	1	0	15	0	11	10	5	26	7	3	5	6	89	8	62	
合計	867	362	1336	14	45	237	10	187	97	62	350	111	53	73	97	1336	121	852	

	紹介経路					小計	相談区分					小計	援助区分					小計
	院内職員	他病院	関係機関	自発	その他		経済問題	療養問題	受診問題	退院問題	その他		情報提供	面接援助	関係調整	制度利用	その他	
1月	2	11	10	11	4	120	5	50	24	47	6	132	38	54	78	20	1	191
2月	4	10	3	9	3	124	5	40	25	57	4	131	41	62	83	18	1	205
3月	3	14	1	12	6	150	6	51	31	68	8	164	61	88	98	18	1	266
4月	7	15	6	6	6	118	9	39	35	42	4	129	36	50	81	19	0	186
5月	2	12	6	7	2	103	3	32	22	53	2	111	26	50	59	12	3	150
6月	0	12	3	10	1	109	4	41	22	48	4	119	28	62	69	10	1	170
7月	1	10	2	4	1	93	6	25	16	47	2	96	19	48	61	8	2	138
8月	3	14	6	9	7	105	9	30	25	39	5	108	31	50	63	15	1	160
9月	2	9	5	5	2	104	5	41	20	48	4	118	34	45	79	19	0	177
10月	9	11	4	10	2	117	7	46	24	41	7	125	25	63	64	14	2	168
11月	1	10	4	13	0	104	5	44	17	48	9	123	28	54	61	15	0	158
12月	2	6	4	5	2	89	2	34	15	41	11	103	20	43	64	17	2	146
合計	36	134	54	101	36	1336	66	473	276	579	66	1459	387	669	860	185	14	2115

令和3年次 福祉相談室継続相談患者件数

※援助区分は一行為一件でカウントする

	入・外		小計	診療科別													小計	相談区分	
	入院	外来		総合内科	脳神経内科	脳卒中内科	呼吸器内科	循環器内科	消化器内科	外科	整形外科	脳外科	泌尿器科	緩和ケア科	その他	経済問題		療養問題	
1月	672	61	733	1	52	161	29	100	19	21	185	101	31	12	21	733	12	133	
2月	680	58	738	26	44	158	23	93	27	8	201	106	25	10	17	738	11	149	
3月	757	71	828	5	53	220	7	100	41	33	187	90	47	19	26	828	12	189	
4月	764	53	817	0	9	277	0	98	54	33	188	87	36	22	14	817	18	159	
5月	615	35	650	0	15	191	1	88	42	20	181	45	41	15	11	650	6	106	
6月	669	39	708	0	10	194	0	137	43	36	165	52	32	19	20	708	11	134	
7月	574	29	603	0	1	141	1	114	65	25	144	47	34	11	20	603	9	95	
8月	503	50	553	0	3	138	1	94	55	28	148	48	16	10	12	553	22	71	
9月	644	32	676	0	11	168	1	105	45	22	211	74	17	6	16	676	7	137	
10月	622	32	654	6	2	213	1	93	53	13	190	40	24	9	11	654	8	201	
11月	590	38	628	0	0	196	0	51	25	22	284	53	9	18	30	628	11	212	
12月	558	31	589	0	0	192	0	42	37	21	208	55	3	14	17	589	14	181	
合計	6400	529	8177	38	200	2249	64	1115	506	282	2292	798	315	165	215	6813	141	1767	

	相談区分			小計	援助区分					小計
	受診問題	退院問題	その他		情報提供	面接援助	関係調整	制度利用	その他	
1月	36	577	20	778	196	318	582	44	24	1164
2月	34	551	8	753	162	341	586	37	12	1138
3月	47	595	12	855	173	410	646	43	12	1284
4月	48	603	7	835	187	353	702	42	5	1289
5月	27	508	20	665	125	322	520	29	9	1005
6月	30	549	11	735	129	307	585	32	11	1064
7月	31	472	12	619	99	288	501	23	1	912
8月	39	415	18	566	98	271	450	22	2	843
9月	26	507	15	692	143	290	563	35	11	1042
10月	41	413	13	676	138	343	507	51	15	1054
11月	36	400	13	672	93	338	451	58	19	959
12月	19	387	17	618	78	302	475	35	11	901
合計	414	5977	167	8465	1621	3883	6568	451	132	12655

地域医療連携室

スタッフ

室長（事務）	1名
地域医療連携室員（事務）	3名（内、1名3月31日まで、1名は4月1日から）
ソーシャルワーカー	1名
非常勤職員（事務）	3名（内、1名は5月31日まで、1名は8月16日から11月30日まで）
派遣職員（事務）	1名

月別「紹介総件数」及び「地域医療連携室予約件数」

	平成29年		平成30年		令和元年 (平成31年)		令和2年		令和3年	
	紹介総数	地域予約	紹介総数	地域予約	紹介総数	地域予約	紹介総数	地域予約	紹介総数	地域予約
1月	888	601	929	620	850	566	837	609	761	502
2月	1008	613	891	588	887	572	810	540	682	503
3月	1052	716	1099	759	1009	647	832	545	922	636
4月	948	607	1022	682	972	555	611	337	889	588
5月	935	610	1099	710	973	649	583	362	763	497
6月	1053	719	989	672	1006	691	862	594	852	548
7月	961	602	1004	707	1138	784	914	644	888	608
8月	936	578	942	581	944	608	866	592	790	515
9月	940	601	878	607	968	628	910	676	786	561
10月	980	686	1031	689	886	590	1054	735	938	722
11月	965	625	955	624	891	591	904	581	916	590
12月	919	535	849	495	896	543	756	483	825	526
合計	11585	7493	11688	7734	11420	7424	9939	6698	10012	6796

開放型病棟入院患者数

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年 (平成31年)	令和2年	令和3年
1月	9	8	13	11	10	17	22	12
2月	10	5	12	11	15	19	14	6
3月	7	7	14	11	19	18	12	16
4月	8	21	11	12	8	32	8	25
5月	6	5	18	8	12	22	10	43
6月	3	9	19	21	16	23	9	48
7月	6	8	16	11	15	28	12	24
8月	3	8	15	10	12	20	13	15
9月	11	9	12	15	15	29	13	9
10月	11	16	19	7	10	16	13	9
11月	11	13	18	16	9	26	13	15
12月	16	24	10	16	16	21	7	13
合計	101	133	177	149	157	271	146	235

令和3年 地域医療連携室 科別「予約件数」

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
内 科	146	146	184	162	146	140	192	180	158	225	204	167	2042
脳 卒 中	1	7	10	12	10	9	15	11	6	4	12	7	104
脳 神 内	21	28	35	17	12	17	27	27	25	25	21	16	271
糖 尿	3	8	5	1	2	0	3	3	1	3	2	1	32
腎 臓	1	4	2	1	2	3	0	3	1	3	2	1	23
緩 和	6	5	10	9	12	10	12	14	10	15	15	19	137
循 環 器	23	27	28	35	26	33	24	18	22	40	37	26	339
消 化 器	57	54	78	58	53	55	95	78	68	119	99	84	898
呼 吸 器	5	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
総 免 疫 内	28	9	14	28	25	12	16	25	25	16	16	13	227
免 疫 内	1	0	0	1	4	1	0	1	0	0	0	0	8
精 神 神 経 科	4	3	3	2	6	0	2	6	7	2	6	0	41
小 児 科	23	10	30	9	27	28	22	16	17	31	16	18	247
外 科	8	6	9	3	6	3	7	3	7	5	10	6	73
整 形 外 科	107	111	153	159	103	143	137	123	134	169	125	120	1584
脳 神 経 外 科	6	4	6	4	8	2	4	6	3	2	2	2	49
皮 膚 科	9	10	12	10	11	15	15	9	12	18	14	16	151
泌 尿 器 科	27	33	28	31	26	35	32	31	36	48	29	29	385
産 婦 人 科	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	5
眼 科	8	6	9	7	5	6	6	8	2	3	9	10	79
耳 鼻 咽 喉 科	23	14	14	25	26	18	19	15	14	27	10	17	222
リ ハ ビ リ 科	2	0	1	2	2	2	1	1	1	0	0	2	14
放 射 線 科	109	133	160	144	110	130	144	94	155	162	140	113	1594
呼 吸 器 外 科	1	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4
形 成 外 科	9	8	10	8	10	8	11	7	5	9	11	8	104
救 急 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心 臓 血 管 外 科	7	8	5	9	3	4	6	6	1	6	4	6	65
歯 科 ・ 口 腔 外 科	12	8	11	11	8	13	10	10	9	15	10	12	129
合 計	502	503	636	588	497	548	608	515	561	722	590	526	6796

医療支援室

スタッフ

主任 荒尾 正、山下直樹
土井昌樹、村岡利英、山本 隼、
佐藤大志、伊吹勝也、小林謙太郎、大山 姫穂
臨床工学技士 9名

1. 主なME機器保有台数

ME機器点検機器	8
ME備品	5
除細動器（AED機能付）	9
AED	10
コンプレッサー	1
シリンジポンプ	87
パルスオキシメーター	218
フットポンプ（間欠的空気圧迫法）	44
モニタ（セントラル）	22
モニタ（ベッドサイド）	71
モニタ（送信機・BSM含）	176
モニタ（付属備品）	33
患者監視装置	20
自動血圧計	6
人工呼吸器	10
超音波ネブライザー	13
低圧持続吸引器	2
点検機器	7
輸液ポンプ	128

2. 点検（定期・故障）

主なME機器の点検状況

機 種	定 期 点 検	故 障 点 検
ME機器点検機器	3	3
カウンターショック	19	0
AED	11	0
シリンジポンプ	175	3
パルスオキシメーター	31	25
フットポンプ（間欠的空気圧迫法）	44	14
モニタ（セントラル）	7	1
モニタ（ベッドサイド）	79	11
モニタ（送信機・BSM含）	205	49
患者監視装置	20	5
自動血圧計	2	0
人工呼吸器	10	2
超音波ネブライザー	34	0
輸液ポンプ	256	20

3. 講習会

5月21日（金）午後1時00分～3時00分

新人看護師ME機器実技講習会

新会議室AB 会議室C 参加者：35名

4. 実習生

8月23日～9月10日 大阪電気通信大学 2名

医療安全管理室

1. 活動報告

- 1) RMによる院内ラウンド12回実施
- 2) 医療安全対策地域連携
 - ①加算1-1連携（11月26日・11月30日 相互訪問）
 - ②加算1-2連携（10月15日、10月18日 訪問）
- 3) 「放射線撮影（健診）異常所見の発見時の対応」
「救急カートへのアナフィラキシーセットの追加と対応マニュアルの配置」
「病室内転倒事例から、家具の安全性の検討と撤去」
- 4) 院内広報：Hoshigaoka Safety News 発行
 - ・医療事故調査制度と医療事故該当チェックリストの使用について
 - ・経腸栄養ルートを国際規格に切り替わりました。
 - ・高カロリー輸液の投与速度に注意を！
 - ・救急カートの1段目にアナフィラキシーセットが追加されます。
 - ・チームSTEPPS研修の様子・適切な伝達方法で伝える。～SBAR～
 - ・治療用輸血と緊急輸血の運用方法について
 - ・医療機器のお知らせ単回使用と複数回使用のリスト
- 5) 日本医療機能評価機構 報告 2事例
- 6) 学会発表：医療の質安全学会
「COVID-19感染蔓延防止対策の影響下における手術室医療安全の留意点と対策および医療連携による情報共有」

2. 医療安全研修の開催 年2回の研修受講率 99.0%

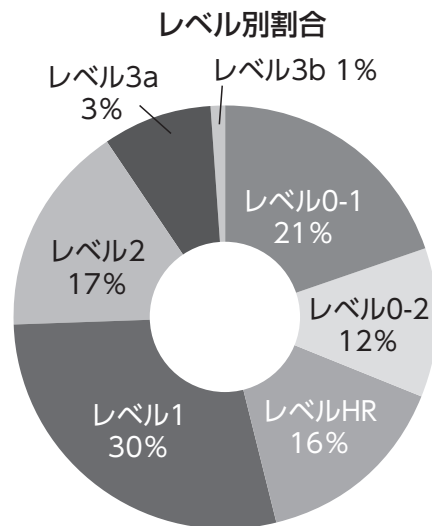
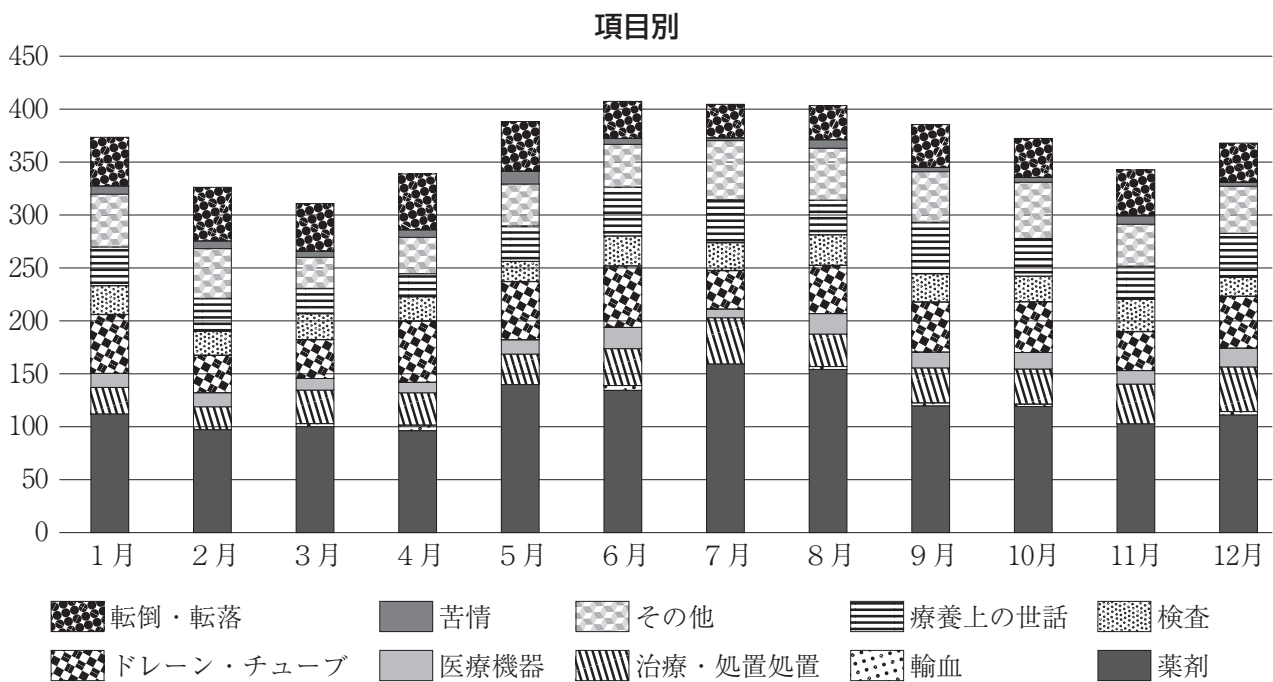
- 1月・医療安全セミナー ～せん妄を考える会～（Web）
 - ・CPT委員会 BEAMS研修（Web）
- 3月・「医療ガスの安全な取り扱い」
- 5月・診療を行う上で必要な医療安全活動と医療に関わる法律（Web）
- 6月【医療安全 全体研修】
「令和2年度の活動報告・医療安全を基礎から学ぶ」
 - ・チームSTEPPS研修（Web）
- 10月【医療安全 全体研修】
講演「医療従事者として学んでおきたい患者・家族とのかかわり方」
- 11月・「新しい糖尿病治療薬 注射薬について」
・「医療放射線安全研修」「なぜなくなる？MRI吸着事故、CT造影剤の使用リスク」
・薬剤部「腎機能評価を正しくしよう、適切な薬剤療法のために」
・「モニタ心電図における繰り返されるアラーム 対応の遅れ」
- 12月・チームSTEPPS研修
※eラーニング（ナーシング・スキル）
受講+テスト
 - ・医療チームに目を向ける
一医療現場に心理的安全性があるとき！ないとき！
 - ・コロナ禍で患者と取り組む医療安全

項目別 ヒヤリ・ハット・インシデント・アクシデント報告件数

	R3年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
薬剤	113	97	102	98	144	136	160	154	121	120	103	112	1460
輸血	0	0	1	4	0	3	0	1	1	1	0	1	12
治療・処置処置	25	22	32	30	25	36	43	33	34	34	38	44	396
医療機器	13	12	11	10	13	19	8	19	15	15	12	18	165
ドレーン・チューブ	55	37	37	59	56	59	38	46	48	49	37	49	570
検査	28	23	25	22	17	27	25	29	27	23	31	17	294
療養上の世話	36	31	23	23	34	48	41	32	48	36	31	43	426
その他	51	47	29	33	38	39	56	50	48	54	40	45	530
苦情	7	6	5	7	8	6	1	7	3	4	7	3	64
転倒・転落	46	53	46	53	53	35	33	33	41	37	44	37	511
合計	374	328	311	339	388	408	405	404	386	373	343	369	4428

レベル別 ヒヤリ・ハット (0-1~HR)・インシデント (1~3a)・アクシデント (3b~5) 報告件数

	R3年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
レベル0-1	94	74	56	54	76	88	94	86	77	79	95	70	943
レベル0-2	50	40	41	31	41	56	43	51	34	46	39	55	527
レベルHR	39	20	28	35	54	86	87	81	65	72	53	65	685
レベル1	123	132	119	117	139	103	110	121	119	106	83	95	1367
レベル2	60	42	55	91	62	59	54	56	73	63	60	67	742
レベル3a	7	16	10	9	13	14	8	8	16	6	11	10	128
レベル3b	0	2	0	1	0	1	1	1	0	0	1	5	12
レベル4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レベル5	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
オカレンス	1	2	2	1	2	1	8	0	2	1	1	2	23
合計	374	328	311	339	388	408	405	404	386	373	343	369	4428



感染管理室

1. 活動報告

1) ICTラウンド

- ・抗菌薬使用患者、耐性菌患者ラウンド 毎週水曜日
無菌材料からの菌検出患者と抗菌薬長期投与患者の抗菌薬適正使用に関するカンファレンスを行い、必要時主治医へ抗菌薬選択の推奨を行った。また、耐性菌検出患者の感染対策について協議し、関連部署へ感染対策の指導を行った。
- ・環境ラウンド
病棟・部署ラウンドとして、感染対策の実施状況、患者周囲環境チェックし、部署の問題点、改善すべき点や良好な点などの評価を行い、フィードバックを行った。
- ・職員への啓発活動
新規耐性菌検出したときに、病棟スタッフとともに感染対策に関するカンファレンスを行った。

2) 感染対策研修会開催

- ・クリニカルカンファレンス（対象：全職員）：計5回
詳細は表参照
- ・e-ラーニング（対象：全職員）：3コンテンツ

月日	テーマ	対象	参加者数
6月17日、28日、29日	令和2年度活動報告	全職員	550名
8月25日、26日	針刺し対策について	全職員	189名
11月2日、8日、22日	腎機能の評価を正しくしよう バンコマイシンのTDMについて	全職員	203名
11月10日、15日	新型コロナウイルスの感染対策	全職員	87名
11月	手洗いキャンペーン	全職員	272名
e-ラーニング	手荒れと感染対策の深い関係	全職員	133名
e-ラーニング	小規模病院・介護施設でも即実践 講義1～3	全職員	109名
e-ラーニング	小規模病院・介護施設でも即実践 講義4～8	全職員	55名

3) 感染防止対策地域連携

- ・I-I 連携相互ラウンド（市立ひらかた病院、関西医大ひらかた病院、佐藤病院、枚方公済病院、男山病院、暇生会脳神経外科病院）
新型コロナウイルス感染拡大に伴い書面監査を実施した。
11月5日 暇生会脳神経外科病院による当院への書類監査
12月8日 当院感染対策チームによる男山病院への書類監査
- ・I-II 連携合同カンファレンス：耐性菌発生率、1患者あたりの手指消毒剤使用量、抗菌薬使用量データの共有と新型コロナウイルス対策等の情報交換（市立ひらかた病院、香里ヶ丘有恵会病院、東香里病院、福田総合病院、府立精神医療センター）
新型コロナウイルス感染拡大に伴い2021年4月以降web meetingへと変更した。
3月12日、5月18日：データフィードバック
7月12日：データフィードバック、新型コロナウイルスに関する情報交換（発熱外来運営等）
9月13日：データフィードバック、新型コロナウイルスに関する情報交換（陽性患者の受入等）
11月8日：データフィードバック、新型コロナウイルスに関する情報交換（面会制限等）

4) COVID-19対策

月	内容
6月	土日曜午前中のPCR検査運用開始 発熱外来（東玄関前）待機患者用プレハブ設置
9月	救急外来に新型コロナ検査（IDNOW）を導入し運用開始
10月	職員専用新型コロナ外来（PCR検査）を開設

5) COVID-19対策（新型コロナワクチン）

月	内容
3月10日～4月12日、12月	職員及び委託職員対象に新型コロナワクチン接種
4月21～26日、5月12～17日	新採用者対象新型コロナワクチン接種
6月14～30日、7月5～21日 8月2～31日、9月1、22日	長期入院患者対象に新型コロナワクチン接種
7月27、30日、8月2～31日 9月1、22日	ワクチン接種待機職員対象に新型コロナワクチン接種

2. 通常業務

- 1) 院内感染症実態の把握（後掲）と感染症報告の届け出（院内・保健所）
- 2) 院内発生の感染事故の把握と対応（針刺し切創事故を含む）
- 3) 院内分離菌の情報収集（MRSA、ESBL、MDRP等の耐性菌）と週間・月間・年間報告
- 4) 薬剤感受性率等の年間報告
- 5) 院内抗菌薬使用状況の報告
- 6) 栄養課環境検査、施設水道設備レジオネラ検査

3. 感染症報告（職員）

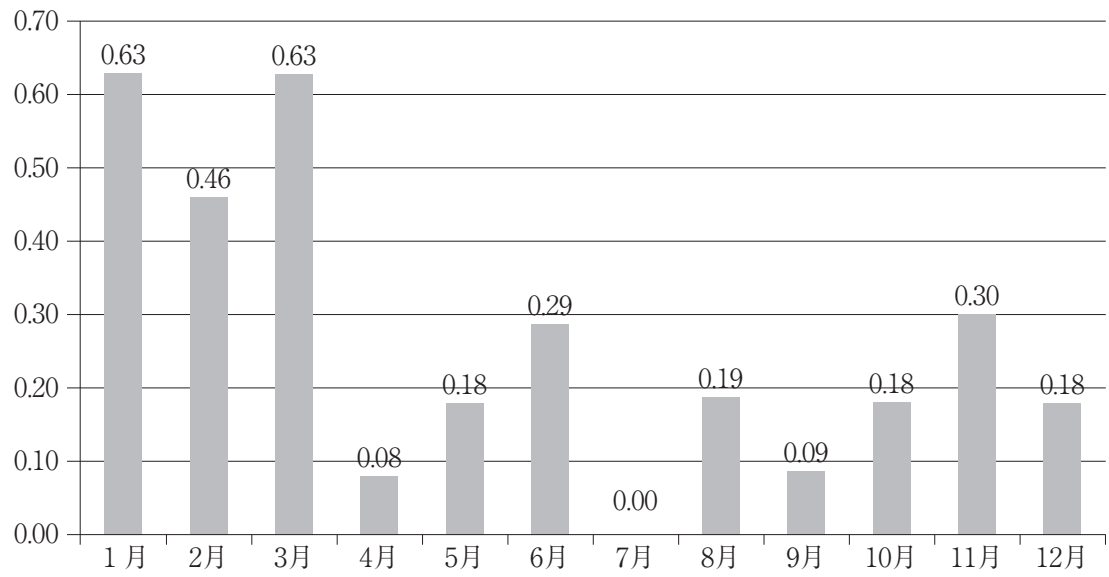
疾患名	医師	看護部	医療技術	事務	外部委託	合計
新型コロナウイルス感染症	1	0	0	1	0	2
インフルエンザA型	0	0	0	0	0	0
インフルエンザB型	0	0	0	0	0	0

4. 感染症報告（入院患者）

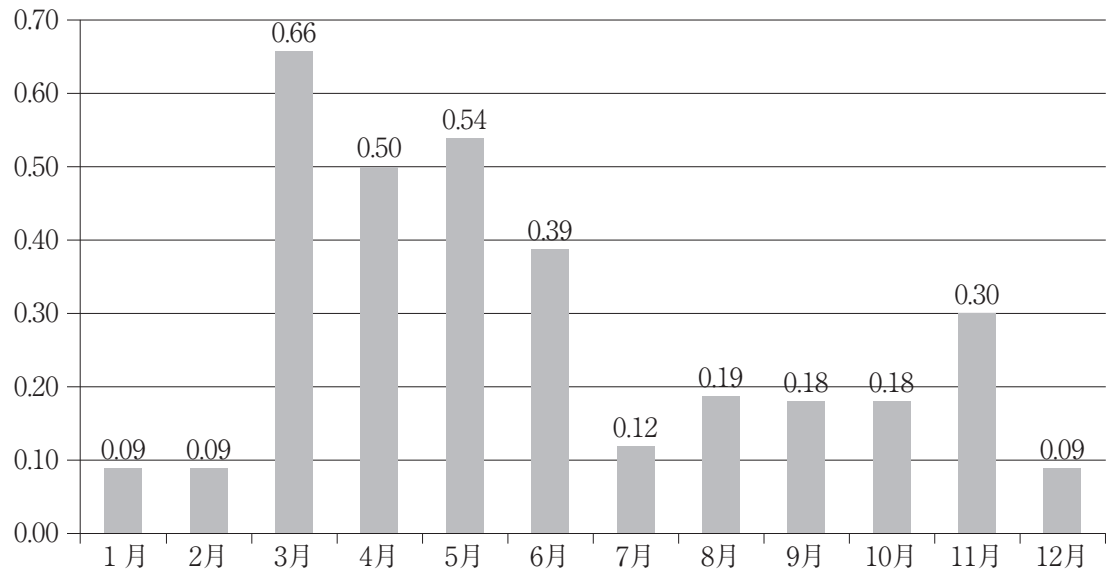
MRSA検出率及びESBLs産生菌検出率は下記グラフ参照

疾患名	合計	疾患名	合計
新型コロナウイルス感染症	0	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	0
インフルエンザA型	0	ノロウイルス感染症	0
インフルエンザB型	0	レジオネラ症	0

MRSA検出率



ESBLs産生菌検出率



チーム医療部・がん/心不全サポートチーム

スタッフ

委員長	緩和ケア科部長	
副委員長	チーム専従：チームリーダー 精神科医師	
委員	チーム専任：外科医師	
	チーム専従 看護師：がん性疼痛看護認定看護師	
	看護師：がん性疼痛看護認定看護師	
	看護師：がん化学療法看護認定看護師	
	看護師：がん放射線看護認定看護師	
	緩和薬物療法認定薬剤師	
	薬剤師	
	理学療法士	臨床心理士
	医療ソーシャルワーカー	栄養士

活動内容

多職種で構成されるメンバーで、入院・外来ともに平日1日30名を上限として、毎日回診を行っています。チームカンファレンスは週1回開催し、症状マネジメント及び緩和ケア病棟への転棟検討を実施しています。2018年からは、末期心不全患者もチーム介入の対象となっており、2021年度は14件/年の介入を実施しました。病棟回診時に症状緩和及びその他の苦痛緩和の為のアドバイスや療養先の調整、患者・家族の意思決定支援を行い早期に苦痛緩和ができるように支援しています。

地域に対しては、往診医と連携を取りながら緩和ケア病棟・外来・急性期病棟と連携をとり生活の場で過ごせるように支援しています。

地域に向けて「天の川ケアカンファレンス（多職種）」や看護職や地域住民を対象とした研修を実施していますが、令和3年度は、コロナ禍のため中止しています。

依頼時の治療時期

診断の初期治療前	がん治療中	がん治療終了後
39	92	53

依頼時のPS(Performance Status)

PS=0	PS=1	PS=2	PS=3	PS=4
13	40	51	55	29

依頼時の依頼内容（重複有り）

疼痛	その他の症状	精神症状	家族ケア	倫理/鎮静	地域/退院支援	その他
82	154	117	47	18	48	0

転帰

介入終了	緩和ケア病棟	転院	退院	死亡退院	入院継続
2	39	9	120	14	4

チーム医療部・褥瘡対策委員会

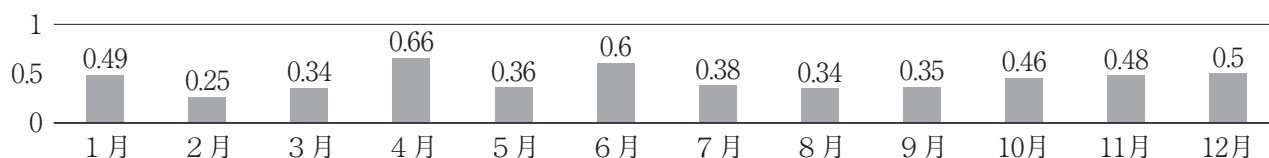
スタッフ

委員長	皮膚科部長
副委員長	皮膚・排泄ケア認定看護師
委員	皮膚科医師 2名（1名は9月末まで、1名は4月から） 薬剤師 2名、管理栄養士 1名、理学療法士 2名 作業療法士 1名、看護師 1名、医事課 1名

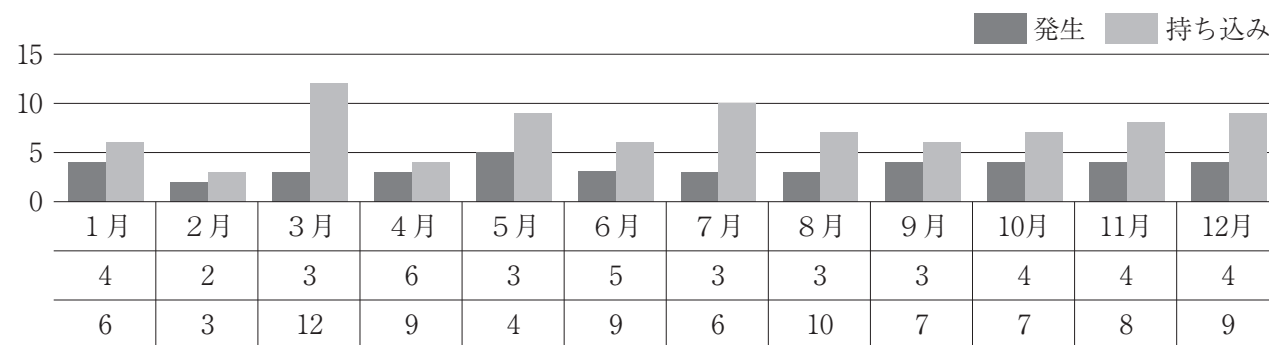
活動内容

毎週火曜日、多職種で病棟回診を行っています。回診では褥瘡および医療関連機器圧迫創傷（以下MDRPU）を有する患者さんに対し、治癒または改善を目的として、治療の検討やケアアドバイスをを行っています。特にポジショニングが難しい場合は体圧分布センサーを用い可視化し、個人の体の特徴に応じた体圧管理を行っています。コロナ禍においてはCOVID-19病棟に入院する高齢者の持ち込み褥瘡に関し、タブレットを用いレッドゾーンスタッフへケア予防または治療のアドバイスを行っています。

褥瘡発生率（MDRPU含む）



院内発生件数と持ち込み件数



褥瘡の院内発生と持ち込みの内訳

	院内発生 44件	持ち込み 87件
平均年齢	80.6歳	75歳
深達度（深さ）	全て真皮まで	真皮まで66件、皮下15件、骨に達する6件(全例脊髄損傷)
主な発生理由	終末期 ポジショニング不良	不適切な体圧分散寝具の使用 車いす利用
発生部位上位3部位	踵8件、臀部8件、仙骨7件	仙骨16件、座骨10件、臀部10件

チーム医療部・栄養サポートチーム

コアメンバー

医務局	伊藤泰司（リハビリテーション科部長） 船岡勇介（歯科口腔外科委員）
看護部	長谷川有美子（看護師長） 小林重美（副看護師長） 井上文（副看護師長） 島村知里 吉田朋美 ～令和3年3月31日 岡田由紀子 令和3年4月1日～
栄養管理室	東由里（副栄養管理室長） 坂東由香 小村優衣 令和3年4月1日～
薬剤部	稲場純子（主任薬剤師） 本多美悠 ～令和3年3月31日 貝野裕也 ～令和3年3月31日 鈴木香織
リハビリテーション部	岡本麻美 ～令和3年3月31日 安東賢太郎 令和3年4月1日～
臨床検査部	奥村博（主任臨床検査技師）～令和3年3月31日 片柳敏男（主任臨床検査技師）令和3年4月1日～

活動内容

低栄養状態の方、静脈栄養又は経腸栄養から経口移行目的の方、経腸栄養管理を行っている方に低栄養の改善を目的に、毎週木曜日・金曜日にNST回診を実施しています。嚥下調整食を摂取している方には、摂食・嚥下障害看護認定看護師と連携し、個々の嚥下状態に応じた食事を提供し、低栄養にならない栄養管理を行っています。また、褥瘡チーム、がんサポートチーム、認知症ケアチーム、摂食・嚥下障害看護認定看護師等、多職種と連携し情報共有を行っています。平成22年12月1日より栄養サポートチーム加算、令和3年より歯科連携を算定しています。

認定資格

日本病態栄養学会病態栄養専門医	1名
日本病態栄養学会栄養サポートチームコーディネーター	1名
日本病態栄養学会病態栄養認定管理栄養士	1名
日本病態栄養学会認定NST研修修了者	6名
日本臨床栄養代謝学会栄養サポートチーム専門療法士	2名
日本臨床栄養代謝学会臨床実地修練修了者	4名
脳卒中リハビリテーション看護認定看護師	2名
摂食・嚥下障害看護認定看護師	1名

施設認定

日本栄養療法推進協議会認定NST稼働施設（平成19年度より）

日本病態栄養学会認定NST研修施設（平成21年度より）

NST介入理由

Alb不良	584
摂食不良	178
術前・術後管理	109
経口移行	38
経腸移行	26
体重減少	2
褥瘡	1
その他	2
合計	940

単位：人

NST終了理由

Alb改善	318
退院	149
転院	147
回復期リハビリ病棟へ転棟	139
地域包括ケア病棟へ転棟	97
中止	34
緩和ケアへ移行	17
死亡	13
ターミナル	0
合計	914

*26名は継続

単位：人

病棟別回診件数

(単位：人)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
第2病棟	0	2	3	4	2	6	1	0	0	0	0	0	18
3東病棟	8	27	34	32	35	34	30	32	36	25	45	47	385
4東病棟	14	19	28	22	23	21	23	21	27	19	32	29	278
SCU	1	6	4	8	8	9	10	8	7	14	15	4	94
5東病棟	20	38	44	43	30	16	34	25	20	41	41	31	383
5西病棟	15	29	11	24	27	20	22	18	19	36	30	33	284
7階病棟	12	11	19	8	8	17	26	20	19	12	8	17	177
新2病棟	36	27	28	53	39	54	37	48	-	-	-	-	322
新3病棟	24	-	-	-	-	-	-	-	39	66	34	57	220
新4病棟	16	18	24	31	24	27	17	10	20	22	18	18	245
ICU	4	0	2	4	6	6	5	3	7	6	7	3	53
合計	150	177	197	229	202	210	205	185	194	241	230	239	2459

がん相談支援センター

センター部門

がんMDT(他分野横断チーム医療) センター

がん相談支援室

センター長 鈴木 玲 (外科医師)
 がん相談専任者 春田 広子 (MSW)
 がん相談兼任者 森本 道子 (がん放射線療法看護)
 がん相談兼任者 大谷 智子 (臨床心理士)

がん相談兼任者 亀谷 明美 (MSW)
 がん相談兼任者 山岸 久高 (MSW)
 がん相談兼任者 船 曳 美穂 (MSW)
 がん相談兼任者 山口 卓哉 (MSW)
 がん相談兼任者 本間 紘奈 (MSW)
 がん相談兼任者 小木 奈々恵 (MSW)

令和3年次 がん相談支援室 統計

■相談形式

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
対面相談	3	4	3	14	3	4	3	2	2	1	3	1
電話相談	16	8	13	5	10	16	14	18	15	18	13	13
Eメール	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	19	12	16	19	13	20	17	20	17	19	16	14

■受診状況

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
自施設入院中	6	4	5	14	2	5	3	3	3	1	6	0
自施設通院中	6	0	1	2	0	1	1	0	1	2	1	1
他施設入院中	5	1	3	1	2	6	2	8	2	4	4	6
他施設通院中	2	7	7	2	9	8	8	9	9	10	5	7
その他	0	0	0	0	0	0	3	0	2	2	0	0
合 計	19	12	16	19	13	20	17	20	17	19	16	14

■がんの部位

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
眼・脳・神経	1	0	1	1	0	0	0	0	3	1	0	0
耳鼻咽喉・口腔	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	1
胃	2	0	0	1	3	4	1	1	0	3	1	0
食道	3	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	1
大腸	2	2	0	0	1	1	2	3	1	1	0	1
小腸・肛門	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝・胆	2	3	1	0	1	0	1	2	3	2	0	0
膵	0	2	4	1	1	2	1	2	0	6	2	0
肺	3	0	4	0	4	4	4	0	3	3	4	5
縦隔・心臓	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳房	0	0	0	0	0	1	2	1	0	1	1	3
卵巣・膣・外陰部	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
子宮	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0
精巣	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前立腺	3	0	2	2	0	0	2	3	0	1	0	1
腎・尿管・膀胱	0	0	3	1	1	0	0	1	0	1	2	0
甲状腺	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
副腎	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
血液・リンパ腫	1	0	1	0	2	0	0	2	0	2	1	1
皮膚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
骨・軟部組織	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	1
後腹膜・腹膜	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
中皮腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原発不明	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
不明	2	5	0	11	0	2	2	3	4	2	3	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
希少がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
診断なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	19	12	18	19	13	20	17	20	17	23	16	15

■相談内容

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
がんの治療	2	0	0	0	0	3	0	1	0	1	1	0
がんの検査	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	1	0
症状・副作用・後遺症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
セカンドオピニオン（一般）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
セカンドオピニオン（受入）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
セカンドオピニオン（他へ紹介）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
治療実績	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
臨床試験・先進医療	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受診方法・入院	7	8	12	4	8	3	11	14	8	14	5	7
転院	7	3	5	1	0	5	3	5	4	4	3	6
医療機関の紹介	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
がん予防・検診	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
在宅医療	2	0	3	2	5	7	8	11	7	9	6	7
ホスピス・緩和ケア	4	5	8	3	7	9	9	11	8	10	5	8
食事・服薬・入浴・運動・外出など	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
介護・看護・養育	1	0	2	1	1	3	1	1	2	0	1	1
社会生活（就労・仕事・就学・学業）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医療費・生活費・社会保障制度	2	0	1	0	0	2	0	0	0	0	1	0
補完代替療法	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生きがい・価値観	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不安・精神的苦痛	5	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
告知	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
医療者との関係・コミュニケーション	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0
患者-家族間の関係・コミュニケーション	0	0	2	0	0	1	0	0	0	1	0	0
友人・知人・職場の人間関係・コミュニケーション	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
患者会・家族会（ピア情報）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不明	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
グリーフケア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	32	16	33	19	21	37	32	45	30	40	26	29

医療相談室

スタッフ

室長	1名
専従看護師	1名
専任看護師	1名
相談員	2名

《医療相談検討会メンバー》（上記スタッフ以外）

総務企画課	1名
経理課	1名
看護管理室	1名
医療安全管理室専従看護師	1名
福祉相談室	1名
地域医療連携室	1名

1. 医療相談

性別	男性	131
	女性	88
	不明	0
相談・苦情	相談	173
	苦情	46
相談内容 (詳細：表1-1)	診察・検査内容	123
	職員の接遇	35
	看護に関する内容	1
	経済的理由	13
	入退院・転院	9
	受診相談	16
	施設・設備・環境	5
	病院経営・システム	6
	癌・緩和ケア	7
	福祉・介護制度	7
	その他	31
援助区分	面接	139
	電話	70
	情報提供	35
	書面回答	2
	関係調節 MSW	18
	関係調節・医事課	23
続柄	関係調節・庶務課	12
	地域医療	79
	その他	32
	本人	142
	家族	58
	親戚	0
	その他	19
不明	0	

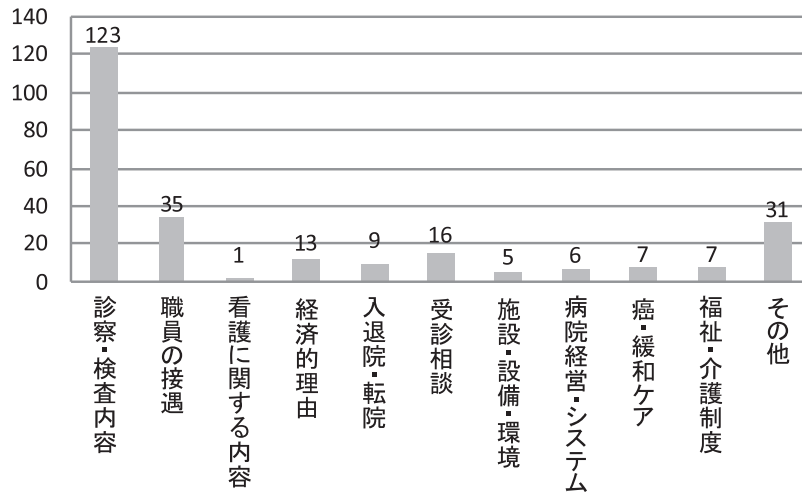
1-1) 医療相談・苦情内容

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
診察・検査内容	8	11	8	10	12	12	8	13	8	10	11	12	123
職員の接遇	1	2	2	4	4	1	3	6	4	3	4	1	35
看護に関する内容	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
経済的理由	0	0	2	3	1	1	0	2	2	1	1	0	13
入退院・転院	0	1	0	0	1	2	3	0	0	1	0	1	9
受診相談	1	2	1	1	3	2	0	0	2	1	2	1	16
施設・設備・環境	0	0	0	0	1	1	0	1	2	0	0	0	5
病院経営・システム	1	0	1	0	1	0	0	1	1	1	0	0	6
癌・緩和ケア	0	0	1	0	1	2	0	0	1	2	0	0	7
福祉・介護制度	2	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	7
その他	3	6	1	1	0	6	2	0	6	1	2	3	31
合計	16	22	16	19	24	27	17	24	26	21	21	20	253

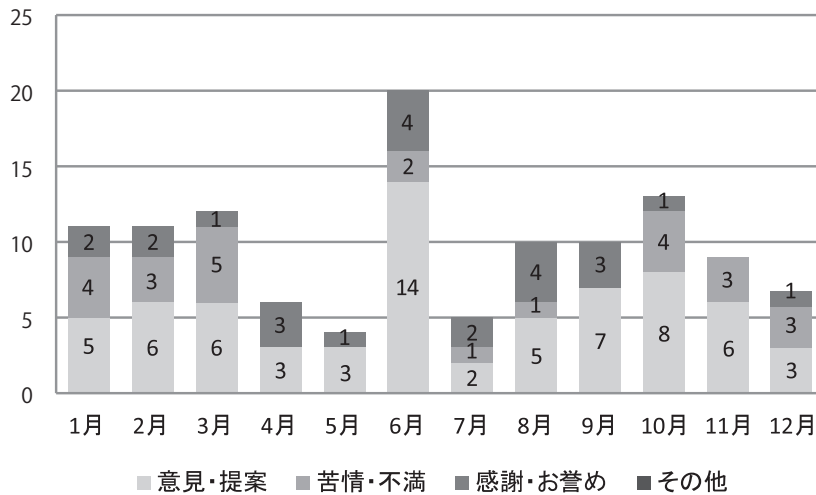
2. みなさまの声 月別投稿件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
意見・提案	5	6	6	3	3	14	2	5	7	8	6	3	68
苦情・不満	4	3	5	0	0	2	1	1	0	4	3	3	26
感謝・お誉め	2	2	1	3	1	4	2	4	3	1	0	1	24
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	11	11	12	6	4	20	5	10	10	13	9	7	118

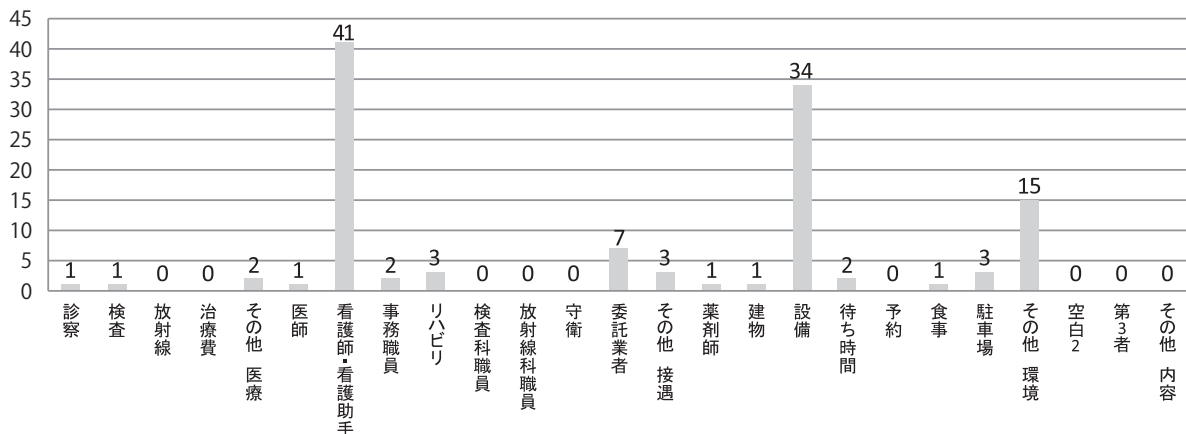
1 医療相談 内容



2 みなさまの声 分類



みなさまの声 投稿内容



臨床心理室

スタッフ

公認心理師・臨床心理士 大谷 智子

知能検査数、心理カウンセリング数は約30%増。

緩和ケア科の病室訪問件数は約30%減。

患者およびその家族、職員の相談も随時受け付けています。

各科内容別件数

	精神・神経科	小児科	緩和ケア科	循環器内科	脳神経外科	がん/心不全 サポートチーム	合計
知能検査	9	42	0	0	0	0	51
性格検査	0	0	0	12	0	0	12
心理カウンセリング	0	93	1	0	0	0	94
病室訪問	0	1	78	10	3	5	97
合計	9	136	79	22	3	5	254

* 件数は延べ数とする

入退院支援室

スタッフ

入退院支援室室長	1名（看護師長）
入退院支援室室員	7名（副看護師長2名、入院支援専従看護師1名、退院調整専従看護師1名、看護師3名）

〈活動内容〉

今年度は、入退院支援実践において切れ目のない情報連携や支援ができることを目的に、当院の患者支援システム（Patient Flow Management=PFM）を作成し取り組んだ。入院前支援として、全身麻酔を受ける術前患者にスクリーニング検査情報を元に異常の早期発見と迅速なコンサルテーションに繋げた。また、手術室看護師と連携し術前指導を実施、安全に治療が受けられるように支援を行った。

予定入院患者へは、入院前の情報収集や意向を確認し、入院診療計画書と看護計画の説明を行った。退院調整支援においては、ケアマネージャーや訪問看護師、認定看護師と必要なケアへ繋がる様に早期の連携や調整を図った。地域を含めた合同カンファレンス開催については感染対策を行い実施し、連携サマリー等を活用し連携を図った。

・地域連携会議への参加

- 枚方市訪問看護ステーション連絡会 6回（WEB会議）
- 第1回 入退院支援ネットワーク会議（WEB会議）

・教育活動

院内入退院支援研修

- 1年目研修：地域における当院の機能について
- キャリアラダーⅠ：地域包括ケアチームの一員として看護師に求められる役割、ローテーション研修、訪問看護ステーションの役割について
- キャリアラダーⅡ：患者・家族の意向に基づいた入退院支援に向け、PFMシステムに沿った他職種連携について

摂南大学統合実習

- 高齢者の退院調整に向けた多職種との連携・協働について講義

退院前・退院後訪問

- 病棟看護師と退院前・退院後訪問に同伴し、在宅の視点での検討を実施

診療報酬加算取得数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
退院患者	610	543	561	529	574	533	607	548	566	497	507	548	6623
入院時支援加算	148	132	141	140	167	146	207	177	189	135	126	134	1842
総合機能評価加算	294	236	237	241	236	239	293	267	287	216	199	241	2986
入退院支援加算1	324	252	264	260	257	258	341	279	304	222	214	261	3236
退院前訪問指導料	15	11	6	19	8	12	20	21	13	6	12	15	158
退院後訪問指導料	0	0	5	3	6	0	1	0	3	2	0	0	20
退院時共同指導料	20	17	9	14	8	7	9	14	13	8	8	5	132
介護支援連携指導料	60	33	44	34	31	32	36	37	28	24	17	19	395

退院調整における他部門、地域連携数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
合同カンファレンス	29	14	21	20	13	13	13	25	18	23	15	22	226
MSW	4	2	1	9	2	3	2	4	2	5	2	3	39
入院前支援看護師	10	25	30	20	30	17	16	17	40	27	21	27	280
看護師	115	104	101	105	119	89	135	118	125	106	110	130	1357
院内医師	36	19	17	31	25	27	36	43	43	24	23	38	362
リハビリ	35	23	17	15	15	11	22	31	23	19	26	19	256
家人	38	29	26	34	44	29	54	54	45	39	44	47	483
診療所・病院	7	10	4	13	6	4	8	10	7	18	14	12	113
外部地域連携	12	12	5	7	11	5	14	17	10	13	13	5	124
ケアマネージャー	97	64	79	70	63	66	102	88	67	71	87	100	954
施設	21	29	31	25	38	38	37	40	48	22	32	34	395
施設帰所数	10	5	10	11	11	11	10	13	19	4	13	12	129

内視鏡センター

スタッフ

センター長 山東 剛裕 (～2021年9月)

徳原 満雄 (2021年10月～)

副センター長 乾 直美

令和3年(2021年) 内視鏡治療・検査件数

検査・治療	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
上部消化管(健診含む)	375	328	417	328	312	363	478	438	454	529	507	457	4,986
EUS	2	3	4	6	3	5	6	0	6	5	5	6	51
ESD	0	2	2	4	2	4	4	2	5	3	5	6	39
EMR	0	0	0	1	0	0	0	0	2	1	1	0	5
止血術(APC含む)	2	1	1	4	4	1	0	1	4	2	1	2	23
その他	7	5	10	7	10	9	11	14	9	9	15	6	112
下部消化管	78	78	96	97	71	92	102	72	89	110	115	108	1,108
大腸EMR	27	18	23	15	19	23	23	20	29	32	28	24	281
大腸ESD	0	0	0	0	3	1	0	5	3	3	3	2	20
その他	2	1	2	1	0	2	0	3	3	5	2	1	22
ERCP	5	5	6	12	6	8	9	8	9	6	12	10	96
気管支鏡	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
合計	498	441	561	477	430	508	633	563	613	705	694	622	6,745

医療器機

内視鏡室4室、TV室1室の5つの検査室で運用している。

2021年1月システム更新に伴い、次世代の内視鏡システムとして2020年に発売された最新型のシステムである「EVIS X1ビデオシステムセンターOLYMPUS CV1500」、「4K UHD LCDモニター」を4室全てに設置した。

オリンパス	EVIS X1 CV1500 4台
	EVIS LUCERA ERITE CV290 1台
フジ	LASEREO VP7000 1台

ビデオスコープ

上部	GIF-EZ1500 3本	GIF-Q260J 1本	下部	CF-EZ1500DI 2本
	GIF-XZ1200 1本	GIF-H290T 2本		CF-XZ1200I 1本
	GIF-H260 1本	GIF-UCT260		PCF-H290ZI 6本
	GIF-1200N 6本	GIF-2TQ260M		PCF-PQ260L 2本
	EG-L580NW7 2本			CF-H260AI 1本
側視鏡	JF-260V 1本	TJF-260V 1本	TJFQ290V 1本	

高周波

ERBE VIO3 1台	VIO300D 1台
--------------	------------

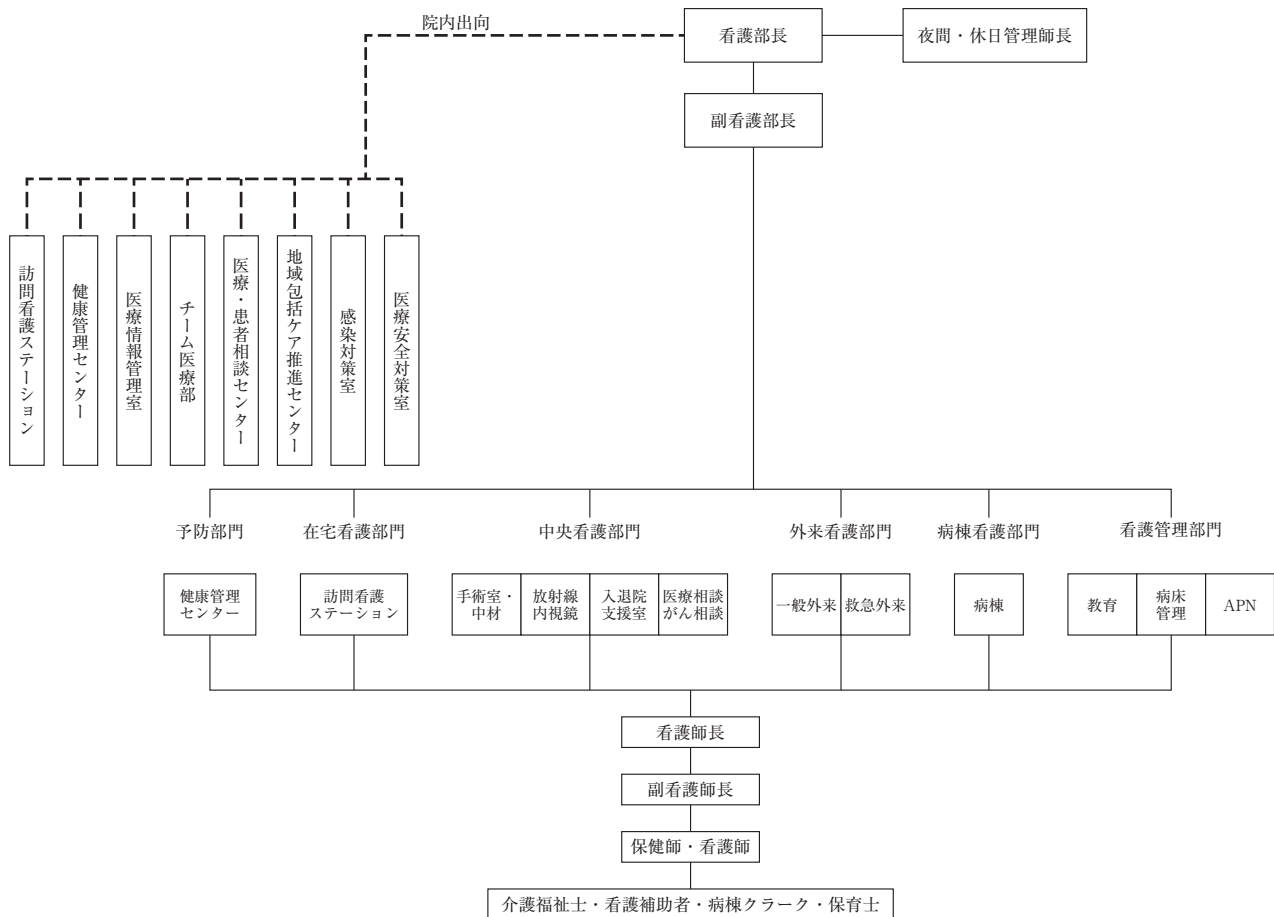
看護部

スタッフ

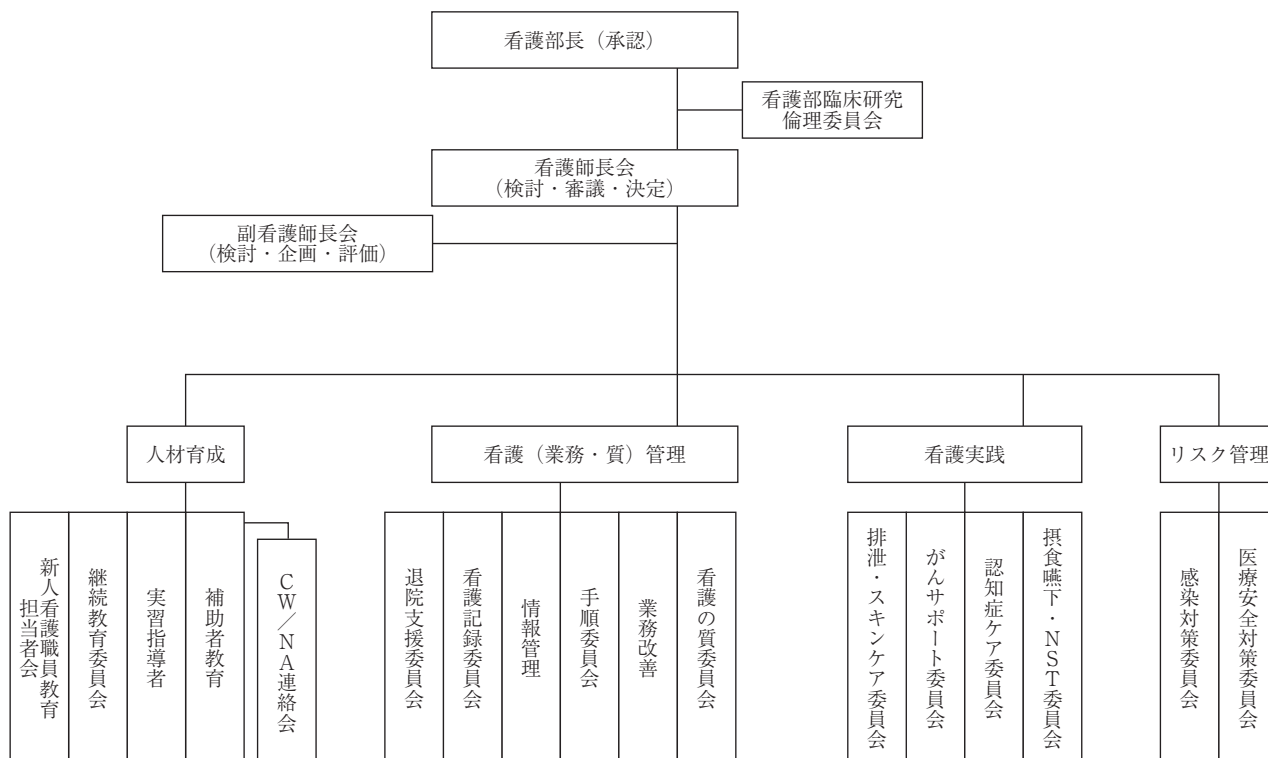
看護部長	1名
副看護部長	2名
看護師長	20名
副看護師長	37名
看護師	328名 (保健師・助産師含む)
看護補助者	58名
保育士	2名

看護部運営体制

組織図



機能図



看護部理念

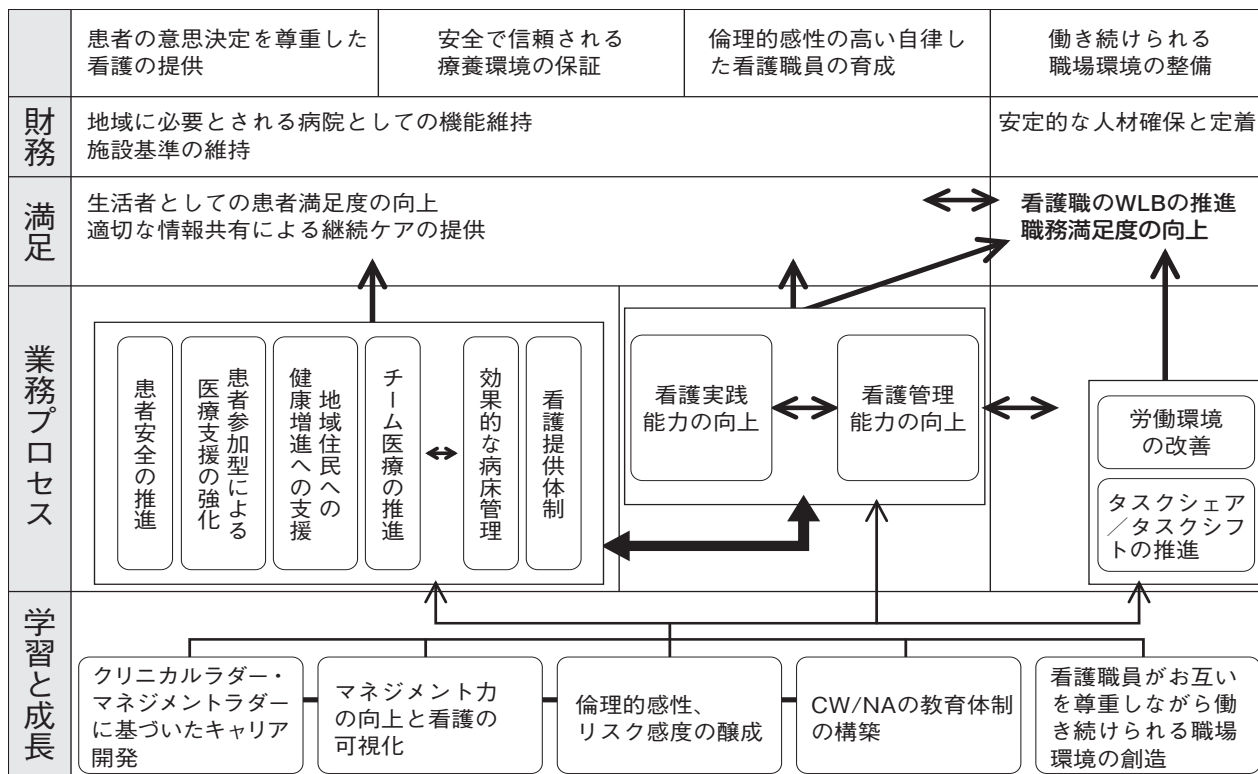
「心と心がふれあう看護」を目指します

- ①患者さんが安心して療養できる看護を行います
- ②患者さんの生命・人格・人権を尊重した看護を行います
- ③地域住民の健康を支える看護を行います

看護部の基本姿勢

- ①高い実践能力・判断力・倫理観で安全で満足度の高いあたたかい看護を提供するために最善を尽くす
- ②生活者としての患者さんの意思決定を支援する
- ③社会の変化に柔軟に対応しチーム医療、多職種・多機関連携により地域包括ケアを推進する
- ④看護職として成長し続けられる教育・キャリア支援を行う
- ⑤お互いを尊重し支援しあい働き続けられる職場づくりに取り組む

2021年度 看護部戦略マップ



看護部の目標と取り組み

1 働き続けられる職場環境を整備する

看護補助者との協働体制を構築するために業務内容と教育体制を見直し、タスクシェアとともに、キャリア支援に取り組んだ。対象者が会議や研修会などで意見が反映される機会をつくり、看護チームの一員として患者ケアに対する役割意識が向上した。結果、夜間のタスクシェアが可能となり、高齢者の療養環境改善として身体拘束率の低減につなげることができた。新採用者への対応は、コロナ禍による実習の自粛や制限を受け、入職後も看護実践への不安が払拭されないなどの理由で5名が離職となった。しかし、教育担当者の定期的な面談の実施は、リフレクション効果から就業継続の不安を回避できた新人もおり、ラインケアの課題はあるが、支援体制は有効であったと分析している。職務満足度の結果はコロナ対応が継続する医療・看護提供体制の維持に不安定な状況であったが「管理」「相互関係」「看護業務」「給料」「職業的地位」「専門職としての自律」「医師との関係」すべての項目で向上した。離職率は新卒看護師12.7%、看護職8.9%、看護補助者4.8%であった。

2 患者の意思決定を尊重した満足度の高い看護を提供する

入院から退院後も継続する「その人らしく生きる」ための患者の権利と意思決定を支える体制として、PFMシステムの構築に取り組んだ。PFMの視点で患者の支援体制を具現化して、各部署・部門の役割を明確化したうえで、患者の意思決定や意向が継続して展開できるよう、情報の一元化に努めた。当院の情報システムが旧体制であり、ICT上の課題はあるが、入院患者の情報収集・要望については丁寧に聞き取り、アセスメント情報については、入退院支援センターより関連部門と協力して、患者にわかりやすく説明している。このような取り組み効果として、2021年度の満足度調査の「説明のわかりやすさ」「療養支援」「看護師間の引き継ぎ」の指標は前年を上回る結果であった。

3 倫理的感性の高い自律した看護職員を育成する

急速かつ複雑に変化する社会情勢と共に、組織には変化に対応することが求められている。看護の質向上や地域包括ケアの推進には看護管理者の能力向上が不可欠であり、レジリエンスを鍛え、事業実行力が養えるような組織体制が必要となる。当院では、前年度から看護管理者のロールモデルとして、マネジメントラダーの作成に取り組み、今年度完成させることができた。マネジメントラダーは看護師長・副看護師長を対象としており、次年度は、リフレクションを通して日ごろの管理体験を共有し、看護管理実践の経験値として能力の向上につなげていきたい。コロナ禍で院外研修や学会開催は、集合ではなくオンライン形式やハイブリッド形式が例年より増えた。第6波の影響により院内研究・実践報告会は書面開催となったが、院外研究会などのエントリーは11件となり看護活動の可視化を推進できた。

4 病院建て替えに向けた健全経営に看護職員が貢献する

感染症対策の影響で病棟編成を3回実施した。ウイズコロナ、ポストコロナへとめまぐるしい変化の中で柔軟かつ効率的・効果的な病床運営ができるように、病棟責任者会議の開催や関係部署と連携した。看護管理者は、各病床機能の理解とDPCを念頭に、多職種連携のもとベッドコントロールを展開し、施設基準の維持と、看護補助加算や夜間補助加算など新規加算の算定に取り組んだ。看護関連の診療報酬算定については、認定看護師を中心にチーム医療を展開し、看護の質に関する成果を上げ、上位加算の取得と機能評価係数の向上に貢献した。

看護活動

1 看護提供体制

部署	看護体制	看護方式	勤務体制	
一般病棟	入院基本料1	固定チームナースング + 継続受け持ち型	変則2交替	
	急性期看護補助体制加算25:1			
	夜間看護職員12:1配置加算			
特定入院算定病棟	回復期リハビリテーション病棟入院料1			プライマリーナースング
	地域包括ケア病棟入院料2			
	小児入院医療管理料3			チームナースング
	緩和ケア病棟入院料1			
外来・救急外来	ハイケアユニット入院医療管理料1		変則2交替	
	脳卒中ケアユニット入院医療管理料			
	検査部門			
手術室			早出・日勤・遅出+待機	

2 看護部委員会活動

委員会名	目標	活動内容
看護継続教育委員会	①地域包括ケアシステムに基づき、高齢者を支援するチーム医療の中心となり、看護展開ができる人材の育成	①今年度は、リフレクションを取り入れた研修を、合計12回実施した。全ラダーの共通課題として、高齢者に必要となる支援を関連図と全体像を描き、看護展開を取り入れたことは効果的であったが、指導面に課題が生じた。特に、実地指導者の教育・指導に関する知識やスキルには差が生じており、次年度の継続教育研修のプログラムには指導者として教育できる研修体制が必要と評価した。看護研究については、集合教育としても研修体制を強化し、発表につなげる必要がある。

委員会名	目 標	活 動 内 容
新人看護職員教育委員会	①新人34名の離職率：5%以下 ②基礎看護技術習得：80%以上	①新人看護師の離職率は14.7%であった。隣地実習経験やコミュニケーション機会の少ない新人看護師を支援する体制として、新人教育担当者による面談を取り入れ、メンタルヘルスケアを強化したことは効果的であった。しかし、新人看護師を支援するプリセプターの支援体制として、実地指導者が役割発揮できていない状況があり、継続教育の一環として研修体制が必要と評価した。 ②今年度の、新人看護師の基礎看護技術習得率は96.7%であった。ローテーション研修について部署間の連携を強化し、集合研修の評価と部署内教育のポイントの共有と研修時期を調整したことが習得度の向上につながっている。今後、部署間の評価方法の差を最小とするため、評価体制の標準化を目的とし、チェックリストを活用した運用に取り組んでいる。
実習指導者会	①臨地実習指導者要綱を理解し、担当教員と協働・連携しながら実習目標達成のための調整や関わりとその評価ができる ②各施設の実習要綱に基づき、効果的な実習指導体制が構築できる	①実習指導者の役割として、指導者自らが研修企画し、学習する体制とした。特に、教員より授業デザインを学び実習計画を立案したことは、実習環境調整において共通認識となり、実習場面において双方の連携につながったと評価する。 ②今年度の受け入れは10校であり、コロナ禍においても可能な限り、各校の指導要綱に沿って対応してきた。実習の前後には実習調整会議や評価会議を開催し、対象病棟と教員との連携体制により柔軟に対応した。実習校からの評価として、当院は見学だけでなく、看護実践場面での介入も経験できることから、学生の目標達成は82.6Pであり、受け入れ校による学生評価平均値80.4Pより高い結果となった。
CW/NA教育委員会	①中央研修とOCTとの連動（年間研修計画の実施） ②看護補助者（介護福祉士と療養介助員）のキャリアラダーの作成 ③看護補助者の手順見直しと改正	①今年度より発足した委員会であり、副看護部長をメンバーとして構成している。看護師との協働体制の構築に向けて、毎月認定看護師や専門職による研修を企画し、実施している。看護補助者の職務満足度は平均値10点中7点と高値であり、今年度は高齢者の身体拘束解除に向けた取り組みとして、2022年2月より夜間100対1看護補助体制を整え、患者満足に寄与している。 ②看護補助者が看護チームの一員として、知識と技術を積み重ね役割発揮できる体制を目指し、キャリアラダーの作成に至った。今年度は検討を積み重ねており、次年度に向けてキャリア開発プログラムとして教育体制を構築していく段階にある。 ③看護補助者の業務におけるガイドラインを参考に、業務手順を改正している。キャリア開発プログラムの一環であり、役割と責任の明確化とキャリアラダーとの連動を構成要素として、次年度完成予定である。
CW/NA連絡会	①業務上の問題解決：100%	①各部署で、リーダーシップが発揮できるメンバーを招集し構成した。定例2ヶ月に1回の開催として、現場の問題を検討し、対策につなげた。今年度は特に、高齢患者の身体拘束解除に向けて、変更となった業務および勤務体制について、検討した。
医療安全対策委員会	①転倒・転落によるアクシデント事例の低減：7件以下 ②患者誤認の低減：15件以下（書類関係：6件以下） ③与薬実施段階の誤薬低減：100件以下	①今年度の転倒転落発生率は2.8%であり、アクシデント事例は6件であった。転倒・転落発生防止対策として、部署内だけでなく、部署間の相互チェックを年2回、また今年度より、看護補助者にKYT研修を取り入れたことが効果的であったと評価している。次年度は、訪室時の環境にあるリスク感度を高める研修の開催や、ヒヤリハット報告から情報共有することで、ポイントを押さえて対策することが課題である。 ②今年度の患者誤認件数は15件であり、うち書類関係は8件であった。対策としては、発生件数の多い配膳・検査に関する調査を行い、取り組んだ。看護師の責務を認識し、患者誤認によるリスクについて再教育する機会をもったことは効果的であったと評価している。次年度も引き続き、患者誤認防止対策に関する集合教育と部署内教育を強化して取り組むことを課題としている。 ③薬剤師による配薬セットに関する業務移行が進み、内服と薬準備段階エラーは34件と低減している。しかし、与薬実施段階の誤薬については121件発生しており、与薬の6Rについて、「正しい患者」と「正しい薬剤」については特に注意喚起が必要である。次年度も引き続き、与薬の6Rについて、周知徹底するとともに、ダブルチェックの方法を検討し、低減に向けて取り組む。
業務改善委員会	①他職種連携により、TQMの活動内容が定着できる ②業務量調査の実施により、課題が明確化し改善策が実施できる	①今年度は「過去のTQM活動を各部署で活用する」というテーマとしてTQM活動に取り組んだ。内容については、「薬剤師による配薬セット業務の拡大」「ピクトグラムを活用」「コスト管理」「看護補助者との協働」「医療廃棄BOX使用量の削減」の5項目について活動した。一部マニュアルなど部署・部門間の共通するツールとして作成するなど、他職種連携のもと業務改善に取り組むことができた。 ②今年度は7月と12月に業務量調査を実施した。特に、タスクシェア・シフトの一環として、看護補助者の夜勤時間勤務による患者支援の充実に向けて取り組んでおり、今年度は前期評価として評価項目を抽出して調査を行い、次年度、同調査により効果を検証する。

委員会名	目 標	活 動 内 容
情報管理委員会	①医療の質改善に向けてクリニカルパスを見直し、稼働率が向上できる（クリニカルパス稼働率55%以上） ②重症度、医療・看護必要度の精度を向上する	①今年度のクリニカルパス稼働率は56.3%であった。クリニカルパスや入院診療計画書を更新及び修正することにより内容の精度が向上し、利用率に影響している。特に、高齢者にわかりやすい文言となるよう構成の再考、用語集の作成に取り組んだ。 ②全看護師を対象にナースングスキルの「重症度、医療・看護必要度」を受講することで、正しい知識として理解し、評価の精度が向上できた。
看護記録委員会	①質的監査 「看護計画2」患者家族の希望や意向が看護目標や計画に反映されている：45.45% 「実施・評価2：看護計画の追加修正ができ適切な内容である」：41.12%	①監査結果は60%であり、ラダーⅡ以上を対象として、フォーカスチャータニングの基礎から応用編までの研修を企画し、「基本コース」6回、「指導者コース」2回、新人看護師に対しては、年3回の記録研修を実施した。研修内容について、「基本コース」では看護過程に沿って正しく記録ができること、「指導者コース」では看護計画の追加修正ができることまでを目標とし、スタッフへの指導を含めて取り組むことができ、成果につながったと評価した。
看護の質委員会	①院内の退院時アンケート集計結果から患者のニーズを捉え、看護の質が向上できる：「プライバシー」満足率70%以上 ②『日常ケアのポイント100』の改訂	①退院時アンケート集計結果より、「プライバシーを配慮した対応」結果が87%であり、患者と医療者間で発生する捉え方の相違があることが明確となり、患者の意向確認や説明内容について改善に取り組んだ。 ②『日常ケアの100のポイント』は、11項目を削除し、新たに「誤認防止」「情報取り扱い」「ACPの視点」「抑制低減」等を追加項目として、言葉の表現に留意して改定した。活用については、接遇研修において「共感」をテーマとした事例展開に取り組み、患者ケアの質向上につながることを課題としている。
手順・基準委員会	①看護基準・手順の整備 新規採用25項目検討とバージョンアップ更新123項目	①看護基準における、新規採用の「基準コンテンツマニュアル」を作成し、整備に取り組んだ。看護手順の新規採用25項目、バージョンアップ更新123項目検討を行い、整備することができた。看護基準更新マニュアルの作成及び、次年度の活動に向けてエルゼビア社「今日の臨床サポート」を活用が決定している。
退院支援委員会	①在宅支援に関する知識の共有と実践につながる研修の開催 ②地域包括ケアチームとして、部門間の中心的役割を担い、地域の多職種とともに、連携上の課題と対策について検討する (介護連携指導料680/年以上、共同指導料170件/年以上)	①ラダーⅠ、Ⅱ研修を実施し、入院前から退院、在宅に必要な情報や支援・調整について、理解、実践ができる研修を企画した。研修では部署の課題に応じた症例検討ができた。 ②介護連携指導料は395件/年、共同指導料は132件/年と低値であった。当院のWeb環境の課題、コロナ禍による面会制限の影響により、ケアマネジャーとの連携機会の減少となった。また、部署の退院支援フローチャートの使用率が48.6%と低値となり、部署の認識の低下も課題の一つである。次年度より、当院のPFMシステムとして入退院支援フォローを提示し、体制を再構築することを課題としている。
感染対策委員会	①自部署の手指衛生が遵守できる (遵守率：70% 手指消毒剤使用量：16ml/日/患者) ②院内感染対策マニュアルに基づいて、対象や環境に合わせた感染対策が提案でき、他職種で協同して適切な感染対策ができる。	①リンクナースを中心に手指衛生に関する勉強会を実施した。部署内活動としては、手指消毒剤の使用量を把握・分析し、改善策の立案と実施評価を徹底した。勉強会実施後に行った遵守状況調査では70%に改善し、目標達成できた。昨年の同時期と比較すると11%の改善である。 ②院内感染対策マニュアルの「標準予防策」「感染経路別予防策」「洗浄・消毒・滅菌」について見直しを行い、次年度改定予定である。
認知症ケア委員会	①せん妄に関する正しい知識の啓蒙：部署内の伝達講習実施100% ②せん妄予防ケア提供体制の構築：せん妄予防標準看護計画の完成	①「せん妄ハイリスク患者チェックリスト」活用に関する現状調査により、せん妄に関する正しい知識不足が課題となった。リンクナースを中心に各部署で勉強会等を実施し、せん妄評価や予防ケアの重要性が共有でき、チェックリスト使用状況は平均90%を推移している。 ②看護師長会、副看護師長会、認知症ケア委員会のプロジェクトチームとして、せん妄予防ケアの充実に取り組んだ。委員会では、リンクナースによる部署の啓蒙活動とともに、せん妄ケアを実践していくために、せん妄の標準看護計画の作成を行った。次年度は活用に向けて取り組んでいく。
がんサポート委員会	①生活のしやすさ（苦痛のスクリーニング）を活用し、適切な症状マネジメントが実践できる (緩和率：身体症状9.9%以上、精神症状22%以上) ②患者・家族のニーズに応じた治療・療養の場を選択できる	①「生活のしやすさ」スクリーニング活用について、リンクナースとともに検討し、評価の現状把握により各部署の課題を抽出し、対応に取り組んだ。しかし、緩和率は身体症状9.9%、精神症状9%と精神症状に関しては目標達成には至らず、活動内容のアナウンスが必要である。また、心不全が緩和ケアの対象となり、知識の共有とともに、部署内学習を進めていく。 ②毎回、定例で症例検討を行い、意思決定支援や退院調整など支援体制に関する意見交換の機会を設けた。リンクナース間で意見交換ができ、対応力の向上につながっていると評価できる。今後、心不全が緩和ケアの対象として関係部署の範囲を拡大し、マニュアル等の改訂や更新に取り組む必要がある。
摂食嚥下委員会	①院内発症の誤嚥性肺炎のデータを各部署把握し分析できる（誤嚥性肺炎発症率の低減：1.46%以下） ②摂食機能療法として充実した介入体制の整備：歯科依頼件数：60件以上、嚥下機能療法算定件数88%以上	①院内の誤嚥性肺炎は、0.85%であり、口腔ケアを重点的に行える体制構築が効果的であったと評価した。特に、歯科受診をシステム化し、フローを作成したことで介入体制が標準化でき、年間61件の介入実績につながった。次年度は、嚥下チームの介入として部署・部門と連携し、専門的治療としてマニュアル作成し、ケアの質として標準化することが課題である。 ②摂食機能療法の介入とともに、歯科依頼は61件であり、摂食機能療法の算定件数88%以上とともに目標は達成できた。今後、高齢者の誤嚥性肺炎を予防するために、NSTチームの介入件数を維持するとともに、歯科口腔外科との連携を強化していくことが課題である。

委員会名	目 標	活 動 内 容
排泄・スキンケア委員会	①部署の創傷（褥瘡・スキントア・MDRPU・IAD）発生状況の把握：褥瘡発生率0.45以下 ②褥瘡ハイリスクケアの充実：ハイリスクケア加算90件/月以上	①今年度は、セラピストやNA/CWとの協働について、リンクナースが中心となりベッドサイドカンファレンスが充実したことで、褥瘡発生率が0.42と低減させることができた。発生要因の分析と部署の特徴に応じた対策を検討し周知できる。 ②リンクナースや部署のカンファレンス場面で、褥瘡ハイリスクケアも充実が必要となる要件について、定期的に伝達したことに効果があり92件/月を達成した。また今年度は、事例検討を通し委員個々の排泄スキンケアに関する知識を向上に向けて、倫理的な視点をふまえ排泄に関する問題点の介入に取り組んだ。次年度は、排泄ケアの問題点について、他職種とアセスメント及び対策を検討する機会をもち、患者個々に応じたケアの充実に取り組むことが課題である。
APNセンター	①認定看護師主催による、研修の企画と開催：研修参加者の学習到達度100% ②地域の医療・介護従事者からの相談や研修を行い、地域全体の看護の質向上を図る ③APNセンターに配置している看護職が、必要な看護を提供し、各分野の活動体制を充実することで加算要件を満たすことができる	①高齢者看護の質向上に向け、複数分野の認定看護師が協働し、「せん妄」「誤嚥性肺炎」の2コースの研修を開催した。医師、薬剤師、セラピストなどの多職種共同の研修企画により、参加者に個別性を踏まえた支援ができるよう取り組んだ。また、模擬カンファレンスなどを行い学習を深めたことも研修参加者の学習到達度の達成につながったと評価した。 ②地域向け勉強会は、コロナ禍により集合で実施することができず、地域包括支援センターを対象にZOOMを利用した感染予防研修1件のみの実施であった。次年度も、ICTを活用し、地域の医療・介護従事者を対象とした相談や研修依頼に対応することが課題である。 ③今年度は、COVID-19患者の看護体制を充実するために、様々な分野の認定看護師がCOVID-19病棟に訪問し、定期カンファレンスに参加した。倫理的視点も含めたカンファレンス介入として、合計62件に対応し、医療チームとして多職種連携のもと、看護ケアの充実に貢献することができた。

3 認定看護師活動

認定看護師分野	人数	活 動 の 概 要
集中ケア	2	急変リスクの高い患者を抽出できるよう、早期警告スコア（NEWS）を一部の病棟で勉強会を実施後に、使用を開始した。救急看護認定看護師、クリティカルケア認定看護師と連携し、NEWSを活用できるように取り組んだ。
皮膚・排泄ケア	3	褥瘡対策チームおよびリンクナース委員会と協働し、褥瘡発生低減にむけ毎週の回診やカンファレンス、研修会・OJT・外来でのフォローアップを実施した。JCHO特定行為研修（創傷管理関連）を受講中の研修生に対し、NPWT、デブリードマンについて演習を行っている。その他、ストーマ外来の運営、訪問看護師との同行訪問、地域からの相談に随時応じた。主に回復期病棟の対象者に対し排尿自立支援チームの一員として、毎週のチーム回診活動を行っている。COVID-19病棟に入院する高齢者に対し、褥瘡発生予防ケアまたは持ち込み褥瘡ケアについて、レッドゾーンで対応する看護師へ、タブレットを通しカンファレンスを行った。
脳卒中リハビリテーション看護	2	患者さんの生活再構築および再発予防に対し、SCUから回復期まで、多職種と協働し取り組んだ。発症・再発予防に対し、マイライフの執筆を通して市民の方々に啓蒙した。また、排尿自立支援チームの一員として、カテーテル抜去後、脳梗塞からの回復状況やADLを考慮し、個々の患者に応じた排尿方法を検討した。早期からの栄養評価をし、計画実践できるように、スタッフへの教育を行った。
認知症看護	1	今年度は師長会・副師長会、認知症ケアリンクナース会との連携しせん妄予防ケアについて取り組んだ。認知症チームとしては、週2回の回診のほかには部署からの相談にいつでも応需できるようにチーム連携して関わった。また早期にチーム介入が開始できるように入院支援室とも連携して取り組んだ。
救急看護	1	集中ケア認定看護師、クリティカルケア認定看護師と協働し、フィジカルイグザミネーションの向上に努めている。また、状態が変化した患者に介入し、よりよい看護ケアが提供できるようベッドサイドでのOJTを実施した。
感染管理	2	COVID-19の対応について、今までに立案した感染対策の評価を行いながら、コロナ対策本部と協働しフェーズにあわせた感染対策を立案、構築した。また、職員への感染対策への周知や教育感染対策の質向上にむけて取り組みを行った。ICT・ASTラウンドに参加し、各部署の感染対策の評価や、抗菌薬適正使用に向けて介入を行った。また耐性菌サーベイランス、手指消毒サーベイランス、SSIサーベイランスを実施し、院内の感染対策の質的評価を行った。
がん性疼痛看護	2	がん/心不全サポートチームの専従看護師として、外来-病棟-地域と切れ目なく継続してケアができるようがん/心不全リンクナースや部署の看護師と連携調整していった。訪問看護ステーションでは、がん疾患の利用者に対して主治医と連携し在宅での症状コントロールや最後はどこで療養をおこなうかなど意思決定支援を実施した。緩和ケア病棟での看取りを希望された場合は、病院と連携しバックベッドの確保を行い安心して利用者が療養できるように実施した。
がん化学療法看護	1	患者が安心して化学療法が受けられるように、患者・家族に副作用のセルフケア指導や、医師・薬剤師と協働し安全な化学療法の投与管理が提供できるように取り組んだ。また、関連部署からコンサルテーションを受け対応した。さらに、治療方針の変更や決定が必要な患者に対しては意思決定支援を行い、患者の意向が尊重できるように取り組んだ。

認定看護師分野	人数	活動の概要
摂食・嚥下障害看護	1	嚥下障害患者が、安全に食事が摂取出来るように、病棟看護師へ指導を行った。嚥下チームの一員として、嚥下障害患者に嚥下内視鏡での評価を行い、食形態や食事姿勢などのアドバイスを多職種とともにを行い、誤嚥性肺炎や窒息を回避しながら食事ができるようにサポートした。また歯科医師や歯科衛生士と協働しながら、食べるための準備として義歯の調整や専門的な口腔ケアができるような体制を整えた。
がん放射線看護	1	放射線治療中患者に対し、治療による副作用を悪化させないケアの指導、照射中の痛みのコントロールなどをおこない、治療が完遂できるよう支援をおこなった。また、がん/心不全サポートチーム兼任として、がん/心不全サポートチームへの介入や放射線治療後も継続してケアをおこなうために、がん/心不全サポートチーム専従看護師や部署看護師と協力し必要な支援をおこなった。
慢性呼吸器疾患看護	1	COVID-19病棟において、中等症、重症患者の看護実践が行える様に、酸素療法の指導、リハビリスタッフと共にポジショニングのケア介入を行った。嚥下障害のある患者も多く、嚥下チーム介入のもと、患者の経口摂取を安全に行える様に介入を実施した。
糖尿病看護	2	入院から外来に継続する支援内容の記載、自己管理用フットケアパンフレットの作成など教育入院患者の継続看護の充実に向けた取り組みを行った。外来・病棟スタッフの手順の統一と患者指導力向上のため、療養支援マニュアルの改訂と個々の患者に適した生活指導に対する実践を行った。また、退院前・後訪問を行い、薬剤管理・生活状況を確認することで血糖コントロールの安定化や合併症予防、QOL低下防止に繋げられるように支援を行った。
手術看護	1	入退支援室と協働し術前パンフレットの見直しを行った。呼吸訓練、スキンケア、血栓予防、禁煙に関する項目を改訂。改訂にあたっては各分野のCNからの新しい知見を取り入れることができた。ICNと協働し整形SSIに関してサーベイランス、改善・対策を実施した。周術期せん妄研修企画・運営を行い、せん妄標準看護計画を作成しせん妄に関する看護介入実践にとり組んだ。
クリティカルケア	1	2021年度、クリティカルケア認定看護師取得し、2022年度活動が本格的に始動できるよう主に部署内から活動を開始した。内容は、患者の重症化予防・早期発見のためNEWSの一部病棟での導入を開始した。導入に当たり、勉強会を実施した。当分野は特定行為が可能であるため、HCUやRSTラウンドで人工呼吸器の設定変更を行い、人工呼吸器からの早期離脱に取り組んだ。

特定行為区分	人数
呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	
呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連	
ろう孔管理関連	
栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連	1
栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連	2
創傷管理関連	3
創部ドレーン管理関連	
動脈血液ガス分析関連	
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	
感染に係る薬剤投与関連	
血糖コントロールに係る薬剤投与関連	
循環動態に係る薬剤投与関連	
在宅・慢性期領域	

継続教育

1 新人卒後臨床研修

集合研修

	研 修
4月	入職時オリエンテーション 看護技術（採血、血糖測定、移乗、吸引、導尿） 医療安全①・感染管理① フィジカルアセスメント①（呼吸・循環・意識） 看護記録① 高齢者看護 災害、防災 看護管理（時間管理、看護チーム、多職種連携） ベッドサイドのシュミレーション①～③ 目標管理
5月	夜勤オリエンテーション 救急看護（BLS） ME機器の取り扱い ストレスマネジメント

ローテーション研修（8～12月）

研 修 場 所	期 間
急性期病棟もしくは回復期リハビリ病棟	3週間
手術室	1週間
HCU・SCU	2週間
緩和ケア病棟	1週間
外来	1週間

研 修	
6月	医療安全② 感染管理②
7月	ストレスマネジメント① フィジカルアセスメント②（糖尿病看護） がん性疼痛ケア
8月	検体の取り扱い 摂食嚥下評価 看護記録②
9月	褥瘡対策 重症度・医療、看護必要度
10月	リフレクションの基礎知識 心のマネジメント 看護技術フォローアップ
11月	薬品の取り扱い
12月	地域包括ケアシステムと当院の役割 看護記録③
1月	感染対策（中止）
2月	静脈留置（部署ごとの研修に変更） レジリエンス（部署ごとの研修に変更） 医療安全③（2年目に延期）
3月	救急看護（2年目に延期） ケーススタディ発表会（個別動画撮影し、回覧）

2 院内研修（院内全職員研修及び部署内研修は除く）

ラダーレベル	主な対象者	開催月	テ ー マ	参加人数	
ラダー I	2年目程度	6月	輸液の管理と考え方	28名	
		9月	地域包括ケアシステム 入退院支援	28名	
		9月	リフレクション I 2年目 倫理	28名	
		10~12月	入退院支援室研修（ローテーション含む）	27名	
		11月	医療安全 KYT入門	27名	
		11月	感染管理 I 2年目	27名	
	3年目以上	6月	救急看護	26名	
		7月	リフレクション I 3年目 2-1	26名	
		7月	医療安全 RCA入門	26名	
		8月	地域包括ケアシステム 訪問看護	30名	
		11月	感染管理 I 3年目	24名	
		12月	リフレクション I 3年目 2-2	25名	
	ラダー II	プリセプター	7月	リフレクション II プリセプター 2-1	35名
			10月	リフレクション II プリセプター 2-2	32名
プリセプター以外		10月	リフレクション II リーダーシップ	19名	
		10月	地域包括ケアシステムアドバンス 2-1	12名	
		12月	地域包括ケアシステムアドバンス 2-2	10名	
		2月	リフレクション③-2-2 リーダーシップ	中止 ※	
ラダー III		10月	リフレクション III リーダーシップ	7名	
ラダー IV		2月	リフレクション④-2 リーダーシップ	中止 ※	
ラダー II 以上		9月	リフレクション IV マネジメントリフレクション	18名	
		7月	感染管理 応用編	11名	
		7月	医療安全 RCA分析	16名	
ラダー II プリセプター以上		7~8月	看護記録 FC基本コース	139名	
		9月	看護記録 FC指導コース	31名	
		9~12月	認定看護師コラボ研修 せん妄コース（全4回）	12人	
		10~12月 3月	認定看護師コラボ研修 誤嚥性肺炎（全4回）	10人	

ラダーレベル	主な対象者	開催月	テーマ	参加人数
	ラダーⅢ以上	7～9月	副師長登用試験レクチャー全8回	4名
臨床実習指導者		4月	実習指導者の役割	28名
		6月	実習生を受け入れる環境づくり	22名
		9月	実習指導計画の立案	26名
		11月	効果的な指導方法の検討 2-1	25名
		1月	効果的な指導方法の検討 2-2	22名
		3月	実習指導の評価（紙面上で実施）	
看護研究に取り組む者		6月	テーマ設定と文献検索	13名
		7月	研究計画書の作成	31名
		9月	研究計画書作成相談会	17名
		11月	研究計画書作成相談会	33名
全職種		3月	看護研究・成果発表会（紙面上で実施）	
副看護師長 看護師長		5月	新任看護師長・副看護師長研修	7名

3 院外研修

カテゴリー	研修名	主催者	開催月	参加人数
役割	新人職員研修	JCHO近畿四国地区事務所	5月	35名
	新任管理職員研修	JCHO近畿四国地区事務所	7月	1名
管理	経営エキスパート研修	JCHO本部	9～2月	2名
	看護師長研修	JCHO近畿四国地区事務所	7月	1名
	新任副看護師長研修	JCHO近畿四国地区事務所	10月	4名
	認定看護管理者研修 セカンドレベル	藍野大学教育センター	7～10月	1名
	認定看護管理者研修 ファーストレベル	藍野大学教育センター	11～12月	1名
	認定看護管理者研修 ファーストレベル	大阪府看護協会	7～8月	1名
	認定看護管理者研修 ファーストレベル	大阪府看護協会	9～10月	2名
	認定看護管理者研修 ファーストレベル	大阪府看護協会	12～1月	1名
	看護補助者の活用推進のための看護管理者研修	大阪府看護協会	6月	1名
	医療安全管理者養成研修	大阪府看護協会	7～12月	2名
教育	実習指導者講習会	大阪府看護協会	5～7月	1名
	実習指導者講習会	大阪府看護協会	9～10月	1名
	実習指導者講習会	大阪府看護協会	1～3月	1名
	新人教育担当者研修	大阪府看護協会	6月	3名
実践	在宅療養支援研修	JCHO近畿四国地区事務所	9月	4名
	認知症看護研修	JCHO近畿四国地区事務所	6月	4名
	中堅看護師研修	JCHO近畿四国地区事務所	10月	4名
	がんのリハビリテーション研修	ライフプランニングセンター	6月	1名
資格	学会認定・心不全療養士	日本循環器学会	3月	3名
	弾性ストッキング圧迫療法コンダクター	日本静脈学会	5月	1名
	リンパ浮腫専門看護師	ICAA	11月	1名
自己研鑽	短期研修・トピックス参加	大阪府看護協会		16名

4 院外研修・講演・講義の講師派遣状況

主催者	研修・講演内容	派遣数	時期
日本看護協会	サーベイランス 感染防止技術 講師	1名	9月
日本看護協会	認定・特定看護師教育課程特定行為実習受け入れ	1名	10月
大阪府看護協会	静脈注射・輸液管理	1名	9月
大阪府看護協会	急変時の看護	1名	9月
大阪府看護協会	セカンドレベル 講師	1名	7～12月

主催者	研修・講演内容	派遣数	時期
第23回日本褥瘡学会	座長	1名	9月
第62回関西STOMA研究会	座長	1名	6月
日本感染管理ネットワーク学会	感染管理 講師	1名	5月
東京パラリンピック	医療支援	1名	8月～9月
甲南女子大学	看護管理 講師	1名	1～2月
関西看護専門学校	小児看護 講師	3名	5～10月
JCHO近畿四国地区	中堅研修 講師	1名	10月
JCHO近畿四国地区	認知症看護研修 講師	1名	7月
JCHO近畿四国地区	看護師長研修 講師	2名	7月

5 実習受入

2月1日～28日のみ医療提供体制上の理由により実習を中止した。

学校名	課程	主な実習科目	受け入れ人数	受け入れ累計人数
摂南大学	4年制大学	基礎、老年、急性、慢性、小児、在宅	326	1723
宝塚大学	4年制大学	急性、慢性	15	180
大阪医科大学	4年制大学	統合	3	27
園田大学	4年制大学	小児、統合	37	137
大和大学	4年制大学	基礎、老年、統合	54	252
大手前大学	4年制大学	急性、慢性	97	648
森ノ宮医療大学	4年制大学	基礎	52	156
関西看護専門学校	3年課程の看護師養成所等	基礎、老年、慢性	96	664
大阪保健福祉専門学校	准看護師教育課程	基礎	8	16
合 計			688	3803

6 院外発表実績

番号	題名	主演者姓名	共同演者全員	学会名	開催地	開催年	開催月日	備考 シンポジウム、 パネル、ワーク ショップ、 口演、示説など
1	胸髄損傷オストメイトの ストーマ脱出による血流 障害を訪問看護師と皮膚 ・排泄ケア認定看護師 が連携してケアを行った 1例	木下千恵	石濱慶子 西浦絵理 広田将司 渡部嘉文 鈴木 玲 村田 賢	第62回関西 STOM研究会	WEB 開催	2021	6月5日	
2	海綿状血管腫による脳出 血で小腸パウチのセルフ ケア困難となった患者支 援の一例	西浦絵理	稲泉信行 石濱慶子	第62回関西 STOM研究会	WEB 開催	2021	6月5日	
3	大阪コロナ重症センター での活動報告—ACPの重 要性	八田綾子		第62回関西 STOM研究会	WEB 開催	2021	6月5日	シンポジスト
4	COVID-19中等症受け入 れ病院の現状	石濱慶子	川田真理 西浦絵理 北井みち恵 長谷川有美子	第62回関西 STOM研究会	WEB 開催	2021	6月5日	
5	上部内視鏡検査前の水分 摂取量が検査時間に及ぼ す影響	中野 完	大島玲奈 木許仁愛 福元亜里沙 乾 直美 神谷香里 小松 茜 秋山美智子	第87回日本消化器 内視鏡技士学会	兵庫県 (神戸)	2021	11月6日	

その他

厚生労働省および大阪府コロナ重症センターからの依頼により5名の看護師を派遣した。また、感染や重症化予防効果として推奨されているワクチン業務にも、大阪府医師会、大阪府看護協会に看護師3名を派遣できたことは、前年度より取り組んできた院内感染症対策の経験が院外支援につながったと評価する。感染症対策の長期化により従来の医療・看護提供体制が機能しづらい状況であったが、指揮命令系統を明確にし、

情報を正しくかつ速やかに伝達することで、リスクを想定して対応してきた。特に現場の看護職の不安には留意し、看護管理者間の連携により、現場の状況を把握し、先の見えない不安など、思いを共有する機会をもち、解決に向けて支え合い、業務にあたった。変化する状況や不確かな情報に脅威を感じるだけでなく、明確に目標を掲げ安全を確保しながら推進できたことは前年度の経験値がもたらした大きな成果であった。

訪問看護ステーション

スタッフ

管理者・スタッフ兼務 看護師 (看護師長) 1名
スタッフ 看護師 3名

活動内容

住み慣れた場所で安心した療養生活ができるように、オンコール体制で24時間対応体制と緊急時訪問看護体制をとり、地域の訪問診療医師と連携をとりながら、在宅看取りの支援をおこなっています。質の高いケアを提供するために、星ヶ丘医療センターの認定看護師との連携・同伴訪問により、専門的なアドバイスを受けています。また、2021年度より特定看護師1名、がん性疼痛看護認定看護師1名が訪問看護ステーションに在籍し、医療依存度の高い利用者やがん治療・終末期ケアを提供できるように体制を強化しています。

平成30年度の診療報酬改定において、地域への研修活動、在宅実習の受け入れ等により、機能強化型訪問看護管理療養3を取得しました。さらに、平成31年3月には看護体制強化加算Ⅱを取得し、医療依存度の高い利用者の受け入れも積極的に行っています。

院内連携

- ・入退院支援委員会
- ・医療安全対策委員会
- ・感染対策委員会
- ・APNセンター

地域連携

- ・枚方市訪問看護ステーション会議 6回/年
- ・読売新聞 マイライフ2021年9月、10月、11月号掲載
- ・MCSを利用した相談体制（利用者、主治医、病院、関連の事業所）

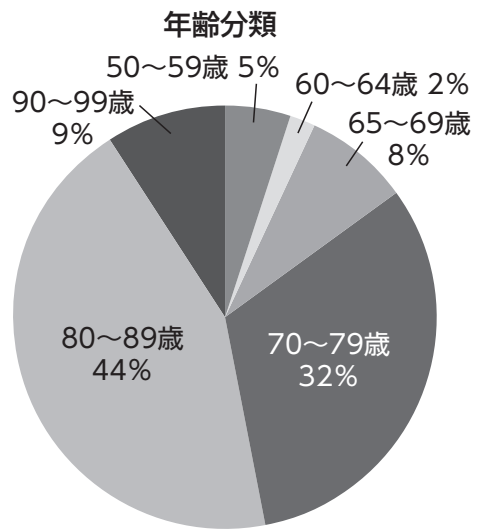
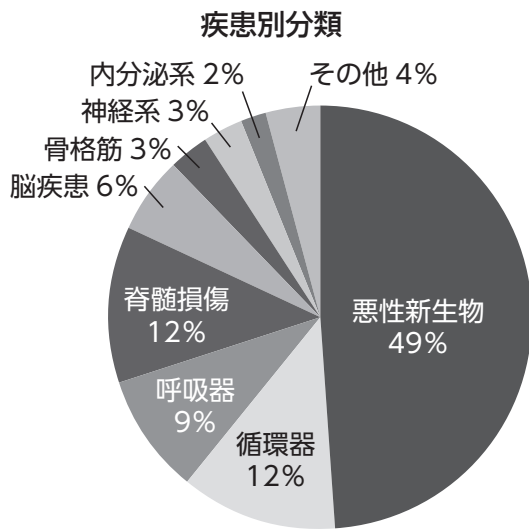
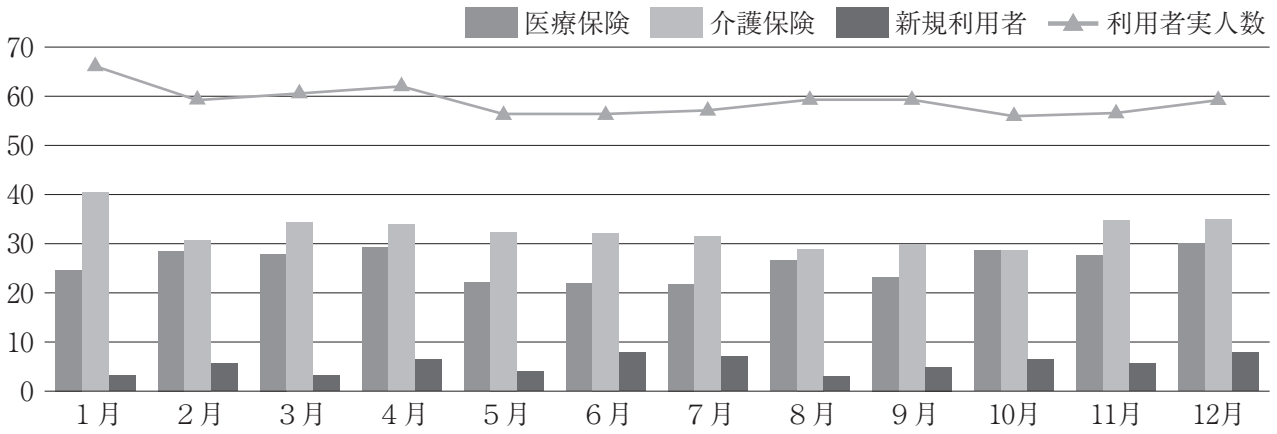
教 育

- ・星ヶ丘医療センター（看護部）：地域包括ケアシステム「在宅療養支援～訪問看護について～」がん看護「終末期ケア」医療安全「RCA分析」
- ・訪問看護ステーション在宅看護学実習受け入れ
摂南大学看護学部35名、関西専門看護学校4名
- ・出向看護師1名受け入れ

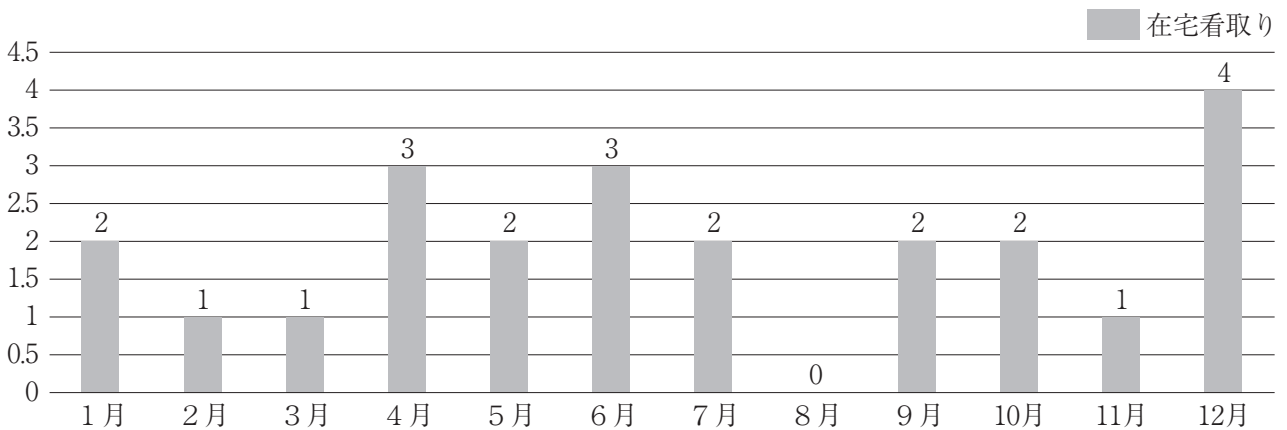
訪問看護利用者

2021年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
医療保険	25	28	27	29	23	23	22	26	24	28	27	30
介護保険	41	31	34	34	33	33	32	29	30	28	35	35
利用者実人数	66	59	61	63	56	56	57	59	59	56	57	59
新規利用者	4	6	4	6	5	7	6	4	5	6	6	7

訪問看護利用者



在宅看取り件数



臨床研究・治験管理室

スタッフ

室長 村田 賢 (2021年9月まで) 木島 祥行 (2021年10月から)

副室長 中谷 晋平 (2021年10月から)

治験管理室員 國田 愛

すべての「治験（医薬品の開発のための臨床試験）」は、GCP「医薬品の臨床試験の実施の基準」を遵守して行うよう、医薬品医療機器等法で定められています。GCPでは、高い倫理性と治験データの科学性と信頼性が求められています。

臨床研究については、研究倫理や被験者保護の一層の向上を図るため、「人を対象とする生命科学・医学研究に関する倫理指針」の周知徹底、遵守が求められています。

「臨床研究・治験管理室」では、当院での治験・臨床研究が適正かつ円滑に実施できるよう管理・支援しています。

主な業務内容

- ・院内の治験・臨床研究全ての管理
- ・臨床研究審査委員会（IRB）の事務局業務
- ・治験コーディネーター業務
- ・がん臨床試験データマネージャー業務
- ・臨床研究コーディネーター業務
- ・研修会の開催

臨床研究に関する研修会（2021年6月11日・6月15日・6月17日・6月21日・7月15日）

令和3年 臨床研究・治験管理室 業務報告

分類	内容	件数
被験者対応	被験者対応	114
	うち同意説明	8
治験	IRB前事前打合せ・研究会	7
	開始時説明会	0
	医師対応	115
	他部門対応	3470
	治験薬・被験者負担軽減費納入・回収	43
	治験依頼者対応	128
	モニタリング・監査	8
臨床研究	医師対応	522
	メディカルスタッフ対応	177
	他部門対応	39
	事務局対応	110
製造販売後調査	依頼者対応	84
	医師対応	9

令和3年 治験 受託状況

整理番号	区分	薬品コード及び目的	依頼者	科名
1765	第Ⅲ相	膝関節における軟骨損傷及び離断性骨軟骨炎を対象とした同種滑膜間葉系幹細胞由来三次元人工組織 (gMSC [®] 1) 移植の有効性及び安全性をマイクロフラクチャー (MFx) 法を比較対照として評価する第Ⅲ相無作為化臨床試験	株式会社ツーセル	整形外科
2022		膝関節軟骨欠損症患者を対象としたCCI(自家培養軟骨細胞) キットの有効性及び安全性に関する探索的臨床試験	オリンパスRMS株式会社	整形外科
2025		日本臓器製薬の依頼による末梢神経障害患者を対象としたHANZの探索的治験	日本臓器製薬株式会社	整形外科

令和3年 製造販売後調査 受託状況

整理番号	区分	薬品名	依頼者	科名
1425	特定使用成績調査	献血ヴェノグロブリンIH5%静注 (全例調査)	一般社団法人日本血液製剤機構	脳神経内科
1501	使用成績調査	ジャック (自家培養軟骨) (全例調査)	ジャパン・テイツシュ・エンジニアリング	整形外科
1559	使用成績調査	オフエブカプセル (全例調査)	日本ベーリンガーインゲルハイム	呼吸器内科
1610	使用成績調査	オブジーボ (全例調査)	ブリistol・マイヤーズ	呼吸器内科
1641	医療機器	BIOCERAM AZULヘッド (有用性調査)	京セラメディカル	整形外科
1675	使用成績調査	レパーサ皮下注140mgシリンジ (全例調査)	アウテラス・アムジェン・バイオファーマ	循環器内科
1688	使用成績調査	プリズバインド静注液2.5g (全例調査)	日本ベーリンガーインゲルハイム	脳卒中内科
1844	使用成績調査	テセントリク点滴静注1200mg (全例調査)	中外製薬株式会社	呼吸器内科
1857	特定使用成績調査	バリシチニブ (オルミエント) (全例調査)	日本イーライリリー株式会社	整形外科・免疫内科
1877	使用成績調査	ヘムライブラ皮下注 (全例調査)	中外製薬株式会社	小児科
1893	特定使用成績調査	タフィンラー [®] カプセル、メキニスト [®] 錠 (全例調査)	ノバルティスファーマ株式会社	呼吸器内科
18107	使用成績調査	インフリキシマブBS点滴静注100mg「NK」	日本化薬株式会社	整形外科
18109	特定使用成績調査	ゼルヤンツ錠5mg (全例調査)	ファイザー	消化器内科
19014	使用/特定使用成績調査	ヘルニコア椎間板注用	科 研 製 薬 株 式 有 限 公 司	整形外科
19065	特定使用成績調査	スマイラフ錠50mg、100mg (全例調査)	アステラス製薬株式会社	整形外科
19068	特定使用成績調査	ローブレナ錠25mg、100mg (全例調査)	ファイザー株式会社	呼吸器内科
19071	特定使用成績調査	エタネルセプトBS「MA」	あゆみ製薬株式会社	整形外科
19072	使用成績調査	ジョイアアッププロキシマルフェモラルネイルシステム	株式会社メデイーナジャパン	整形外科
19079	特定使用成績調査	タリージェ錠	第一三共株式会社	整形外科
2023	医療機器	アクアラSQRUMライナー (有用性調査)	京セラ株式会社	整形外科
2064	医療機器	HYBRIX撓骨遠位端掌側ロックングプレート	ミズホ株式会社	整形外科
2065	特定使用成績調査	リンヴォック [®] 錠	アッヴィ合同会社	整形外科
2075	特定使用成績調査	エンハーツ [®] 点滴静注用	第一三共株式会社	外科
2131	特定使用成績調査	ジセレカ錠 [®] 200mg、ジセレカ錠 [®] 100mg	エーザイ株式会社	整形外科
2167	特定使用成績調査	エドルミズ錠	小野薬品工業	消化器内科・外科
2169	特定使用成績調査	バベンチオ点滴静注	メルクバイオファーマ	泌尿器科

令和3年 臨床研究 実施状況

整理番号	区分	研究課題名	科名
0805	臨床研究	脳主幹動脈狭窄による急性期アテローム血栓性脳梗塞に対する血管内ステント留置術に関する臨床研究	脳卒中内科
1018	付随研究	J-STARS Genomics：脳血管疾患の再発に対する高脂血症治療薬HMG-CoA還元酵素阻害薬の予防効果の遺伝子背景に関する研究	脳卒中内科
1220	臨床研究	JFMC46-1201：再発危険因子を有するStageⅡ大腸癌に対するUFT/LV療法の臨床的有用性に関する研究	外科
1225	臨床研究第Ⅱ相	OGSG1201：フッ化ピリミジン系薬剤とプラチナ系薬剤との併用療法に不応となった進行・再発食道癌に対するドセタキセル単独療法とパクリタキセル単独療法のランダム化比較第Ⅱ相試験	外科

整理番号	区 分	研究課題名	科 名
1231	臨 床 研 究	JFMC47-1202-C3 (ACHIVE Trial) : StageⅢ結腸癌治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX療法またはXELOX療法における5-FU系抗がん剤およびオキサリプラチンの至適投与期間に関するランダム化第Ⅲ相比較臨床試験/付随研究	外 科
1337	研 究	放射線治療における中性子線被ばく線量の研究	臨床放射線部
1416	臨 床 研 究	JFMC48-1301-C4 (ACHIVE-2 Trial) : 再発危険因子を有するハイリスクStageⅡ結腸がん治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX6療法またはXELOX療法の至適投与期間に関するランダム化第Ⅲ相比較臨床試験	外 科
1530	臨 床 研 究	関節窩骨欠損を伴う肩関節不安定症に対する関節鏡下人工骨移植の有用性	整 形 外 科
1537	臨 床 研 究	脳卒中後のlateropulsionに対する直流前庭電気刺激の効果	リハビリテーション部
1543	臨 床 研 究	メトトレキサート (MTX) 関連リンパ増殖性疾患発症予測因子の同定	整 形 外 科
1556	臨 床 研 究	Neo G-SOX PII study : 局所進行胃癌に対する術前SOX療法の第Ⅱ相試験	外 科
1618	臨 床 研 究	左室収縮能が保たれた心不全の予後に関する多施設共同前向き観察研究	循環器内科
1620	臨 床 研 究	OGSG1601 : cSS/SE N1-3 M0胃癌に対するperi CapeOxの有効性確認試験—第Ⅱ相試験—	外 科
1632	臨 床 研 究	腫瘍合併血性脳卒中の臨床的特徴に関する他施設共同前向き観察研究	脳卒中内科
1646	後ろ向き観察研究	当院にて施行した、膝前十字靭帯再建術の成績	整 形 外 科
1673	臨 床 研 究	非小細胞性肺癌 (cT1a, bNOMO) に関する肺部分切除の多施設前向き観察研究	呼吸器外科
1689	臨 床 研 究	低肺機能肺癌手術症例における術前吸入薬の効果に関する臨床研究:多施設共同前向き観察研究	呼吸器外科
1690	臨 床 研 究	人工関節手術におけるカスタムメイド骨切りガイドの作成	整 形 外 科
1708	臨 床 研 究	非弁膜症性心房細動とアテローム血栓症を合併する脳梗塞例の二次予防における最適な抗血栓療法に関する他施設共同ランダム化比較試験 (ATIS-NVAF)	脳卒中内科
1710	臨 床 研 究	EGFR遺伝子変異陽性再発・進行非小細胞肺癌患者における末梢血のエクソソーム中の各種分子を用いたアファチニブのバイオマーカー同定および耐性機序解明に関する他施設共同前向き観察研究 (EXTRA)	呼吸器外科
1729	後ろ向き観察研究	Sequential Radiographic Evaluation after Partial Meniscectomy with Repair for Discoid Lateral Meniscus 円板状外側半月板に対する形成縫合術—経時的レントゲン評価	整 形 外 科
1730	後ろ向き観察研究	Discoid Lateral Meniscal Repair without Saucerization外側円板半月板に対する円板状態態温存修復術	整 形 外 科
1756	臨 床 研 究	泌尿生殖器系悪性腫瘍における骨転移症例の予後予測スコアリングモデルの構築	泌 尿 器 科
1759	後ろ向き観察研究	大腿骨頸部骨塩量の左右差と運動器疾患の関連に関する観察研究	整 形 外 科
1767	臨 床 研 究	ネーザルハイフロー下での呼吸と嚥下の協調性に関する検討	リハビリテーション部
1768	臨 床 研 究	Lateropulsionの病態の解明	リハビリテーション部
1769	臨 床 研 究	心不全合併脳卒中患者の離床時の脳循環動態の解明～組織酸素モニターでの検討～	リハビリテーション部
1779	臨 床 研 究	エピゲノム解析遺伝子クローニングシステムを用いた筋骨格組織変性疾患の病態解明とそれに基づいた筋骨格組織由来幹細胞を用いた新規筋骨格組織再生治療法の開発	整 形 外 科
1786	後ろ向き観察研究	カテーテルアブレーションによるBNP値の推移	循環器内科
1790	臨 床 研 究	変形性関節症に対する人工関節症例における睡眠調査	整 形 外 科
1801	臨 床 研 究	関節リウマチ患者に対する日常生活、心理調査	整 形 外 科
1807	臨 床 研 究	脊髄損傷者の呼吸と嚥下の協調性に関する検討	リハビリテーション部

整理番号	区 分	研究課題名	科 名
1814	臨 床 研 究	胸腰椎損傷者の床から車イスへの移乗の獲得に関わるプッシュアップ動作の運動学的指標と身体機能の調査	リハビリテーション部
1816	臨 床 研 究	ネーザルハイフロー併用下での運動が骨格筋組織酸素動態に及ぼす影響	リハビリテーション部
1834	臨 床 研 究	前立腺全摘術後の生化学的再発癌に対する放射線治療へのホルモン療法の上乗せ効果の検討	泌尿器科
1864	臨 床 研 究	下部消化管手術における筋膜閉鎖法についての前向き観察研究 (抗菌糸と非抗菌糸の比較)	外 科
1865	臨 床 研 究	オキサリプラチン・ベバシズマブによる病勢コントロールが得られた進行再発結腸・直腸癌に対するTAS-102+Bevによる計画的維持投与 (Switch Maintenance Therapy) の有効性と安全性に関する検討；多施設共同第II相試験 Switch Maintenance Study	外 科
1866	臨 床 研 究	直腸がん手術におけるdiverting loop ileostomyの前向き観察研究	外 科
1874	後 ろ 向 き 観 察 研 究	膝半月板損傷に対する、鏡視下半月板縫合術および切除術の成績	整 形 外 科
1892	後 ろ 向 き 観 察 研 究	カテーテルアブレーション治療における再発、不成功因子及びそれらを予測する因子の検討	循環器内科
18110	臨 床 研 究	骨粗鬆症・変形性関節症・関節リウマチの病態および各種治療効果についての検討	整 形 外 科
19001	臨 床 研 究	エビ経口負荷試験の安全性および負荷試験後の摂取状況の多施設症例集積研究	小 児 科
19006	臨 床 研 究	左半側空間無視を伴う患者における能動的注意と受動的注意の座位姿勢と立位姿勢の比較	リハビリテーション部
19007	臨 床 研 究	Information and Communication Technologyを用いた患者家族との相互的な情報共有が高齢脳卒中患者の在宅復帰と在院日数短縮に与える影響の検証	リハビリテーション部
19042	臨 床 研 究	心不全の発症・重症化の高精度予測とそれに基づく最適な治療法の開発のための心不全レジストリ	循環器内科
19050	臨 床 研 究	腰部脊柱管狭窄の症状尺度とQOL尺度の妥当性の検証プロジェクト	整 形 外 科
19057	臨 床 研 究	看護師による末梢挿入式中心静脈カテーテル (PICC) 挿入の実態と効果の検討	看 護 部
19061	臨 床 研 究	特発性肺線維症急性増悪に対する各種治療の有効性：過去起点コホート研究	呼吸器内科
19066	臨 床 研 究	脳卒中後疼痛を分類するための痛みの表現型データベース構築	リハビリテーション部
19070	後 ろ 向 き 観 察 研 究	鎌状メスを用いた粘膜下下耳鼻甲骨切除後選択の後鼻神経切断術による治療効果の検討	耳鼻咽喉科
19078	後 ろ 向 き 観 察 研 究	当院の認知症ケア回診で扱う問題点と助言に関する集計の取り組み	リハビリテーション部
19067	後 ろ 向 き 観 察 研 究	Klebsiella pneumoniaeおよびKlebsiella oxytocaによる菌血症症例の特徴と予後に関する比較検討：単施設後方的調査	薬 剤 部
19074	後 ろ 向 き 観 察 研 究	免疫グロブリン静注療法におけるモニタリングシートを活用した薬学的ケアの標準化とその有用性	薬 剤 部
19081	臨 床 研 究	手根管症候群に対する手根管開放術後の神経機能回復に関する観察研究	整 形 外 科
19083	後 ろ 向 き 観 察 研 究	ヘッドレススクリューを用いた橈骨頭頸部骨折に対する観血的整復固定術	整 形 外 科
19086	後 ろ 向 き 観 察 研 究	免疫チェックポイント阻害剤の抗腫瘍効果に及ぼす抗菌薬および遠隔転移の影響	薬 剤 部
2001	後 ろ 向 き 観 察 研 究	前十字靭帯再建後患者の術後2年、5年フォローアップデータ	リハビリテーション部
2002	臨 床 研 究	変形性関節症・関節リウマチ患者における下肢画像解析	整 形 外 科
2007	後 ろ 向 き 観 察 研 究	慢性閉塞性肺疾患における呼吸リハビリテーションの効果に寄与する因子の検討	呼吸器内科
2008	臨 床 研 究	骨脆弱性を有する整形外科疾患の治療評価	整 形 外 科
2010	後 ろ 向 き 観 察 研 究	回復期リハビリテーション病棟における脊髄損傷患者の身体機能と脊髄損傷自立度評価法 (SCIM) の関連性	リハビリテーション部

整理番号	区 分	研究課題名	科 名
2011	後ろ向き 観察研究	回復期リハビリテーション病棟における脊髄損傷者の横位変化・高位変化についての検討	リハビリテーション部
2013	後ろ向き 観察研究	がん患者におけるヒドロモルフォンの呼吸困難に対する臨床効果の検討	薬 剤 部
2014	後ろ向き 観察研究	チームSTEPPS研修が看護職の医療安全文化に与える影響	看護管理室
2026	後ろ向き 観察研究	基質特異性拡張型β-ラクタマーゼ（ESBL）産生腸内細菌科細菌菌血症症例におけるde-escalationまでの期間と治療予後の関連性	薬 剤 部
2027	後ろ向き 観察研究	慢性炎症性脱髄性多発神経炎（CIDP）に対する静注製剤から皮下注射製剤への切り替え事項における有効性および安全性の比較検討	薬 剤 部
2028	後ろ向き 観察研究	慢性炎症性脱髄性多発神経炎（CIDP）を対象とした皮下注用人免疫グロブリン製剤による在宅自己注射導入における薬剤師の関わり	薬 剤 部
2029	後ろ向き 観察研究	EGFR-TKIの副作用発現に関わる因子の探索	薬 剤 部
2030	後ろ向き 観察研究	バンコマイシン（VCM）投与後皮膚症状を発現した症例における要因の検討	薬 剤 部
2031	臨 床 研 究	血液循環腫瘍DNA陰性の高リスクStageII及び低リスクStageIII結腸癌治療切除例に対する術後補助化学療法としてのCAPOX療法と手術単独を比較するランダム化第III相比較試験	外 科
2032	臨 床 研 究	ファビピラビル等の抗ウイルス薬が投与されたCOVID-19患者の背景因子と治療効果の検討（観察研究）	呼吸器内科
2033	臨 床 研 究	がん患者における凝固線溶系の解明およびバイオマーカーの網羅的探索	血管外科
2034	後ろ向き 観察研究	「地域包括ケア病棟に配置転換になった看護師が抱くストレス」	看 護 部
2035	臨 床 研 究	COVID-19に関するレジストリ研究	呼吸器内科
2037	後ろ向き 観察研究	当院の人口膝関節全置換手術患者の術後在院日数に関わる因子の検討（仮）	リハビリテーション部
2040	臨 床 研 究	根治的外科治療可能な結腸・直腸癌を対象としたレジストリ研究	外 科
2042	後ろ向き 観察研究	緩和ケア病棟における再入院の要因	看 護 部
2043	後ろ向き 観察研究	上部内視鏡検査前の水分摂取量が検査時間に及ぼす影響	内 視 鏡 室
2044	後ろ向き 観察研究	（仮）慢性呼吸不全患者の運動負荷試験時の骨格筋組織酸素化の変化	リハビリテーション部
2045	臨 床 研 究	緊急事態宣言が血糖コントロールに及ぼす影響について	糖尿病内科
2046	後ろ向き 観察研究	軟骨損傷・離断性骨軟骨炎に対する治療成績（短期・中期・長期）	整 形 外 科
2047	臨 床 研 究	がん相談支援センター利用者のアンケート調査	外 科
2050	後ろ向き 観察研究	入院患者家族との情報共有にICTを用いた脳卒中患者3名の報告	リハビリテーション部
2052	臨 床 研 究	担がん患者に合併した静脈血栓塞栓症における非ビタミンK阻害経口抗凝固薬リバーロキサパン治療の前向き臨床研究	血管外科
2055	後ろ向き 観察研究	COVID-19による緊急事態宣言が脳卒中患者の入院リハビリテーションに与える影響	リハビリテーション部
2056	後ろ向き 観察研究	COVID-19軽症・中等症症例受け入れ施設における専従薬剤師の関わりおよびCompassionate Useとして用いた薬剤の安全性	薬 剤 部
2057	後ろ向き 観察研究	気管支喘息やアトピー性皮膚炎を合併するアレルギー性鼻炎小児例におけるダニ舌下免疫療法の検討	小 児 科
2058	臨 床 研 究	循環器疾患及びリスク因子合併COVID-19入院患者に関する多施設共同観察研究：CLAVIS-COVID	循環器内科

整理番号	区 分	研究課題名	科 名
2059	臨 床 研 究	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に脳卒中を発症した患者の臨床的特徴を明らかにする研究－今後拡大が予測されるCOVID-19への対策の模索	脳卒中内科
2061	後 ろ 向 き 観 察 研 究	脳梗塞で入院した患者さんの腎機能悪化に関連する因子について	脳卒中内科
2062	臨 床 研 究	在宅酸素療法患者に対する訪問看護の視点からの問題点と解決策の検討	呼吸器内科
2063	後 ろ 向 き 観 察 研 究	経管栄養患者が経口摂取へ移行できなかった要因	看 護 部
2066	臨 床 研 究	不安の高い社会状況における適切な小児科診療を構築するための、新型ウイルス感染流行がアレルギー疾患をもつ患児と保護者に与えた影響についてのアンケート調査	小 児 科
2067	後 ろ 向 き 観 察 研 究	60歳以上かつeGFR \geq 60mL/min/1.73m ² 以上の正常または軽度腎機能低下患者において、BMIとバンコマイシンのトラフ値との関連についての調査	薬 剤 部
2069	臨 床 研 究	非弁膜症性心房細動を合併する冠動脈インターベンション施行患者の経口抗凝固薬と抗血小板薬の至適併用療法: 多施設、前向き、無作為化比較試験	循環器内科
2070	後 ろ 向 き 観 察 研 究	COVID-19診療に携わる外来看護師が感じる不安の要因の実態調査	看 護 部
2071	臨 床 研 究	回復期リハビリテーション病棟に入院中の整形外科術後高齢患者における体幹回旋運動速度と歩行速度との関連	リハビリテーション部
2072	臨 床 研 究	うっ血性心不全（心性浮腫）における五苓散追加投与の浮腫に対する有効性を検証する研究	循環器内科
2073	臨 床 研 究	慢性冠症候群または非 ST 上昇型急性冠症候群を有する患者における、新世代生分解性ポリマーエベロリムス溶出性 SYNERGY ステントを用いたPCI 後のプラスグレル単剤療法に関する多施設前向きシングルアームオープンラベル試験（ASET-JAPAN）	循環器内科
2074	臨 床 研 究	骨転移を有する去勢抵抗性前立腺癌患者におけるBone Scan Index(VSBONE BSI)の有用性の検討	泌 尿 器 科
2076	後 ろ 向 き 観 察 研 究	脳梗塞治療中の貧血の関連因子	脳卒中内科
2077	後 ろ 向 き 観 察 研 究	正常または高値腎機能成人症例においてBody mass index（BMI）がバンコマイシンの薬物動態へ与える影響：単施設後ろ向き観察研究	薬 剤 部
2078	後 ろ 向 き 観 察 研 究	人工膝関節置換術手術における脛骨近位部、筋付着部圧痛評価	整 形 外 科
2079	臨 床 研 究	Thermal grill illusionにより誘発される灼熱痛を表現している脳は活動の検出	リハビリテーション部
2080	臨 床 研 究	医師臨床研修における就業環境と研修内容およびストレスに関する全国調査	循環器内科
2081	臨 床 研 究	擦式アルコール製剤の擦り込み時間が細菌数に与える変化の検討	看 護 部
2082	後 ろ 向 き 観 察 研 究	（仮題）人工膝関節全置換術後患者で、退院時における疼痛と身体機能の申告に乖離のある症例の特徴	リハビリテーション部
2101	臨 床 研 究	直腸脱の手術成績に関する後ろ向き研究	外 科
2102	多 施 設 後 ろ 向 き	pStage II 大腸癌に対する OSNA 法によるリンパ節微小転移診断意義の検討	外 科
2106	後 ろ 向 き	在宅看取りが可能となった要因	看 護 部
2107	後 ろ 向 き	慢性閉塞性肺疾患患者（COPD）における運動耐容能低下と前頭葉機能障害の関連について	リハビリテーション部
2108	臨 床 研 究	アカントアメーバ角膜炎の病期と治療予後の検討	眼 科
2109	臨 床 研 究	涙道閉塞に伴う非感染性角膜炎の臨床的特徴	眼 科
2110	臨 床 研 究	泌尿生殖器系および後腹膜腫瘍を対象とした手術療法・薬物療法・放射線療法・無治療監視療法の治療成績および合併症の包括的比較解析	泌 尿 器 科
2111	後 ろ 向 き	高齢で受傷された脊髄損傷者の現状～排尿管理の視点から～	泌 尿 器 科
2112	臨 床 研 究	失語症患者の退院後の生活からみる退院支援内容に関する考察	看 護 部

整理番号	区 分	研究課題名	科 名
2113	臨 床 研 究	2021年に外科治療を施行された肺癌症例のデータベース研究：肺癌登録合同委員会第11次事業	呼吸器外科
2122	臨 床 研 究	二分脊椎症に伴う下部尿路機能障害症例に対する薬物療法に関する後方視的検討	泌 尿 器 科
2123	後 ろ 向 き	ファビピラビルによる尿酸値の上昇に対するフェブキソスタットの有用性に関する調査	薬 剤 部
2124	後 ろ 向 き	急性期脳卒中病棟入院患者の薬剤調整に関する調査	薬 剤 部
2126	臨 床 研 究	おたふくかぜワクチン接種後の副反応に関する全国調査	小 児 科
2127	後 ろ 向 き 観 察 研 究	一地域支援病院における新型コロナワクチン（コミナティR）接種後の有害事象報告	小 児 科
2128	臨 床 研 究	大腸癌手術に対するCOVID-19の影響に関する後方視的解析	外 科
2132	後 ろ 向 き	予定入院患者を支援するための患者向け薬の動画制作の取り組みとその有用性	薬 剤 部
2134	後 ろ 向 き	（仮）外来において求められるソーシャルワークとは—前方支援に特化した外来MSWを配置した3年間の実践より—	地 域 医 療 連 携 室
2135	後 ろ 向 き	糖尿病がCOVID-19感染症に及ぼす影響について	糖 尿 病 内 科
2149	後 ろ 向 き	外傷性頸髄損傷者の実績指数の傾向—当院回復期リハビリテーション病棟における後方視的検討—	リハビリテー シ ョ ン 部
2150	後 ろ 向 き	脳卒中急性期患者に対する薬剤調整の効果とその実情	薬 剤 部
2152	後 ろ 向 き	当院回復期リハビリテーション病棟における胸髄損傷患者の実績指数と関連する因子の傾向	リハビリテー シ ョ ン 部
2153	後 ろ 向 き	回復期リハビリテーション病棟における脊髄損傷者の動向の調査	リハビリテー シ ョ ン 部
2156	臨 床 研 究	先天性フィブリノゲン異常症および欠損症の遺伝子解析	血 管 外 科
2157	臨 床 研 究	外傷性脊髄不全損傷者への平地歩行トレーニングとトレッドミル歩行トレーニングの比較 —シングルケースデザインによる検討—	リハビリテー シ ョ ン 部
2159	後 ろ 向 き	止血検体の採血量の違いによる検査値への影響	検 査 部
2160	後 ろ 向 き	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）病棟におけるプレアボイド報告からみた薬剤師業務の有用性	薬 剤 部
2161	後 ろ 向 き	SGLT-2阻害薬の初期腎機能低下に及ぼすレニン・アンジオテンシン系抑制薬および利尿薬の影響に関する研究	薬 剤 部
2162	後 ろ 向 き	脳卒中患者に合併する循環器疾患の傾向と予後の検討	循 環 器 内 科
2166	後 ろ 向 き	日本整形外科学会症例データベース（JOANR）構築に関する研究	整 形 外 科
2170	後 ろ 向 き	誤嚥性肺炎の早期再発阻止に向けたリスク因子の解析	リハビリテー シ ョ ン 部
2172	後 ろ 向 き	経皮的腸栄養チューブでの長期腸栄養における問題点の検討	外 科
2173	臨 床 研 究	下肢静脈瘤重症例に対する不全穿通枝治療の多施設共同前向きレジストリー研究	血 管 外 科
2174	臨 床 研 究	脳卒中後疼痛における表現型ごとの病態メカニズムの分析	リハビリテー シ ョ ン 部
2175	臨 床 研 究	脳卒中患者における自覚的姿勢垂直位の信頼性の調査	リハビリテー シ ョ ン 部
2176	後 ろ 向 き	人工膝関節全置換術施行後の肥厚性癒痕の予防（不織布テープを貼付することで予防できるのか）	看 護 部
2177	後 ろ 向 き	新型コロナウイルスワクチンの安全・適切な接種体制構築に向けた薬剤師の貢献～医療従事者向け先行接種における取り組みについて～	薬 剤 部
2178	後 ろ 向 き	回復期脳卒中患者のTrunk Impairment Scale(TIS) の点数分布について	リハビリテー シ ョ ン 部
2180	後 ろ 向 き	消化器疾患患者の退院遅延に影響した要因の抽出～DPCⅡ期超えの消化器疾患患者～	看 護 部
2181	後 ろ 向 き	股関節手術の周術期管理・合併症治療の多施設調査と人工知能構築	整 形 外 科

事務部

スタッフ

事務部長 玉栄幸信

1. 総務企画課

総務企画課長 魚澤正克
総務企画課長補佐 松本祥敬（経営企画） 玉野圭司（総務）
総務企画課係長 杉浦理加 松尾憲子
総務企画課員 23名

○業務内容

- ・職員の人事、公印の保管及び公文書類に関すること。
- ・職員の労働条件、福利厚生に関すること。
- ・中期計画及び年度計画に関すること。
- ・前各号に掲げるもののほか、他の所掌に属しないものに関すること。

2. 経理課

経理課長 （総務企画課長 兼務）
経理課長補佐 西村直哉
経理課係長 道休華子 米倉道仁
経理課員 7名

○業務内容

- ・予算、決算及び財務書類等に関すること。
- ・債権及び債務の管理に関すること。
- ・契約に関すること。
- ・固定資産の管理に関すること。

3. 医事課

医事課長 宮本光裕
医事課長補佐 福永幸子
医事課係長 渡部龍輔
医事課員 9名

○業務内容

- ・患者の入退院及び入院患者の厚生に関すること。
- ・医療に関する統計に関すること。
- ・診療記録の保管に関すること。

（令和3年12月31日現在）

星ヶ丘医療センターの経営状況

(損益計算書)

(単位：千円)

科 目		R 1 年度	R 2 年度	R 3 年度	
収 益 の 部	医 業 収 益	入 院 収 入	8,448,146	7,912,069	7,808,805
		外 来 収 入	2,060,750	1,858,641	1,846,559
		そ の 他 収 入	288,833	262,123	299,504
		小 計 (A)	10,797,729	10,032,833	9,954,868
	医 業 外 収 益	医 業 外 収 益	125,933	1,056,976	1,850,145
収 益 合 計 (B)		10,923,662	11,089,809	11,805,013	
費 用 の 部	医 業 費 用	給 与 費	6,021,243	6,115,382	6,122,816
		材 料 費	2,345,022	2,161,114	2,194,743
		経 費	1,597,948	1,700,752	1,733,293
		そ の 他	825,957	834,091	878,493
		小 計 (C)	10,790,170	10,811,339	10,929,345
	医 業 外 費 用	医 業 外 費 用	6,900	9,621	6,543
費 用 合 計 (D)		10,797,071	10,820,960	10,935,889	
利 益 の 部	医 業 利 益 (A - C)		7,559	- 778,506	- 974,477
	経 常 利 益 (B - D)		126,591	268,849	869,124

※ 1. 経費の中には委託費を含む。但し、徴収不能損失及び租税公課の一部（法人税・事業税）は除く。

※ 2. 医業外費用の中には徴収不能損失を含む。

(貸借対照表)

(単位：千円)

科 目		R 1 年度	R 2 年度	R 3 年度	
資 産 の 部	流 動 資 産	当 座 資 産	2,147,595	2,802,680	2,939,075
		棚 卸 資 産	58,566	66,403	99,701
	固 定 資 産	有 形 固 定 資 産	11,112,947	11,025,941	10,872,385
		無 形 固 定 資 産	13,129	7,652	4,526
	投 資 そ の 他 資 産		3,343,536	3,479,946	3,749,669
	繰 延 資 産		0	0	0
資 産 合 計		16,675,773	17,382,622	17,665,356	
負 債 資 本 の 部	流 動 負 債		2,622,528	2,921,447	2,287,965
	固 定 負 債		95,679	241,963	330,384
	基 金 剰 余 金		0	0	0
	利 益 剰 余 金		13,957,566	14,219,212	15,047,007
	負 債 ・ 資 本 合 計		16,675,773	17,382,622	17,665,356

令和3年度 医事関係主要統計

○入院 (実日数365日)

診療科	退院患者含む											24時現在		
	R3年3月末 在院患者数 (人)	新入院 患者数 (人)	転入 (再掲) (人)	退院 患者数 (人)	転出 (再掲) (人)	死亡数 (再掲) (人)	R4年3月末 在院患者数 (人)	在院患者数 (24時現在) (人)	在院患者数 (在院+退院) (人)	一日平均 患者数 (人)	平均在 院日数 (日)	病床 回転数 (回)	平均在 院日数 (日)	病床 回転数 (回)
内科	165	1,757	771	2,403	204	161	143	49,167	51,570	141.3	24.80	14.7	23.60	15.5
卒中	79	489	87	581	32	20	77	25,224	25,805	70.7	48.2	7.6	47.1	7.7
脳内	2	1	1	4				3	3	0.0	6.0	60.8	6.0	60.8
腎臓									0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
緩和	12	100	22	122	3	87	9	2,527	2,649	7.3	23.9	15.3	22.8	16.0
糖尿	9	74	73	141	9	3	7	1,914	2,055	5.6	19.1	19.1	17.8	20.5
血液								0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
循環	39	506	337	858	24	32	20	10,838	11,696	32.0	17.1	21.3	15.9	23.0
消化	24	509	246	697	55	18	28	8,557	9,254	25.4	15.3	23.9	14.2	25.7
呼吸		1		1	1				0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
免疫		1	5	4		1	2	63	67	0.2	0.0	13.6	25.2	14.5
感染		76		76				41	41	0.1	1.1	331.8	1.1	331.8
総内									0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神・神経科														
小児科	16	925	1	929			13	4,287	5,216	14.3	5.6	65.2	4.6	79.3
外科	18	252	64	326	12	15	14	6,835	7,161	19.6	24.8	14.7	23.7	15.4
整形外科	129	1,636	39	1,640	44	6	122	47,332	48,972	134.2	29.9	7.2	28.9	12.6
脳外科	21	107	25	143	5	2	18	5,778	5,921	16.2	47.4	7.7	46.2	7.9
皮膚科		68	6	67	2	1	5	1,171	1,238	3.4	18.3	19.9	3.2	21.1
泌尿器科	20	575	47	620	9	17	16	5,318	5,938	16.3	9.9	36.9	8.9	41.0
産婦人科									0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
眼科		222	1	223		1		279	502	1.4	2.3	158.7	1.3	280.8
耳鼻科		131	19	145	2	1	3	777	922	2.5	6.7	54.5	5.6	65.2
リハビリ科	2	18		20				275	295	0.8	15.5	23.5	14.5	25.2
放射線科									0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
呼吸器外科	5	6	2	12	1			146	158	0.4	17.6	20.7	0.4	22.5
心臓血管外科	37	2	2	40		1		200	240	0.7	6.2	58.9	5.2	70.2
形成外科	1	18	1	19				266	285	0.8	15.4	23.7	14.4	25.3
歯科口腔外科	1	25	23	23			3	103	126	0.3	5.3	68.9	0.3	84.9
救急科	683	4	4	2	703			792	794	2.2	2.3	158.7	2.3	158.7
麻酔科	4	133		24			2	1,203	1,227	3.4	15.6	23.4	3.3	23.9
合計	382	6,593	982	6,636	982	205	339	123,929	130,565	357.7	19.7	18.5	18.7	19.5
前年度合計	345	6,450	843	6,413	843	226	382	130,038	136,451	373.8	21.2	17.2	20.2	18.1

■病棟区分別 (24時現在)

病棟区分別	病床数 (床)	新入院 患者数 (人)	退院 患者数 (人)	在院患者 延数 (人)	その他 転出入 (人)	一日平均 患者数 (人)	病床 利用率 (%)	平均在 院日数 (日)	病床 回転率 (回)
急性期一般	(※1)	4,137	3,640	64,258	1,428	176	81.1	14.0	26.1
HCU	4	133	24	1,203	871	3	84.0	2.3	158.7
SCU	6	348	5	2,188	443	6	100.1	5.5	66.4
小児	(※2)	1,152	1,181	5,863	37	16	80.4	4.9	74.5

○外来 (実日数242日)

診療科	新患者数 (人)	再来 患者数 (人)	外来患 者延数 (人)	一日平均 患者数 (人)	平均通院 回数 (回)
内科	2,775	32,368	35,143	145.2	12.7
卒中	319	3,629	3,948	16.3	12.4
脳内	168	2,212	2,380	9.8	14.2
腎臓	15	791	806	3.3	53.7
緩和	130	719	849	3.5	6.5
糖尿	18	3,408	3,426	14.2	190.3
血液	1		1	0.0	1.0
循環	483	8,847	9,330	38.6	19.3
消化	742	10,836	11,578	47.8	15.6
呼吸	11	356	367	1.5	33.4
免疫	4	658	662	2.7	165.5
感染	5	3	8	0.0	1.6
総内	879	909	1,788	7.4	2.0
精神・神経科	19	106	125	0.5	6.6
小児科	801	4,954	5,755	23.8	7.2
外科	93	4,143	4,236	17.5	45.5
整形外科	2,548	24,405	26,953	111.4	10.6
脳外科	224	1,695	1,919	7.9	8.6
皮膚科	413	5,356	5,769	23.8	14.0
泌尿器科	420	12,881	13,301	55.0	31.7
産婦人科	9	1,178	1,187	4.9	131.9
眼科	148	5,379	5,527	22.8	37.3
耳鼻科	337	4,564	4,901	20.3	14.5
リハビリ科	30	4,341	4,371	18.1	145.7
放射線科	1,143	504	1,647	6.8	1.4
呼吸器外科	7	836	843	3.5	120.4
心臓血管外科	58	905	963	4.0	16.6
形成外科	143	1,206	1,349	5.6	9.4
歯科口腔外科	1,156	3,676	4,832	20.0	4.2
救急科	192	184	376	1.6	2.0
麻酔科	11	1,186	1,197	4.9	108.8
合計	10,527	109,867	120,394	497.5	11.4
前年度合計	10,353	112,115	122,468	504.0	11.8

(※1) R3年4月-R3年5月 236床
R3年6月-R4年3月 228床
(※2) R3年4月-R3年5月 22床
R3年6月-R3年8月 30床
R3年9月-R4年3月 22床
(※3) R3年4月-R3年8月 20床
R3年9月-R3年12月 30床
R4年1月-R4年3月 36床
(※4) R3年4月-R3年8月 428床
R3年9月-R3年12月 430床
R4年1月-R4年3月 420床
R4年2月-R4年3月 436床

病棟区分別	病床数 (床)	新入院 患者数 (人)	退院 患者数 (人)	在院患者 延数 (人)	その他 転出入 (人)	一日平均 患者数 (人)	病床 利用率 (%)	平均在 院日数 (日)	病床 回転率 (回)
回復期	94	0	666	32,082	690	88	95.4	47.3	7.7
地域包括	40	369	718	11,782	410	32	85.6	15.7	23.2
緩和	16	107	145	3,135	41	9	56.2	21.4	17.1
COVID-19	(※3)	347	257	3,418	144	19	38.8	9.1	40.1
合計	(※4)	6,593	6,636	123,929	4,064	340	83.3	14.3	25.5

令和3年 機器購入一覧

商品名称	メーカー	規格	数量	供用部署	購入年月日
全身用X線CT装置	キャノンメデイカルシステムズ	AquilionPrimeSP/IEdition	1	診療放射線部	2021年1月28日
半月板用持針器HINT	ストライカー	S21411701C0005	2	手術室	2021年2月8日
ベッドサイドモニタ	日本光電	PVM-4363-020	10	医療機器管理室	2021年2月19日
F型キャスター付き2M電動ベッド	パラマウント	TB-1012	1	超音波検査室	2021年2月22日
デジタルX線TVシステム装置Raffine-i一式	キャノン	DREX-RF80/J2	1	診療放射線部	2021年2月25日
はかり付きストレッチャー	大和製衡	DP-7300PW	1	第2病棟	2021年3月11日
電動シャワーローリー	ケイセイ医科	P.S.T-B06	1	第2病棟	2021年3月22日
神経機能検査装置/術中神経モニタリングシステム一式	日本光電	(16ch) MEE-2000smart	1	脳神経外科外来	2021年3月22日
セントラルモニタ (32人仕様) 一式	日本光電	CNS-6201	1	医療機器管理室	2021年3月22日
バイオハザード対策用キャビネット	PHC	MHE-130B2-PJ	1	臨床検査部	2021年3月26日
オージオメーター	リオン	AA-MIC	1	臨床検査部	2021年3月29日
血液脈波検査装置	フクダ電子	VSM-2500A	1	循環器内科	2021年3月31日
救急撮影室X線 一般撮影装置	キャノン	CXDI-410C,CXDI-710C	1	診療放射線部	2021年3月31日
テーブルトップ遠心機	久保田 (クボタ)	Model4000	1	臨床検査部	2021年6月28日
薬用冷蔵ショーケース	PHC		1	臨床検査部	2021年7月13日
電動コンパクトホーム	高田ベッド	TB-1011-02	1	リハビリテーション科	2021年7月16日
ID NOWインスツルメント	アポットダイアグノスティクス	800005007	1	臨床検査部	2021年7月20日
スリム型薬用保冷庫	フクシマガリレイ(株)	FMS-124GS	1	ICU	2021年8月2日
ホスピガード・アイソクリーン	ニチオン	HG-IC	1	新館2病棟	2021年8月30日
ダーモカメラ	カシオ	DZ-D100	1	皮膚科外来	2021年9月7日
全自動核酸抽出システム magLEAD 12gC	プレシジョン・システム・サイエンス	A1120	1	臨床検査部	2021年9月21日
全自動遺伝子解析装置 GENECUBE	東洋紡	QGSM-401	1	臨床検査部	2021年9月21日
汎用超音波画像診断装置LOGIQ S8 XDclear2.0+	GEヘルスケア		1	超音波検査室	2021年9月27日
InSight-FDミニCアームX線診断装置 (中古)	東洋メデイツク		1	手術室	2021年9月29日
生体情報モニタ	日本光電	WSP-1450-Z04	10	医療機器管理室	2021年9月29日

商品名称	メーカー	規格	数量	供用部署	購入年月日
移動型X線撮影装置一式	富士フイルムヘルスケア		1	診療放射線部	2021年9月29日
X線一般撮影システムRAD Speed Pro一式	富士フイルムヘルスケア		1	診療放射線部	2021年9月29日
超音波画像診断装置ARIETTA 65LELV一式	富士フイルムヘルスケア	UA44	1	ICU	2021年9月30日
プリマド2 スリムモーターハンドルピース	ナカニシ	P200-SMH-HS	1	整形外科外来	2021年10月13日
プリマド2 コントロールユニット	ナカニシ	P200-CU-100	1	整形外科外来	2021年10月13日
エルザ 3モーター電動チェア	パラマウント	KA-8216Y	2	看護管理室	2021年10月21日
エルザ 3モーター電動チェア	パラマウント	KA-8216Y	2	看護管理室	2021年10月21日
ソフイーレルキヤスターステップ	パラマウント	RL-SFNS-CT	1	歯科外来	2021年10月26日
チェーングート本体	サンキン		1	経理課	2021年11月8日
歯科用吸引装置	フォレストワゴン	Free-100Plus	1	歯科外来	2021年12月9日
EPトレーナー	デイベーブイエックス	SJ-ET10	1	放射線血管造影室	2021年12月15日
超音波画像診断装置Xario200G一式	キャノンメデイカルシステムズ	CUS-X200G/JA	1	手術室	2021年12月24日
レビテーター II 右脚レギュラーセット	ミズホ	18-070-01	1	手術室	2021年12月27日
レビテーター II 左脚レギュラーセット	ミズホ	18-070-02	1	手術室	2021年12月27日

委員会活動

委員会組織・会議構成員等

ACLS 運営委員会

星ヶ丘 DMAT 委員会

薬事委員会

医師臨床研修管理委員会

図書委員会

がん拠点病院協議会

化学療法委員会

臨床研究審査委員会

利益相反審査委員会

医の倫理委員会

薬剤部運営委員会

委員会組織・会議構成員等

令和3年12月1日

区分	委員会・会議名	区分	開催頻度	開催日時	委員長 議長	副委員長 副議長	事務局 (書記)	委員構成
【会議】								
	管理者会議		1回/月	第1木曜 16:00 第3水曜 16:30	院長		総務企画課 長	副院長・統括診療部長・院長補佐・看護部長・事務部長・薬剤部長・ 総務企画課長(進行)
	病院運営会議		1回/月	最終月曜日 16:30	院長	事務部長	総務企画課 長補佐	副院長・統括診療部長・院長補佐・診療部長(部長・医長)・看護部長・ 副看護部長・薬剤部長・副薬剤部長・診療放射線技師長・臨床検査技師長・ 理学療法士長・副栄養管理室長・福祉相談室長・主任臨床工学技士・看護師長・ 総務企画課長・経理課長・医事課長・健康管理センター管理課長・ 総務企画課長補佐・経理課長補佐・医事課長補佐・経理係長
【委員会】								
安全	院内感染対策委員会	医療法施 設基準	1回/月	第3水曜日 16:00	院長	感染管理部 長ICN	ICN	統括診療部長・院長補佐・事務部長・看護部長・歯科・口腔外科部長・外科部長・ 整形外科部長・整形外科医長・感染制御内科医長・診療放射線技師長・ 臨床検査技師長・臨床検査技師・理学療法士長・副栄養管理室長・薬剤部長・ 薬剤師・副看護部長
安全	医療安全管理委員会	医療法施 設基準	1回/月	第1木曜日 15:00	医療管理部 長	医療安全管 理室長・医 療安全管理 者	RM	統括診療部長・事務部長・看護部長・薬剤部長・医事課長
安全	医療安全推進担当者会		1回/月	第3火曜日 16:30	医療管理部 長	医療安全管 理室長・医 療安全管理 者	RM	院長補佐・整形外科部長・副看護部長・主任診療放射線技師・臨床検査技師長・ 副栄養管理室長・主任薬剤師・主任理学療法士・臨床工学技士・ 総務企画課長補佐(企画)・医療社会事業専門員・医療秘書
安全	小委員会	院内急変対策委 員会	随時		院長補佐	循環器内科 副部長	看護部	看護師長・副看護師長・看護師・主任理学療法士・臨床工学技士・主任薬剤師
安全	小委員会	迷惑行為等対策 委員会	適時		副院長	事務部長	RM	副院長・血管外科部長・副看護部長・看護師長・副看護師長・総務企画課長・ 医事課長
安全	小委員会	CPT委員会	隔月		院長補佐	小児科部長	RM	看護師長・副看護師長・医療社会事業専門員・総務企画課長補佐(総務)
安全	小委員会	ACLS運営委員会	3回/年		院長補佐	看護師長	看護部	看護師長・副看護師長・看護師・主任理学療法士
安全	防火・防災管理委員会	法律	1~2回/ 年度		院長	総務企画課 長	総務企画課 長補佐	副院長・院長補佐・看護部長・副看護部長・看護師長・薬剤部長・ 臨床検査技師長・診療放射線技師長・理学療法士長・副栄養管理室長・ 主任臨床工学技士・事務部長・医事課長・総務企画課長補佐(総務・企画)・ 総務企画課事務員・中央監視室担当者
安全	小委員会	星ヶ丘DMAT委 員会	1回/月	第1火曜日 16:30	院長補佐	整形外科医 員	総務係員	主任薬剤師・看護師長・副看護師長・看護師・総務企画課長補佐(総務・企画)・ 総務係員・財務管理係員・地域医療連携係員
安全	医療機器安全管理委員会	医療法	1回/年		臨床工学部 長	主任臨床工 学技士	ME	臨床検査技師長・診療放射線技師長・看護師長・臨床工学技士・経理課長・ 財務管理係員
安全	放射線障害防止委員会	法律	1回/年		放射線科部 長	診療放射線 技師長	副診療放射 線技師長	院長・糖尿病内科部長・看護師長・看護師・副診療放射線技師長・ 主任診療放射線技師・診療放射線技師・総務企画課長・経理課長
安全	安全衛生委員会	法律	1回/月	第4水曜日 16:00	副院長	事務部長	厚生係	副院長・院長補佐・糖尿病内科部長・健診科部長・糖尿病内科医長・看護師長・ 副看護師長・臨床心理士・臨床検査技師長・副管理栄養室長・臨床工学技士・ 総務企画課長・厚生係員
安全	医療ガス安全対策委員会	医療法	1回/年		麻酔科部長	中央監視室 担当者	経理課長補 佐	薬剤部長・看護師長・臨床工学技士・経理課長・経理課長補佐・ 中央監視室担当者
情報	情報セキュリティ委員会	本部通知	随時		事務部長	医療情報管 理部長	経営企画係 員	看護部長・看護師長・薬剤部長・診療放射線技師長・臨床検査技師長・ 理学療法士長・副栄養管理室長・総務企画課長・総務企画課長補佐(総務・企画)・ 経営企画係員
情報	文書管理委員会	評価機構	随時		副院長	総務企画課 長	総務企画課 長補佐	整形外科部長・副薬剤部長・副診療放射線技師長・臨床検査技師長・ 理学療法士長・看護部長・医事課長・総務企画課長補佐(総務・企画)・ 医事課長補佐・経理係長
情報	診療情報管理委員会	施設基準	随時		院長補佐	医事課長	医事課長補 佐	院長補佐・整形外科部長・臨床検査技師長・薬剤部長・副看護部長・看護師長・ 医事課長補佐
情報	小委員会	同意書説明文書 (IC) 管理委員会	随時		血管外科部 長		医事課	院長補佐・整形外科部長・外科医長・看護師長・副看護師長・医事課事務員
情報	情報システム管理委員会		随時		医療情報管 理部長	総務企画課 長	経営企画係 員	看護師長・主任薬剤師・総務企画課長補佐・経営企画係員
情報	個人情報保護委員会	法律	適時		院長	事務部長	総務企画課 長補佐	統括診療部長・看護部長・薬剤部長・総務企画課長・医事課長・ 健康管理センター管理課長・経営企画係長
情報	広報委員会		随時	第2水曜日 16:00	副院長	事務部長	厚生係	循環器内科医長・副看護部長・看護師長・臨床検査技師長・理学療法士長・ 副栄養管理室長・主任薬剤師・経理課長・総務企画課長補佐(総務・企画)・ 医事課事務員・厚生係員
管理	契約審査委員会	本部通知 (規程)	1回/月	第2木曜日 施設設備委 員会後	副院長	副院長	経理課長補 佐	副院長・統括診療部長・看護部長・薬剤部長・総務企画課長・医事課長
管理	過半数代表者選出選挙管理委 員会	法律	随時		総務企画課 長		厚生係長	統括診療部長・看護部長・薬剤部長・臨床検査技師長・診療放射線技師長・ 理学療法士長・副栄養管理室長・主任臨床工学技士・事務部長・総務企画課長・ 総務企画課長補佐(総務・企画)
管理	役割分担推進委員会	施設基準	随時		総務企画課 長		医療秘書	院長・副院長・事務部長・副看護部長・理学療法士長・臨床検査技師長・ 診療放射線技師長・副薬剤部長・医事課長・総務企画課長補佐(経営)・ 医事課長補佐・職員係長・医療秘書
運営	消耗品等新規採用審査委員会		1回/月	第2月曜日 17:00	院長補佐	整形外科部 長	財務管理係 長	副院長・看護師長・副看護師長・主任臨床工学技士・経理課長・医事課事務員・ 財務管理係長・財務管理係員

区分	委員会・会議名		区分	開催頻度	開催日時	委員長 議長	副委員長 副議長	事務局 (書記)	委員構成
運営	保険診療委員会 (DPC検討部会)		施設基準	1回/月	第3金曜日 16:00	副院長	医事課長	医事課長補佐	院長補佐・整形外科部長・循環器内科部長・リハビリテーション科部長・薬剤部長・臨床検査技師長・診療放射線技師長・理学療法士長・看護師長・医事課長補佐・入院係長・医事課事務員・医療秘書
運営	DPCコーディング委員会		DPC	年4回以上		副院長	医事課長	医事課長補佐	薬剤部長・医事課長補佐・入院係長・医事課事務員
運営	薬事委員会		医療法	1回/月	第3月曜日 16:30	統括診療部長	薬剤部長	薬剤部	整形外科部長・脳卒中内科部長・循環器内科副部長・主任薬剤師・副看護部長・入院係長・経理課事務員
運営	臨床検査適正化委員会		施設基準	1回/年		副院長	臨床検査技師長	検査部	副院長・統括診療部長・院長補佐・臨床検査科部長・リハビリテーション科部長・整形外科部長・泌尿器科部長・副臨床検査技師長・看護師長・医事課事務員
運営	施設整備委員会			1回/月	第2木曜日 拡大管理者 会議後	院長	副院長	経理課長補佐	副院長・統括診療部長・院長補佐・看護部長・事務部長・薬剤部長・臨床検査技師長・診療放射線技師長・総務企画課長・経理課長・経理課長補佐
運営	棚卸実施委員会		規程	随時		院長	事務部長	財務管理係長	副看護部長・看護師長・薬剤部長・臨床検査技師長・診療放射線技師長・理学療法士長・副栄養管理室長・主任臨床工学技士・経理課長・経理課長補佐
運営	医療サービス委員会			1回/月	第4火曜日 16:00	整形外科部長	事務部長・副看護部長	総務企画課長補佐	副薬剤部長・副看護部長・臨床検査技師長・診療放射線技師長・理学療法士長・副栄養管理室長・主任臨床工学技士・総務企画課長・医事課長・総務企画課長補佐 (総務・企画)・経理課長補佐・経営企画係員
運営	小委員会	患者図書室運営委員会		随時		総務企画課長		総務企画課長補佐	院長補佐・主任薬剤師・理学療法士長・看護師長・経理係長・総務企画課事務員
運営	保育所運営委員会			随時		事務部長	看護師長	職員係長	院長補佐・副看護部長・副栄養管理室長・医事課長・総務企画課長・労働者代表・職員係長・経理課事務員・保育士
教育	医師臨床研修管理委員会		施設基準	2回/年度		副院長	院長補佐	総務係	摂南大学学長・東香里病院医師・小川医院院長・JCHO大阪病院産婦人科主任部長・市立ひらかた病院循環器内科主任部長・新世病院医師・院長・統括診療部長・院長補佐・看護部長・事務部長・臨床検査科部長・リハビリテーション科部長・麻酔科部長・放射線科部長・整形外科部長・糖尿病内科部長・緩和ケア科部長・泌尿器科部長・外科部長・薬剤部長・総務企画課事務員
教育	専門医制度プログラム委員会			随時		副院長	統括診療部長・院長補佐	厚生係	院長補佐・糖尿病内科部長・総務企画課長補佐 (総務)・給与係長・経営企画係員・厚生係員
教育	図書委員会			隔月		院長補佐	総務企画課長	司書	主任薬剤師・看護師長・主任理学療法士・経理係長・総務企画課事務員
教育	医療の質の評価委員会			随時		副院長	副看護部長	看護師長	看護部長・事務部長・看護師長・医事課長
教育	教育研修委員会			随時		統括診療部長	看護師長	職員係長	副看護部長・看護師長・薬剤部長・臨床検査技師長・診療放射線技師長・理学療法士長・副栄養管理室長・総務企画課長・総務企画課長補佐 (総務)
教育	特定行為研修病院管理委員会		法律	随時		副院長	看護部長	看護師長	指導医・副看護部長・看護師長・副看護部長・薬剤部長・事務部長
診療	診療部部長会議			1回/月	第1月曜日 16:30	統括診療部長		総務係	院長・副院長・院長補佐・診療部長 (部長・医長)・看護部長・事務部長・薬剤部長
診療	がん拠点病院協議会			2回/年度		外科部長	医事課長	医事課	統括診療部長・放射線科部長・臨床検査科部長・泌尿器科部長・緩和ケア科部長・診療放射線技師長・副薬剤部長・主任臨床検査技師・看護師長・副看護部長・総務企画課長・経理課長・地域医療連携室長・医療社会事業専門員・医事課事務員
診療	緩和ケア委員会			6回/年度		緩和ケア科部長	看護師長	MSW	がんMDTセンター長・緩和ケア診療担当精神科医・緩和ケア身体担当医師・緩和ケアチーム専従看護師・緩和ケア専従理学療法士・心理療法士・主任薬剤師・地域医療連携室長・医療社会事業専門員・医事課長・医事課事務員
診療	褥瘡対策委員会			1回/月	第3火曜日 12:00	皮膚科部長	看護師長	入院係	看護師長・主任薬剤師・薬剤師・副栄養管理室長・理学療法士・医事課事務員
診療	NST委員会			1回/月	第3水曜日 16:45	リハビリテーション科部長	副栄養管理室長	栄養管理室	歯科口腔外科医員・看護師長・副看護部長・看護師・主任臨床検査技師・主任薬剤師・薬剤師・言語聴覚士・管理栄養士
診療	RST委員会			1回/年度		麻酔科部長	理学療法士	ME	看護師長・副看護部長・看護師・理学療法士・臨床工学技士・理学療法士
診療	手術部運営委員会			隔月		副院長	麻酔科部長・看護師長	医事課長補佐	形成外科部長・歯科口腔外科部長・泌尿器科部長・外科部長・血管外科部長・皮膚科部長・眼科部長・耳鼻咽喉科医長・脳神経外科医長・主任薬剤師・臨床工学技士・副看護部長・医事課長補佐
診療	救急部運営委員会			1回/月	第4金曜日 16:30	副院長	院長補佐 看護師長	医事課長補佐	院長補佐・泌尿器科部長・麻酔科部長・消化器内科部長・外科部長・循環器内科副部長・整形外科医長・看護師長・副看護部長・看護師・診療放射線技師長・臨床検査技師長・主任薬剤師・主任臨床工学技士・医事課長・総務企画課長補佐 (企画)・福祉相談室長・医事課長補佐
診療	ICU運営委員会			1回/年度		麻酔科部長	看護師長	医事課長補佐	副院長・院長補佐・泌尿器科部長・リハビリテーション科部長・診療放射線技師長・臨床検査技師長・主任薬剤師・理学療法士・副看護部長・医事課長補佐・医事課事務員
診療	輸血療法委員会		施設基準	随時		整形外科部長	主任臨床検査技師	輸血検査室	院長・統括診療部長・麻酔科部長・外科部長・泌尿器科部長・看護師長・副看護部長・主任薬剤師・医事課事務員
診療	化学療法委員会		施設基準	1回/月	第3金曜日 16:30	外科部長	泌尿器科医長	薬剤部	統括診療部長・外科部長・整形外科部長・看護師長・副看護部長・副薬剤部長・主任薬剤師・入院係長
診療	中央滅菌材料室運営委員会		医療法	1回/年度		副院長	看護師長	財務管理係長	副看護部長・主任薬剤師・臨床工学技士

区分	委員会・会議名	区分	開催頻度	開催日時	委員長 議長	副委員長 副議長	事務局 (書記)	委員構成
診療	外来運営委員会		2回/年度		副院長	副院長・ 看護師長	医事課長補 佐	副院長・統括診療部長・院長補佐・糖尿病内科部長・緩和ケア科部長・ 形成外科部長・呼吸器外科部長・皮膚科部長・泌尿器科部長・外科部長・ 耳鼻咽喉科部長・リハビリテーション科部長・放射線科部長・麻酔科部長・歯科・ 口腔外科部長・眼科部長・循環器内科副部長・看護部長・副看護部長・看護師長・ 副看護師長・理学療法士長・臨床検査技師長・診療放射線技師長・ 副栄養管理室長・薬剤部長・副薬剤部長・福祉相談室長・ 総務企画課長補佐(企画)・経理課長補佐・医事課長補佐・経営企画係員・ 医療秘書
診療	病棟運営委員会		2～6回/ 年度		統括診療部 長	看護部長	入院係長	副院長・院長補佐・リハビリテーション科部長・麻酔科部長・整形外科部長・ 緩和ケア科部長・外科部長・副看護部長・看護師長・薬剤部長・主任薬剤師・ 理学療法士長・主任臨床工学技士・副栄養管理室長・福祉相談室長・医事課長・ 入院係長
診療	クリニカルパス検討委員会		随時		外科部長		医事課	麻酔科部長・整形外科部長・臨床検査科部長・脳卒中内科医長・ 主任診療放射線技師・主任臨床検査技師・主任薬剤師・副栄養管理室長・ 副看護部長・看護師長・経営企画係員・医事課事務員
地域医療	地域包括ケア推進委員会		1回/月	第2金曜日 16:00	副院長	総務企画課 長補佐(企 画)	地域医療連 携室	看護副部長・看護師長・副看護師長・福祉相談室長・ 地域医療連携係員(オブザーバー:医事課長)
地域医療	地域医療諮問委員会	医療法	4回/年		枚方市医師 会会長	交野市医師 会会長	地域医療連 携室	守口市医師会会長・大東・四条畷医師会会長・門真市医師会副会長・ 寝屋川市医師会副会長・枚方市歯科医師会会長・枚方市薬剤師会会長・ 摂南大学看護学部長・枚方寝屋川消防組合警防部長・枚方市役所健康部長・ 枚方保健センター長・西海介護相談所所長・副院長・ 看護部長(オブザーバー:院長)[事務局:副院長・事務部長・薬剤部長・ 看護師長・福祉相談室長・総務企画課長・医事課長・総務企画課長補佐(企画)・ 地域医療連携係員]
地域医療	地域医療研修委員会	医療法	2回/年		副院長		地域医療連 携室	副薬剤部長・理学療法士長・診療放射線技師長・看護師長・ 総務企画課長補佐(企画)・地域医療連携係員・総務企画課事務員
地域医療	地域連絡協議会		2回/年	本部通知	院長	枚方市医師 会会長	地域医療連 携室	交野市医師会会長・枚方市健康部長・交野市健やか部長・ 枚方市桜丘北校区福祉委員会会長・マイライフ新聞社副編集長・ 地域包括支援センター称徳会・副院長・事務部長・看護部長・看護師長・ 総務企画課長補佐(企画)
臨床研究	臨床研究審査委員会		1回/月	最終月曜日 病院運営会 議後	臨床研究・ 治験管理部 長	循環器内科 副部長・薬 剤部長	薬剤部	泌尿器科部長・リハビリテーション科部長・整形外科医長・臨床検査技師長・ 副薬剤部長・看護部長・副看護部長・事務部長・経理課長・ 医事課長補佐[院外委員:薬剤師・大阪A&M法律事務所弁護士・ 大阪旭こども病院理事][事務局:薬剤師]
臨床研究	利益相反委員会		随時		臨床研究・ 治験管理部 長	循環器内科 副部長・総 務企画課長	薬剤部	薬剤部長(臨床研究・治験管理室事務局)・経理課長・ 総務企画課事務員[院外委員:大阪旭こども病院理事]
臨床研究	医の倫理委員会		1回/月	第2月曜日 17:00	臨床研究・ 治験管理部 長	副院長 循 環器内科副 部長	薬剤部	統括診療部長・院長補佐・看護部長・副看護部長・薬剤部長・副薬剤部長・ 事務部長・総務企画課長・医事課長[院外委員:摂南大学薬学部講師・ 大阪旭こども病院理事]
【部署会議】								
診療部門	人工透析室運営委員会		2回/年		泌尿器科部 長	泌尿器科医 長・看護師 長	-	臨床検査技師長・診療放射線技師長・主任臨床工学技士・副看護師長・看護師・ 総務企画課長補佐(企画)・福祉相談室長・薬剤師
	内視鏡室運営委員会		1回/年度		院長補佐	看護師長	-	統括診療部長・リハビリテーション部長・泌尿器科部長・消化器内科部長・ 看護師長・看護師・臨床検査技師・総務企画課長補佐(企画)
	超音波センター運営委員会				院長補佐	血管外科部 長		統括診療部長・泌尿器科部長・循環器内科医長
医療技術 部門	薬剤部運営委員会		2回/年 +必要時		副院長	薬剤部長・ 副看護部長	-	院長補佐・看護師長・副薬剤部長・主任薬剤師・入院係長
	診療放射線部運営委員会		1～2回/ 年度		院長補佐	診療放射線 技師長	-	副院長・放射線科部長・整形外科部長・脳卒中内科部長・外科部長・看護師長・ 看護師・副診療放射線技師長・経理課長補佐
	小委員会	医療放射線管理 委員会	医療法	随時	医療放射線 安全管理責 任者	診療放射線 技師長		統括診療部長・院長補佐・循環器内科副部長・血管外科部長・看護師長・ 主任診療放射線技師
	リハビリテーション部運営委 員会		随時		リハビリ テーション 科部長	リハビリ テーション 科部長	-	理学療法士長・副理学療法士長・看護師長・医事課事務員
	栄養管理室運営委員会		隔月		栄養管理部 長	副栄養管理 室長	-	看護師長・副看護師長・管理栄養士・医事課事務員
看護部門	看護師長会議		1回/月	第2・4火 曜日 14:00	看護部長	副看護部長	-	看護師長
	副看護師長会議		1回/月	第3火曜日 15:00	看護部長	副看護部長	-	副看護師長
事務部門	課長会議		1回/週	毎週月曜日 11:30	事務部長	総務企画課 長	-	経理課長・医事課長・健康管理課長・各課長補佐
	係長会議		随時		事務部長	総務企画課 長	-	経理課長・医事課長・健康管理課長・各課長補佐・各課係長

区分	委員会・会議名	区分	開催頻度	開催日時	委員長 議長	副委員長 副議長	事務局 (書記)	委員構成
健康管理センター	健康管理センター運営委員会		1回/月	病院運営会議 前週月曜日 16:00	副院長	健康管理センター管理課長	-	健診科部長・健診科医長・副看護部長・看護部長・保健師・主任臨床検査技師・主任診療放射線技師・管理係事務員
	健康管理センター週例会議		1回/週	毎週火曜日 16:00	副院長	健康管理センター管理課長	-	健診科部長・健診科医長・主任診療放射線技師・保健師・管理課長・管理係事務員
【連絡会】								
	管理者連絡会		1回/週	毎週月曜日 8:30	院長		RM	副院長・統括診療部長・院長補佐・看護部長・副看護部長・薬剤部長・事務部長・総務企画課長
【評価会】								
	月次決算評価会	本部通知	1回/月	運営会議 前週木曜日 17:00	院長		経営企画係長	副院長・統括診療部長・院長補佐・看護部長・副看護部長・事務部長・薬剤部長・臨床検査技師長・診療放射線技師長・理学療法士長・副栄養管理室長・主任臨床工学技士・総務企画課長・経理課長・医事課長・健康管理センター管理課長・総務企画課長補佐(総務・企画)・経理係長
【臨時委員会】								
安全	医療事故調査委員会		随時				RM	院長の諮問委員会とする。(外部委員を含む。)
安全	医療事故対策委員会		随時		副院長(医療事故対応担当)	事務部長	RM	院長・副院長・統括診療部長・院長補佐・血管外科部長・看護部長・副看護部長・医療安全担当部長・薬剤部長・総務企画課長・経理課長・医事課長・その他必要とされた者
安全	事例検討会		随時				RM	事例に応じて構成する。
診療	脳死判定委員会	法律	随時		院長補佐	院長補佐	総務企画課長補佐	事務部長・麻酔科部長・看護部長・主任臨床検査技師・福祉相談室長
診療	HIV診療連絡委員会	法律	随時		副院長		総務企画課長補佐(企画)	リハビリテーション科部長・歯科・口腔外科部長・副看護部長・薬剤部長・薬剤師・臨床検査技師長・医事課長・総務企画課長補佐(企画)
管理	懲戒審査委員会		随時		事務部長	総務企画課長	総務企画課長	副院長・看護部長・その他
管理	ハラスメント委員会		随時		事務部長	総務企画課長	総務企画課長	副院長・看護部長・その他
情報	診療記録開示委員会		随時		事務部長	医事課長	医事課長	副院長・看護部長・その他

ACLS運営委員会

ACLS運営委員会を2021年は10/6の1回開催した。

2021年は新型コロナウイルス感染症のため日本救急医学会認定ICLSコースを1回のみ行えた。

2021. 11. 13 第45回星ヶ丘医療センター二次救命処置コース開催

受講者：院内12名、院外0名

参加スタッフ：院内18名

星ヶ丘DMAT委員会

2021年のDMAT委員会は毎月第1火曜に開催した。

活動は以下の通り

星ヶ丘医療センター災害訓練（12/7）に向けての院内災害医療研修実施（6/18、7/21、7/28、8/4、8/25、9/1、10/6、10/26、11/17）したが、新型コロナウイルス感染症流行のため規模を縮小した。

- ・2021.11.27 2021年星ヶ丘医療センター災害訓練を実施：大規模地震を想定、一次・二次トリアージ訓練、情報伝達訓練、本部機能訓練、摂南大学学生参加
コロナ禍のため規模を縮小せざるを得なかった。

薬事委員会

2021年 薬事委員会 採用・採用中止薬品品目数

新規採用	内服	注射	外用	薬価収載外	X線用剤	計
2021/ 1/18	2	5				7
2021/ 2/15	1	3		2		6
2021/ 3/15	6	5	1			12
2021/ 4/19	2	2	1			5
2021/ 5/17	5	3				8
2021/ 6/21	1		5	5		11
2021/ 7/19	4	8	1			13
2021/ 8/16	4			1		5
2021/ 9/21	6	1				7
2021/10/18	4	4	4			12
2021/11/15	1					1
2021/12/20	4	1	1	1		7
計	40	32	13	9	0	94

院外専用採用	内服	注射	外用	薬価収載外	X線用剤	計
計	15	2	12			29

採用中止	内服	注射	外用	薬価収載外	X線用剤	計
2021/ 1/18	2					2
2021/ 2/15	1	1				2
2021/ 3/15	4	3				7
2021/ 4/19	1		1			2
2021/ 5/17				1		1
2021/ 6/21	20	6	7			33
2021/ 7/19	4		1			5
2021/ 8/16	3					3
2021/ 9/21	3					3
2021/10/18	4	1	2			7
2021/11/15	1					1
2021/12/20	3		1			4
計	46	11	12	1	0	70

製造・販売中止	内服	注射	外用	薬価収載外	X線用剤	計
計	5	7	9	2		23

2021年 医薬品購入額 (単位：円、外税、造影剤、薬価収載外含む)

	1月	2月	3月	4月	
医薬品購入額	42,527,720	35,999,434	66,167,915	51,926,921	
	5月	6月	7月	8月	
医薬品購入額	47,219,424	44,845,174	60,834,499	55,597,507	
	9月	10月	11月	12月	計
医薬品購入額	78,680,118	59,088,950	48,485,909	62,996,789	654,370,360

医師臨床研修管理委員会

医師臨床研修管理委員会

委員	氏名	所属	役職
統括責任者	増山 理	星ヶ丘医療センター	院長
委員長	木島 祥行	星ヶ丘医療センター	副院長
副委員長	高橋 務	星ヶ丘医療センター	脳卒中内科院長補佐
委員	山東 剛裕	星ヶ丘医療センター	統括診療部長
委員	中河いよう	星ヶ丘医療センター	小児科院長補佐
委員	鈴木 玲	星ヶ丘医療センター	外科部長
委員	鳥井 郁子	星ヶ丘医療センター	臨床検査科部長
委員	立花 隆夫	星ヶ丘医療センター	皮膚科部長
委員	矢田 定明	星ヶ丘医療センター	リハビリテーション科部長
委員	田中 健寛	星ヶ丘医療センター	放射線科部長
委員	難波 二郎	星ヶ丘医療センター	整形外科部長
委員	辻村 茂久	星ヶ丘医療センター	麻酔科部長
委員	五郎川伸一	星ヶ丘医療センター	糖尿病内科部長
委員	佐竹 主道	星ヶ丘医療センター	緩和ケア科部長
委員	松本 吉弘	星ヶ丘医療センター	泌尿器科部長
委員	辻川 正彦	星ヶ丘医療センター	薬剤部長
委員	菅井亜由美	星ヶ丘医療センター	看護部長
委員	玉栄 幸信	星ヶ丘医療センター	事務部長
院外委員	筒井 建紀	独立行政法人地域医療機能推進機構 大阪病院	産婦人科主任部長
院外委員	貴田 智之	社会医療法人三上会 東香里病院	精神科部長
院外委員	萩田喜代一	常翔学園摂南大学	学長
院外委員	中島 伯	市立ひらかた病院	循環器内科主任部長
院外委員	森川 和要	医療法人愛和会 新世病院	医師
院外委員	小川 智	医療法人社団医泉会 小川医院	院長
書記	内田奈央子	星ヶ丘医療センター	総務企画課事務員

救急カンファレンス・カンサーボード

	開催日	所属	演者	演題
1	2021年1月8日	感染対策室	小野恵実子	新型コロナウイルス感染対策
2	2021年1月15日	臨床検査部	筒井 孝一	新型コロナウイルス検査体制について
3	2021年1月22日	診療放射線部	石原 正仁	MRIの安全利用と原理・拡散強調画像まで
4	2021年1月29日	緩和ケア科	佐竹 主道	これって緩和ケア？ぼくのなやみその2
5	2021年2月5日	循環器内科	倉岡 絢野	当院における心臓リハビリテーションの取り組み
6	2021年2月12日	血管外科	保田 知生	血管外科診療、これまで行ってきたこと
7	2021年2月19日	小児科	中河いよう	星ヶ丘医療センターのChild Protection Team(CPT)
8	2021年2月26日	皮膚科	笹橋真紀子	2021年4月から非常勤医として支援できること～これまでの振り返りも含めて～
9	2021年3月12日	ME部	土井 昌樹	モニタの見方

	開催日	所属	演者	演題
10	2021年3月19日	呼吸器外科	中根 茂	肺がんの胸腔鏡手術
11	2021年3月26日	眼科	美井 メイ	眼科の救急疾患について
12	2021年4月9日	脳卒中内科	高橋 務	当院における脳卒中診療-主に脳梗塞に関して-
13	2021年4月16日	血管外科	保田 知生	中心静脈穿刺の実際と合併症対策
14	2021年4月23日	消化器内科	富永 和作	日常見かける腹痛と救急の急性腹症について
15	2021年4月30日	循環器内科	蘆田 健毅	ケース学ぶ心電図
16	2021年5月7日	消化器内科	住友 康真	消化管内視鏡的止血術
17	2021年5月14日	循環器内科	菅原 政貴	呼吸困難感と向き合う
18	2021年5月21日	外科	渡部 嘉文	当院手術症例から学ぶ消化器疾患
19	2021年5月28日	泌尿器科	宮本 達貴	泌尿器科悪性腫瘍～前立腺癌の診断と治療～
20	2021年6月4日	呼吸器外科	中根 茂	気胸
21	2021年6月11日	整形外科	下村 和範	下肢外傷
22	2021年6月18日	循環器内科	菅原 政貴	息切れを診る心エコー
23	2021年6月25日	循環器内科	杉山 裕章	心電図はじめの一步～全医療者が知っておくべき「調律」のイロハ～
24	2021年7月2日	外科	鈴木 玲	がんゲノム医療 大腸癌を中心に
25	2021年7月9日	皮膚科	立花 隆夫	皮膚の構造と機能
26	2021年7月16日	CPT	中河いよう	Child Protection Team (CPT) ～当院の取り組み～
27	2021年7月30日	循環器内科	杉山 裕章	術前心電図の基本的考え方～外科学に関わるすべての人へ～
28	2021年8月6日	糖尿病内科	五郎川伸一	代謝病救急
29	2021年8月20日	外科	鈴木 玲	COVID-19と消化器癌
30	2021年8月27日	放射線科	田中 健寛	虫垂炎のCT診断
31	2021年9月3日	脳神経内科	巽 千賀夫	パーキンソン病の診断と治療
32	2021年9月10日	薬剤部	植田 徹	バンコマイシンにおけるTDMの新時代到来～トラフからの脱却 AUCガイドdosingについて～
33	2021年9月17日	整形外科	山田 真一	整形外科治療のABC-肩関節外科医の視点から-
34	2021年9月24日	血管外科	保田 知生	リンパ浮腫におけるチーム医療の構築
35	2021年10月1日	循環器内科	木島 祥行	循環器内科診療の均霑化について---一次心血管病センター構想---
36	2021年10月8日	血管外科	保田 知生	がん関連血栓症の診断と治療における注意点
37	2021年10月15日	泌尿器科	大西 健太	泌尿器科救急～これさえ知っておけば心配ないさ～
38	2021年10月22日	歯科・歯科 口腔外科	船岡 勇介	がん治療における歯科医師の役割
39	2021年10月26日	リハビリテー ション科	矢田 定明	リハビリテーションについて
40	2021年10月29日	感染制御内 科	辻本 和徳	動物咬傷へのアプローチ ～破傷風予防も忘れずに～
41	2021年11月5日	循環器内科	大星真貴子	腫瘍循環器～その呼吸不全の原因は？～
42	2021年11月12日	耳鼻咽喉科	桑原 敏彰	耳鼻咽喉科であつかう救急疾患（外科的気道確保を中心に）
43	2021年11月19日	小児科	相馬 良子	発達障害
44	2021年11月26日	NST	伊藤 泰司	NSTについて

	開催日	所属	演者	演題
45	2021年12月3日	緩和ケア科	佐竹 主道	ぼくのなやみその3
46	2021年12月10日	整形外科	秦 絵莉子	脊椎外傷
47	2021年12月17日	臨床研究・ 治験管理室	國田 愛	臨床研究と医の倫理委員会について
48	2021年12月24日	形成外科	廣田龍一郎	手の皮膚損傷の治療

令和3年度 臨床研修医オリエンテーション予定表

月 日	曜日	時間	テーマ	場所	担当
3月30日	火	9:00~9:30	プログラム説明 & 臨床研修オリエンテーション	旧研修医室	医師臨床研修管理 委員長 木島 祥行
		9:30~9:45	休憩		
		9:45~10:30	電子カルテ操作研修	旧研修医室	総務企画課 繁田 直樹
		10:30~11:15	保険診療について	旧研修医室	医事課 入院係長 渡部 龍輔
		11:15~11:30	休憩		
		11:30~12:15	薬剤オーダ研修	薬剤部	薬剤部 主任薬剤師 福田 裕子
		12:15~13:15	お昼休憩		
		13:15~15:30	血液型クロス、グラム染色	検査室	臨床検査技師長 稲田 孝
		15:30~16:00	休憩		
		16:00~17:15	図書室利用方法 (文献検索、UpToDate、今日の臨床サポート)について	図書室	図書室 司書 加藤 美紀
3月31日	水	9:00~16:00	看護体験(病棟配属) 渡辺研修医→新2病棟 藤澤研修医→3東病棟 木原研修医→4東病棟 平山研修医→5階病棟	各病棟	
4月1日	木	8:30~17:15	辞令交付、全体の新採用者研修に参加	新会議室AB	
4月2日	金	8:30~11:45	新採用者研修に参加	新会議室AB	
		11:45~13:00	休憩		
		13:00~14:00	教育ミニレクチャー(胸痛発作)	旧研修医室	循環器内科 中谷 晋平
		14:00~15:00	教育ミニレクチャー(不整脈)	旧研修医室	循環器内科 蘆田 健毅
		15:00~16:00	教育ミニレクチャー (当院のCovid-19)対応について	旧研修医室	感染制御内科 辻本 和徳
		16:00~16:30	医師臨床研修における就業環境と研修内容およびストレスに関する全国調査の協力依頼について	旧研修医室	医師臨床研修管理 委員長 木島 祥行
4月2日	金	16:30~17:00	超音波勉強会	健康管理センター	超音波センター長 保田 知生

月 日	曜日	時 間	テ ー マ	場 所	担 当
4月5日	月		診療科配属 ・ 診療部長会議		
4月6日	火	8:30~17:15	医療安全・感染研修	新会議室AB	医療安全対策委員会 感染対策委員会
4月7日	水				
4月8日	木	8:30~17:15	看護技術研修（看護部合同）	新会議室AB	

図書委員会

2ヶ月ごとの定例委員会、雑誌選定のために臨時委員会1回を開催した。

院内での図書購入の検討のほか、年間を通じて購読雑誌の利用調査を実施した。

【委員会開催日】

令和3年2月24日

- ・2020年度第6回図書購入希望について
- ・データベースの契約更新について
- ・メディカルオンライン大量ダウンロードの報告と対応について
- ・その他（古い年報の廃棄、2021年度図書委員会・図書購入申請の日程）

令和3年4月28日

- ・2021年度第1回図書購入希望について
- ・その他（書籍展示の開催中止）

令和3年6月23日

- ・2021年度第2回図書購入希望について
- ・その他（書籍展示の開催中止）

令和3年8月25日

- ・2021年度第3回図書購入希望について

令和3年10月13日

- ・2021年度第4回図書購入希望について
- ・2022年購読雑誌選定について
- ・その他（書籍展示の再開）

令和3年10月27日

- ・2021年度第5回図書購入希望（臨時）について
- ・2022年購読雑誌選定について
- ・その他（書籍展示実施報告）

令和3年12月22日

- ・2021年度第5回図書購入希望について
- ・その他（2022年雑誌利用調査の実施について、寄贈図書、年間購入図書リストの提供）

がん拠点病院協議会

○がん登録 2021年提出 主要5部位・全登録件数

胃	57
結腸及び直腸	66
肝及び肝内胆管	18
気管支及び肺	90
乳房	14
全がん登録件数	476

○協議会活動報告

- ・大阪府がん診療拠点病院 現況報告提出
- ・院内がん登録全国集計、全国がん登録提出
- ・新型コロナウイルス感染症ががん医療に及ぼした影響の調査協力

化学療法委員会

開催日：令和3年1月15日（金）

- 議 題：1. レジメン申請
2. 委員交代について

開催日：令和3年2月19日（金）

- 議 題：1. レジメン申請

開催日：令和3年5月21日（金）

- 議 題：1. 委員の交代
2. 新規レジメン申請
3. 内服抗がん剤単独治療の申請運用について
4. レジメンの同意説明書、適応外同意書について
5. ケモ施行時の看護師による穿刺について

開催日：令和3年6月18日（金）

- 議 題：1. 新規レジメン申請
2. 内服抗がん剤単独治療の申請運用について

開催日：令和3年7月16日（金）

- 議 題：1. 開催日：新規レジメン申請
2. ケモ施行時の看護師による穿刺について

開催日：令和3年9月17日（金）

- 議 題：1. 新規レジメン申請
2. アブラキサシ供給について

開催日：令和3年12月17日（金）

- 議 題：1. 新規レジメン申請
2. ナベルピン供給について

臨床研究審査委員会

令和3年 臨床研究審査委員会 審査項目

開催日	整理番号	区分	項目	依頼者	科名	研究責任者	予定症例数	期間
2021.01.25	2080	臨床研究	医師臨床研修における就業環境と研修内容およびストレスに関する全国調査		循環器内科	木島		2025年3月31日
	2082	後ろ向き観察研究	(仮題)人工膝関節全置換術後患者で、退院時における疼痛と身体機能の申告に乖離のある症例の特徴		リハビリテーション部	岡田		2021年5月31日
	2101	臨床研究	直腸脱の手術成績に関する後ろ向き研究	大阪大学	外科	鈴木	1-2例	2021年3月31日
2021.02.22	2102	多施設後ろ向き	pStage II 大腸癌に対する OSNA 法による リンパ節微小転移診断意義の検討	大阪大学大学院外科学講座消化器外科学	外科	鈴木		2023年12月31日まで
	2103	症例報告	慢性腰痛を有した左脛骨高原骨折術後患者に対して運動療法と患者教育を行い自宅退院を目指した一症例		リハビリテーション部	富山		
	2104	症例報告	強い術後痛の訴えにより膝関節可動域獲得に難渋した大腿骨内顆陥没骨折患者の一例		リハビリテーション部	多久和		
	2105	症例報告	頸骨骨折後アロディニア様症状に対し免荷期間の理学療法により円滑な荷重開始に至った一症例		リハビリテーション部	丸山		
	2106	後ろ向き	在宅看取りが可能となった要因		訪問看護ステーション	平井		2021年3月31日まで
	2107	後ろ向き	慢性閉塞性肺疾患患者 (COPD) における運動耐容能低下と前頭葉機能障害の関連について		リハビリテーション部	佐藤		2021年3月31日まで
	2108	多施設後ろ向き	アカントアメーバ角膜炎の病期と治療後の検討	関西医科大学附属病院	眼科	中坪		2021年12月31日まで
2021.03.29	2110	多施設後ろ向き	泌尿生殖器系および後腹膜腫瘍を対象とした手術療法・薬物療法・放射線療法・無治療監視療法の治療成績および合併症の包括的比較解析	奈良県立医科大学附属病院	泌尿器科	松本		2026年1月31日
	2111	後ろ向き	高齢で受傷された脊髄損傷者の現状～排尿管理の視点から～		泌尿器科	松本		2021年12月31日
	2112	臨床研究	失語症患者の退院後の生活からみる退院支援内容に関する考察		看護部	森		2021年5月31日
	2113	多施設後ろ向き	2021年に外科治療を施行された肺癌症例のデータベース研究：肺癌登録合同委員会 第11次事業	肺癌登録合同委員会	呼吸器外科	中根		2029年12月31日
	2114	症例報告	Reis-Bückler's corneal dystrophy 小児例の上皮びらん再発に対する角膜掻爬		眼科	佐々木		
	2115	症例報告	運動療法および動作のペーシングにより労作時呼吸困難が改善した間質性肺炎患者の一例		リハビリテーション部	坂井		
	2116	症例報告	足部引っかかりと歩行恐怖心により歩行自立を阻害された脳出血一症例		リハビリテーション部	丸山		
	2117	症例報告	移動形態の決定に難渋した腰部脊椎管狭窄症術後患者一症例		リハビリテーション部	若野		
	2118	症例報告	TKA術後にPT拒否があった高齢認知症患者に対し、環境面に介入した一症例		リハビリテーション部	富山		
	2119	症例報告	弱視を既往にもつ左被殻出血症例に対する理学療法経験～体性感覚入力に着目して～		リハビリテーション部	坊		
	2120	症例報告	下肢優位の運動麻痺を呈した急性硬膜下血腫の一症例一屋外独歩自立を目指して一		リハビリテーション部	木下		
2121	症例報告	麻痺側のつまずきにより歩行自立が困難であった左ラクナ梗塞後の一症例		リハビリテーション部	奥村			
2021.04.26	2109	多施設後ろ向き	涙道閉塞に伴う非感染性角膜炎の臨床的特徴	関西医科大学附属病院	眼科	中坪		2122年12月31日
	2122	多施設後ろ向き	二分脊椎症に伴う下部尿路機能障害症例に対する薬物療法に関する後方視的検討	奈良県立医科大学附属病院	泌尿器科	松本		2124年12月31日
	2123	後ろ向き観察研究	ファビピラビルによる尿酸値の上昇に対するフェブキソスタットの有用性に関する調査		薬剤部	植田		2021年3月31日
	2124	後ろ向き観察研究	急性期脳卒中病棟入院患者の薬剤調整に関する調査		薬剤部	福田		2021年4月22日
	2126	臨床研究	おたふくかぜワクチン接種後の副反応に関する全国調査	日本小児科学会	小児科	中河		2022年3月31日
	2127	後ろ向き観察研究	一地域支援病院における新型コロナワクチン (コミナティR) 接種後の有害事象報告		小児科	中河		2021年7月31日
2021.05.31	2128	多施設後ろ向き	大腸癌手術に対するCOVID-19の影響に関する後方視的解析	大阪大学消化器外科共同研究会	外科	鈴木		2025年3月31日

開催日	整理番号	区分	項目	依頼者	科名	研究責任者	予定症例数	期間
2021.05.31	2131	製造販売後調査	ジセレカ錠®200mg、ジセレカ錠®100mg	エーザイ	整形外科	梶原		登録期間 2024年5月31日 調査期間 2027年11月30日
	2132	後ろ向き	予定入院患者を支援するための患者向け薬の動画制作の取り組みとその有用性		薬剤部	森		2021年10月10日
	2133	症例報告	脊椎圧迫骨折患者の積極的入院受け入れの取り組み～整形外科と内科の協力体制構築による効果と課題～		福祉相談室	亀谷		
	2134	後ろ向き	(仮) 外来において求められるソーシャルワークとは—前方支援に特化した外来MSWを配置した3年間の実践より—		地域医療連携室	船曳		2021年10月9日
2021.06.28	2135	後ろ向き	糖尿病がCOVID-19感染症に及ぼす影響について		糖尿病内科	五郎川		2022年5月31日
	2136	症例報告	仮：緩和ケア病棟における自宅退院支援の実態と課題について～MSWの視点から～		福祉相談室	春田		
	2137	症例報告	海綿状血管腫による脳出血で小腸パウチのセルフケア困難となった患者支援の1例		看護部	西浦		
	2138	症例報告	Nivolumab療法によるACTH単独欠損症を認めた胃癌の1例		外科	広田		
	2139	症例報告	傍ストーマヘルニアに対し準緊急的にSugarbaker法を行った1例		外科	広田		
	2140	症例報告	胸髄損傷オストメイトのストーマ脱出による血流障害を訪問看護と皮膚排泄ケア認定看護師が連携してケアを行った1例		外科	広田		
	2141	症例報告	胸髄損傷オストメイトのストーマ脱出による血流障害を訪問看護と皮膚・排泄ケア認定看護師が連携してケアを行った1例		看護部	木下		
	2142	症例報告	大阪コロナ重症センターでの活動報告—ACP(Advance Care Planning)の重要性		看護部	八田		
	2143	症例報告	COVID-19中等症受け入れ病院の現状		看護部	石濱		
	2144	後ろ向き	テント下脳卒中患者の静止立位時の左右足圧中心位置に關与する要因—後ろ向き研究—		リハビリテーション部	植田		2022年3月31日
	2145	後ろ向き	入院患者家族に対するICTを用いた情報共有支援の活動報告		リハビリテーション部	村上		2023年3月31日
	2146	後ろ向き	入院脳卒中患者家族に対するICTを用いた情報共有支援利用者の特徴		リハビリテーション部	村上		2023年3月31日
	2147	臨床研究	頸椎椎弓形成術の長期成績調査		整形外科	細野		2021年12月31日
	2148	症例報告	認知症進展を認める高齢糖尿病患者と夫を支える認知機能が低下した妻への療養支援に対する実践報告		看護部	秦		
2149	後ろ向き	外傷性頸髄損傷者の実績指数の傾向—当院回復期リハビリテーション病棟における後方視的検討—		リハビリテーション部	宮下		2022年12月31日	
2151	症例報告	可変的な高強度の歩行練習により一定の歩行機能の改善を得た脳卒中後症例		リハビリテーション部	松本			
2152	後ろ向き	当院回復期リハビリテーション病棟における胸髄損傷患者の実績指数と関連する因子の傾向		リハビリテーション部	小笠原		2021年10月24日	
2021.07.26	2150	後ろ向き	脳卒中急性期患者に対する薬剤調整の効果とその実情		薬剤部	伊東		2021年10月29日
	2153	後ろ向き	回復期リハビリテーション病棟における脊髄損傷者の動向の調査		リハビリテーション部	宮垣		2025年3月31日
	2154	症例報告	エルシニア感染症の併存が疑われた成人虫垂炎の1例		外科	広田		
	2155	症例報告	幽門側胃切除後の残胃GISTに対して、術中ICG蛍光法で血流評価を行い腹腔鏡下残胃局所切除を施行した1例		外科	広田		
	2156	臨床研究	先天性フィブリノゲン異常症および欠損症の遺伝子解析		血管外科	保田	1例	2023年6月30日
	2157	臨床研究	外傷性脊髄不全損傷者への平地歩行トレーニングとトレッドミル歩行トレーニングの比較—シングルケースデザインによる検討—		リハビリテーション部	多久和		2022年12月31日
	2158	症例報告	院内連携から地域医療連携へ—最後まで在宅療養ができた事例		看護部	山口		
2021.09.27	2159	後ろ向き	止血検体の採血量の違いによる検査値への影響		臨床検査部	稲田		2021年9月10日
	2160	後ろ向き	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)病棟におけるプレアボイド報告からみた薬剤師業務の有用性		薬剤部	柿花		2022年1月30日
	2161	後ろ向き	SGLT-2阻害薬の初期腎機能低下に及ぼすレニン・アンギオテンシン系抑制薬および利尿薬の影響に関する研究		薬剤部	植田		2024年8月31日
	2162	後ろ向き	脳卒中患者に合併する循環器疾患の傾向と予後の検討		循環器内科	菅原		2025年12月31日
	2164	症例報告	移乗動作獲得の遅延が予想されたが、担当初期からスケジュール管理をすることで自宅退院に至った1症例		リハビリテーション部	丸山		
	2165	症例報告	臀部膿皮症術後による座位保持困難から自排尿困難に陥った患者に対するトイレでの自排尿獲得を目的としたリハビリテーション		リハビリテーション部	中嶋		

開催日	整理番号	区 分	項 目	依頼者	科 名	研究責任者	予定症例数	期 間
2021.09.27	2166	後ろ向き	日本整形外科学会症例データベース (JOANR) 構築に関する研究		整形外科	細野		2029年 3月31日
	2167	製造販売後調査	エドルミズ錠	小野薬品工業	外科 消化器 内科	広田 山東	全例	2029年 1月21日
	2169	製造販売後調査	バベンチオ点滴静注	メルクバイオファーマ	泌尿器科	松本	全例	登録期間 2022年 6月24日 調査期間 2023年12月24日
2021.10.25	2170	後ろ向き	誤嚥性肺炎の早期再発阻止に向けたリスク因子の解析		リハビリ テーション部	渋谷		2022年 3月31日
	2171	症例報告	Stage IV胃癌に対し2次化学療法が奏功しConversion surgeryを試みた1例		外科	広田		
	2172	後ろ向き	経皮的小腸栄養チューブでの長期小腸栄養における問題点の検討		外科	広田		2022年12月31日
2021.11.29	2173	臨床研究	下肢静脈瘤重症例に対する不全穿通枝治療の多施設共同前向きレジストリー研究	川崎医科大学	血管外科	保田		2025年12月31日
	2175	臨床研究	脳卒中患者における自覚的姿勢垂直位の信頼性の調査		リハビリ テーション部	植田		2022年12月31日
	2176	後ろ向き 観察研究	人工膝関節全置換術施行後の肥厚性瘢痕の予防（不織布テープを貼付することで予防できるのか）		看護部	春山		2022年 3月31日
	2177	後ろ向き 観察研究	新型コロナウイルスワクチンの安全・適切な接種体制構築に向けた薬剤師の貢献～医療従事者向け先行接種における取り組みについて～		薬剤部	稲場		2022年 3月28日
2021.12.27	2174	臨床研究	脳卒中後疼痛における表現型ごとの病態メカニズムの分析	畿央大学	リハビリ テーション部	浦上		2023年 3月31日
	2178	後ろ向き 観察研究	回復期脳卒中患者のTrunk Impairment Scale (TIS) の点数分布について		リハビリ テーション部	松本		2023年 3月31日
	2180	後ろ向き 観察研究	消化器疾患患者の退院遅延に影響した要因の抽出～DPC II期超えの消化器疾患患者～		看護部	山本		2022年 2月28日
	2181	多施設 後ろ向き	股関節手術の周術期管理・合併症治療の多施設調査と人工知能構築		整形外科	阿部		2026年 3月31日

利益相反審査委員会

令和3年 利益相反審査委員会 審査状況

●臨床研究審査委員会委員

審 査 日		所 属	職 名	氏 名	審 査 結 果
2021/4/26	委員長	外科	院長補佐	村田 賢	承認
2021/4/26	委員	薬剤部	薬剤部長	辻川 正彦	承認
2021/4/26	委員	循環器内科	副院長	木島 祥行	承認
2021/4/26	委員	リハビリテーション科	部長	伊藤 泰司	承認
2021/4/26	委員	泌尿器科	部長	松本 吉弘	承認
2021/4/26	委員	整形外科	医長	阿部 裕仁	承認
2021/4/26	委員	臨床検査部	技師長	稲田 孝	承認
2021/4/26	委員	薬剤部	副薬剤部長	北澤 文章	承認
2021/4/26	委員	看護部	看護部長	菅井亜由美	承認
2021/4/26	委員	看護部	副看護部長	菅原友美子	承認
2021/4/26	委員	事務部	事務部長	玉栄 幸信	承認
2021/4/26	委員	事務部	総務企画課長兼経理課長	魚澤 正克	承認
2021/4/26	委員	事務部	医事課長補佐	福永 幸子	承認
2021/4/26	委員	堺市民	薬剤師	埴 由美子	承認
2021/4/26	委員	大阪A&M法律事務所	弁護士	小島 崇宏	承認
2021/4/26	委員	大阪旭こども病院	企画室参事	大前 道和	承認
2021/12/27	委員	循環器内科	副部長	中谷 晋平	承認

●審査項目

審査日	整理番号	議題	申請者	審査結果
2021/1/25	2080	医師臨床研修における就業環境と研修内容およびストレスに関する全国調査	循環器内科 木島祥行	承認
2021/1/25	2082	(仮題)人工膝関節全置換術後患者で、退院時における疼痛と身体機能の申告に乖離のある症例の特徴	リハビリテーション部 岡田紗耶花	承認
2021/1/25	2101	直腸脱の手術成績に関する後ろ向き研究	外科 鈴木 玲	承認
2021/2/22	2102	pStageⅡ大腸癌に対するOSNA法によるリンパ節微小転移診断意義の検討	外科 鈴木 玲	承認
2021/2/22	2106	在宅看取りが可能となった要因	看護部 平井ひとみ	承認
2021/2/22	2107	慢性閉塞性肺疾患患者(COPD)における運動耐容能低下と前頭葉機能障害の関連について	リハビリテーション部 佐藤央基	承認
2021/2/22	2108	アカントアメーバ角膜炎の病期と治療予後の検討	眼科 中坪弥生	承認
2021/3/29	2109	涙道閉塞に伴う非感染性角膜炎の臨床的特徴	眼科 中坪弥生	承認
2021/3/29	2110	泌尿生殖器系および後腹膜腫瘍を対象とした手術療法・薬物療法・放射線療法・無治療監視療法の治療成績および合併症の包括的比較解析	泌尿器科 松本吉弘	承認
2021/3/29	2111	高齢で受傷された脊髄損傷者の現状～排尿管理の視点から～	泌尿器科 松本吉弘	承認
2021/3/29	2113	2021年に外科治療を施行された肺癌症例のデータベース研究：肺癌登録合同委員会 第11次事業	呼吸器外科 中根 茂	承認
2021/3/29	1620	OGSG1601：cSS/SE N1-3 M0胃癌に対するperi CapeOxの有効性確認試験—第Ⅱ相試験—	外科 村田 賢 外科 広田将司	承認
2021/3/29	1708	非弁膜症性心房細動とアテローム血栓症を合併する脳梗塞例の二次予防における最適な抗血栓療法に関する他施設共同ランダム化比較試験(ATIS-NVAF)	脳卒中内科 杉浦史郎 脳卒中内科 高橋 務	承認
2021/3/29	2072	うっ血性心不全(心性浮腫)における五苓散追加投与の浮腫に対する有効性を検証する研究	循環器内科 木島祥行	承認
2021/4/26	2122	二分脊椎症に伴う下部尿路機能障害症例に対する薬物療法に関する後方視的検討	泌尿器科 松本吉弘	承認
2021/4/26	2123	ファビピラビルによる尿酸値の上昇に対するフェブキソスタットの有用性に関する調査	薬剤部 植田 徹	承認
2021/4/26	2124	急性期脳卒中病棟入院患者の薬剤調整に関する調査	薬剤部 福田裕子	承認
2021/4/26	2126	おたふくかぜワクチン接種後の副反応に関する全国調査	小児科 中河いよう	承認
2021/4/26	2127	一地域支援病院における新型コロナワクチン(コミナティR)接種後の有害事象報告	小児科 中河いよう	承認
2021/4/26	1865	オキサリプラチン・ペバシズマブによる病勢コントロールが得られた進行再発結腸・直腸癌に対するTAS-102+Bevによる計画的維持投与(Switch Maintenance Therapy)の有効性と安全性に関する検討；多施設共同第Ⅱ相試験 Switch Maintenance Study	外科 鈴木 玲 外科 渡部嘉文	承認
2021/4/26	2130	インヒビター非保有血友病A患者を対象とした、エミシズマブ投与下における破綻出血時/手術時止血管理における血液凝固第Ⅷ因子製剤投与時の凝固能測定に関する研究(CAGUYAMA Study)	小児科 中河いよう	承認
2021/5/31	2128	大腸癌手術に対するCOVID-19の影響に関する後方視的解析	外科 鈴木 玲	承認
2021/5/31	2129	心不全を合併したアルブミン尿を有する高血圧患者におけるエサキセレノンのアルブミン尿軽減効果を検討する探索的臨床研究	循環器内科 木島祥行 循環器内科 菅原政貴 循環器内科 大星真貴子 循環器内科 杉谷味保	承認
2021/5/31	2132	予定入院患者を支援するための患者向け薬の動画制作の取り組みとその有用性	薬剤部 森 あやか	承認
2021/5/31	2134	(仮)外来において求められるソーシャルワークとは—前方支援に特化した外来MSWを配置した3年間の実践より—	地域医療連携室・MSW 船曳美穂	承認
2021/6/28	2135	糖尿病がCOVID-19感染症に及ぼす影響について	糖尿病内科 五郎川伸一	承認
2021/6/28	2144	テント下脳卒中患者の静止立位時の左右足圧中心位置に関与する要因—後ろ向き研究—	リハビリテーション部 植田耕造	承認

審査日	整理番号	議 題	申 請 者	審査結果
2021/6/28	2145	入院患者家族に対するICTを用いた情報共有支援の活動報告	リハビリテーション部 村上達典	承認
2021/6/28	2146	入院脳卒中患者家族に対するICTを用いた情報共有支援利用者の特徴	リハビリテーション部 村上達典	承認
2021/6/28	2147	頸椎椎弓形成術の長期成績調査	整形外科 細野 登	承認
2021/6/28	2149	外傷性頸髄損傷者の実績指数の傾向—当院回復期リハビリテーション病棟における後方視的検討—	リハビリテーション部 宮下 創	承認
2021/6/28	2152	当院回復期リハビリテーション病棟における胸髄損傷患者の実績指数と関連する因子の傾向	リハビリテーション部 小笠原峻	承認
2021/7/26	2150	脳卒中急性期患者に対する薬剤調整の効果とその実情	薬剤部 伊東里紗	承認
2021/7/26	2153	回復期リハビリテーション病棟における脊髄損傷者の動向の調査	リハビリテーション部 宮垣さやか	承認
2021/7/26	2156	先天性フィブリノゲン異常症および欠損症の遺伝子解析	血管外科 保田知生	承認
2021/7/26	2157	外傷性脊髄不全損傷者への平地歩行トレーニングとトレッドミル歩行トレーニングの比較—シングルケースデザインによる検討—	リハビリテーション部 多久和良亮	承認
2021/7/26	2069	非弁膜症性心房細動を合併する冠動脈インターベンション施行患者の経口抗凝固薬と抗血小板薬の至適併用療法：多施設、前向き、無作為化比較試験（POTIMA-AF trial）	循環器内科 木島祥行 循環器内科 中谷晋平	承認
2021/9/27	2160	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）病棟におけるブレアボイド報告からみた薬剤師業務の有用性	薬剤部 柿花美沙紀	承認
2021/9/27	2161	SGLT-2阻害薬の初期腎機能低下に及ぼすレニン・アンギオテンシン系抑制薬および利尿薬の影響に関する研究	薬剤部 植田 徹	承認
2021/9/27	2162	脳卒中患者に合併する循環器疾患の傾向と予後の検討	循環器内科 菅原政貴	承認
2021/9/27	2163	心房性機能性僧帽弁逆流の疫学および治療の意義に関する多施設後方視的観察研究	循環器内科 菅原政貴	承認
2021/9/27	2168	左室収縮率の低下した急性心不全患者を対象としたエンパグリフロジン製剤の有効性を検討する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照並行群間試験	循環器内科 菅原政貴 循環器内科 大星真貴子 循環器内科 杉谷味保	承認
2021/9/27	1810	Self-reference mapping techniqueの有用性の検討	循環器内科 大西 衛	承認
2021/9/27	2047	がん相談支援センター利用者のアンケート調査	外科 鈴木 玲	承認
2021/10/25	2170	誤嚥性肺炎の早期再発阻止に向けたリスク因子の解析	リハビリテーション部 渋谷静英	承認
2021/10/25	2172	経皮的小腸栄養チューブでの長期小腸栄養における問題点の検討	外科 広田将司	承認
2021/11/29	2173	下肢静脈瘤重症例に対する不全穿通枝治療の多施設共同前向きレジストリー研究	血管外科 保田知生	承認
2021/11/29	2174	脳卒中後疼痛における表現型ごとの病態メカニズムの分析	リハビリテーション部 浦上慎司	承認
2021/11/29	2175	脳卒中患者における自覚的姿勢垂直位の信頼性の調査	リハビリテーション部 植田耕造	承認
2021/11/29	2176	人工膝関節全置換術施行後の肥厚性癒痕の予防（不織布テープを貼付することで予防できるのか）	看護部 春山佳那美	承認
2021/11/29	2177	新型コロナウイルスワクチンの安全・適切な接種体制構築に向けた薬剤師の貢献～医療従事者向け先行接種における取り組みについて～	薬剤部 稲場純子	承認
2021/11/29	2178	回復期脳卒中患者のTrunk Impairment Scale(TIS) の点数分布について	リハビリテーション部 松本拓也	承認
2021/12/27	2072	うっ血性心不全（心性浮腫）における五苓散追加投与の浮腫に対する有効性を検証する研究	循環器内科 菅原政貴 循環器内科 大星真貴子	承認
2021/12/27	2180	消化器疾患患者の退院遅延に影響した要因の抽出～DPCⅡ期超えの消化器疾患患者～	看護部 山本孝彬	承認
2021/12/27	2181	股関節手術の周術期管理・合併症治療の多施設調査と人工知能構築	整形外科 阿部裕仁	承認

医の倫理委員会

令和3年 医の倫理委員会 審査状況

審査日	整理番号	議題	申請者	審査結果
2021/2/16	2021-01 (緊急)	療養を支援するキーパーソンがおられない認知症患者における、重要な治療方針の意思決定について	外科 広田将司	承認
2021/2/16	2021-02 (緊急)	癌終末期における、呼吸困難を中心とした苦痛緩和（リンデロン1mg坐剤）	緩和ケア科 佐竹主道	条件付き承認
2021/3/8	2021-03 (緊急)	肺がん遺伝子検査オンコマインDx Target Testマルチ研究用46遺伝子解析システム検査（SRL）の導入	呼吸器外科 中根 茂	承認
2021/3/17	2021-04 (迅速)	日本消化器内視鏡学会 医療安全委員会消化器内視鏡に関連した偶発症の全国調査	消化器内科 山東剛裕	承認
2021/5/10	2021-05	1%メトロニダゾール外用薬を用いた酒さ治療	皮膚科 立花隆夫	承認
2021/5/10	2021-06	12%安息香酸ベンジルアルコール外用液を用いた癬癬治療	皮膚科 立花隆夫	承認
2021/5/10	2021-07	塩化アルミニウムを用いた局所性多汗症の外用療法	皮膚科 立花隆夫	承認
2021/5/10	2021-08	SADBEあるいはDPCPを用いた円形脱毛症の局所免疫療法	皮膚科 立花隆夫	承認
2021/5/10	2021-09	陥入爪に対するフェノール法を用いた治療	皮膚科 立花隆夫	承認
2021/5/10	2021-10	5%ハイドロキノン軟膏を用いた色素斑、炎症後色素沈着の治療	皮膚科 立花隆夫	承認
2021/5/10	2021-11	陥入爪に対する超弾性ワイヤーを用いた治療	皮膚科 立花隆夫	承認
2021/5/10	2021-12	陥入爪に対するVHO法を用いた治療	皮膚科 立花隆夫	承認
2021/5/28	2021-13 (緊急)	単身の認知症患者に発症した残胃癌・通過障害に対する食道ステント治療	外科 広田将司	承認
2021/6/3	2021-14 (緊急)	化膿性脊椎炎に対するセファゾリンNa点滴静注用の適応外使用	整形外科 北原貴之	承認
2021/7/12	2021-15	多血小板血漿（Plate Rich Plasma, PRP）の関節外投与	整形外科 柗座康夫	条件付き承認
2021/7/12	2021-16	血小板由来因子濃縮物（Platelet-derived Factor Concentrate Freeze Dry）の関節内、関節外投与	整形外科 柗座康夫	条件付き承認
2021/9/16	2021-17	COVID-19肺炎の活動性遷延における肺線維症進展予防目的（オフエブ）	循環器内科 菅原政貴	承認
2021/11/8	2021-18	傍ストーマヘルニアにおけるメッシュ修復術	外科 広田将司	承認
2021/11/15	2021-19 (緊急)	身寄りのない認知症患者の同意書なしの胃瘻造設について	血管外科 保田知生	承認
2021/12/24	2021-20 (緊急)	Mohs軟膏	緩和ケア科 佐竹主道	承認

薬剤部運営委員会

2021年2月18日（メールにて審議）

1. 覚醒剤原料医薬品の取り扱いについて

星ヶ丘クリニカルカンファレンス

令和3年 星ヶ丘クリニカルカンファレンス演題

令和3年 星ヶ丘クリニカルカンファレンス演題

No.	回数	開催日	演題	所属等	講師及び演者	参加者数
1	472	2021年1月6日	ナースング・スキル (医療安全および感染対策)	院内感染対策委員会 医療安全対策委員会		133
2	473	2021年1月29日	医療安全セミナー～せん妄を考える会～ (WebによるZoom配信)	エーザイ株式会社		54
3	474	2021年2月9日	数理モデルによるCOVID-19の流行対策の事後評価：大阪府 (WebによるZoom配信)	京都大学大学院医学研究科 環境衛生学分野	教授 西浦 博 先生	40
4	475	2021年3月25日	医療ガスの安全な取り扱い	医療安全対策委員会		48
5	476	2021年6月17日	・令和2年度の報告 ・「医療安全を基礎から学ぶ」 ・令和2年度の活動報告	院内感染対策委員会 医療安全対策委員会		652
		2021年6月28日				
		2021年6月29日				
		2021年7月19日				
6	477	2021年6月18日	2021年度 第1回災害医療研修	星ヶ丘DMAT委員会	委員長 高橋 務	76
		2021年7月21日	2021年度 第1回災害医療研修(ビデオ放映)	星ヶ丘DMAT委員会	委員長 高橋 務	
7	478	2021年8月25日	針刺し対策について～ 8/30は針刺し予防の日～	院内感染対策委員会		217
		2021年8月26日				
8	479	2021年10月5日	医療従事者として学んでおきたい患者・家族 とのかわり方	認定NPO法人 ささえあい医療人権 センターCOML	理事長 山口育子 氏	357
		2021年10月13日				
		2021年10月18日				
		2021年10月19日				
		2021年10月20日				
		2021年10月25日				
9	480	2021年11月10日	当院における新型コロナウイルス等の感染対策について	院内感染対策委員会		116
		2021年11月15日				
10	481	2021年11月4日	糖尿病治療薬注射剤剤について ～インスリンからGLP-1受容体作動薬の適正 使用～	ノボルディスクファーマ株式会社	MR 網倉大騎 氏	23
11	482	2021年11月2日	・腎機能の評価を正しくしよう！ ～適正な薬物療法のために～ ・バンコマイシンのTDMについて	薬剤部	主任薬剤師 浦嶋和也 薬剤師 植田 徹	233
		2021年11月8日				
		2021年11月22日				
12	483	2021年11月30日	・なぜなくなる？MRI吸着事故CT造影剤 のリスク ・医療放射線安全管理研修	診療放射線部・放射線科	主任放射線技師 松島正直 放射線科医師 田中健寛 主任放射線技師 高木 誠	101
		2021年12月2日				

No.	回数	開催日	演題	所属等	講師及び演者	参加者数
13	484	2021年12月13日	チームSTEPPS研修	関西医科大学附属病院 医療安全管理センター	副センター長 宮崎浩彰 先生 (チームSTEPPS近畿代表)	25
14	485	2021年12月1日	モニタ心電図における繰り返されるアラーム対応の遅れ	日本光電工業(株) 品質管理統括部安全管理部安全管理担当グループ	関西支社安全管理担当 矢持 均 氏	59
		2021年12月8日				
		2021年12月20日				

學術研究業績

糖尿病内科

学会発表

COVID-19と糖尿病との関連についての検討
五郎川伸一, 森川侑佳, 福田純子, 秦 志麻, 東
由里, 上野綾香, 植田 徹, 鈴木麻友, 森あやか,
佐藤亜純, 嶋崎勇介
第58回日本糖尿病学会近畿地方会 大阪
2021.10.30

呼吸器内科

原著論文

経気管支肺生検、気管支肺胞洗浄、元素分析で診
断した超硬合金肺の1例
濱田恵理子, 中山絵美, 前倉俊也, 中村孝人, 森
山寛史
気管支学 43 (4) 421-425 2021.7

循環器内科

学会発表

脳卒中一次センターにおける脳・心臓内科連携の
重要性について
菅原政貴, 杉浦史郎, 高橋 務, 木島祥行, 増山
理
第69回日本心臓病学会学術集会 2021.9.18 米子

アブレーション周術期の抗凝固療法により拡大し
た血管腫が右片麻痺と左半側空間無視を引き起こ
した1例
杉谷味保, 蘆田健毅, 木島祥行, 増山 理
第232回日本内科学会近畿地方会 WEB発表
2021.6.26

脳神経内科

研究会・口演

頭痛診療の現状
巽千賀夫
片頭痛治療講演会～in 北河内～ Web開催
2021.5.20

セミナー・口演

認知症の診断と多職種ケアチーム
巽千賀夫
星ヶ丘医療センター地域連携Webセミナー
2021.10.27 Web開催

講義

神経内科学 I 第1回～第8回
巽千賀夫
佛教大学保健医療技術学部 2021.4.7-6.2 京都市

疾病治療論Ⅲ・脳神経 第1回～第4回

巽千賀夫
摂南大学看護学部 2021.10.15-11.5 枚方市

論文

Integration of genetically regulated gene
expression and pharmacological library provides
therapeutic drug candidates.
Konuma T, Ogawa K, Okada Y.
Hum Mol Genet. 30 (3-4) 294-304 2021.2

Genetic determinants of risk in autoimmune
pulmonary alveolar proteinosis.

Sakaue S, Yamaguchi E, Inoue Y, Takahashi M,
Hirata J, Suzuki K, Ito S, Arai T, Hirose M,
Tanino Y, Nikaido T, Ichiwata T, Ohkouchi S,
Hirano T, Takada T, Miyawaki S, Dofuku S,
Maeda Y, Nii T, Kishikawa T, Ogawa K, Masuda
T, Yamamoto K, Sonehara K, Tazawa R,
Morimoto K, Takaki M, Konno S, Suzuki M,
Tomii K, Nakagawa A, Handa T, Tanizawa K,
Ishii H, Ishida M, Kato T, Takeda N, Yokomura
K, Matsui T, Watanabe M, Inoue H, Imaizumi K,
Goto Y, Kida H, Fujisawa T, Suda T, Yamada T,
Satake Y, Ibata H, Hizawa N, Mochizuki H,
Kumanogoh A, Matsuda F, Nakata K, Hirota T,
Tamari M, Okada Y.

Nat Commun. 12 (1) 1032 2021.2

Large-scale plasma-metabolome analysis
identifies potential biomarkers of psoriasis and
its clinical subtypes.

Kishikawa T, Arase N, Tsuji S, Maeda Y, Nii T,
Hirata J, Suzuki K, Yamamoto K, Masuda T,

Ogawa K, Ohshima S, Inohara H, Kumanogoh A,
Fujimoto M, Okada Y.
J Dermatol Sci. 102 (2) 78-84 2021.3

小児科

国内学会・口演

ソバによるFPIES(Food protein-induced enterocolitis syndrome)の1例
杉本有紀子, 田村玲子, 相馬良子, 松尾康史, 中河いよう
第134回日本小児科学会奈良地方会 奈良
2021.7.31

国内研究会・口演

星ヶ丘医療センター小児科における新型コロナ対応
中河いよう
第77回枚方・交野小児懇話会(3・1会) Web
開催 2021.2.27

「小児COVID-19対応の振り返りと現状とこれから」～JCHO病院小児科より～
中河いよう
第78回枚方・交野小児懇話会(3・1会) Web
開催 2021.10.2

当院で経験した固形食品によるFood-protein induced enterocolitis syndrome(FPIES)
杉本有紀子
第78回枚方・交野小児懇話会(3・1会) Web
開催 2021.10.2

大阪府研修会

3つの医療機関(星ヶ丘医療センター、関西医科大学総合医療センター、大阪精神医療センター)の不登校に関する診療内容
中河いよう, 相馬良子
大阪府「子どものこころ診療ネットワーク事業」研修会 Web開催 2021.2.6

原著論文

BCG接種後に結核疹を生じた5例
田村玲子, 中河いよう, 相馬良子, 杉本有紀子,

松尾康史
小児科 62 (12) 1583-1587 2021.11

外科

国内学会・ポスター

Nivolumab療法によるACTH単独欠損症を認めた胃がんの1例
広田将司, 渡部嘉文, 鈴木玲, 村田賢
第59回日本癌治療学会学術集会 横浜
2021.10.21-23

国内学会・口演

幽門側胃切除後の残胃GISTに対して術中ICG蛍光法で血流評価を行い、腹腔鏡下残胃局所切除を施行した1例
広田将司, 渡部嘉文, 鈴木玲, 村田賢
第34回日本内視鏡外科学会総会 神戸
2021.12.2-4

国内研究会・口演

傍ストーマヘルニアに対し準緊急的に腹腔鏡下Sugarbaker法を行った1例
広田将司, 渡部嘉文, 西浦絵理, 石濱慶子, 鈴木玲, 村田賢
第62回関西STOMA研究会 Web 2021.6.5

胸髄損傷オストメイトのストーマ脱出による血流障害を訪問看護と皮膚・排泄ケア認定看護師が連携してケアを行った1例
木下千恵, 石濱慶子, 西浦絵理, 広田将司, 渡部嘉文, 鈴木玲, 村田賢
第62回関西STOMA研究会 Web 2021.6.5

論文

Surgical plume from tissue infected with human hepatitis B virus can contain viral substances
Hirota M, Takahashi H, Miyazaki Y, Takahashi T, Kurokawa Y, Yamasaki M, Eguchi H, Doki Y, Nakajima K.
Minim Invasive Ther Allied Technol. Online ahead of print. 2021.4
※Minim Invasive Ther Allied Technol. 2022 Jun;31(5):728-736. doi: 10.1080/13645706.2021.

1910848. Epub 2021 Apr 14.

Utility of monthly minodronate for osteoporosis after gastrectomy: Prospective multicenter randomized controlled trials

Hirota M, Takahashi T, Saito Y, Kawabata R, Nakatsuka R, Imamura H, Motoori M, Makari Y, Takeno A, Kishi K, Adachi S, Miyagaki H, Kurokawa Y, Yamasaki M, Eguchi H, Doki Y. Ann Gastroenterol Surg. 5 (6) 754-766 2021.7

A smoke evacuator equipped with filter contributes enough to safe gas exhaustion from abdominal cavity

Hirota M, Takahashi H, Takahashi T, Kurokawa Y, Yamasaki M, Eguchi H, Doki Y, Nakajima K. Asian J of Endosc Surg Online ahead of print. 2021.9
*Asian J Endosc Surg. 2022 Apr;15(2):427-431. doi: 10.1111/ases.12988. Epub 2021 Sep 16.

Whole jejunoileal diverticulosis with recurrent inflammation and perforation: A case report
Watanabe Y, Murata M, Hirota M, Suzuki R Int J Surg Case Rep 84 106020 2021.7

整形外科

学会発表

PIP関節屈曲拘縮を伴う手指狭窄性屈筋腱鞘炎に対するFDS切除術の治療経験

難波二郎, 安井行彦
中部日本手の外科研究会 名古屋 2021.1

上腕骨外側上顆炎診療ガイドライン2019、—手術療法—

難波二郎, 安井行彦
日本整形外科学会学術集会 東京 2021.5

TKA術後10年目にsalmonella菌による膝関節感染とMSSAとenterococcusによる脛骨周囲膿瘍を併発した1例

梶座康夫, 岡本恭典, 角永茂樹, 廣田龍一郎, 辻成佳

日本人工関節学会 横浜 2021.2

TKA術後感染に対する関節液グラム染色についての検討

梶座康夫, 宮本隆司, 辻成佳, 高樋康一郎, 西川昌孝, 吉田礼徳, 野村幸嗣, 川島邦彦, 岩本圭史, 藤戸稔高, 石橋輝哉, 峠憲太郎, 玉城雅史, 富田哲也, 菅本一臣
日本人工関節学会 横浜 2021.4

炎症性単関節炎に対して関節鏡下滑膜切除術を施行した5例についての検討

梶座康夫, 辻成佳
日本リウマチ学会総会 web 2021.4

若年型膝離断性骨軟骨炎に対する保存療法: CTによる治療評価

米谷泰一, 辻井聡, 下村和範, 田中綾香, 衣笠和孝, 濱田雅之
日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会 (JOSKAS) 札幌 2021.6

bony landmark strategyを用いた解剖学的ACL再建術における脛骨骨孔の評価—画像検査を用いた周囲組織の損傷の検討—

田中綾香, 米谷泰一, 辻井聡, 下村和範, 濱田雅之
日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会 (JOSKAS) 札幌 2021.6

離断性骨軟骨炎に対する観血的整復固定術のCTによる治療評価

平松久仁彦, 米谷泰一, 橘雄太, 衣笠和孝, 堀部修二, 田中美成
日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会 (JOSKAS) 札幌 2021.6

外側半月板縫合術後に関節内遊離体とKnot irritationを生じた一例

田中綾香, 辻井聡, 米谷泰一, 濱田雅之
関西関節鏡・膝研究会 大阪 2021.3

上腕骨病的骨折に対して当院で施行した外科的治療例26例の検討

佐邊秀彬, 竹中聡

日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会記事
広島 2021.7

中之島Webセミナー 8 肘関節周辺の神経障害
肘関節外傷または術後の亜急性尺骨神経障害
難波二郎, 岡本道雄, 安井行彦
日本肘関節学会 2021.2 大阪

Complex Elbow Instabilityにおける尺骨鉤状突起
骨折の治療
安井行彦, 栗山幸治, 片岡利行, 難波二郎
日本肘関節学会 Web 2021.2

小児前腕骨折術後の成長障害、過成長の評価
安井行彦, 小西克侑, 片岡利行, 難波二郎
日本手の外科学会学術集会 Web 2021.4

滑膜間葉系幹細胞由来三次元人工組織・ナノファイ
バースキャフォールドを用いた半月板フープ機
能の修復 (日本軟骨代謝学会賞 受賞講演)
下村和範, Benjamin B. Rothrauff, David A.
Hart, 濱本秀一, 小林雅人, 吉川秀樹, Rocky S.
Tuan, 中村憲正
日本軟骨代謝学会 web 2021.3

スキャフォールドフリー滑膜間葉系幹細胞由来三
次元人工組織を用いた軟骨再生 (シンポジウム
「Biological joint reconstruction」)
下村和範, 中村憲正
日本整形外科学会基礎学術集会 三重県伊勢市
2021.10

レジェンドシンポジウム (診断編) 軸性疼痛の
発見、とその後の展開
細野昇
日本脊椎脊髄病学会学術集会 京都 2021.4

関節窩骨欠損に対する人工骨移植の有用性
山田真一, 米田 稔
日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会 (JOSKAS)
札幌 2021.6

関節窩骨欠損に対する人工骨移植 - 成績向上を目
指して -
山田真一

日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会 (JOSKAS)
札幌 2021.6

関節窩骨欠損を伴うバンカート修復に対する鏡視
下人工骨補強術
山田真一
日本肩関節学会 愛知 2021.10

研究会・講演・講義

半月板
米谷泰一
Arthrex Hands-on Knee AS 101 2021 大阪
2021.8

組織から見た離断性骨軟骨炎と前十字靭帯
米谷泰一
大阪スポーツ・関節鏡・膝 (OSAK) 研究会 (42)
大阪 2021.9

病態に基づいた膝離断性骨軟骨炎の治療戦略
米谷泰一
大阪スポーツ傷害研究会 (30) 堺 2021.9

スポーツ整形外科医の実際
米谷泰一
大阪保健医療大学 理学療法学部 講義 大阪
2021.10

スポーツ整形外科医って何してるの?
米谷泰一
特設科学講座 西宮市立西宮高校 講義 西宮
2021.10

整形外科領域の基礎知識
下村和範
大阪大学医療通訳養成コース 大阪 2021.6

関節軟骨・半月板の再生医療
下村和範
大阪大学大学院工学研究科 バイオマテリアル化
学 修士大学院講義 大阪 2021.6

頚椎椎弓形成術の合併症制圧を目指して
本田博嗣
Orthopediac Surgery Web Seminar 大阪

2021.7

DRUJ不安定性を呈する尺骨茎状突起骨折の診断と治療

難波二郎

Orthopaedic Surgery Web Seminar(1) 大阪
2021.9

頰椎後方手術—臨床成績向上と合併症低減を目指して—

本田博嗣

NOVA Spine Surgeons Assembly@Kita Osaka
(1) 大阪 2021.7

論文

【発育期遺残障害—遺残させない、見逃さない—】

膝関節障害 膝離断性骨軟骨炎 成人期での遺残障害としての問題点

米谷泰一, 田中綾香, 下村和範, 濱田雅之

臨床スポーツ医学 38 (10) 1112-1117 2021

【スポーツの膝外傷・障害—知識と実践のレベルアップのために—】 個々の外傷・障害 離断性骨軟骨炎

診断・治療における課題と問題点

米谷泰一, 濱田雅之, 田中美成, 堀部秀二

臨床スポーツ医学 38 (5) 552-558 2021

【スポーツ外傷・障害に対するリハビリテーションと装具療法】 スポーツ障害・外傷における装具の役割

米谷泰一, 辻井 聡, 濱田雅之

日本義肢装具学会誌 37 (1) 5-10 2021

Parkinson病に伴う脊柱変形に対する矯正固定術の検討

佐邊秀彬, 長本行隆, 奥田真也, 岩崎幹季, 竹中章太, 海渡貴司

中部日本整形外科災害外科学会雑誌 64 (1) 157-158 2021

肘頭骨端線閉鎖不全に対して局所反転骨移植法を用いて加療した相撲選手の1例

安井行彦, 片岡利行, 難波二郎

日本肘関節学会雑誌 27 (2) 255-258 2021

国際論文

Tocilizumab Controls Paraneoplastic Inflammatory Syndrome but Does Not Suppress Tumor Growth of Angiomatoid Fibrous Histiocytoma.

Sabe H, Inoue A, Nagata S, Imura Y, Wakamatsu T, Takenaka S, Tamiya H

Case Rep Oncol Med 2021 5532258 2021

Current hip cartilage regeneration/repair modalities: a scoping review of biologics and surgery.

Hevesi M, Jacob G, Shimomura K, Ando W, Nakamura N, Krych AJ

Int Orthop 45 (2) 319-333 2021

Histological Analysis of Cartilage Defects Repaired with an Autologous Human Stem-cell Construct 48 Weeks Post-Implantation Reveals Structural Details not Detected by T2 Mapping MRI.

Shimomura K, Hamada H, Hart DA, Ando W, Nishii T, Trattinig S, Nehrer S, Nakamura N

Cartilage 13 (1 suppl) 694S-706S 2021

Return to the original sport at only 3 months after an Achilles tendon rupture by a combination of intra-tissue injection of freeze-dried platelet-derived factor concentrate and excessively early rehabilitation after operative treatment in a male basketball player: A case report.

Morimoto S, Iseki T, Nakayama H, Shimomura K, Nishikawa T, Nakamura N, Tachibana T

Regen Ther 18 112-116 2021

Tissue Wrapping Augmentation for Anterior Cruciate Ligament Reconstruction: A Review of Clinical Literature.

Jacob G, Shimomura K, Yogesh K, Nakamura N

Bio Ortho J 3 (sp2) e1-e6 2021

皮膚科

国内学会・口演

直接浸潤と重複発生，リンパ節転移との鑑別を要した隆起性皮膚線維肉腫（DFSP）の1例

藤田真文，阪口有里，角南志保，高瀬早和子，西村陽一，太田深雪，八木洋輔，畑 昭宇，立花隆夫

第36回日本皮膚科外科学会総会・学術大会
鹿児島 2021.5.29-30

巨大な難治性潰瘍の生検からleukemia cutisと診断した骨髓異形成症候群（MDS）の1例

角南志保，阪口有里，高瀬早和子，西村陽一，太田深雪，藤田真文，八木洋輔，畑 昭宇，立花隆夫

第120回日本皮膚科学会総会・学術大会 横浜
2021.6.10-13

和歌山医大法医解剖例における重度分類による褥瘡の実態

古川福実，橋爪佑示子，立花隆夫，近藤稔和
第114回近畿集談会（第486回大阪地方会・第471回京滋地方会） 京都 2021.7.11

デュピルマブの初回投与により出現した浸潤性紅斑の1例

畑 昭宇，小林佳道，塩入有子，中溝 聡，立花隆夫

第488回日本皮膚科学会大阪地方会 大阪
2021.12.11

爪甲下皮様嚢腫と診断した91歳，女性例

立花隆夫，小林佳道，塩入有子，中溝 聡，畑 昭宇

第473回日本皮膚科学会京滋地方会 京都
2021.12.19

国内講演会

糖尿病性足病変のケアと治療について

立花隆夫

令和3年度大阪皮膚研究会オンライン講演会
大阪 2021.5.19

褥瘡—その診断・予防・治療について—

立花隆夫

第3回皮膚科専修医スキルアップセミナー（オンライン） 大阪 2021.8.19

褥瘡の診断・予防・治療

立花隆夫

令和3年度大阪府保険医協会内科学術研究会（オンライン） 大阪 2021.10.23

論文

保存的治療に加えEVTを繰り返すことで、さらには、免荷装具により患部を除圧することで、下肢切断から救済しえた糖尿病性足病変の2例

藤田真文（大阪赤十字病院）角南志保，畑 昭宇，高瀬早和子，西村陽一，太田深雪，立花隆夫
日本皮膚外科学会誌 25 50-51 2021.4

陰部から臍窩、腋窩に拡大する多発性腫瘍

立花隆夫

Skin Surgery 30 (1) 25-26 2021.6

なかなか治らない静脈性下腿潰瘍

立花隆夫

Skin Surgery 30 (2) 59-60 2021.10

褥瘡の診断・予防・治療

立花隆夫

大阪保険医雑誌 (663) 59-69 2021.11

著書

2020-2021京都大学大学院医学研究科皮膚科学年報

立花隆夫

星ヶ丘医療センター 京都大学皮膚科学教室
91-92 こだま印刷 京都 2021

泌尿器科

国内学会・口演

高齢で受傷された脊髄損傷者の現状—排尿管理の視点から—

松本吉弘，宮本達貴，中濱智則，山田 篤

第34回日本老年泌尿器科学会 大分 2021.5.13

転移性脳腫瘍治療後に骨転移が消失した腎細胞癌の1例

宮本達貴, 大西健太, 山田 篤, 松本吉弘
第71回日本泌尿器科学会中部総会 名古屋
2021.10.7

去勢抵抗性前立腺癌に対するドセタキセル療法および新規アンドロゲン受容体標的薬における治療効果に対する影響についての検討

大西健太, 宮本達貴, 山田 篤, 松本吉弘
第7回日本泌尿器腫瘍学会 弘前 2021.10.23

脊髄損傷における核上型神経因性膀胱に対するビベグロンの効果: ウロダイナミクスを用いた検討

松本吉弘, 宮本達貴, 大西健太, 山田 篤
第56回日本脊髄障害医学会 WEB 2021.11.19

去勢抵抗性前立腺癌におけるカバジタキセル療法の治療成績とサルコペニアとの関連についての検討

大西健太, 宮本達貴, 山田 篤, 松本吉弘
第109回日本泌尿器科学会総会 横浜 2021.12.7

ADL低下患者の尿路結石症に対するTULの検討

宮本達貴, 大西健太, 山田 篤, 松本吉弘
第109回日本泌尿器科学会総会 横浜 2021.12.7

当院泌尿器科業務におけるCOVID-19パンデミックの影響

松本吉弘, 宮本達貴, 大西健太, 山田 篤
第109回日本泌尿器科学会総会 横浜 2021.12.7

国内研究会・口演

腎腫瘍に対する腎部分切除後の腎機能および機能的腎容積の長期的推移

大西健太, 宮本達貴, 山田 篤, 松本吉弘
第29回日本腎泌尿器疾患予防医学研究会 京都
2021.1.29

当大学における去勢抵抗性前立腺癌に対する化学療法の治療成績

大西健太, 宮本達貴, 山田 篤, 松本吉弘
第20回奈良前立腺研究会 奈良 2021.7.1

星ヶ丘医療センターにおける排尿自立支援一導入のすゝめ

松本吉弘, 宮本達貴, 大西健太, 山田 篤
奈良排尿ケアWEBセミナー 奈良 2021.7.8

超高リスクNMIBCに対するBCG膀胱内注入導入療法の再発・進展予防効果

宮本達貴, 大西健太, 山田 篤, 松本吉弘
第30回日本腎泌尿器疾患予防医学研究会 福岡
2021.7.15

TRAMPマウスにおける5-アミノレブリン酸の発癌予防効果の検討

大西健太, 宮本達貴, 山田 篤, 松本吉弘
第30回日本腎泌尿器疾患予防医学研究会 福岡
2021.7.15

間質性膀胱炎・膀胱痛症候群を疑った男性症例

松本吉弘, 宮本達貴, 大西健太, 山田 篤
IC meeting in 北河内 WEB 2021, 12.23

論文

脊髄髄膜瘤による神経因性膀胱患者に発症した膀胱扁平上皮癌の1例

前阪郁賢, 百瀬 均, 中濱智則, 山田 篤, 松本吉弘

泌尿器科紀要 67 (3) 103-107 2021.3

眼科

学会発表

ノカルジアによる結膜下膿瘍の2例

石本敦子, 佐々木香る, 中坪弥生, 藤原亮, 城信雄, 高橋寛二

第75回日本臨床眼科学会 福岡 2021.10.28-31

Ruis-Buckler's corneal dystrophyの幼少期角膜上皮びらんの対処法について

出口絵梨子, 大中恵里, 中坪弥生, 佐々木香る
第75回日本臨床眼科学会 福岡 2021.10.28-31

学会発表

重度片麻痺患者のトイレ動作に着目し上肢機能に介入した症例

高木太一, 小渡麻理子, 門川泰輔

大阪府作業療法士協会北河内ブロック事例検討会
web 2021.4.9

脳梗塞を呈した左下肢切断者に対して車椅子クッションを作成し車椅子乗車時間の延長を図った一例

近藤雅也, 山崎敦広, 土井隆治

大阪府作業療法士協会北河内ブロック事例検討会
web 2021.4.9

COVID-19 pandemic decreased ADL improvements among inpatients with stroke in Japan.

村上達典, 樋口由美, 上田哲也, 藤堂恵美子, 畑中良太, 上月 渉, 北村綾子, 玄 安季

World Physiotherapy Congress 2021 online
web 2021.4.9-11

強い術後疼痛の訴えにより膝関節可動域獲得に難渋した大腿骨内顆陥没骨折の一例

多久和良亮, 千葉一貴

第25回日本ペインリハビリテーション学会学術大会
web 2021.5.15

退院時における疼痛と身体機能の申告に解離のある人工膝関節置換術後症例の特徴抽出の試み

岡田紗也花, 多久和良亮, 植田耕造, 千葉一貴, 清水凱斗

第25回日本ペインリハビリテーション学会学術大会
web 2021.5.15

慢性腰痛を有した左脛骨高原骨折術後患者に対し運動療法と患者教育を行い自宅退院を目指した一例

富山柚果, 多久和良亮

第25回日本ペインリハビリテーション学会学術大会
web 2021.5.15

頸骨骨折後アロディニア様症状に対し免荷期間の理学療法により円滑な荷重開始に至った一例
丸山 香, 中嶋菜々華, 西本和平, 多久和良亮
第25回日本ペインリハビリテーション学会学術大会
web 2021.5.15

下肢優位の運動麻痺を呈した急性硬膜下血腫の一例一屋外独歩自立を目指して一

木下 栞, 浦上慎司, 川村知史

第33回大阪理学療法学術大会 web 2021.7.11

麻痺側のつまずきにより歩行自立が困難であった左ラクナ梗塞後の一例

奥村和紀, 早瀬裕之, 浦上慎司

第33回大阪理学療法学術大会 web 2021.7.12

弱視を既往にもつ左被殻出血症例に対する理学療法経験～体性感覚入力に着目して～

坊慎太郎, 松村彩子

第33回大阪理学療法学術大会 web 2021.7.13

TKA術後にPT拒否があった高齢認知症患者に対し, 環境面に介入した一例

富山柚果, 多久和良亮

第33回大阪理学療法学術大会 web 2021.7.14

移動形態に難渋した腰部脊柱管狭窄症術後患者一例

若野 剛, 小笠原峻

第33回大阪理学療法学術大会 web 2021.7.15

運動療法および動作のペーシングにより労作時呼吸困難が改善した間質性肺炎患者の一例

坂井玄弥, 嶋崎勇介, 白井淳史, 堀竜次, 中村孝人

第33回大阪理学療法学術大会 web 2021.7.16

足部の引っかかりと歩行恐怖心により歩行自立を阻害された脳出血一例

丸山 香, 西本和平, 松本拓也

第33回大阪理学療法学術大会 web 2021.7.17

ICTを活用した入院患者家族へのリハビリテーション進捗情報の提供

村上達典, 樋口由美, 上田哲也, 畑中良太, 上月

渉, 玄 安季, 横山遙香, 井戸田弦
リハビリテーション・ケア合同研究大会 兵庫
2021.11.18-19

当院回復期リハビリテーション病棟における外傷
性頸髄損傷者の実績指数の傾向

宮下 創, 小笠原峻, 中嶋菜々華, 稲村一浩,
日本神経理学療法学会学術大会 web 2021.12

当院回復期リハビリテーション病棟における外傷
性胸髄完全損傷者の実績指数の傾向

小笠原峻, 宮下 創, 中嶋菜々華, 稲村一浩
日本神経理学療法学会学術大会 web 2021.12

テント下脳卒中患者の静止立位時の左右足圧中心
位置に関連する要因—後向き横断研究—

植田耕造, 岡田洋平, 森岡 周
日本神経理学療法学会学術大会 web 2021.12

脳卒中後疼痛の痛みの性質による分類

浦上慎司, 大住倫弘, 松田総一郎, 井川裕樹, 壹
岐伸弥, 古賀優之, 田中陽一, 佐藤剛介, 植田耕
造

日本神経理学療法学会学術大会 web 2021.12

可変的な高強度の歩行練習により一定の歩行機能
の改善を得た脳卒中後症例

松本拓也, 植田耕造, 西本和平
日本神経理学療法学会学術大会 web 2021.12

ICTを用いた患者家族との情報共有が入院脳卒中
患者の生活機能改善に及ぼす影響

村上達典, 樋口由美, 上田哲也, 藤堂恵美子, 畑
中良太, 上月 渉, 北村綾子, 玄 安季
第8回日本地域理学療法学会学集会 web
2021.12

研究会・講演・講義

歩行を触診しよう

稲村一浩
枚方市理学療法士会神経系勉強会 オンライン
2021.4.21

関節運動療法

稲村一浩, 平木治朗

日本理学療法士協会 オンライン 2021.5.9

脊椎圧迫骨折の病態理解、評価及び治療
千葉一貴

枚方市理学療法士会運動器勉強会 オンライン
2021.5.25

脳卒中における起き上がり動作の評価と治療
坊慎太郎, 辻内名央

枚方市理学療法士会神経勉強会 オンライン
2021.6.16

当院における前十字靭帯再建術後理学療法
多久和良亮

枚方市理学療法士会運動器勉強会 オンライン
2021.6.22

姿勢制御の各要因を把握する必要性
植田耕造

株式会社リハテックリンクス オンライン
2021.6.25

離床とポジショニングの総論

辻内名央
日本理学療法士協会 オンライン 2021.7.3-4

整形外科疾患の離床とポジショニング
千葉一貴

日本理学療法士協会 オンライン 2021.7.3-4

脳卒中における離床とポジショニング

村上 萌
日本理学療法士協会 オンライン 2021.7.3-4

褥瘡患者の離床とポジショニング

山内 純
日本理学療法士協会 オンライン 2021.7.3-4

姿勢制御と注意機能

植田耕造
株式会社リハテックリンクス オンライン
2021.7.27

脊髄損傷の神経学的評価

小笠原峻

枚方市理学療法士会神経系勉強会 オンライン
2021.8.12

当院回復期リハビリテーション病棟における脊髄
損傷患者の退院支援

小笠原峻

枚方市理学療法士会神経系勉強会 オンライン
2021.8.19

当院における脊髄損傷者の実績指数の傾向

宮下 創

枚方市理学療法士会神経系勉強会 オンライン
2021.8.29

聴診

山本 准

枚方市理学療法会呼吸勉強会 オンライン
2021.9

ポジショニング

細川純子, 辻内名央, 中嶋菜々華, 山内 純, 小
笠原峻

看護部新人研修 対面 2021.9.9

症例報告・発表の仕方

植田耕造

大阪府理学療法士会第2回新人教育プログラム研
修会 オンライン 2021.9.26

当院における腱板修復術後の評価と治療

清水凱斗

枚方市理学療法士会運動器勉強会 オンライン
2021.9.28

認知症ケア 非薬物療法について

門川泰輔

APN主催 看護部ラダー研修 対面 2021.10.8

仙腸関節の特性

内村祐太

枚方市理学療法士会運動器勉強会 オンライン
2021.10.26

脳幹脳卒中後の姿勢定位障害に対する前庭機能に
着目した評価と介入

植田耕造

日本前庭理学療法研究会open conference 2021
奈良 2021.11.6

慢性呼吸不全患者の運動療法の再考

嶋崎勇介

日本理学療法士協会 オンライン 2021.12.11

コンディショニング・呼吸介助

嶋崎勇介

日本理学療法士協会 大阪 2021.12.12

脳卒中の合併症 呼吸・循環器系

辻内名央

枚方市理学療法士会神経勉強会 オンライン
2021.12.15

誤嚥性肺炎予防のポジショニング

辻内名央

APN主催 看護部ラダー研修 対面 2021.12.17

脊髄損傷の理学療法

宮下 創

阪名中央リハビリテーション専門学校 大阪
2021.9.10

脊髄損傷の理学療法

中嶋菜々華

阪名中央リハビリテーション専門学校 大阪
2021.10.22

脳血管障害の理学療法

松村彩子

阪奈中央リハビリテーション専門学校 大阪
2021.5.21

脳血管障害の理学療法

松村彩子

新潟医療福祉大学 新潟 2021.6.10

小児疾患の理学療法

松村彩子

新潟医療福祉大学 新潟 2021.2.19

脳血管障害の理学療法

稲村一浩

大阪医療福祉専門学校 大阪 2021.10-12

呼吸器疾患の理学療法

山本 准

清恵会第二医療専門学院 大阪 2021.7.2,19

脳血管障害の理学療法

辻内名央

阪奈中央リハビリテーション専門学校 大阪
2021.5.28

呼吸器疾患の理学療法

橋爪稚乃

清恵会第二医療専門学院 大阪 2021.7.13

呼吸器疾患の理学療法

嶋崎勇介

清恵会第二医療専門学院 大阪 2021.8.24,30

呼吸器疾患の理学療法

北村優友

清恵会第二医療専門学院 大阪 2021.9.1,8

言語聴覚療法

堀 竜次, 渋谷静英, 戸名久美子 (井下)

森ノ宮医療大学, 大阪 2021 前期期間中

チームリハビリテーション

堀 竜次, 渋谷静英, 戸名久美子 (井下)

森ノ宮医療大学, 大阪 2021 後期期間中

病理診断科

学会発表

Cutting balloon が拡張不全で終了した石灰化病変が、亜急性閉塞を起こし救命し得なかった1例—その機序の剖検的考察を踏まえて—

古田雄三, 中谷晋平, 杉谷味保, 大星真貴子, 倉岡絢野, 蘆田健毅, 菅原政貴, 杉山裕章, 松本 専,

大西 衛, 鳥井郁子, 木島祥行

第37回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会 Web開催 2021.10.9

論文

Development of Epidermoid Metaplasia of the Mucosa in Association with Esophageal Intramural Pseudodiverticulosis and Candidiasis
Shintaku M., Shintaku M, Torii I.

Case Rep Gastroenterol 15 (2) 709-714 2021.8

薬剤部

国内学会・口演

新型コロナウイルス感染症症例受入施設における薬剤師の役割

中藏伊知郎

第42回日本病院薬剤師会近畿学術大会 Web開催 2021.1.30

SGLT2阻害薬症例の介入の「悩みどころ」～心・腎保護作用をどう活用するか～

植田 徹

第42回日本病院薬剤師会近畿学術大会 Web開催 2021.1.30

がん医療に均てん化を意識した薬剤師としてのスキルアップ

大井隆広

第42回日本病院薬剤師会近畿学術大会 Web開催 2021.1.30

60歳以上の正常もしくは軽度腎機能障害患者におけるBody Mass Indexとバンコマイシンの初回トラフ値との関連

植田 徹, 中藏伊知郎, 北澤文章, 辻川正彦

第42回日本病院薬剤師会近畿学術大会 Web開催 2021.1.30

バンコマイシンのTDM～失敗症例を振り返って～

植田 徹

日本TDM学会 第60回セミナー Web開催 2021.3.20

正常または高値腎機能成人症例においてBody mass index(BMI) がバンコマイシンの薬物動態へ与える影響：単施設後ろ向き観察研究

中藏伊知郎, 植田 徹, 森 幸代
第95回日本感染症学会学術講演会, 第69回日本化学療法学会総会 横浜(現地+Web開催)
2021.5.7-5.9

イキサゾミブ/レナリドミド/デキサメタゾン
(IRd)療法と制酸薬の薬物間相互作用~IRd療法の抗腫瘍効果を減弱させる可能性~
北澤文章, 中山優子, 高良恒史, 佐原敏之, 辻川正彦
第31回 日本医療薬学会年会 Web開催
2021.10.9-10.10

予定入院患者を支援するための患者向け薬の動画制作の取り組みとその有用性
森 あやか, 北澤文章, 大橋浩子, 木立泰子, 乙名さおり, 山田真一, 辻川正彦
第31回 日本医療薬学会年会 Web開催
2021.10.9-10.10

ファビピラビルの尿酸値上昇に及ぼす影響とフェブキソスタットによる有用性の評価
植田 徹, 中藏伊知郎, 北澤文章, 辻川正彦
第31回 日本医療薬学会年会 Web開催
2021.10.9-10.10

脳卒中センターにおけるポリファーマシーの状況と薬剤調整の効果
福田裕子, 井岡瑞樹子, 伊藤里紗, 森あやか, 早崎浩司, 高橋 務, 北澤文章, 辻川正彦
第31回 日本医療薬学会年会 Web開催
2021.10.9-10.10

SGLT-2阻害薬の初期腎機能低下に及ぼすレニン・アンジオテンシン系抑制薬および利尿薬の影響
植田 徹, 浦嶋和也, 北澤文章, 辻川正彦
第15回 日本腎臓病薬物療法学会 学術大会 学術集会・総会 Web開催 2021.11.6-11.7

COVID-19軽症・中等症症例受入施設における薬剤師の役割
中藏伊知郎
大阪府病院薬剤師会 第1回 第12支部研修会
大阪 2021.3.18

二次救急医療施設での救急・集中治療領域における薬学的管理の実践
福田裕子
日本製薬 病院薬剤師WEBセミナー 大阪
2021.3.28

認知症および行動・心理症状に対する薬物療法
小山貴士
JCHO星ヶ丘医療センター 地域連携WEBセミナー 大阪 2021.10.27

薬剤師の視点を活かす!腎機能低下患者におけるDOACの投与設計
植田 徹
関西腎と薬剤研究会 第107回 Web開催
2021.11.17

中毒性副作用を回避するための抗パーキンソン病薬の投与設計
植田 徹
関西腎と薬剤研究会 第8回ワークショップ Web開催 2021.12.11

原著論文

軽症~中等症腎機能低下患者において血中濃度上昇によりアマンタジン中毒が惹起されたと考えられる2症例
福田裕子, 田中裕貴子, 森田貴子, 中永あやこ, 道下佳子, 中藏伊知郎, 北澤文章, 辻川正彦
医療薬学 47 (5) 264-271 2021.5

ロルラチニブの簡易懸濁法を用いた経口投与による早期治療が奏功した嚥下困難なanaplastic lymphoma kinase陽性肺腺がんの1症例
大井隆広, 北澤文章, 貝野裕也, 柿花美沙紀, 前野有紀, 坂野玲子, 中藏伊知郎, 中村孝人, 辻川正彦
日本病院薬剤師会雑誌 57 (12) 1386-1390
2021.12

著書

救急認定薬剤師と救急・集中治療領域における薬剤師の活動
中藏伊知郎
薬事新報 No.3193 7-13 薬事新報社 東京

2021

添付文書に記載されている腎機能の読み方を学ぼう

植田 徹, 浦田元樹, 浦嶋和也, 小泉祐一, 後藤愛実, 酒井孝征, 辻本雅之, 古久保拓, 山本和宏
腎薬ドリル「腎臓病薬物療法の知識・理論を臨床に結びつけるトレーニング」 29-37 じほう 東京 2021

コラム10 なぜ?? バンコマイシンの血中濃度が上がらないの?

植田 徹, 浦田元樹, 浦嶋和也, 小泉祐一, 後藤愛実, 酒井孝征, 辻本雅之, 古久保拓, 山本和宏
腎薬ドリル「腎臓病薬物療法の知識・理論を臨床に結びつけるトレーニング」 136-137 じほう 東京 2021

CKD患者の投与設計の基本を学ぼう

浦嶋和也, 浦田元樹, 浦嶋和也, 小泉祐一, 後藤愛実, 酒井孝征, 辻本雅之, 古久保拓, 山本和宏
腎薬ドリル「腎臓病薬物療法の知識・理論を臨床に結びつけるトレーニング」 54-68 じほう 東京 2021

栄養管理室

著書

カリウムにまつわるよくある誤解&ギモン (特集: 患者さんからの質問もドンと来い! 透析患者の食事 誤解&ギモン40)

東 由里

透析ケア 27 (1) 18-24 2021.1

看護部

学会発表

胸髄損傷オストメイトのストーマ脱出による血流障害を訪問看護師と皮膚・排泄ケア認定看護師が連携してケアを行った1例

木下千恵, 石濱慶子, 西浦絵理, 広田将司, 渡部嘉文, 鈴木 玲, 村田 賢

第62回関西STOMA研究会 WEB開催 2021.6.5

海綿状血管腫による脳出血で小腸パウチのセルフケア困難となった患者支援の一例

西浦絵理, 稲泉信行, 石濱慶子

第62回関西STOMA研究会 WEB開催 2021.6.5

大阪コロナ重症センターでの活動報告—ACPの重要性

八田綾子

第62回関西STOMA研究会 WEB開催 2021.6.5

COVID-19中等症受け入れ病院の現状

石濱慶子, 川田真理, 西浦絵理, 北井みち恵, 長谷川有美子

第62回関西STOMA研究会 WEB開催 2021.6.5

上部内視鏡検査前の水分摂取量が検査時間に及ぼす影響

中野 完, 大島玲奈, 木許仁愛, 福元亜里沙, 乾直美, 神谷香里, 小松 茜, 秋山美智子

第87回日本消化器内視鏡技士学会 兵庫県(神戸) 2021.11.6

医療支援室 (ME 室)

学会発表

除細動器のパッド仕様統一の取り組み

土井昌樹, 荒尾 正, 山下直樹

第31回日本臨床工学会 Web開催 2021.5.28-6.10

独立行政法人地域医療機能推進機構
星ヶ丘医療センター一年報 令和3年

発行日 令和4年12月31日
発行者 独立行政法人地域医療機能推進機構星ヶ丘医療センター
院長 細野 昇
〒573-8511 大阪府枚方市星丘4丁目8番1号
電話 (072)840-2641
ファックス (072)840-2266
URL:<https://hoshigaoka.jcho.go.jp/>



独立行政法人 地域医療機能推進機構
星ヶ丘医療センター